

建築技術2002年総目次

1月号 (No.624) 特集

コンクリート工場の「常識」を問う	監修：毛見虎雄	
序論 コンクリート工場の「常識」を問う	毛見虎雄	116
各論1 材料選定・計画	小林利充 + 中田善久	123
コンクリートに使うセメントにはどのようなものがあるのか		
川砂利はあるのか		
高性能AE減水剤はどのようなときに使うのか		
大臣認定はどのようなときに必要なのか		
品質基準強度とは何か		
強度不足が起きたらどうするのか		
流動化剤はどのようなときに使うのか		
各論2 調査計画	春山信人	131
細骨材の粒度分布が悪いと調査、ワーカビリティにどう影響するか		
なぜ、スランプ値の上限をねらうのか		
単位水量が10kg/m ³ 異なるとひび割れにどのように影響するか		
スランプがオーバーしたら、どうすればよいか		
空気量がオーバーしたら、どうすればよいか		
呼び強度を適切に選択するには		
調(配)合計画書でチェックする方法は		
塩化物物のチェックのしかたは		
各論3 施工上の注意事項	梅本宗宏	140
構造体コンクリートの強度管理ってどうするのか		
施工中のひび割れの発生原因と見分け方は		
コンクリートの数量を効率よく計算するには		
鉄筋で注意するポイントは何か		
型枠の脱型で注意することは何か		
各論4 打込み	笠井浩 + 神本良一	146
打込み中に降雨を受けた場合、どういった対策をとるべきか		
生コン車の配車ピッチはどのように計画するか		
コンクリート打止めの発注数量をうまく行うポイントは何か		
階段を打ち込むときに注意するポイントは何か		
勾配スラブがあるときはどのように打ち込めばよいか		
分離ってどういう現象なのか		
打込み高さが大きい部分を上手に打設するポイントは何か		
噴出し部分はどこで打ち込むのか		
各論5 コンクリートの運搬(ポンプ圧送)	中田善久	154
生コンプラントから購入するモルタルってどういうものか		
先送りモルタルはコンクリート構造体の品質にどのくらい影響するのか		
先送りモルタルはどのように処理すればよいか		
材料分離ってどういうものか		
コンクリート圧送施工技能士って打設のプロなのか		
コンクリートポンプの段取りに必要なことは何か		
ポンプはどのように選定するか		
コンクリートはどこから打ち始めるのか		
高強度コンクリートは圧送しやすいのか		
各論6 締固め	西田朗	162
バイブレーターの適切な使い方は		
バイブレーターを使うと、空気はどのように動くのか		
特に締固めで注意するポイントは何か		
締固め機具はどのように使い分ければよいか		
コールドジョイントの発生しない締固め方法は		
締固めの時間が不適切だと、どのような不具合が生じるか		
各論7 気配りの施工技術	加藤博 + 金子尚志	169
場所打ち杭の強度管理で注意すべきことは何か		

目地はどのように設ければよいか		
ひび割れが生じそうな部分は		
打込み前に行うべきことは何か		
ジェットヒーターの適切な使い方は		
コンクリートスラブの精度は		
バルコニーや腰壁では何に配慮するべきか		
逆梁を打設する際には何に注意するべきか		
止水処理はどうすればよいか		
窓まわりのポイントは何か		
屋根付近ってどうすればよいか		
各論8-1 新しいコンクリート技術 高性能コンクリート	藤井和俊	178
高強度コンクリートの調合はどのように決めるのか		
どのくらいの超高強度コンクリートが実用化されているのか		
高流動コンクリートを使用する際の注意点は		
CFTを施工するにはどうすればよいか		
中流動コンクリートってどのようなコンクリートなのか		
各論8-2 新しいコンクリート技術 新機能コンクリート	藤井和俊 + 中田善久	184
再生骨材およびそれを使用したコンクリートの品質は、普通のものと変わらないのか		
再生モルタルとはどのようなものか		
緑化コンクリートとその基盤としてのポーラスコンクリート		
とはどのようなコンクリートなのか		
結語 これからの大学におけるコンクリート教育	蟹澤宏剛 + 中田善久	188

2月号 (No.625) 特集

現場技術者「管理」マニュアル - 仕上げ編 -	監修：内藤龍夫	
総論 仕上げ工事の管理ポイントと品質管理体制	内藤龍夫	84
各論		
タイル張り工事	小川晴果	88
石張り工事	坪内信朗	100
外装パネル工事	矢野まこと	108
カーテンウォール工事	川岸弘	116
ガラス工事	野平修	124
建具工事	内藤龍夫	132
メンブレン防水・シーリング防水工事	松岡伸一	136
塗装・吹付け工事	中川輝雄	144
内装工事	沢口正彦	158

3月号 (No.626) 特集

新基準法に基づく基礎設計の検討例	監修：二木幹夫	
序論	二木幹夫	88
法改正の概要		
改正告示を踏まえた基礎設計の留意点	田村昌仁	90
基礎に使用する材料の規定	井上波彦 + 長谷川拓哉	102
検討例		
戸建住宅を対象とした基礎地盤の検討例		
スウェーデン式サウンディングで自沈層が認められた地盤の許容応力度と沈下の検討	田村昌仁 + 枝茂茂樹 + 人見孝 + 秦樹一郎	106
戸建住宅を対象とした基礎地盤の検討例		
布基礎および杭などを有する基礎の構造方法と構造計算	田村昌仁 + 若命善雄 + 植田静喜 + 平田茂良	112
地盤改良の検討例		
木村匡 + 時本和則 + 青木功 + 又吉直哉 + 根本恒 + 金子治		116

斜め荷重を考慮した地盤支持力の検討例	二木幹夫	123	貫と格子壁による伝統構法型住宅の設計例	山辺豊彦	166
擁壁の検討例	枝広茂樹 + 人見孝	128	6月号 (No.629) 特集		
荷重 - 沈下関係を考慮した基礎杭の許容支持力の検討例	木村匡 + 時本和則 + 根本恒 + 金子治	134	建築の緑化を考える		
統計的信頼性に基づいた試験による許容支持力等の検討例	田村昌仁 + 藤井衛 + 日比野信一 + 溝口栄二郎	140	緑化を考えるための視座		
建築物と地盤の相互作用を考慮した限界耐力計算による基礎構造の検討例	梅村美孝 + 東博之 + 渡辺一弘	146	都市の視野から見た緑化の可能性と今後の課題	尾島俊雄	84
液状化の検討例	二木幹夫	153	熱負荷低減と省エネルギーからみた建築の緑化の効果	梅干野晃	87
地盤アンカーの検討例	持田悟 + 富田知巳	158	緑化の技術的視点	今野英山	91
関連資料			緑化事例解説		
世界各国の建築基礎の技術規定と建築基準法	田村昌仁 + 加藤洋一 + 廣瀬智治 + 根本恒	160	都市のエコロジーを再現するステップガーデン		
4月号 (No.627) 特集			~ アクロス福岡	浅石優 + 佐久間謙 + 三坂育正	94
最近のスタジアムにおける計画と技術	監修 齋藤公男		生態系を組み込んだ都市のエコロジー創造システム		
~ FIFAワールドカップ2002を中心として ~			~ アミュゼ柏	浅石優	98
総論			生命の宿る環境づくりをめざして		
エクサイタブル・スペース	齋藤公男	44	~ 世田谷区深沢環境共生住宅	岩村和夫	100
スタジアムガイド【日本】	日本大学理工学部齋藤研究室		人々が行き交う複合施設を彩る「心に響く緑」の庭		
札幌ドーム < HIROBA >		56	~ アークガーデン	杉井明美	102
宮城スタジアム		60	自然とまち・プログラムにレスポンスした緑化計画		
新潟スタジアム < ビッグスワン >		64	~ シーホークホテル&リゾート	高原浩之 + 林友博	104
茨城県立カシマサッカースタジアム		68	20年の歳月を重ねた高層オフィスビルの屋上庭園		
埼玉スタジアム2002		72	~ 三井住友海上御茶ノ水ビル	西田正徳	106
横浜国際総合競技場		76	軒の先端まで芝を根付かせた草萐の切妻屋根		
静岡スタジアム < エコパ >		80	~ 賢島ミキハウス荘	水谷敦司	108
長居陸上競技場		84	自然に遷移する草屋根建築		
神戸ウイングスタジアム		88	~ 田貫湖ふれあい自然塾	安河内泰男	110
大分スポーツ公園総合競技場 < ビッグアイ >		92	都市の複合機能を内包した花と緑の丘		
東京スタジアム		96	~ 江坂公園	森山明	112
豊田スタジアム		100	屋上緑化による重量を有効に利用した環境型制震システム		
熊本県民総合運動公園陸上競技場		104	~ 六本木ヒルズ劇場棟	近藤豊史 + 早野裕次郎 + 城戸隆宏	114
考察			フランス式庭園をモチーフとした屋上リニューアル		
スタジアムの構造計画	岡田章 + 山本秀一	108	~ 帝国ホテル東京	植野紘 + 豊田幸夫	116
スタジアムの構造設計	佐々木直幸	116	植物を育む厚さ60cmのパスシブウォール		
鉄骨建方	小藤輝正 + 相沢尚	124	~ 水生生物保全センター	浅石優	118
スタジアムの膜構造	齋藤嘉仁	136	PC板底のストライプを引き立たせる緑の壁		
テンション材の設計と施工	水口茂 + 田川英樹	142	~ さいたまスーパーアリーナ	木村孝	120
スタジアムガイド【韓国】	安勝煥 + 黄基泰		周辺環境と調和した都市の再生と緑化		
ソウルワールドカップ競技場		148	~ 愛宕グリーンヒルズ	丸山英幸	122
仁川文鶴 (インチョンムンハク) 競技場		152	ふるさとの森 - 幼苗密植による潜在自然植生の再生		
水原 (スウォン) ワールドカップ競技場		156	~ 橋本郵便局	井上浩之	124
大田 (デジョン) ワールドカップ競技場		160	都心居住型マンション敷地内におけるビオガーデン		
全州 (ジョンジュ) ワールドカップ競技場		164	~ パークシティ市川	角田幸治 + 西尾新一	126
光州 (ガンジュ) ワールドカップ競技場		168	緑化のための設計・施工の基本事項		
大邱 (デグ) 総合競技場		172	緑化の設計・監理	西田正徳	128
蔚山文殊 (ウルサンムンス) サッカー競技場		176	緑化の材料・工法	野島義照	133
釜山 (プサン) アジアド競技場		180	緑化の施工管理	藤田茂	144
済州 (ジェジュ) ワールドカップ競技場		184	緑化の維持管理	藤田茂	148
考察			既存建築物を緑化する際の注意事項	前田正明	152
韓国のワールドカップスタジアム	渡辺邦夫	188	緑化のための基礎知識		
スタジアムマップ	日本大学理工学部齋藤研究室	198	緑化のための植栽・造園の基礎知識	興水肇	156
5月号 (No.628) 特集			緑化に向けた国土交通省の取組み		
「木造軸組工法住宅の許容応力度設計」の概説			環境配慮型庁舎と緑化	村田昇太郎	169
木質構造の構造設計			都市緑化行政の方向性	町田誠	170
~ 軸組構法住宅の構造設計について ~	坂本功	92	緑化材料の品質性能評価	植崎龍夫	171
許容応力度設計法の概要			7月号 (No.630) 特集		
法的な位置付けと設計ルート	河合直人	94	新世紀のRC構造を探る 超高層RC造の設計と技術	監修: 中田慎介	
許容応力度設計の概要と適用範囲	野口弘行	97	特集に際して	中田慎介	104
構造材料	安村基	100	超高層RC造をめぐる展望と予想される問題点	小谷俊介	106
荷重・外力の算定	五十田博	103	計画編		
鉛直構面の設計	村上雅英	106	事業者 (ディベロッパー) と居住者 (購入者) 側の要求性能		
ねじり補正係数と水平力の検討	宮澤健二	120	~ 平生進一 + 大内政男	110	
水平構面の設計	神谷文夫	125	超高層RC造の構造特性と構造計画	福沢栄治 + 前田祥三	114
水平構面の詳細設計と負担水平力に対する検定	神谷文夫	129	構造設計編		
柱脚柱頭接合部の設計	稲山正弘	132	超高層RC造の設計の考え方と全般的な注意	川端一三	124
基礎の設計	横谷榮次	135	高強度材料の性質	菅野俊介	128
木造軸組工法住宅の構造性能の認可を取得するには	鷺海四郎	140	NewRCプロジェクトの概要	勅使川原正臣	134
モデル計算			都市公園の超高層RC構造設計指針	井上芳生	140
③階建店舗併用住宅 (在来軸組工法) の設計例	岡本憲尚	144	NewRC以後 - 新しい高層・超高層RCの傾向	和泉信之	144
			高強度コンクリートの爆裂対策	森田武	150
			施工管理編		
			高強度コンクリートの特性と全般的な注意点	黒羽健嗣	154

高強度コンクリートの製造	並木哲	157	風を通す		
高強度コンクリートの施工	秋山文生	160	自然換気は省エネルギーにどれくらい効果があるか		
部材のプレキャスト(PCa)化の活用	河原慎治	164		近本智行	143
高強度鉄筋の施工標準	杉本浩一 + 藤生直人	167	効果的な通風輪道を形成するための通風設計の基本的な考え方は		
施工計画・構工法の検討	藤生直人 + 杉本浩一	171		山中俊夫	144
事例紹介			機械換気と自然換気はどのように併用すべきか	加藤信介	145
Wコンフォートタワーズ	鴉田隆 + 和泉信之	177	風による換気動力が弱いときパッシブ手法による換気効果を高めるにはどうすべきか	吉野博 + 李重勲	146
新川崎都市型住宅(1番館)	陣内浩 + 西川泰弘	184	風の流れは火災性状にどのように影響するか		
汐留H街区超高層棟	冨田知巳 + 秋重博之 + 沢村牧人 + 上田忠男	189		林吉彦 + 大宮喜文	147
幕張パークタワー	小多泰博 + 山本幸正 + 中川桂 + 河野文明	194	風は都市大気汚染にどのように影響するか	上原清	148
パークシティ大宮セントラルタワー		199	街区、公園緑地を通る風を計画するには	成田健一	149
	野口恭司 + 小田稔 + 河谷史郎		風を感じる, 聴く		
8月号(No.631)特集			心地よい風とは, 不快な風とは	桑沢保夫	151
風と上手に付き合う	監修: 田村幸雄 + 加藤信介		人間の体感温度は風や気流とどのように関わっているか		
総論: 風と建築				佐古井智紀	152
風と建築構造	田村幸雄	92	サッシや手摺の風切り音はどのようなメカニズムで生じるのか	加藤千幸	153
風と環境問題	加藤信介	96	サウンドスケープの考え方は風をどのようにとらえるのか	鳥越けい子	154
風と付き合うための一問一答			風を使う		
風を知る			風力発電の現状はどうなっているか	本田明弘	157
計画・設計に際して必要な気象データは何か。どのように集めるか(構造設計に関連して)	大竹和夫	102	ビル設置タイプの風力発電装置はどういうものか	丸山勇祐	158
計画・設計に際して必要な気象データは何か。どのように集めるか(環境設計等に関連して)	石原孟	103	防風機能を持つマイクロ風力発電システムとはどういうものか	野々村善民	159
基準風速はどのように定められているか	松井正宏	104	風を生かした設計事例		
近年, 台風被害はどれくらいの頻度で生じているか。最大風速はどこまで見込めばよいか	植松康	106	幕張メッセ北ホール	渡辺邦夫	160
損害保険は風災害とどう関わっているか	川口正明	107	空港管制塔	関祥之	162
設計用再現期間は何を基準に設定すればよいか	喜々津仁密	108	鉄骨造海浜展望タワー	木原硯美 + 國津博昭	164
竜巻やダウンバーストは設計でどこまで考慮しておくべきか	岩谷祥美	109	明治大学リビティタワー	近本智行	168
風洞実験はどういう場合に実施するか。風洞実験で具体的に何がわかるのか	西村宏昭	110	アーベインリビエ清水	野橋龍吉	170
流れの数値シミュレーションは風洞実験や実測とどれくらい合っているか(荷重評価に関連して)	田村哲郎 + 近藤宏二 + 野澤剛二郎	111	9月号(No.632)特集		
流れの数値シミュレーションは風洞実験や実測とどれくらい合っているか(環境問題に関連して)	持田灯 + 白澤多一	112	接合部のデザインと力学	監修: 金箱温春	
風に耐える			総論		
風荷重はどのように計算するか	奥田泰雄	115	接合部の構造デザイン	渡辺邦夫	80
速度圧はどのように求めればよいか	須田健一	116	接合部の力学	金箱温春	82
風圧係数はどのように求めればよいか	日比一喜	118	接合部の法規と規準	松原正安	86
構造骨組用水平風荷重を算定する際のポイントは何か	浅見豊	120	基礎編		
構造骨組用屋根風荷重を算定する際のポイントは何か	上田宏	121	木造の接合部	山辺豊彦	90
外装用風荷重を算定する際のポイントは何か	川端三朗	122	鉄骨の接合部	金田勝徳 + 向秀元	97
建て込んだ市街地内の建物の風荷重をどう考えるか	丸山敬	123	RCの接合部	新谷真人	102
風を制する			PCおよびケーブルの接合部	長谷川一美	106
制振構造で風荷重を制御するための基本的な考え方は	北村春幸	125	異種部材の接合部	金箱温春	110
法隆寺の五重塔は, 度重なる台風になぜ耐えられたか	柴慶治 + 嶋田健司	126	実践編		
高層ビルが風によって揺れやすいのは本当か	河井宏允	128	【鉄骨】		
風直角方向振動, 渦励振, 抜け振動, 空力不安定振動はどのような現象か	谷池義人	130	鉄骨折版を利用したスラブの接合部デザイン / 天野製薬岐阜研究所	梅沢良三	116
GPSシステムにより建築物の風応答はどこまで正確に把握できるか	吉田昭仁	131	機械加工部品を用いた接合部デザイン / 熊谷ドーム + 鳥取フラーパーク + モエレ沼公園ガラスのピラミッド	梅沢良三	118
風を防ぐ			鉄板スラブと柱, 壁の接合 / 江山閣	佐々木睦朗 + 満田衛資	120
建築物の周辺では, どのような気流が生じているか	高橋岳生	133	トラスの接合 / 富山県総合福祉会館	渡辺邦夫	122
建築物の周辺の不快な風(ビル風)はどうすれば予防できるか	中村修	134	建築的構造部材としてのフラットバー(FB-9×50)の接合 / ナチュラルイルミネーション	名和研二	124
環境アセスメントでは, 風の影響をどこまで予測し, 対策を立てる必要があるか	藤井邦雄	135	軽量形鋼の接合『半端なもたちのために』 / 半建築	芝川豊	126
植林はどこまで風を弱められるか	佐瀬勲紀	136	ロッドの接合 / 花と緑の文化館	今川憲英 + 馬上友弘	128
厨房排気口からの排気は周辺にどのように伝播するか。近隣トラブルを防ぐには	小林信行	137	鋼板耐震壁 / 淡路町の家	大賀成典	130
施工現場での風による事故を防ぐには(建築物に関連して)	出口清孝	138	【RC】		
施工現場での風による事故を防ぐには(橋梁等に関連して)	大幡勝利	139	フラットスラブ / 植木医院	徐光 + 小瀧和子	132
グリーンベルトは都市防災上どのような効果があるか	大岡龍三	140	【RC+S】		
飛砂, 雪の吹きだまりはいかにして防ぐか	富永禎秀	141	ハイブリッドRC構造の接合部デザイン / 葛飾やすらぎの郷	梅沢良三	134

.....今川恵英 + 山本憲治 + 本間淳	146	搬送設備西田文明 + 平沼和広	165
木造の接合部と伝統仕口 / 倫理研究所富士高原研修所		特殊設備西田文明 + 西山光佳	170
.....岡村仁	148			
マッシブホルツ / NW-common	150	12月号 (No.635) 特集		
木造偏心トラス / 岐阜県立森林文化アカデミー 森の情報センター		性能による防火設計の行方	監修: 長谷見雄二	
・森の工房	152	巻頭言		
金物の単純化 / ハウス・サイコ	154	性能による防火設計の現状と可能性長谷見雄二	112
製材と合板の複合梁 / 八代市立高田あけぼの保育園		特別寄稿		
.....金箱温春 + 佐久間拓	156	環境に調和する建築と防災設計菊竹清訓	116
LVLのアーチ / Plywood Structure-03		第 部 性能規定の現状と今後		
.....今川恵英 + 酒田耕 + 小澤雄樹	158	大規模プロジェクトへの性能規定の適用柏尾栄	120
【紙】		大規模で複雑な構成の建築物への性能規定の適用赤司博之 + 齋藤義明 + 森森俊	126
ペーパーハニカムによる三角格子構造のジョイント / ねむの木美術館	160	中小規模ビルへの性能規定の適用鈴木貴良	130
.....佐々木直幸		伝統木造土壁による防火・準耐火構造の開発		
【ガラス】		- 性能規定のもとでの歴史的町並みの再興の試み -安井昇	134
ガラスの接合	162	法改正に伴う防火材料評価の現状と動向棚池裕 + 田坂茂樹	138
.....アラン・バーデン		性能規定の運用状況編集部編	142
		防災コンサルタントの役割中島秀男	144
		第 部 防火対策技術の現状		
10月号 (No.633) 特集		火源と火災性状原田和典	146
パッシブってなんだろう	監修: 小玉祐一郎 + 南雄三	耐火設計		
1. パッシブってなんだろう		耐火構造の性能規定化と新しい構造形式鈴木弘之	150
パッシブデザインの系譜と展望小玉祐一郎	耐火構造の性能規定化と新しい構造材料河野守	154
知ってるつもりで速くにあるパッシブ南雄三	新しい区画部材の可能性村岡宏	158
対談 パッシブは建築計画原論である!小玉祐一郎 + 南雄三	実務でのルートB適用のポイントと設計の可能性土屋伸一	162
日本のパッシブソーラーの歴史南雄三	避難設計		
2. パッシブが主流になる?		煙制御の計画 - 煙制御に関わる予測計算 -久次米真美子 + 田中啓義	166
次世代省エネルギー基準とパッシブソーラー坂本雄三	避難安全検証法による排煙設計法森山修治	171
次世代省エネルギー基準のパッシブ補正南雄三	災害安全のバリアフリーの考え方志田弘二	174
地場・伝統の家づくりの基盤としてのパッシブ技術澤地孝男	消防総プロの概要と総合的防火性能評価関沢愛	178
パナキュラーデザインに学ぶこと < 屋久島環境共生住宅のデザイン・プロセスから >岩村和夫	実務でのルートB適用のポイントと設計の可能性林広明	182
日本型パッシブデザインは有り得るのか南雄三	結語 性能設計は安全な建築物をつくり得るか		
3. パッシブ住宅のQ&A		性能設計の落とし穴三村由夫	186
どこまでできるかパッシブ計算武政孝治	安全の総合評価は可能か青木義次	188
外断熱はそのままパッシブになるのか関口高正			
床下空間はパッシブ効果をもたないのか本間義規	特別記事		
温暖地で自然換気は可能か福島明	建設業におけるCALS/ECへの取組み ポータルサイト		
ハイブリッドソーラーハウスはパッシブなのか岡本康男野呂幸一	207	
エアサイクル住宅はパッシブ効果なのか野崎進	本格的に運用が開始した建材情報システム < KISS >編集部編	214
クールチューブの効果はいかほどか石原修	エコセメント 都市ごみ焼却灰を主原料とした新種のセメント伊藤弘樹	176
断熱90%, パッシブ10%というが本間義規	「建築基礎構造設計指針」改定の概要		
パッシブ住宅は売れるのか落合俊也加倉井正昭 + 青木雅路 + 桑原文夫		
自然光を上手に利用するには海宝幸一梅野岳 + 茶谷文雄 + 渡部一弘	166	
4. パッシブ部材		建築に利用される「光触媒」本橋健司	195
蓄熱部材尾嶋末男	集合住宅用遮音床材の現状と性能表示編集部編	224
開口部におけるガラスのパッシブ特性池内清治 + 木下泰斗	スラブ構工法の種類と選択編集部編	230
開口部における日射遮蔽部材山村秀義	伊東市「東海館」保存改修工事について		
暖房 (水床暖房)前田誠一	第1回 東海館の保存計画と意匠編集部編	236
屋根緑化・屋根枕 / 花枕福沢敬 + 成澤憲一	第2回 東海館の構造と耐震改修工事杉山英男 + 菊間憲生 + 吉永光郎	202
5. パッシブデザイン住宅		免震構造をめぐる最近の話題可児長英	198
北海道 / ローテク, ローメンテで地域生産が可能な住宅づくり鈴木大隆	木造軸組工法住宅の許容応力度設計 / 柱・横架材の設計大橋好光	174
新潟 / 通風輪道を確認し陽だまりの空間をもたらす光庭野澤繁	シックハウス対策 ~ 健康な住まいづくりのための素材選択とプランニング高橋元	178
神奈川 / RC造外断熱によるローコストの100%パッシブ住宅海野健三	既存鉄筋コンクリート建築物の劣化現象と診断技術佐藤紀男	198
静岡 / バイオクリマティックデザインにおける通風計画松原道剛	建築界におけるISO9000s・14000sの現状と動向 (その6)編集部編	206
沖縄 / アクティブでもパッシブでもないナチュラルな住宅福村俊治	「山留め設計施工指針」改定の背景と概要		
.....	宮崎祐助 + 丸岡正夫 + 石井雄輔 + 大西靖和		
11月号 (No.634) 特集	青木雅路 + 桂豊 + 三宅紀治	224	
現場技術者「管理」マニュアル 設備編	監修: 内藤龍夫	これからの公園施設高橋信行	241
序論		「階段の魅力」「階段は面白い」阿部寧	178
建築設備の歩み内藤龍夫	住宅の基礎・地盤補強工法の概要藤井衛 + 編集部	182
総論		シロアリから家を守るには鈴木憲太郎	209
建築設備工場の品質管理田中勝彦	日本におけるシックハウス対策塗料についての調査と今後の展望熊野康子	216
各論		屋上利用の機能床防水長田雅夫	222
空気調和設備三瓶剛	給排水管の劣化と更新技術下田邦雄	190
換気設備三瓶剛	駐輪場管理システムと設備機器の動向内田勉	194
給排水衛生設備田中勝彦			
電気設備田尻陸夫			
防災設備三瓶剛			
自動制御設備上村智之 + 森保一			

構造空間と免震技術		耐火設計	中川健太郎 + 池田憲一	38
シェル・空間構造の制振・免震・減衰	二宮清志	構造モニタリング	中川健太郎 + 岡田敬一	40
住宅免震工法の動向	編集部編	環境・エネルギー計画	加藤義弘 + 坂本健一 + 本間康雄	42
床暖考	鶴田伸介	ビル管理システム	坂本健一 + 本間康雄 + 加藤義弘 + 小村勝広 + 後藤正幸	48
連載		施工計画	鞍橋利之 + 加藤喜久 + 花井伸司 + 比谷崇	50
architectural design		Research Commons	高木勇夫	52
日本科学未来館	日建設計・久米設計設計共同企業体	告天舎	C・E・M椎原総合設計	56
可能性の建築	櫻井潔	有機体的建築として	椎原毅	62
建築計画	吉村憲	伝統工法と現代構法を活用した架構空間	田原賢	66
外装計画	吉野繁	飯田高羽合同庁舎		
構造計画	科学技術最先端と建築構造技術最先端の融合	原広司 + アトリエ・ファイ・桂設計設計共同体		
環境計画	常木康弘 + 鳥井信吾	国土交通省関東地方整備局		20
異分野の専門家とのコラボレーション	小玉敦 + 織間正行	飯田高羽合同庁舎の詳細	原広司	26
施工監理	山根格	飯田高羽合同庁舎の構造計画	金箱温春	40
トータルテクニカルセンター本館棟	須田豊	新日本グランディ本社ビル		
3層構成を外観に表現する	日建設計大阪	山本・堀アーキテクト + ユニットエヌ設計工房		46
安心・快適・ダイナミックな空間「PCによる箱構造」+「免震独立柱」	陶器浩一	敷地特性を生かした働くための場所づくり		
「窓を巡って」	坂牛卓	山本圭介 + 堀啓二		52
連窓の家 #1	坂牛卓 / O.F.D.A.アソシエイツ	空間に適したハイブリッド構造	徐光 + 神野昌也	57
連窓の構造 #1	連窓の縁をたどる地震力	北海道立北方建築総合研究所	北海道建設部建築整備室	
連窓の家 #2	坂牛卓 / O.F.D.A.アソシエイツ	+ 中原・アトリエブク + 柴滝IV		12
連窓の構造 #2	連窓のスリットを構造的に一体化させる工夫	目に見えないものに流れて建築の形を与える	加藤誠	14
連窓の家 #3	坂牛卓 / O.F.D.A.アソシエイツ	構造計画	金箱温春	32
連窓の構造 #3	在来軸組工法 + 大組みプレスによる架構	ローエネ, ローテク建築への挑戦 - 建築環境グループの取組み		
熊本県運転免許センター	日本設計九州支社	自然光利用	鈴木大隆 + 福島明 + 月館司	35
開かれた公共施設	田代太一 + 後藤規宏	鋼板外装断熱システム	鈴木大隆 + 廣田誠一	38
構造計画 / フレキシブルな美しい構造架構		パッシブ換気と暖冷房システム	月館司 + 福島明	40
防災計画 / 吹抜け空間の実現のために	許斐信三 + 今林光秀	防災計画	土屋伸一	42
環境計画 / 自然と共生する建築	富松太基 + 今林光秀	ポーラ美術館	日建設計	12
きらめき広場・哲西	小野建築設計事務所	箱根の自然環境と対峙する光の美術館	安田幸一	26
「きらめき広場・哲西」への想い	深井正	自然・市民との対話型アセスメントの実施	齋藤洋	30
やわらかな集いのステーション	井ノ原勝 + 堀田佳一	構造計画	浅野美次 + 山本裕 + 石田大三	32
大屋根の構造	河原敏郎 + 野田範昭	ポーラ美術館の「ガラス」	Hugh Dutton	34
大屋根平滑葺工事概要	吉原隆孔	ガラストップライト	横田暉生	36
NHK放送技術研究所	松田平田設計	環境を最大限に利用した設備計画	長谷川蔵	38
都市計画的特徴について	高度利用と地域との共生の両立	展示と保存を両立させる展示照明計画	豊久将三	40
夢の実現に向けて	武田勤 + 林和樹	特殊プレコン技術	神成健	42
構造計画 / 品質および精度管理	稲泰徳	大屋根設計	松村大吉	44
自然換気システム	加藤勝博 + 武田勤 + 林和樹 + 岩瀬静夫	すり鉢工法	黒崎信之	46
自然換気による省エネ効果の検証	林和樹 + 岩瀬静夫	コウツキキャピタルウエスト	日建設計	54
設備計画	高橋修一 + 照沼繁	極細粒の硝子タワー	安田幸一	58
クリーンルーム	高橋修一	2つの顔を持つ構造計画	原田公明	64
音響室特性	横山一朗 + 加藤勝博 + 織田慎一 + 林和樹	武蔵大学8号館	内田祥哉 + 集工舎建築都市デザイン研究所	12
電波障害対策	判治敏市 + 加藤勝博 + 林和樹	長寿建物の条件	内田祥哉	26
施工計画	小原敏彦 + 青木弘光	大学の骨格となるオールPC架構	近角真一	28
湊町リバープレイス		構造計画	長谷川一美	31
大阪市住宅局管轄企画課 + 安井建築設計事務所		空調計画	高間三郎	38
大阪ミナミの再生	岡本弘之 + 渡辺一郎	PC工事	亀尾保	40
構造計画 - 建築と土木の融合を目指して		造園計画	江木剛吉	42
施工計画 - 建築と土木の工事が輻輳する困難を乗り越えて	志村敦 + 森高英夫 + 尾上清治	求道会館	武田五一	44
空調計画 - コンパクトに蓄えて大きく使う	森高英夫 + 尾上清治 + 川井裕基	求道会館の再生	近角真一	48
照明計画	山田祐三 + 坂東功一	力の流れを視覚的に表現	長谷川一美	52
スタンディングホール設備	山崎真沢	求道会館の修理工事における「構造補強」と「保存のための整備」	渡邊保弘 + 石川秀樹	53
外構照明計画	伊藤圭一	修復された求道会館と武田五一	足立裕司	56
湊町リバープレイス植栽計画のコンセプト (外構計画)	渡辺一郎 + 長谷川弘道	山望苑	佐々木設計事務所	58
慶應義塾大学日吉新研究室棟 (来往舎)	清水建設構設計本部	住宅でもあり施設でもあること	佐々木龍郎	64
「交際」する空間	当麻茂尚	Multi-disciplinary designの一步	小栗新	68
全体計画	西野和夫 + 吉田郁夫	家具計画	藤森泰司	70
外装計画	木田由利夫 + 吉田郁夫	照明計画	角館政英 + 内藤真理子	73
内部計画	吉田郁夫 + 志村美治 + 代田哲也	INTER VIEW これって、だれ	内藤廣	12
外構計画	吉田郁夫	ちひろ美術館・東京	内藤廣建築設計事務所	16
構造計画	北村佳久 + 中川健太郎	時間と記憶の継承	吉田多津雄	26
		構造システムを共通化すること	岡村仁	34
		施工計画	大川郁夫 + 松永茂美 + 鮫島敏弘	36
		九谷焼窯跡展示館	内藤廣建築設計事務所	38
		時を繋ぐ一つの景色	太田理加	44
		斜面に立つ鉄骨ラチスシェル	岡村仁 + 泉圭一	50
		住居No.22	内藤廣建築設計事務所	52
		形綱によるスリムな構造フレーム	蛭田和則	62

近代建築史の陰に	杉山英男	これからのコンクリート技術	濱田勝	167
第25回 庄内地震と木造建物の構造改良	226	温暖地の断熱構造を考える	澤地孝男	187
第26回 庄内地震と木造建物の構造改良 (その2)	188	インターネット	本橋健司	207
第27回 庄内平野と庄内地震 (その1)	210	維持保全と耐震改修	広沢雅也	181
第28回 庄内平野と庄内地震 (その2)	215	現場のIT化	永富英夫	189
第29回 庄内平野と庄内地震 (その3)	216	建築技術の使命	逸見義男	215
第30回 庄内平野と庄内地震 (その4)	226	役割と責任	萩原忠治	177
第31回 伊藤為吉	262	うその代償	舛田卓哉	169
第32回 陸羽地震と秋田仙北地震 (その1)	206	建築技師の悩み	末松茂正	201
第33回 陸羽地震と秋田仙北地震 (その2)	196	建築の長寿命化をめくって リファイン・コンバージョン		
第34回 湖北と姉川地震 (その1)	228		吉田倬郎	181
第35回 湖北と姉川地震 (その2)	212	心のマネジメント	中田慎介	193
第36回 湖北と姉川地震 (その3)	212			
あの技術...そして今		ものづくり最前線		
第6回 DEMOSの一貫計算プログラム	滝野文雄	第1回 機能を集約化したクリーンファクトリー		176
第7回 外断熱	向野元昭			
第8回 ファイバーコンクリート	岡本直	OVERSEAS TOPICS		
第9回 外壁カーテンウォールのオープンジョイント	鶴田裕	建築文化遺産の修復に対する品質保証システムの適用		201
第10回 鋼管スペースフレームのシステム化	岩田衛	FEMモデルによるストラスプール大聖堂の地盤沈下の影響評価		
第11回 スリット式耐震壁	菅野忠	ほか		169
第12回 建築施工ロボット	吉田哲二	歴史的建築物の補修 ルーマニア, Banatul Museum		189
第13回 アスベスト	遊佐秀逸	オランダ's Hertogenbosch駅プラットフォーム屋根構造の復旧ほか		209
第14回 液状シール材・RC中層プレハブ住宅の防水材	奈良利男	中国におけるコンクリート充填鋼管アーチ橋の展開ほか		183
	202	アデレードコンベンションセンターの再開発ほか		191
第15回 地盤ばね	野嶋治	シドニー、ジョージストリートのハイテクビル		217
第16回 太径鉄筋とその接合技術	矢部喜堂	鉄筋の腐食が付着強度に及ぼす影響		179
第17回 水族館	鶴田裕 + 加納恒男	コンクリート構造の非鉄補強法再考		171
		メルボルン博物館		203
有限要素法早わかり	市橋重勝	ガラスの吊り屋根構造		183
第1回 有限要素法について	216	デンマーク、ユトランドの新空港ビル		195
第2回 有限要素法とマトリクス代数	180			
第3回 連続体の境界値問題と数値的離散化	200	ザ・ボックス (書評)		
第4回 重みつき残差法: 連続試験関数の利用法	219	連戦連敗 / 安藤忠雄著	蜂屋景二評	205
第5回 微分方程式の近似解と試験関数の利用	192	バックミンスター・フラーの世界 / ジェイ・ボールドウィン著		
第6回 微分方程式の近似解と試験関数の利用 (その2)	205	/ 梶川泰司訳	岡田章評	173
第7回 微分方程式の近似解と試験関数の利用 (その3)	205	住宅 日常の詩学 / 坂本一成著	高田典夫評	193
		住宅をつくるための「住宅基礎の地盤」がわかる本 / 直井正之著		213
建築構造用語辞典 - 開かれた建築言語		リアリテ・ル・コルビュジエ / 富永讓監修	鈴木毅評	187
.....(社)日本建築構造技術者協会関西支部建築構造用語集編集委員会		近代の神々と建築 / 五十嵐大郎著	藤原惠洋評	195
第1回 【震度】、【マグニチュード】、【液状化】	240	Visual Architecture 「魅せる力学」		
第2回 【剛性】、【偏心】	214	/ 渡辺邦夫 + 新谷真人 + 金箱温春監修	大氏正嗣評	221
第3回 【制震】、【免震】	220	都市 この小さな惑星の / リチャード・ロジャース著	新居千秋評	183
第4回 【減衰】、【ダンパー】	260			
第5回 【ラーメン】、【ブレース】	200	横浜みなとみらい121 - 創造実験都市 -		
第6回 【共振】、【固有周期】	164	/ みなとみらい121, 新居千秋都市建築設計編	川向正人評	175
第7回 【弾性】、【塑性】	238	建築の構造設計 / (社)日本建築構造技術者協会編	青木繁評	207
第8回 【構造設計】、【性能設計】	210	現代建築の造られ方 / 内田祥哉著	青木義次評	187
第9回 【耐震診断】、【耐震補強】	210	ザ・ソイル [] / 藤井衛 + 田村昌仁 + 若命善雄 + 伊集院博著	茶谷文雄評	199
住宅をめぐるダイアローグの往復書簡「言説空間」のスケッチ	篠原一男編	TECHNICAL View		
第1回 返書 形式性のバイパスを通り抜けるもの	坂牛卓	免震・制震構造および装置		
第2回 返書 大きな建築と小さな住宅	206	長周期建物の屋上防災用水槽を流体式制振装置に	87	
論叢 内と外についての私的論叢	211	交通振動を低減する制振装置を3階建住宅に搭載	89	
第3回 返書 シーザー・ペリへのレスポンス	246	屋上緑化による荷重増加を有効活用する制震システム	53	
論叢 建築と都市: 時間と空間の多孔性	248	超高層RC集合住宅向け複合制振システム	57	
論叢 住宅とOXYMORON	254	ハイブリッド支承を採用した高層免震マンション	51	
第4回 論考 The Long-Term Impact	186	大変形に対応するレール長2,140mmの転がり免震装置	27	
第5回 論叢 建築を巡る「時間」そして固有文脈	188	損傷制御設計に基づく木造住宅用制振ダンパー	75	
- デザインゲームにはリセットボタンは存在しない -	240	粘性系, 粘弾性系制振ダンパー用解析ツール	61	
第6回 論叢 仮題としての「住宅」, またはさまざまな空間	240	免震構造を採用したPCa・PC造の事務所ビル	74	
の名について	200	全方位型免震システムでの新たなストッパーの開発	69	
第7回 論叢 空間と力	228	制震テープで大地震に対する建物変形を半分に低減	83	
第8回 論叢 建築と言説に関する断章	228	旧銀行の復元ファサードを持つ免震集合住宅を実現	101	
		世界最高の高さ135mの超高層免震集合住宅の上棟	101	
一言居士	199	デザイン性と耐震性を確保するガラスの制振壁	82	
想像力		高圧面で使用可能なコンパクト免震装置	97	
		制振ダンパー量を簡便かつ効果的に配置計算	101	
		耐震改修		
		粘弾性ダンパーと炭素繊維補強を併用した耐震補強		95
		粘弾性体のエネルギー吸収による木造建物の制震補強		97

鋼管コッターを活用した耐震補強工法	67	新型埋設型柱工法の開発で高耐久性・低コストを実現	65
デザインフレームで居ながらできる耐震改修	73	携帯端末を現場巡回業務・管理業務を効率化	71
工事騒音や振動を抑えた中間階震動工法を実施	77	解体したコンクリート廃材をその場所で躯体に再利用	78
ブレース形状の制震構法を小学校の耐震改修に適用	79	RC梁の設備配管用貫通孔を端部に設ける技術	85
仕口ダンパーを活用して京町家の再生・保存に貢献	87	機械式定着により柱梁接合部の配筋を簡素化	89
構造		鉄筋をがっちり組立 ワンタッチ結束金具	91
柱SRC + 梁SIによる中低層建物向け混合構造	91	材料・工法	
次世代コンクリート新素材を橋梁建設技術に適用	103	部品を簡素化・一体化した低コストの新システム天井	101
飛来衝撃物などに対するエンジニアリング技術	55	バリアフリー住宅に対応した遮音等級5の高遮音の薄畳	105
入力地震動を迅速に設定する設計支援システム	59	完全ノンフロンと高い断熱性能を両立した断熱材	109
クサビの打込みにより、木で木を締める追締め金物	81	高炉スラグを100%リサイクルした透水性舗装平板	111
超高強度コンクリートによるRC造56階集合住宅	58	生物が息可能な環境配慮型コンクリート	113
地盤 - 建物の動的相互作用の影響を自動計算	39	ヒートアイランド現象を低減する舗装用ブロック	113
大臣認定を取得した新世代の構造設計システム	67	ガラを現場内で加工するコンクリートリサイクル	65
嵌合接合により耐震性を向上する接合法	77	長距離ポンプ圧送可能な高強度軽量コンクリート	75
超高層RC造集合住宅に適したPCaPC梁の開発	59	遮音・耐火性能を両立する柱耐火被覆・遮音壁複合工法	79
非埋込み形SRC柱脚の引張性能を一段と向上	75	塗膜防水材による斜め壁用のタイル張り工法	79
限界耐力計算プログラムで国土交通大臣の認定を取得	61	躯体と機械的一体化する型枠兼用断熱材	85
経済性を追求した露出型固定柱脚工法	65	結露防止・省エネ性能に優れた外断熱PCカーテンウォール	13
大地震時に効果を発揮する「減震基礎構法」の開発	67	剥落防止効果に優れたタイル下地用軽量モルタル	23
構造設計支援システムで新たに大臣認定を取得	79	中空波型ボイドスラブ型枠を実物件に適用	27
任意平面形状建物の一連構造計算プログラム	81	軽量なフラット屋根を実現する断熱防水工法	35
直感的に耐震性能を把握できる構造解析システム	83	耐水性発泡浮床緩衝材を用いた湿式浮床工法	41
大規模木造建築を鉄筋接合2方向ラーメン構造の技術	53	免震建築専用のエキスパンションジョイント	69
プラント施設の地震リスク評価システムの開発	69	消音性と通気性を改善した消音換気スリーブ	83
液状化を考慮できる地盤の簡易地震応答解析システム	93	常温でガラス膜を生成する超耐候性コーティング剤	89
躯体概算数量計算機能を持つ構造計算システム	95	清掃工場で発生する溶融スラグを構造材料に適用	73
高耐力壁で壁高さ3.1mを増したスチールハウス工法	91	引張強度590N/mm ² 級BCP440B, Cの大臣認定取得	77
現場打設の型枠を削減するプレキャスト耐震壁	87	低コストで信頼性の高いタイル剥落防止技術	83
基礎・地下構造・地盤		超高強度コンクリート材料性能評価を取得	85
パイルド・ラフト基礎設計技術を実用化	63	テレビゴースト防止電波吸収PCa板を開発	87
工期短縮、コスト低減を実現する地中連続壁工法	65	断熱材打込みの高性能CICカーテンウォール	89
膨張性固化材を用いた液状化対策工法	67	外装兼用電波吸収フレイトタイルを共同開発	91
環境保護に優れた真空圧密による地盤改良工法	69	化学物質の発生を抑えた半導体・工場向け塗料開発	93
大径化、高速化を実現する深層混合処理工法	19	光触媒セルフクリーニングガラスの共同開発に成功	101
建入れ精度が優れた深層混合改良工法	73	耐火性に優れた150N/mm ² 級高強度コンクリートを開発	62
沈下予測・制御技術で合理的な建築基礎を実現	54	丸セパレーターからの漏水を完全に抑えたPコン	87
土壌ダイオキシン簡易分析サービスでコスト削減	95	遮音電気式床暖房システムを開発・マンションへ展開	89
排出泥土を大幅に低減したソイルセメント柱別荘工法	71	溶接不要な鉄骨接合用ワンサイドボルトで認定を取得	75
土壌を使い大気浄化を行うシステムの活用化を確立	73	「乾式キャスト工法」でPC板目地の意匠性を向上	81
静的締固め砂杭工法で新たに技術審査証明書を取得	49	廃ガラスをリサイクルした電磁波吸収型建材を開発	97
低気温下における効率的な浄化を可能とした浄化方法	50	コンクリートの引張強度を増加させる混和剤の開発	77
混気ジェットを用いて油土壌汚染を浄化するシステム	51	超高強度プレミックスモルタルPC目地の開発	79
業務中断せず施工可能なメガトラスの基礎補強工事	55	剥落防止用コンクリート補強ポリプロピレンの開発	81
浮き基礎工法から進化した地盤置換工法「コロンプス」	57	型枠工事の精度と作業性を向上させた改良型型枠工法	89
耐震性能を向上させる杭頭接合装置で一般評定を取得	59	低汚染を実現し耐久性を高めた内・外装用水系塗料	103
各種住宅工法に対応のダクババルによる地盤補強工法	61	鉄骨接合用ワンサイドボルトが国土交通大臣の認定を取得	105
掘削残土を削減した高耐震既製コンクリート杭工法	63	廃プラ、廃ガラスを資源化しセメント原材料を製造	81
地中障害物を破壊しながら杭体を貫入する杭圧入工法	67	地球環境保全に貢献するノンフロン断熱材	107
広範囲なダイオキシン土壌汚染を現地処理する装置	77	設備・環境・防火	
重金属汚染土壌の浄化に安価な土壌洗浄法を開発	77	電子機器の誤作動を防ぐ簡易電磁波シールド化技術	99
工期短縮を図る新しい地下構築工法を実工事へ適用	74	ファクター10を目指すグリーン建築システム	69
ウォータージェットを用い任意深度の汚染地盤を浄化	95	車椅子でも安全に短時間で地上に避難できる装置	71
環境負荷を低減させた杭基礎工法でCO ₂ を15%削減	99	床衝撃音遮断性能を瞬時に予測・評価	77
気泡連行法で油汚染土壌を連続処理できるシステム	93	湿式のモルタルによる独自の外断熱工法	81
住宅地でのダイオキシン類簡易測定による診断技術	97	帝国ホテル本館屋上が緑の野原に	83
トリクロロエチレンを分解し浄化する工法を開発	95	自走立体駐車場を無耐火被覆化する新耐火設計法	25
独自開発の圧入工法による次世代型地下駐輪施設	101	全電力空調システムを補助する躯体蓄熱利用空調	29
深度20mまでの地盤を地表から簡単調査	95	大店法に対応した設計者向けの騒音予測システム	31
杭や地盤の特性も考慮した耐震性能の評価	103	VR技術を駆使した環境計画支援システムを実用化	33
基礎接合部を簡略化し柱・杭・基礎梁を最適設計	105	使いやすさを向上した集合住宅用ディスプレイ	37
施工		自然との共生を目指す共同通信社新本社ビル	62
節形状に左右されない鉄筋端部の機械式定着工法	93	電通新社屋ビルの大規模ビル統合管理システム	65
立体自動倉庫で仕上げ・設備材の搬送を高効率化	61	太陽光発電システムの総合エンジニアリング技術	79
CFT柱とフラットスラブの簡易接合による省力化工法	63	室内化学物質の濃度上昇を防止する24時間換気	81
損傷制御設計による制震高層RC住宅の施工	59	性能表示制度に対応する音環境体感システム	85
鉄骨柱梁接合部の部材温度と溶接熱量を自動測定	61	直線貫垂直水平軸型風車による発電システム開発	53
配筋作業を大幅に効率化する鉄筋端部定着工法	17	VR技術により火災安全性能をビジュアル化	65
RC梁端部に開口を配置できる開口補強工法	71	ビル風自動予測により設計段階で風環境を予測	67
過去のデータから最適な搬送計画システムを立案	71	ホルムアルデヒドを吸着・分解する仮設ル・テン	71
設計仕上げ情報を一元管理するシステム	75	高さ100m級の超高層の屋上に「コケ」緑化システム	75
焼却施設内部の焼却灰をドライアイスで除去	79	インターネットを利用した建物群管理ネットワーク	77
杭打設後直ちに鉄骨建方で躯体工期を一か月短縮	77	金属製シャッターに代わる次世代の防火設備	85

環境面と安全性を重視した水圧式エレベーター	73	ブラント用鋼製架台の構造設計について	三好修	226
電子地図情報を利用した風環境予測ソフトを販売	77	ドックボーン形式を採用する際の注意点	小幡学 + 大塚誠	227
既存水蓄熱槽の蓄熱量を増加した潜熱蓄熱システム	80	ダイヤフラムに開口を設ける場合の検討事項	園部隆夫	222
材種ごとの緑化効果を追加した環境事前評価システム	89	S造部分溶込み溶接の強度確認について	横田和伸	223
業界では初めてとなる設備業務統合化システムの開発	91	偏心アンカーボルトを有する露出型柱脚の耐力と回転剛性	園津博昭・貞許美和	247
簡易型電磁シールドビルの構築技術を共同で開発	83	基礎		
周期的空調によりランニングコストを抑えたシステム	85	基礎		
危険な煙をシャットアウトする透明遮煙スクリーン	109	地中梁内に鉄骨を入れるSRC造建築物の柱脚設計	池田博俊	253
その他		地盤の液状化判定ならびに液状化を考慮した設計について		
構造分野を中心に各種プログラムを自由に活用できるAPSポータル	85		真島正人	258
現場の情報共有を実現するコラボレーションツール	86	杭頭曲げモーメントの計算式で与えられる値とその作用位置		
打音法によるトンネル覆工剥離検知システムの開発	107		八木貞樹	260
電子公募調達や図面変換を支援するASPポータル	54	その他		
GISにより事業評価結果を可視化するシステム	71	PC鋼材を使用した吊金具の設計・施工上の留意点	高田博尾	231
1,200か所を結ぶブロードバンド・ネットワークを構築	73	木造のアンカーボルトの許容付着力について	秋山友昭	243
迅速かつ定量的に、建物全体を診断するシステム	73	煙突の層せん断力分布について	勅使川原正臣	245
パソコンでRC構造物の劣化診断とLCCを判定	75	コンクリート強度のばらつきの原因について	毛見虎雄	283
日建経式オープンハウジングを実施物件に適用	14	高さ13m以下の建築物の帳壁の構造計算について	川端三朗	257
CI-NET対応の電子商取引システムの共同開発に着手	61	デッキプレート告示(平成14年第326号)の解釈について		
ASPによる不動産の運用・管理支援ナレッジシステム	87		喜々津仁密	235
耐用年数200年の次世代型長寿命オフィスビル	57	RC造住宅の外断熱におけるコンクリート蓄熱量の計算方法		
コンクリート構造物の品質を超音波法で評価	63		本間義規	244
物流施設のLCCO2概算プログラムを開発	69			
段ボール古紙リサイクル循環システム	77			
高強度コンクリート製造・管理システムで認定取得	79			
設計施工一貫方式物件に新図面作成システム	81			
モバイル建物診断ツールにより、診断業務を合理化	97			
廃石こうボードのリサイクルルートを構築・事業化へ	99			
CI-NET ASPサービスに対応した電子契約システム	101			
電子地図情報を用いた地震被害予測システム	99			
地域の災害状況を把握し生活再建・復興を支援	93			
100年を超える耐久性を実現するシステム	99			
BRI news & topics				
エネルギー・資源の自立循環型住宅・都市基盤整備支援システムの開発	243			
社会資本ストックの管理運営技術の開発	207			
国土技術政策総合研究所プロジェクト研究について	227			
懸賞論文「21世紀理想の住宅」について	255			
懸賞論文「21世紀理想の住宅」について(その2)	241			
平成14年度構造改革特別枠の研究課題について	245			
平成14年度建築研究発表・討論会について	279			
平成14年度継続研究課題の紹介	221			
独立行政法人建築研究所の平成14年度研究課題について	217			
共同研究の実施について	253			
交流研究員制度について	233			
社会基盤関係研究課題について	241			
読者コーナーQ & A				
荷重・応力計算				
薄肉ボイドラーメン構造について	252			
全体崩壊形における基礎梁接合部せん断破壊について				
	253			
第1層のみ剛な骨組みにおける剛性率ペナルティの適用について				
	212			
建物の転倒と構造特性係数に対する再質問	259			
積雪の落下衝撃力について	235			
鉄筋コンクリート				
既存RC梁の貫通スリーブ孔まわり補強方法	234			
直交壁の付いた壁などの構造性能の評価について	249			
鉄筋コンクリート造4本柱建物の柱断面算定について				
	220			
隅角部にアールのある壁式RC造建物の壁量について	222			
鉄骨				
鉄骨造建物のスラブ・梁の振動障害について	249			
鉄骨造骨組の最上階柱頭部における柱梁耐力比と崩壊形				
	211			
鉄骨有孔梁のせん断耐力について	263			
せん断と引張りが同時に作用する時の厚座金の考え方				
	241			
柱脚部のせん断力伝達方法について	255			
鉄骨造小梁ピン取合いの継手強度について	282			
通しダイヤフラムの必要厚さの算定について	225			

建築技術2003年総目次

1月号 (No.636) 特集

目地のデザイン作法	監修：横田暉生	
序論 新しい目地	横田暉生	100
目地とデザイン		
目地にデザイン力を試される / 東名海老名サービスエリア	遠藤勝勲	103
デザイン要素としての目地 / 東京銀座資生堂ビル	谷口江里也	104
目地デザインから建物形状を決定 / 最上川ふるさと総合公園センターハウス	玉田源	105
2段目地と化粧目地による壁面デザイン / くにさき総合文化センター	吉崎良一	106
透明ガラスとロマンの扉 / ポーラ銀座ビル	安田幸一	107
傷口としての目地 / PLASTIC HOUSE	隈研吾 + 中村拓志	108
集積された目地 / 平等院宝物館	栗生明	109

目地って何

目地の基本	杉本賢司	110
目地と構法・設計	吉地祐一	113
目地と設計・監理	伊東昭博	118
目地と施工管理	川岸弘	122
目地と大学教育	鈴木光 + 蟹沢宏剛	127

目地のつくり方

場所打ちコンクリートの目地	中村正人	130
PC版の目地	佐々木哲也	134
金属カーテンウォールの目地	寺内伸	138
ガスケット目地	福島益雄	142
サッシまわりの目地	竹田昭彦	146
ガラスまわりの目地	鶴沢康久	150
石張りの目地	久世吉久	154
タイル張りの目地	小川晴果	158
ゴンドラガイドレールと目地	牧隆浩	162
エキスパンションジョイント目地	松本親男 + 土屋信一	166
内装・インテリアの目地	浦一也	172
外構まわりの目地	内田忠男	175

2月号 (No.637) 特集

密集狭小地の地下工事	監修：宮崎祐助	
序論		
中小規模作業所全般に共通する課題	内藤龍夫	116
密集狭小地の地下工事の特徴と与条件	宮崎祐助	120
総論		
基礎工法の計画	許斐信三 + 三町直志	124
根切り・山留め工法の計画	青木雅路	132
施工計画の各種検討事項	菅原忠弘	140
事例		
高圧水圧下でのアースドリル杭施工と既存建物を残した地下計画	竹本信義	148
地下鉄通路や多数の既存建物が近接する密集市街地で逆打ち工法を採用	岡村克己	153
建物直下のトンネルをまたぐ仮設橋梁と逆打ち工法の採用	小久保文雄 + 岩間和久 + 河口俊郎 + 増森秀樹	158
住宅密集地に立つ地下の深い小規模建物における逆打ち工法の		

採用	石井貞美 + 米沢和芳	162
施工クリアランスを極限まで小さくした市街地狭小地に建つ免震建物	河野浩司	166
狭小施工条件下での免震レトロフィット工事を3列並行施工で実施	堀政広	170
河川と交通量の多い道路に面し、地中障害物が想定される地下工事	竹中秀文 + 入江真吾	174
既存山留め壁を利用し、深礎工法を用いて既存地下躯体を解体	加藤千博 + 小石川伸一	178
既存擁壁の解体を伴う密集した狭あいな傾斜地の地下工事	堀場和彦 + 仁後利孝 + 宮田勝利	182
山留め壁を一部本設利用する近接施工に適した合成壁工法	高野勝 + 柳橋秀彦 + 菅一雅 + 森利弘	186
地下が深い密集狭隣地の建物で都市型圧入ケーソン工法を実施	大内仁	190

3月号 (No.638) 特集

円滑に進めるためのRC工事のポイント	監修：毛見虎雄・中田善久	
総論 円滑に進めるためのRC工事のポイント	毛見虎雄	116
各論1 設計・監理と連携すべき要点	中田善久 + 大塚秀三	120
工事監理と施工管理の連携をどう考えるの		
設計図書役割とは		
各種提出書類における連携は		
VEってなに		
コンクリートの品質管理を行う上での連携は		
品確法をどう考えるのか		
第三者監理方式ってなに		
鉄筋コンクリート工事をめぐる諸問題		
各論2 施工計画で検討すべき要点		
着工前後に提出しなければならない書類はなに		
総合仮設計画はどう考えればいいのか		
工区割や各工事工程の計画はどのようにすればいいのか		
高い建物を建てる時にしなければならないことはなに		
在来工法の問題点はなに		
構法と構法をドッキングした構工法の考え方ってどうなの		
システム施工はどのように行われるの		
工程を左右する現場所長の役割と責任って		
各論3 生コンプラントと連携すべき要点	奈良福徳 + 斎藤丈士 + 秋里紅路 + 飯生昌之	138
材料検査はどのようにするの		
生コンの価格はどうなっているの		
発注するコンクリートはどのようにして選ぶの		
呼び強度が大きくなるとコンクリートはどのようになるの		
高性能AE減水剤を用いるとワーカビリティはどのようになるの		
アルカリ反応性骨材はどのような骨材なの		
養生の違いによってコンクリートの強度にどのように違いがあるの		
スランプロスはどのように考えるの		
各論4 鉄筋工事で注意すべき要点	加藤博 + 金子尚志	147
鉄筋の折り曲げ形状・寸法はどのようにするの		
かぶり厚さはどのようにするの		
鉄筋の間隔・あき寸法はどのようにするの		
先組鉄筋はどのようなもの		

重ね継手はどのようにするの ガス圧接はどのようにするの 機械式継手はどのようなもの 定着長さはどのようにするの		浄化壁 下村雅則	144
各論5 型枠工事で注意すべき要点 藤井和俊 + 小山田哲也	156	土壌還元法 谷口紳	146
型枠工法の呼び名はどのようなもの せき板の種類はどのようなものがあるの 型枠にかかる側圧はどのようにして求めるの 剥離剤の種類にはどのようなものがあるの せき板の存置期間はどのようにするの 支保工の存置期間をRc以下で取り外すにはどうするの ラス（メッシュ）型枠はどのようなもの 型枠の動向はどうなるの		気泡連行法による油汚染土壌浄化工法 今立文雄	148
各論6 コンクリート工事で注意すべき要点 中田善久	165	バイオレメディエーション 石川洋二	150
ポンプ圧送をするためには何をすればいいの 先送りモルタルって必要なの コンクリートバケットで打設するコツは コンクリートの打重ねはどこで行うべきなの 埋設管とコンクリートの関係はどのようなもの コールドジョイントを防止する要因は 打込み高さの影響はどのように考えるの スラブコンクリートで注意することは何なの		施工計画と施工管理上の留意点 尾崎慎一	152
各論7 品質管理で検討すべき要点 春山信人	174	リスク評価 深田園子	162
寸法の精度はどれくらいにするの 平たんさはどの程度にするの 圧接の検査方法はどのようにするの 圧接管理上チェックポイントはどのようなもの スランプ・空気量の許容値はどの程度なの 構造体コンクリートの強度管理はどのようにするの 構造体コンクリートの検査回数はどうにするの 7日と28日の強度はどのような関係なの		欧米における土壌浄化対策の変遷 川端淳一	166
各論8 環境対策で検討すべき要点 中田善久 + 大塚秀三	183	土壌・地下水汚染関連企業リスト 170	
建設副産物ってどのようなもの 収集・運搬はどのようにしているの マニフェストってなに リサイクル計画ってなに 環境管理って何をしていくの コンクリート工事の環境側面ってなに 新築現場の現場内分別はどのように考えるの 排ガス規制の建築現場への影響は これからのコンクリート建設機械の課題は		5月号（No.640）特集 用途別に学ぶ建築防水 総論 建築防水の機能と性能 田中享二	112
各論9 簡易な診断・検査の要点 鹿毛忠継	193	防水の材料と工法の基本 長田雅夫	115
建物を目視によりどのように見るの 構造体コンクリートの強度を壊さずにわかるの 打音により何がわかるの AEにより何がわかるの 圧接部の探傷はどのようにするの かぶり厚さ・鉄筋の位置は壊さずにわかるの 中性化するとコンクリートはどのようなもの コンクリート構造物からコアをどのように採取するの		各論 屋根・バルコニーの防水 興石直幸	124
結語 RC工事が進むべき姿と問題点 毛見虎雄 + 中田善久	202	屋上緑化の防水 三輪隆	136
4月号（No.639）特集 建築技術者が知りたい土壌・地下水汚染対策 土壌・地下水汚染の研究と対策工法の開発 川地武	96	コンクリート外壁の防水 市川裕一	146
汚染の実態と課題 重金属系の汚染の実態と課題 峠和男	102	駐車場の防水 山宮輝夫	156
有機化合物（VOC）系の汚染の実態と課題 今村聡	106	屋内の防水 市川裕一	166
汚染の調査方法の解説 前川統一郎	110	地下の防水 岩井孝次	172
汚染対策 / 重金属 重金属系の汚染対策の工法の概要 久保博	118	プール・水槽類の防水 堀長生	180
封じ込め 國藤祚光	122	シーリングによる防水と構造接着 小野正	188
重金属等汚染土壌の固化 不溶化 大山将	126	防水材料のリサイクル 清水市郎	198
ソイルフラッシング 熊本進誠	128	6月号（No.641）特集 伝統的構法を用いた木質構造の設計 監修：大橋好光 伝統的構法と現代 大橋好光	92
洗浄（土壌洗浄法による重金属汚染土壌の浄化） 溶融固化 安福敬明	132	伝統的構法を現代木造建築に活かす 鈴木有	94
8月号（No.642）特集 既存マンションのグレードアップ手法 監修：マンションリフォーム技術協会 + 三木哲 総論 マンションストックとグレードアップ改修の時代へ 三木哲	92	構造特性と計画 大橋好光	98
7月号（No.642）特集 既存マンションのグレードアップ手法 監修：マンションリフォーム技術協会 + 三木哲 総論 マンションストックとグレードアップ改修の時代へ 三木哲	92	伝統的構法の設計ルート 古川洋	102
9月号（No.643）特集 伝統的構法に使う材料 腰原幹雄	104	伝統的構法に使う材料 腰原幹雄	104
10月号（No.644）特集 伝統的構法の荷重・外力 自重 西和彦	108	伝統的構法のモデル化と構造設計 山辺豊彦	114
11月号（No.645）特集 伝統的構法の荷重・外力 地震力・入地地震 花里利一	111	限界耐力設計法 鈴木祥之 + 齋藤幸雄 + 榎原健一 + 野島千里	122
12月号（No.646）特集 伝統的構法の荷重・外力 軸組 河内武	124	各部工法 軸組 河内武	124
13月号（No.647）特集 伝統的構法の荷重・外力 差鴨居 田中裕樹	126	貫 大橋好光	128
14月号（No.648）特集 伝統的構法の荷重・外力 柱の傾斜復元力 大橋好光	129	土壁 大橋好光 + 三芳紀美子	130
15月号（No.649）特集 伝統的構法の荷重・外力 板壁 田中裕樹	134	板壁 河内武	136
16月号（No.650）特集 伝統的構法の荷重・外力 組物 藤田香織	138	組物 藤田香織	138
17月号（No.651）特集 伝統的構法の荷重・外力 水平構面・小屋組 腰原幹雄	140	水平構面・小屋組 腰原幹雄	140
18月号（No.652）特集 伝統的構法の荷重・外力 接合部 込み栓 渋谷泉	142	継手 藤野栄一 + 大橋好光	147
19月号（No.653）特集 伝統的構法の荷重・外力 仕口 大橋好光	154	仕口 大橋好光	154
20月号（No.654）特集 伝統的構法の荷重・外力 経年変化と耐久性 経年変化 飯島泰男	158	腐朽・クリープ・DOL 飯島泰男	160
21月号（No.655）特集 伝統的構法の荷重・外力 準防火地域に新築可能な伝統木造町家の防火仕様 長谷見雄二 + 安井昇 + 田村佳英 + 木村忠紀	162	施工に関する留意点 高品正行	166
22月号（No.656）特集 伝統的構法の荷重・外力 設計例 許容応力度設計法による設計例 / 重用文化財・平井家住宅の耐 震補強 古川洋	168	限界耐力計算法による設計例 鈴木祥之 + 奥田辰雄 + 須田達 + 野島千里 + 片岡弘行 + 永谷芳郎	176
23月号（No.657）特集 伝統的構法の荷重・外力 振動応答解析を用いた耐震診断 / 重要文化財国分寺金堂の耐震診断 小堀寛 + 山脇克彦	181		

改修や建替えに関する法律と既存住宅性能表示制度	94	澤地孝男 + 南雄三	84
マンションの長命化とグレードアップ計画	98	田辺邦男	
性能向上を目指した調査診断・改修設計	106	柴田幸夫	
・ライフステージの向上			
・耐久性の向上	110	柴田幸夫 + 三木哲 + 竹田恭子 + 鈴木ひとみ + 宮城秋治	
・耐震安全性能の向上	120	近藤武志 + 三木哲 + 町田信男	
・温熱・音・環境性能の向上	128	三木哲 + 鈴木ひとみ + 大庭浩	
・バリアフリー性能の向上	136	三木哲 + 竹田恭子 + 鈴木ひとみ + 鈴木大隆	
・設備・ライフライン性能の向上	146	星川晃二郎 + 竹田恭子 + 鈴木ひとみ + 三木哲	
・セキュリティ性能の向上	154	宮城秋治 + 竹田恭子 + 鈴木ひとみ + 三木哲	
	162	宮城秋治 + 三木哲	
8月号 (No.643) 特集			
若手技術者のための現場運営必読マニュアル		監修：内藤龍夫	
序論			
工事管理のあり方	68	内藤龍夫	
情報化・IT化をフルに活用する			
総論	70	高松稔一	
忙しい時期に現場環境を整える	71	高松稔一	
事前協議で陥りやすい誤り	74	高松稔一	
現場で今すぐ役立つIT活用戦略	76	高松稔一	
現場で今すぐ役立つIT活用戦略	79	高松稔一	
IT化、次のステップへ	82	山本隆彦	
書類はなぜ必要か、どうチェックするか			
総論	84	宮川和雄	
契約内容を確認する	85	宮川和雄	
設計図書をチェックする	87	宮川和雄	
作成すべきドキュメントを確認する	89	宮川和雄	
ISO9000:2000を有効に活用する	92	宮川和雄	
施工計画を体系立てる			
総論	94	鴨下栄紀 + 菅原忠弘	
躯体工事の施工計画例	96	林和也 + 金田剛	
仕上工事の施工計画例	98	古部健一 + 江森徹	
施工VEを立案する	100	高橋一政 + 宮島金悟	
みんなの参考になる意味のある施工記録を作る	102	鴨下栄紀 + 菅原忠弘	
スケジューリングをしっかり			
総論	104	森岡徹	
実施工程とともに計画業務工程を把握する	105	森岡徹	
資材の発注と搬入を管理する	108	森岡徹	
現場での資材搬送効率を高める	112	森岡徹	
現場の状況の変化に対応して工程を変更する	114	森岡徹	
天候の変化などの外的要因に的確に対応する	117	森岡徹	
環境に配慮する			
総論	118	古野秀二郎	
循環型社会と建設リサイクル法	120	橋谷勇治	
建設副産物の削減とリサイクル (環境負荷の低減)	122	橋谷勇治	
VOCなどの有害化学物質に配慮する	125	古野秀二郎	
グリーン調達に的確に対応する	128	古野秀二郎	
周辺環境への配慮と環境負荷の低減	130	橋谷勇治	
人間関係づくりは現場運営の出発点			
総論	132	稲井田洋二 + 村田隆 + 菅一雅 + 安川和利	
母店の技術スタッフと密接な関係を保ち続ける	133	稲井田洋二 + 菅一雅	
安全管理に万全を期す	135	土屋良直	
サブコン各業種の職長との関係を密接に保つ	138	村田隆 + 萩原浩	
OJTをもっと充実させる	140	安川和利 + 田村英東	
近隣との関係を友好に保つ	142	村田隆 + 萩原浩	
発注者や住宅購入者と上手にお付き合いする	144	稲井田洋二 + 菅一雅	
9月号 (No.644) 特集			
シックハウス法【換気】攻略の知恵		監修：澤地孝男 + 南雄三	
1.法制化までの経緯と影響			
今できる最大限の最低基準	76	南雄三	
激論 学識×実践「換気義務化でなにが起きる」			
2.シックハウス法とは？			
法の解説 / 建材編	94	北川滋春	
法の解説 / 換気編	100	松原幸雄	
各省庁の対策概要 (文部科学省、厚生労働省、総務省など)	106	櫻井充	
建材のホルムアルデヒド発散量測定	109	黒木勝一	
3.どう設計するの？			
設計手順	112	北川滋春	
建材の選び方	118	北川滋春	
換気装置の選び方	121	小坂信二 + 砂川雅彦	
4.実践でつくってきた換気の知恵			
実践の知恵が活かされていない換気マニュアル	127	南雄三	
実践の知恵事例 / 市販の換気扇を用いた簡易型 (第3種)	132	新井政広	
実践の知恵事例 / ダクトによる集中排気方式 (第3種)	134	林容	
実践の知恵事例 / 換気のみ全熱交換方式 (第1種)	138	太田勇	
実践の知恵事例 / 全館空調方式 (第1種)	141	子安誠	
実践の知恵事例 / パッシブ換気 (計画自然換気)	144	福島明	
5.法を超えたシックハウス対応			
スウェーデンの換気システムに関する先進事例	148	田島昌樹	
重症患者のための生活改善支援体制のあり方	150	辻好美	
6.関連記事			
家庭用空気清浄機のホルムアルデヒド除去効果について	152	野崎敦夫	
ホルムアルデヒド等VOCの発散量の測定法および測定依頼先	154	堀祐治	
換気量および空気質の計算ソフト	156	瓦口泰一	
既存住宅のホルムアルデヒド減量工法	157	菊浦吉蔵	
シックハウス対策に関するQ&A	158	北川滋春	
シックハウス対策関連の問合せ先リスト	159	編集部編	
10月号 (No.645) 特集			
これからの建築材料を考える		監修：安達和男 + 杉本賢司	
総論 建築材料・温故知新	76	安達和男	
第1章			
これからの建築材料を読み解くキーワード	82	杉本賢司	
エコマテリアル	82		
海砂が消える / 清掃工場からの人工砂 / エコセメント (ゴミからセメントをつくる) / CO ₂ 対策を考えたコンクリート / コンクリートは何年もつか / レンガ建築の耐久性	94		
伝統材料	94		
珪藻土の見分け方 / 竹材を活かす / 世界遺産から学ぶ / 松杭から学ぶ	102		
健康材料	102		
シロアリに強い建材 / 密室用換気サッシ / 屋上庭園は残るか / ALCとタイルの相性	110		
リニューアル	110		
コンバージョンに役立つもの / 10年定期借用地用建材とは / 傷んだパイプを復活させる	116		
新材料・新工法	116		
自然エネルギーと暮らす / 光技術で建築を変える / ラッピングで外装をつくる / 炭化 / 電波吸収の材料と考え方 / VOC対策の土壁	128		
クレームカルテ	128		
サッシ・外壁 / 石材			
第2章			
リニューアルを支える最新要素技術			
リニューアルの七つ道具	132	杉本賢司	
健康材料「竹床材」	134	永井香織	
「千年住宅」をつくる：高耐久コンクリート	136	杉本賢司	
杭基礎のリユースに威力を発揮するパイルレーダー	138	長瀬慶明	
センシング技術	140	佐藤貢一	
保存修復診断技術	142	花里利一	
光技術で「レーザノンスリップ工法」	144	永井香織 + ウィグナラージャ + シバクマラン	
太陽電池瓦	146	佐藤康弘 + 齋藤正文	
第3章			
プロジェクトレポート			
アルミ構造のこれまで、そしてこれから	148	新谷真人	

11月号 (No.646) 特集

丈夫な木造軸組住宅の架構と設計 監修：山辺豊彦 + 松井郁夫

第1章 新たな木造軸組住宅の基本を考える 総論

良質な社会ストックとしての木造軸組住宅の実現に向けて

木造住宅建築意書の提案 藤本昌也 80

民家から学ぶ住み継ぐ仕組み 昔と今をつなぐ 松井郁夫 84

木造軸組住宅の架構 山辺豊彦 86

第2章 実例から学ぶ住宅設計の検討点

各論1 民家型構法 遠野市宮鷺崎第6団地 加来照彦 + 渡辺隆 + 山辺豊彦 98

各論2 足固め貫構法による門型架構 金沢文庫の家 松井郁夫 + 中野欣一 + 馬場淳一 106

各論3 渡り腰構法 加藤邸 丹兵衛恭 + 山辺豊彦 112

各論4 通し柱と渡り腰の混在構法 小田の家 戸塚元雄 + 山辺豊彦 118

各論5 規格材と接合金物による合理化代法 谷邸 半田雅俊 + 鈴木竜子 126

各論6 Jパネル (スギ3層パネル構造面材) とDボルトによる民家型構法 村上邸 三澤康彦 + 鈴木竜子 + 村上雅英 134

各論7 くさび締め金物を使った構法 MUSA取手 羽深隆雄 + 山竹美尚 142

第3章 最新木造建築の耐震診断・補強

木造住宅の耐震性に関する研究の現状 五十田博 146

木造耐震診断・補強の現状 白石梢 149

耐震診断手法と特徴 木林長仁 153

微振動測定の役割と利用方法のこれから 松野浩一 156

木造住宅の耐震補強工法参考事例 五十田博 160

12月号 (No.647) 特集

はじめから見直す鉄筋工事のポイント 監修：豊島光夫

序論 鉄筋工事の昔から今 豊島光夫 88

各論1 材料としての鉄筋 今本啓一 94

各論2 力が加わる鉄筋 飯塚信一 104

各論3 鉄筋 (配筋) を読む 土屋正治 112

各論4 鉄筋を加工する 黒木安男 122

各論5 鉄筋をつなぐ 小木茂 + 中村敏昭 + 足立岳夫 132

各論6 鉄筋を施工する 宮下剛士 142

各論7 鉄筋で補強する 浅岡茂 + 宮坂達 + 喜多広幸 + 原弘昌 152

各論8 鉄筋の位置を確保する 織茂博文 + 高橋和之 162

結論 要求性能を満足させたRCの中の鉄筋工事 八木貞樹 170

特別企画・特別記事

外壁改修工法の動向 佐藤紀男 56

建物外壁などの汚れと対策技術 野々山登 60

シンポジウム「21世紀、鋼構造技術は何かができるか」 189

地下防水の最新事情 堀長生 72

住宅地盤の液状化対策工法 若命善雄 + 真島正人 76

最近の型枠工法の動向 菅田昌宏 + 萩原忠治 + 佐藤秀雄 76

「球形ポイド」を用いたRC造集合住宅 228

地盤改良工法の概要と最近の動向 二木幹夫 50

建材サイクルの現状と展望 菊地雅史 58

断熱材の選び方 南雄三 75

光触媒を利用した外装仕上げ材料の汚染防止効果 本橋健司 198

床下換気と防露・防蟻対策 新井政広 51

視点・中高層木造建築の可能性 大橋好光 56

建築界におけるISO9000s・14000sの現状と動向その7 54

三陸南地震におけるガラス防煙垂壁の被害記録と教訓 三好清隆 164

宮城県連続地震におけるガラス防煙垂壁の被害記録と教訓 - その2 - 三好清隆 175

床暖房の現状 堀祐治 44

湿式外断熱工法による断熱改修 関口高正 42

建築用途によるスラブ構工法の選択 江尻憲泰 + 田中哲也 47

工夫あふれる鉄骨のジョイント 吹田啓一郎 176

十勝沖地震におけるガラス防煙垂壁の被害記録と教訓 三好清隆 204

連載

architectural design

横浜港大さん橋国際客船ターミナル foa 12

プロログ / 柱も梁もないコンピュータ建築

アレハンドロ ポロ + 渡辺邦夫 26

自由に変化する構造 / コンベアから実施案まで 渡辺邦夫 27

ガーダーと折板 / 複雑怪奇なジオメトリー 横山太郎 32

埠頭の構造 / 地盤改良, 耐震設計, 杭, 基礎 横山太郎 34

ボックスガーダーが有機的構造を生み出す / どこにも「同じ」 加藤征寛 37

がない断面形 加藤征寛 40

折板構造とヒルティ鉄 / 鉄骨折板の接合方法 加藤征寛 43

鉄骨が組み上がるまで / 一枚の鋼板が巨大な空間になるまで 加藤征寛 46

ガラス構造 / キャンティレバーと折板ガラス 横山太郎 48

ウッドデッキ構造 / うねった床の実現 横山太郎 50

手摺の構造 / 建物の必要な機能とデザイン 横山太郎 52

多くの時間と沢山の人々 / プロジェクト全体の流れと参加した 渡辺邦夫 52

専門家たち 渡辺邦夫 54

エビログ / 「カードボード構造」の展望 渡辺邦夫 54

国立国会図書館関西館 陶器二三雄建築研究所 16

シンプルな直方体に潜む繊細な空間 陶器二三雄 32

構造計画 長尾直治 + 小林秀雄 + 中川崇 + 土田伸二 38

カーテンウォール / ガラスの設計 東出明 40

大空間ガラス建築の空調計画 小笠原昌宏 42

建築と光 豊久将三 44

スタッコ 飯田辰彦 46

アルミスチール手摺 皇山浩 48

建具計画 東出明 50

家具の設計 東出明 52

屋上緑化 田中喜一 54

SNハウス 長谷川逸子・建築計画工房 58

個の集まりとしてのSNハウス 長谷川逸子 65

構造計画 新谷真人 + 萬田隆 68

施工計画 バウ建設 70

電通新社屋建設プロジェクト

電通新社屋建設推進室 + 大林組東京本社一級建築士事務所 + アトリエ

・ジャン・ヌーベル + ジャーディ・パートナーシップ 16

アート・アンド・テクノロジー 川瀬俊二 26

オフィス環境 猪飼富雄 32

オーバーフロイトのエアフロー・ウィンドウ / デュアルエレベーターシステムとアトリウム / プーメランシェイプのオフィス 猪飼富雄 35

ディテール編 猪飼富雄 35

ボックスインボックス / 1階エントランス天井 / アトリウム 16

手摺 / カーテンウォールとガラリ / キャンビー 41

カレッタ汐留 寺嶋光彦 41

電通四季劇場「海」について 白寄宏明 40

外構計画 寺嶋光彦 + 白寄宏明 44

構造計画 山中昌之 46

空調設備の省エネルギー手法 島潔 52

本社ビルのOA電源計画 渡辺健一郎 53

ビル統合監視設備 紺谷真佐博 55

統合接地システム鉄骨への接地線溶接 渡辺健一郎 50

建築と設備の複合化計画 伊東剛 + 天満秀明 56

水資源の有効利用と非常時の対応 伊東剛 57

大阪デザイナーズ学院 竹中工務店大阪本店設計部 62

OPEN SCHOOL 久武正明 68

構造部材の存在感をなくす 上田博之 73

丸の内ビルディング 三菱地所設計 12

建築計画 / 意匠計画 山極裕史 24

構造計画 稲田達夫 + 小川一郎 30

外装計画 高橋洋介 + 宮地弘毅 38

設備計画 原田仁 + 林和博 + 安田健一 + 大石保夫 43

施工計画 榎宜之 46

沖縄県総合福祉センター 20

“ゆいまーる”による空間の活用 福村俊治 31

サイン計画 小畑廣永 42

構造計画	金箱温春	44	第20回 杭工法	安部重孝	208
コウツキキャピタルイースト	日建設計	50	第21回 パッケージユニット空調	石福昭	198
アーバン・スレンダー・オフィスの可能性	安田幸一	56	第22回 風応答“変位”の計測技術	田村幸雄	204
片持ち柱構造と既存躯体利用	原田公明	64	第23回 気泡コンクリート	加賀秀治	218
			最終回 耐震構造、今の技術そして未来	和田章	168
横須賀市立横須賀総合高等学校	船越徹 + ARCOM	12	記憶に残る、あの1コマ		
学校教育の新たな形	識訪泰輔	20	第1回 1970年のホノルル RC造高層ホテル	堀井秀治	182
構造計画	渡辺邦夫	26	第2回 棟梁に学ぶバランス工学	松崎博彦	160
スクールストリートの熱環境の検証	新井英昭	30	第3回 設備診断、誕生の1コマ	安孫子義彦	188
防災計画	鈴木貴良	32	第4回 日本で初めての本格的蒸気養生によるPC板の製造と組立て	土谷耕介	170
東京サンケイビル(期)	竹中工務店	34	第5回 パウハウスの終焉	浅野忠利	186
都市に穴を穿つこと	萩原剛	38	有限要素法	市橋重勝	
大きな吹抜けを持つ開放的な地下構造	田村彰男 + 以頭秀司	46	第8回 熱伝導方程式の自然境界条件について	216	
オーバーハングした建物に接続する 期工事の施工計画	川本英一	48	第9回 微分方程式の重みつき残差法の適用	221	
			第10回 応力について	210	
石川県庁舎	山下設計 + 石川県建築設計協同組合	12	第11回 テイラー展開について	168	
継承そして醸成	森暢郎	18	第12回 多変数関数の取扱いと歪について	196	
ユニバーサルデザイン計画	笹島亮	26	第13回 構成方程式	183	
構造計画	近藤豊史 + 塩手博道	36	第14回 平面問題について	199	
設備計画	石神哲史 + 大竹不二男 + 根岸雄児	40	建築構造用語事典 - 開かれた建築言語		
Ance For Dise	OWL	12(社)日本建築構造技術者協会関西支部建築構造用語集編集委員会		
スッキリとした空間を創る	小瀧弘幸	22	第10回 【耐震設計】【耐風設計】	202	
フルPCの版・版システム構造	徐光 + 前島彩子	28	第11回 【保有水平耐力】【許容応力度】	224	
PCa造方	木村義男	32	第12回 【耐震】【振動解析】	206	
			第13回 【CFT】【座屈】	196	
フォレスト益子	内藤廣建築設計事務所	24	第14回 【層間変形】【ヒロティ】	234	
中間領域としてのファサード	神林哲也	30	第15回 【プレストレストコンクリート】、【プレファブ建築】	216	
屋根生成のプロセス	神林哲也	36	第16回 【乾燥収縮】【目地】	190	
パネル工法の可能性	岡村仁 + 泉圭市	38	第17回 【伝統木構造】【土壁】	166	
			第18回 【メガストラクチャー】【チューブ構造】	164	
			最終回 【N値】【支持地盤】	186	
健康学習センター	岐阜県公共建築課 + 奥山信一研究室	12	住宅をめぐるダイアログの往復書簡「言説空間」のスケッチ		
+ 佐藤安田設計業務特別共同企業体		22 篠原一男編		
シンボリズムと風景への調和と	奥山信一	26	第9回 論攷 ゲーム = ルールの前提	高橋寛	228
湾曲する屋根のある木造	金箱温春	26	Dialogue 建てるということ 多木浩二と若い建築家3人との対話		
設備計画	後藤智久	30 多木浩二 + 奥山信一 + 安田幸一 + 坂牛卓	206	
笹田学園デザインテクノロジー専門学校		32			
3Dモデルをフル活用した改修建築	山田幸司	38	一言居士		
不自然な躯体と建築との調和を図る	山田幸司 + 中田捷夫 + 中野稔久	41	公共空間の音環境	安藤啓	181
十日町ステージ 越後妻有交流館 キナーレ			耐震改修をめぐる意志決定	佐藤彰芳	197
	原広司 + アトリエ・ファイ建築研究所	12	専門家の責任	勅使河原正臣	213
載雪板 と 天井のない建築	原広司	24	スタジアム小考	渋谷孝男	177
構造計画	金箱温春	30	技術革新のルーツ	逸見義男	209
			従属人口指数	岡田克也	189
国学院大学120周年記念1号館	日建設計	24	携帯電話昨今	石堂修次	173
都市と調和する大学 - 国学院大学渋谷キャンパス再開発計画			アイデアが変える基礎設計	茶谷文雄	147
120周年記念1号館	富樫亮	32	最近の科学記事雑感	柳井正	163
学校建築に適合した合理的で魅力的なシステム			町家の保存	三村由夫	159
	長瀬悟 + 山脇克彦	42	老眼鏡	末松茂正	167
			快適な生活	澤地孝男	183
近代建築史の陰に	杉山英男		OVERSEAS TOPICS		
第37回 湖北と姉川地震(その4)		204	ロンドン、ナイツブリッジクラウンコートの再開発	183	
第38回 湖北と姉川地震(その5)		226	2002国際橋梁構造工学会賞	199	
第39回 姉川地震と佐野利器(その1)		236	歴史的建築物の耐震性評価と修復	215	
第40回 姉川地震と佐野利器(その2)		186	ドイツのアーチ橋	179	
第41回 姉川地震と佐野利器(その3)		224	オランダINGグループの新社屋 ING-House	211	
第42回 姉川地震と佐野利器(その4)		200	オランダ, Alphen aan den Rijn市の新シティホール	191	
第43回 姉川地震と佐野利器(その5)		192	ベルギーの多目的ホール + 公文書館	176	
第44回 佐野利器と家屋耐震構造要梗(その1)		174	ヒューストンのリライアント・スタジアム	150	
第45回 佐野利器と家屋耐震構造要梗(その2)		179	マイアミのガラス・タワー	166	
第46回 桜島地震(その1)		192	繊維補強ポリマー(FRP)の橋梁構造への利用	162	
第47回 桜島地震(その2)		194	スコットランドのフォールカーク・ホール・プロジェクト	168	
第48回 北但島地震(その1)		214	オスロの国際展示場建築	184	
あの技術...そして今			ザ・ブックス(書評)		
第18回 床スラブ構法	小倉柱治	214	災害は忘れた所にやってくる / 長谷見雄二著	富松太基	187
第19回 建築構造用ステンレス鋼	志村保美	236	飛躍する構造デザイン / 渡辺邦夫著	神田順	203

性能設計のための建築振動解析入門 / 北村春幸著	219	地震被害を大幅に低減するピン接合の杭頭接合法	103
モール, コンビニ, ソーホー, デジタル化がもたらす都市のポビュリズム / 松葉一清著	183	土留め壁の超近接施工法を海外地下工事に適用	105
モダンデザイン批判 / 柏木博著	215	土留め掘削底面を安定確保し崩ぶくれを防止	107
現代建築史 / ケネス・フランプトン著	195	先端支持力が4倍, 節部径1,000mmの杭工法	75
カタチの歴史 建築とファッションのただならぬ関係 / 今井和也著	179	工期の20%短縮が可能ソイルセメントの本設工法	77
続モダニズム建築の軌跡 / 内井昭蔵・仙田満監修	153	斜め型永久アンカーで傾斜地を有効利用	79
あっ!!その手があったかモノづくり / 赤池学著	169	杭頭自由回転工法を用いて地下躯体をスレンダーに	69
ル・コルビュジェ 建築の詩 12の住宅の空間構成	165	各種既製コンクリート杭対応の先端拡大根固め工法	79
レイアウトの法則 アートとアフォーダンス / 佐々木正人著	173	セメント系地盤改良体と杭を併用する基礎工法	49
時間の中の住まい / 日本女子大学高橋研究室の会編著	189	ソイルセメント高流動化技術, 建設廃棄物を大幅に削減	51
		ニューマチックケーソンによる大型地下駐車場	53
		地震時杭傾斜に対応, すべり型杭頭接合装置を開発	49
		節付き壁杭で杭長を短縮, 高い引抜き抵抗と鉛直支持力	57
		施工	
TECHNICAL View		トラス内に足場を用いない一帯吊り工法による鉄骨建方	70
免震・制震構造および装置		マンション上部躯体の超スピード施工法	75
木造の柔らかさを生かした筋力制震工法「ジーバ」	79	遮音性能を改善した仕上ボード直貼工法	107
支保工を省スペース化した戸建免震の施工法	99	クリーンルーム内装工事を短工期・低コストで実現	89
異なる大きさの揺れでも効果を発揮するダンパー	73	柱梁接合部割コーブの溶接不要な施工法	89
新免震構法を採用した超高層マンション	75	板状超高層集合住宅向け新建設システム	65
美術館の展示台を免震化美術品を地震から守る	93	施工・解体が容易な鉄骨造向け高断熱工法	53
1m x 1mの範囲で免震化小型免震システム	97	複合断熱パネルを使用した外断熱工法	71
気温変化の影響を受けない粘弾性制震ダンパー	82	無機質系断熱パネルの型枠打込み工法	73
エレベータを免震化した超高層オフィスビル	83	環境対応型抗菌・防カビ床工法	77
並進振子免震システムを大規模採用した美術館	61	快適で健康的な室内環境PCによる外断熱工法	81
地震から生産機能を守るクリーンルーム用免震	71	コンクリート構造物の寿命を延ばす断面修復工法	83
減衰こまの高速試験実施で高い限界性能を実証	67		
粘弾性体を利用した間柱型制振装置を超高層に適用	43	材料・工法	
ブレーキ技術を応用した免震・制震用摩擦ダンパー	45	新素材・土に還る内装材でシックハウス対策をクリア	69
4対アームとリングで免震, 多段型摩擦ダンパー	55	面内変形に追従する内装ボード接着工法	95
超高層住宅用ダンパーで低コストな地震揺れ対策	46	振動センサでタイルの剥離を判別する小型検知器	97
小地震から大地震まで対応, 免震ダンパー特性を変化	53	フレッシュコンクリートの高精度な単位水量管理手法	97
電子制御で制震性能を向上させたオイルダンパー	65	埋設芯材の引抜き撤去を容易にする被覆材・塗布剤	107
耐震改修		標準貫入試験とSS試験が同時に可能な地盤試験機	109
取付け時の騒音・振動問題を解消した耐震補強法	81	トウモロコシを原料とした土に還る空調用フィルター	113
温度管理機能を持つ粘弾性ダンパーで耐震改修	67	弾性をもったモルタルで外壁タイルの剥落を防止	85
「居ながら補強」耐震工法で建防災の技術評価を取得	71	コンクリートの劣化を解析, 物質移動システム	91
ユニットを用いて耐震補強, 狭限な場所での施工が可能	75	多様な仕上げに対応する超軽量Pcカーテンウォール	95
底版のない垂直壁工法既存不適格擁壁の改修に対応可能	77	断熱型枠の同時施工が可能, 工期短縮両面断熱型枠	99
アルミ製立体トラスによる既存RC建物の耐震補強工	45	金属幅木でシャープな外観, 採光・施工性のよい金属庇	105
ひび割れ制御に優れた吹付け補修・補強材料	59	煙感知器連動防火区画対応遮煙性扉	109
低振動・低騒音の耐震補強工法プレキャスト, FRPブロック耐震壁	55	遮熱技術と防音技術が融合, 屋根用防音・断熱塗料	111
		FRP成型品による勾配屋根改修システム	113
構造		軽量・コンパクトなペットボトル再生型枠	77
超高層の長寿命化め対応大型差スラブ	73	鉄筋端部の定着を簡略化建物全体に適用可能	87
伝統的木造建築の限界耐力計算による設計法	93	VOCの吸着性能が向上シックハウス対策用シート	89
高強度木造住宅を実現する構法で大匠認定を取得	95	ガラス再生材50%以上含有したPCカーテンウォール	81
コアウォールで柱梁を低減, 超々集合住宅を快適に	89	使用済み発泡スチロールから断熱材をリサイクル	83
木軸6面パネルで剛性を向上, 2層引き出し試験で性能証明	101	高剛性コンクリートによりひび割れに強い構造物に	41
構造用合板が不要で高強度なスチールハウス工法	103	コンクリート充填状況をリアルタイムに確認	63
華やかな演出を支える鉄骨組膜構造	66	セルフクリーニング機能を持った外断熱放熱ALC外壁	65
超高強度コンクリート柱で超高層住宅の耐震性を向上	69	ノンフロア難燃3級, 実用性ある吹付ウレタン断熱材	75
連結制震システムを採用した200m級の超高層住宅構法	71	赤外線サーモグラフィによるコンクリート構造物の非破壊検査	43
特殊形状で床衝撃音を遮断する中空ボイドスラブ	93	安価で耐力壁にも使える誘発目地工法を広く外販	49
国内最大級の径50mアルミニウム合金製ドーム屋根	65	作業性向上とコストの削減, 発泡スチロール製断熱型枠	51
都市上空に大架橋を構築独立柱頭免震・鳥かご構造	62	すべてのテレビ周波数帯を吸収する外壁仕上げ技術	55
木造伝統構法で寺院を新築, 限界耐力計算で確認完了	63	一般材を用いた無線LAN対応の電波吸収体を開発	63
シンガポールの高層住宅にPcA有事対策シェルター設置	37	防湿・透湿を兼ねるシートで壁体内結露を防止	73
コア部分の連層耐震壁で超高層建物をスレンダーに	38	コンクリートひび割れ抑制を低コストで実現	50
ムク材で最大スパン67mの大屋根を架設	46	耐火性・施工性が向上した超高強度コンクリート	65
鉄骨造建築物の露出柱脚構法が大匠認定取得	49	有機材の物性を持った無機質系発泡断熱材を開発	75
プレストレストコンクリート対応の高強度コンクリート	47	柔軟で軽量なクロス製の防火・防煙耐火スクリーン	57
エレクトロガスアーク溶接の円形鋼管柱を開発	59	貫通孔設置位置の自由度を向上, 梁貫通孔補強工法	59
最軽量・高剛性・高遮音性中空スラブを開発	63	コンクリートの沈下を修正, 短時間で施工可能な工法	63
CFTに高強度鉄筋挿入 超高層集合住宅構法開発	69	グラウト注入式ネジ節異形棒鋼の継手	67
倉庫の有効スペース拡大に無耐火被覆CFT柱を開発	73		
基礎・地下構造・地盤		設備・環境・防火	
判別接合状態とした杭で地震時に加わる応力を低減	101	自然エネルギーを自在にモデル化し設計活用	87
杭管を二重式にして荷重を分担支持する杭工法	103	99mmから施工可, 集住向け遮音二重床	91
支持地盤の土質を選ばない中低層建築物向け鋼管杭	105	水の使用時間から生活の正常・異常を監視	93
杭頭にPCリングを被せ地震時の杭損傷を低減	86	空調の負荷を低減する新型ダブルスキンを開発	89
		ビル風を制御, 利用し発電するマイクロ風車	113

電磁シールド間仕切壁耐火の大臣認定を取得	85	プロジェクト研究 (社会基盤関係) の紹介	225
第面積にも対応した軽量薄層屋上緑化システム	91		
家具・事務機器のVOC放散量を測定する大型チャンパー	81	読者コーナーQ&A	
最大2mの階高差まで対応、ダブルデッキ方式EV	85	荷重・応力計算	
サッカースタジアムの芝草凍結防止システム	109	保有水平耐力時の脆性部材と柱脚回転能力について	252
コンクリート塊、木片を植栽土壌に活用可能な工法	87	曲げ抵抗系の軸力をトラス架構に置換して略算する方法	234
自然光をダクトで運びオフィス照明として活用	61	新・固定モーメント法による山形ラーメンの解法	188
芝と土壌を一体ロール化、迅速な屋上緑化施工が可能	85	新・固定モーメント法による山形ラーメンの解法 (その2)	188
火災時のRC柱耐火性能向上で火災後の補修を最小限に	39	低層部が広い河口の設計固有周期について	229
天井材を耐火皮膜として用いたデッキ合成分スラブ	51		
集合住宅に適した室内空気汚染濃度予測システム	69	鉄筋コンクリート	
シックハウス対策に対応する高精度測定法	71	外壁の完全スリットの止水対策について	213
デッキによる屋根材で30分耐火構造を取得	53	主筋のカットオフに起因する地震被害	214
重量床衝撃音対策で特別評価方法認定を取得	57	せん断強度式と破壊モードの関係について	249
ゼロ辺拘束居室で初の認定集合住宅用防音床システム	59	合成梁の許容曲げ応力度とたわみの算定法	202
既存の鉄骨躯体を利用し高速無線LANを行う	61	接地板スラブの地反力低減と浮き基礎	204
省エネ型のカス温水暖冷房24時間換気機能付装備	69	WRC造建築物の耐力壁の必要性について	206
森林保全と都市緑化に効果、軽量緑化基盤	61	RC柱とSRC柱のM-Nインタラクションについて	209
品確法対応の二重床工法床仕上げ区分1~4をラインアップ	71	ラップルコンクリート併用でのコンクリート打設の検討方法	230
汚染浄化		鉄骨	
土壌汚染対策法施行後の各社の土壌汚染対策技術	62	斜めに取り合うT型継手の突合せ溶接について	234
汚染土壌を造粒・コーティングして固化・不溶化	87	鉄骨造大梁の横補剛の有効性について	260
回転式破砕混合と覆土技術により汚染土壌を浄化	55	耐震等級3の鉄骨造建築物を設計する際の要件	208
国内最大級クローズドシステム処分場	57	片持ち梁鉄骨底の風荷重による仕上材の疲労損傷について	207
微生物により原位置浄化が可能な技術を実用化	69		
PET施設サイクロトン遮蔽体に放射線を蓄積させない工法開発	61	木造	
機械式大気浄化システムでトンネル内大気浄化	58	木造3階建住宅におけるN値計算の意義	191
4軸同時改良を可能とした陸上深層混合処理工法改良	75	木造のアンカーボルトの許容付着力に対する再質問 階高が通常より低い場合のN値計算の運用について	208 232
その他		基礎	
清掃工場の解体工事への需要の高まりに対する提案	83	べた基礎における基礎梁の自重について	260
基礎データ入力だけで室内温度上昇原因を判定	85	べた基礎の設計における基礎重量の取扱い	251
多層階間の振動伝播を視覚的に結果を確認	89	大きなべた基礎設計の設計について	232
老朽化ビルの改修技術をパッケージ化して提案	85	既存擁壁への新規基礎の影響	190
IT化で設計から施工までの建築生産業務を合理化	91		
清掃工場解体工事で住民と作業員の安全を確保	111	その他	
許容応力・限界耐力計算が単一プログラムで計算可能	79	学会RC規準の振動感覚曲線について	233
音環境をバリアフリーに建築設計者のためのツール	91	柱の耐火に関する平成12年告示第1356号について	262
高精度シミュレーションを手頃に自分のパソコンで	85	あと施工アンカーボルトの建築基準法での位置付け	215
建物の最適なトータルセキュリティを実現	101		
高層建物の風揺れ予測データベースを構築	81		
短時間で地震リスクを評価し耐震補強診断に活用	83		
火災の恐怖を体験できる火災疑似体験シミュレータ	85		
作業従事者の苦渋を軽減する煙突内部の無人解体	47		
豪雨による都市型水害のシミュレーションシステム	61		
細骨材の表面水量まで計測し正確に練混ぜ量を算出	57		
コンクリート構造物の適切な維持管理をサポート	61		
全国の任意地点で使える高精度風況予測システム	63		
Web上の情報共有化で現場作業の効率を上げる	65		
三次元地盤環境振動予測解析システムを開発	67		
画像・テキスト・音声記録、現場で役立つ多機能カメラ	71		
超高煙突の解体をだるま落としで	77		
洋上風力発電の建設システムを確立	85		
BRI news&topics			
建築研究開発コンソーシアムについて	229		
平成14年度国土技術政策総合研究所講演会について	249		
「長期耐用都市型集合住宅の建設・再生技術の開発」の概要と、 「都市型集合住宅の長期耐用・再生技術に関する講演会」 の開催について	257		
国土技術政策総合研究所・新規プロジェクト研究 「かしこい建築・住まいの実現のための建築技術体系に関する研究」 について	209		
独立行政法人建築研究所講演会について	245		
国土技術政策総合研究所・プロジェクト研究 「ゴミゼロ型・資源循環型技術に関する研究」の充実について	229		
独立行政法人建築研究所の平成15年度研究課題について	199		
第6回日加住宅R&Dワークショップについて	185		
平成15年度の主な研究開発課題について	202		
平成15年度新規総プロ関係研究課題について	203		
平成14年度に終了した研究開発課題の成果および評価結果について	205		

建築技術2004年総目次

1月号 (No.648) 特集

断熱・気密を整理整頓 (木造在来工法)	監修: 坂本雄三 + 澤地孝男 + 南雄三	
すべての家に換気が入り、気密が5.0m ² /m ² まで来た		
ここで一旦落ち着いて断熱・気密を考えよう	南雄三	84
対談 / 省エネ住宅を普及するためのかたち (性能・仕様) とは	坂本雄三 + 南雄三	90
実践としての断熱・気密の基本レベルを検討		
基本レベルの前提条件	南雄三	100
基本レベルに必要な断熱とは	坂本雄三	102
結露防止のために防湿層は必要か	黒木勝一	106
防湿層なしは逆転結露に有効か	齋藤宏昭	110
基礎断熱は床断熱に比べて断熱効果は高いのか	本間義規	114
基本レベルと次世代レベルの温熱環境差について	川内浩司	117
相当隙間面積5.0cm ² /m ² の戸建住宅でも動く換気手法と採用できない換気手法	澤地孝男	122
相当隙間面積5.0cm ² /m ² の戸建住宅でも動く暖房手法と採用できない暖房手法	澤地孝男	128
基本レベルの開口部仕様	木寺康	130
土壁造住宅の断熱技法	鈴木大隆	132
5.0基本レベルの施工法【充填断熱】気密防湿層なしでの施工法	鈴木大隆	136
気密防湿層付きの簡易なグラスウール (MAT21工法)	布井洋二	138
セルローズファイバーの気密防湿層なしの施工法	小泉昭雄	140
5.0基本レベルの施工法【外張断熱】硬質ウレタンフォーム系	飯塚伸一郎	142
押出法ポリスチレンフォーム	山田雅士	144
材料の吸放湿性を考慮した瞬時定常計算手法と簡易防露設計ツール	土屋喬雄	146
基本レベルのまとめ	南雄三	150
次世代省エネルギー基準からの発展		
アクティブ住宅 / 太陽光発電でゼロエネを実現するために必要な断熱・気密レベルとは	石川修	152
パッシブ住宅 / パッシブソーラーに必要な断熱・気密レベルとは	本間義規	155
「息をする壁」による新換気手法の試み	梅干野晃	158
LCCO ₂ で捉える住宅断熱の重要性	坂本雄三	161

2月号 (No.649) 特集

不具合を未然に防ぐ住宅基礎地盤の対策	監修: 藤井衛 + 田村昌仁 + 若命善雄	
最近の裁判・調停に見られる戸建住宅の基礎・地盤における不具合	藤井衛	92
不具合を未然に防ぐ住宅基礎地盤設計・施工のポイント		
戸建住宅のための敷地調査と地盤調査	田村昌仁 + 小林精二 + 村田芳信 + 松下克也 + 黒柳信之	95
鋼管圧入工法の設計と施工	間瀬哲 + 小島圭二 + 才上政則 + 田村昌仁	108
住宅基礎地盤の設計ポイント	伊集院博	112
住宅の沈下要因と判定	若命善雄 + 工藤賢二	126
住宅基礎工事のチェックポイント	鴨下順司	132
不具合を未然に防ぐ地盤補強工法の設計・施工管理ポイント		
不具合を未然に防ぐ地盤改良工法の設計・施工管理のポイント	松下克也	134
トラブルを未然に防ぐ地盤補強工法の設計・施工管理のポイント	後藤年芳	138

不具合の事例に対処した住宅基礎地盤の対策		
擁壁がある宅地の場合	郭賢治	142
浄化槽がある宅地の場合	郭賢治	144
産業廃棄物で埋め立てられた宅地の場合	郭賢治	146
重機が入らない宅地の場合	水谷洋介	148
既存杭の評価が必要な場合	水谷洋介	150
軟弱地盤上の盛土造成地における住宅の建設	平田茂良	152
盛土による沈下障害を近隣家屋に与える影響	平田茂良	154
杭基礎が必要な地盤の場合		
特定非営利活動法人住宅地盤品質協会技術委員会		156
残留沈下が疑われる造成地の場合		
特定非営利活動法人住宅地盤品質協会技術委員会		158
既設車庫の評価が必要な場合		
特定非営利活動法人住宅地盤品質協会技術委員会		160
地下水位が高い宅地の場合		
特定非営利活動法人住宅地盤品質協会技術委員会		162
木材破砕片 (チップ) が埋まっている場合		
特定非営利活動法人住宅地盤品質協会技術委員会		164
宅地地盤の中に木が埋まっていたら		
特定非営利活動法人住宅地盤品質協会技術委員会		166
隆起する地盤の場合		
特定非営利活動法人住宅地盤品質協会技術委員会		168
盛土材料による不同沈下の場合		
特定非営利活動法人住宅地盤品質協会技術委員会		170
土壌汚染が判明した場合		
特定非営利活動法人住宅地盤品質協会技術委員会		172
戸建住宅基礎 (直接基礎) の修復方法の現状	伊奈潔	174
近接工事により不同沈下した建物を土台からジャッキアップして基礎を再施工した事例	伊奈潔	176

3月号 (No.650) 特集

ポンプ工法から見直す構造体コンクリートの品質	監修: 毛見虎雄 + 中田善久	
序論 ポンプ工法から見直す構造体コンクリートの品質	毛見虎雄 + 中田善久	76
各論1 コンクリートポンプの変遷	榎本精一	79
各論2 コンクリートポンプの形式と必要な部品		
	最所文彦 + 安田稔	82
各論3 コンクリートポンプの理論的背景	今本啓一	91
各論4 コンクリートポンプと調査	春山信人 + 中田善久	98
各論5 コンクリートポンプ工法の指針	藤井和俊 + 中瀬博一	105
各論6 コンクリートポンプの現状と現場に必要な圧送計画	中田善久 + 加藤博 + 大塚秀三	114
各論7 コンクリートポンプ工法における先送りモルタル		
	高野肇	125
各論8 コンクリートポンプ工法と打込み	西田朗	132
各論9 コンクリートポンプ圧送性評価方法	澤本武博 + 樋口正典	139
各論10 コンクリートポンプの特殊圧送例	高野肇 + 中田善久	145
結論 これからのコンクリートポンプに期待すること	毛見虎雄	153

4月号 (No.651) 特集

免震が建築デザインを変える	監修: 和田章	
第1章 免震が建築デザインを変える		
免震のこれまでとこれから	山口昭一	92
免震構造とデザイン	仙田満	94
免震を使った建築構造デザインの可能性	和田章	98

宮城県沖の地震での地震の効果 / 免震電算センターの挙動 中川太郎 + 吉井靖典	98	ガラス建築の防音対策 ガラス建築の構造 ガラス建築の施工	安藤啓 竹ノ谷光美 土屋信一	131 134 150
宮城県沖の地震での地震の効果 / 仙台MTビル (森トラスト) の挙動 小室努	100	窓まわりと環境調整技術 室内の居住環境	川瀬貴晴	168
平成15年十勝沖地震での地震の効果 / 釧路市内の免震建物 菊地優	102	ペリメーターにおける空調システムとペリメーターレス方式	柳井崇 + 村尾元朗	170
第2章 免震設計の基本から実践				
免震建物の基本計画 可児長英	106	光の制御技術	海宝幸一	176
免震建物の建築計画 金箱温春	109	ガラス建築のエネルギー手法	川瀬貴晴	180
免震建物のディテール設計 寺本隆幸 + 山本裕 + 林秀行	114	ガラス建築におけるメンテナンス	古橋秀夫	184
免震建物の構造設計 北村春幸	120	ガラス建築の防犯対策	木下純	186
特殊な免震方法 / パーシャルフロート免震構造 大山巧 + 社本康広 + 矢代嘉郎	122	建築工元素 中歐圏のガラス建築の事例から	淺石優 櫻井文優	188 192
特殊な免震方法 / 新しい免震手法の可能性「並進振子原理」のセラミックバ ックMINOへの適用 川口衛	124	7月号 (No.654) 特集		
特殊な免震方法 / やじろべえ免震 (SFS21) 高橋就一 + 竹内徹	126	木造軸組住宅の変容 監修: 大橋好光		
免震の施工 原田直哉	128	1. 軸組構法の変遷と今後 大橋好光	92	
免震建物の積算のポイント 杉崎良一	132	2. 各部構法の変容 大橋好光 + 川鍋亜衣子	94	
免震レトロフィット 前澤澄夫	134	3. 性能と構法 構造と構法の変遷 大橋好光	116	
第3章 免震と建築デザインを読む		防火性能と構法 安井昇	120	
東京工業大学すずかけ台キャンパス総合研究棟 藤本智 + 菊地岳史	136	気密断熱と構法 黒木勝一	124	
京都アクアリーナ 金田勝徳	138	シックハウス問題と構法 澤地孝男	128	
清水建設技術研究所新本館 斎藤利昭 + 折原信吾	140	バリアフリーと構法 田中賢	132	
神奈川県立保健福祉大学 橋本康則 + 富澤健	142	4. システムごとの構法の変化 プレカットと面材耐力壁を用いる軸組構法 熊川佳伸	136	
兵庫県立美術館 金箱温春	144	集成材と金物工法を組み合わせた軸組構法 堤野文	140	
ポーラ美術館 山本裕	146	木造軸組構法による免震住宅 平野茂	144	
大阪市中央公会堂 西村清志	148	パネル化軸組構法 砂原正典	148	
新宿駅西口本屋ビル (新宿小田急百貨店ビル) 山口昭一 + 井ノ上一博 + 伊藤栄俊 + 岩間和博	150	断熱・気密住宅 松岡大介	152	
サウザンド・タワー 西川泰弘 + 木村雄一	152	シックハウスと軸組構法 野池政宏	154	
元麻布ヒルズ・フォレストタワー 石塚馨 + 豊田浩一	154	バリアフリーと軸組構法 片岡泰子	156	
NTTドコモR&Dセンタ2号館 斉藤賢二 + 豊田耕造 + 永島茂人 + 長江健治	156	5. 軸組構法の変容と対応 - 部材メーカー - 乾燥材・集成材の供給 - 製材メーカー - 相原庸夫	160	
山口県立きららスポーツ交流公園多目的ドーム (きらら元気ドーム) 人見泰義	158	製造から情報の集約化 - プレカット機械メーカー - 林克海	162	
九州国立博物館 (仮称) 千馬一哉 + 油田憲二	160	補強金の多様化と構造金物の普及 - 金物メーカー - 島田俊一	164	
国立新美術館 人見泰義	162	性能と環境問題 - 外装建材メーカー - 森田育男	166	
メナード本社ビル 佐藤啓治 + 渡辺淳一	164	高倍率の非木質面材耐力壁 - 部材メーカー - 首藤敬二	168	
外務本省耐震改修工事 廣瀬正和 + 早瀬元明	166	6. 軸組構法の変容とその対応 - 評価機関・団体等 - 日本住宅・木材技術センター 鷲海四郎	170	
5月号 (No.652) 特集		住宅金融公庫 嘉藤鋭	172	
既存RC造建物の新しい耐震診断と補強 監修: 広沢雅也		住宅保証機構 手塚泰夫	173	
耐震改修の現状と新しい流れ 広沢雅也	92	ハウスプラス住宅保証 吉田正司	174	
新しい耐震診断法・補強評価法 広沢雅也 + 周建東 + 清水泰	98	日本木造住宅産業協会 飯泉勝夫	176	
新しい耐震補強の考え方 広沢雅也	104	全国中小建築工業業団体連合会 城戸正昭	177	
各補強工法の工法概要・設計施工法・コストおよび実施例		全国建設労働組合総連合会 笹田己由	178	
構造スリットによる補強 清水泰	111	8月号 (No.655) 特集		
柱梁接合部 近藤龍哉	114	建築に潜むEXP.Jデザイン 監修: 森暢郎		
増設壁 秋山友昭	117	1. EXP.Jとは何か 森暢郎	92	
枠付鉄骨プレースの補強設計 山本泰稔	119	2. EXP.Jの計画と要求性能 茂島亮	96	
鉄骨プレース接着工法 宮内靖昌 + 毛井崇博	124	3. EXP.Jのテクニカルデータ 構造設計 - 動く建築, 逃げる技術 早瀬元明 + 阪上浩二	100	
横須賀型「外付け」耐震補強プレース工法 横谷栄次	137	意匠設計 - 動く建築, 納める技術 茂島亮 + 和田	116	
格子型ブロック耐震壁 (クロスウォール) を用いた補強工法 草加俊資	142	設備設計 - 動く建築, つなぐ技術 中島正人	125	
プレキャストブロック耐震壁 木村耕三 + 増田安彦 + 三浦憲	146	施工 - 動く建築, つくる技術 鈴木博行	131	
ピタコラム工法 加藤三晴	150	EXP.Jとデザイン - 動く建築, 魅せる技術 - 埼玉県立大学 田邊孝浩	134	
トグル制震装置を用いた耐震補強工法 高橋茂治	155	富士通ソリューションスクエア 大植哲	136	
外付け制震プレースを用いた耐震補強工法 北嶋圭二	160	倉吉パークスクエア 尾辻比呂貴	137	
オイルダンパーを用いた補強工法 奥園敬文 + 高橋治	166	国東総合文化センター 吉崎良一	138	
免震化補強構法 可児長英	170	タイムズスクエアビル 土屋中	139	
免震化補強構法の事例1 鈴木裕美	174	みなとみらい線馬車道駅 蛭田和則	140	
免震化補強構法の事例2 中川理 + 野口憲一	176	住友不動産飯田橋ビル 山梨知彦	141	
耐震補強積算のポイント 杉崎良一	179	九州国立博物館 (仮称) 松里征男 + 高橋泰文	142	
6月号 (No.653) 特集		菊地寛実記念館 智美美術館 山本想太郎	143	
ガラス建築の設計手法 監修: 吉田俣郎		海峡ドラマシップ 金箱温春	144	
ガラスと建築の10余年 吉田俣郎	92	建物を切らない工夫 早瀬元明 + 阪上浩二 + 和多直	146	
建築ガラスの種類と性能		4. 材料と選択 小川晴果	150	
ガラスの製法・加工法 池内清治	84	5. EXP.Jのパフォーマンス効果 縄岡好人 + 安藤啓	154	
ガラスの性能 池内清治 + 東伸久 + 木下泰斗	100	9月号 (No.656) 特集		
ガラス建築の設計計画		アイデアが変える基礎設計 ~ 支持杭から多様な基礎へ ~ 監修: 茶谷文雄		
ガラス建築の計画手法 山梨知彦 + 羽鳥達也 + 勝矢武之 + 水野義人	110	1. アイディアを生かす基礎構造の計画 茶谷文雄	92	
ガラス建築の防耐火対策 中島秀男	120	II. 最近の基礎の設計技術 基礎の沈下予測技術 山下清	100	
ガラス建築のシーリング防水 長田雅夫	124			
ガラス建築の結露対策 長田雅夫	128			

基礎の耐震設計技術	小林勝己	106	計 / 基礎の設計 / 設備などの設計 / 住宅形式を想定した設計の考え方	
III. アイディアを生かした基礎の計画・設計例			6. 戸建免震住宅の施工と品質管理	山本享明 136
【バイルド・ラフト基礎】			7. 戸建免震住宅の維持管理	三浦義勝 140
シラス地盤における大規模バイルド・ラフト基礎			8. 免震装置・システムの性能と特徴	大橋好光 142
森田秀喜 + 小野俊博 + 園田隆一	112		9. 戸建免震住宅の事例	
逆打ち用杭を本設利用したバイルド・ラフト基礎に支持された超高層ビル			木造軸組構法 + すべり支承 + 積層ゴム支承	平野茂 148
根津定満 + 後閑章吉	116		鉄骨ラーメン構法 (枠組壁) 構法 + 転がり支承	箭野憲一 152
逆打ち用の杭を利用したバイルド・ラフト基礎			鉄骨ブレース構法 + 転がり支承	森俊之 154
阪上浩二 + 片岡達也	118		鉄骨ラーメン構法 + 転がり支承	岡下和彦 156
杭長を変えたバイルド・ラフト基礎を採用して圧密による不同沈下の低減を図った倉庫	鈴木直子 + 佐原守 + 茶谷文雄	122	木造軸組構法 + 転がり支承	滝沢章三 158
計測と解析によるバイルド・ラフト基礎の性能評価	中西卓也	124	木造軸組構法 + すべり支承	馬場達也 + 河村祐作 160
【フローティング基礎】			鉄骨ラーメン構法 + 転がり支承	有馬文昭 162
上部構造の計画を変更しフローティング基礎を採用した中層の工場	茶谷文雄 + 佐原守 + 松本和巳	126	木造軸組構法 + すべり支承	山本享明 164
支持杭基礎をフローティング基礎に変更	伊勢本昇昭 + 金子治	128	10. 戸建免震住宅工法の開発と導入	深澤協三 166
【異種基礎】				
高層部を杭に低層部を直接基礎に支持させた大学施設			11月号 (No.658) 特集	
内山晴夫 + 流鍋馬久明	130		環境振動を考える	監修 : 石川孝重
傾斜地盤を支持層とする大学施設			総論 性能設計における居住性能評価	石川孝重 92
川村東雄 + 小林治男 + 大石哲哉 + 西尾博人	132		・環境振動のあゆみ	石川孝重 96
【地盤改良併用直接基礎】			・環境振動の現状と評価	
浅層混合による改良地盤に直接基礎で支持させた大規模倉庫			1. 人の動作や設備による鉛直振動	塩谷清人 98
佐原守 + 小島博 + 養田茂	134		2. 交通による鉛直・水平振動	
厚い軟弱粘性土層中に施工した柱状改良地盤上の集合住宅			外乱評価	横島潤紀 101
又吉直哉	136		人体感覚	野田千津子 104
セメント系改良地盤の建物基礎利用と品質検証のスピード化			3. 風による水平振動	中村修 106
浅香美治 + 桂豊 + 安部透哉 + 杉本裕志	138		4. 感覚評価のわかりやすい説明と性能表示	石川孝重 109
締固め工法に現地発生材を再利用した基礎	富岡裕史	141	・ISOの現状と今後の対応	前田節雄 111
締固め工法による改良地盤上に直接支持させた学校施設			・各種振動源の加振力の概要および発生振動の特性	
梅野岳 + 吉成裕	144		1. 車両走行による加振力の概要および伝搬振動の特性	石田理英 114
【周辺環境へのまたは周辺環境からの影響を考慮した基礎】			2. 人間の動作による加振力の概要および床振動の特性	横山裕 116
地下鉄直上に計画された超高層建物の基礎計画			・振動測定法と振動測定器の現状	
小林治男 + 大石哲哉 + 佐藤啓治	146		1. 現場における振動測定に関する実態	石橋敏久 120
地下鉄に隣接する深い地下を有する建築の地下・基礎の設計			2. 振動測定器の現況	吉川教治 124
許斐信三 + 今林光秀	149		・環境振動への対応 - 現状と適用事例	
【既存杭、既存地下構造体または廃材を利用した基礎】			1. パッシブ制御開発の現状と適用事例	
既存杭、既存地下壁を利用した基礎	秋山猛 + 徳山純一郎	152	地盤伝搬過程での対策事例 - WIB工法	竹宮宏和 128
既存地下構造体を利用した基礎	青木和雄	154	制振装置による対応事例	
一つの基礎で条件の異なる二世代の建物を支える			田中欣章 + 平岡秀章 + 島田博志 + 高木政美 + 淵上正浩 + 松田隆司	132
杉本裕志 + 藤田超司	156		エアロボックスに伴う床振動への対応事例	田中靖彦 134
【中間層支持杭】			2. アクティブ制御開発の現状と適用事例	
杭の載荷試験に基づく高層マンションの基礎設計と施工			アクティブ微振動制御技術開発の現状と適用事例	橋本嘉之 136
沼上清	158		アクティブ・マスダンパーによる制振対策事例 - 新築建物の風対策	長島一郎 138
【耐震設計上のアイディアを生かした基礎】			アクティブ・マスダンパーによる制振改修事例 - 既存建物の風対策	奥田浩文 + 藤山満 + 藤本悦生 + 菊池正彦 140
杭頭接合を剛・ピン併用した杭基礎事例	青木孝	160		
既製コンクリート杭の杭頭半剛接合の適用例			3. 交通振動対策事例	
青島一樹 + 佐藤啓治 + 新田隆雄 + 島田博志 + 小室努	162		道路振動への対応事例	益田勲 142
併設される新築建物の水平抵抗杭で地震力を負担した歴史的建造物			鉄道振動への対応事例	古田勝 146
伊勢本昇昭 + 金子治	166		在来線への対応事例	原文人 148
地震時の建物の浮き上がりを許容した基礎			JR新幹線への対応事例	芦谷公稔 150
井出豊 + 岩下敬三	168		4. 建築設備の対策事例	
埋立地盤上に建つ大規模免震建物を支持する格子状基礎			ダクト系の対応事例 - 防振工法と防振性能	安藤啓 152
斉藤賢二 + 田所宏章 + 林政輝	170		配管系の対応事例	平松友孝 154
地盤の液状化を積極利用した免震基礎	福武毅芳	173	建築設備の防振設計事例	綿谷重規 156
アイディアを活かした基礎の計画・設計例一覧		176	5. 3階建住宅での対応事例	中田信治 160
			・環境振動の新しい展開	濱本卓司 162
10月号 (No.657) 特集				
戸建免震住宅の設計	監修 : 大橋好光		12月号 (No.659) 特集	
総論 戸建免震住宅の現状と展望	井上豊	92	接合部の新しいあり方を探る	監修 : 金箱温春
1. 戸建免震住宅の特性			総論	
戸建免震住宅の特性と性能項目	飯場正紀	94	接合部のデザインは「レゴ」を超えられるか	安田幸一 92
上部構造および免震架台の特性	中澤昭伸	98	接合部の機能	金箱温春 96
免震装置の種類と特性	須賀川勝	102	各論	
地盤条件と基礎	中澤昭伸	104	環境に配慮した接合部	岩田衛 100
2. 免震住宅の応答解析			エネルギー吸収機構としての接合部	竹内徹 104
免震住宅の地震応答解析	三宅辰哉 + 花井勉	108	木材と異種素材の接合部	岡村仁 109
免震住宅の風応答解析	花井勉 + 三宅辰哉	112	アルミニウム建築の接合部	新谷真人 114
3. 免震住宅の実験			鋼板の乾式接合部	加藤征寛 118
実大振動実験その1	中田信治	114	樹脂、接着剤を用いた接合部	佐藤淳 122
実大振動実験その2	山下仁崇	116	建築物の不定形化と接合部	佐々木睦朗 126
4. 戸建免震住宅の設計ルート	井上波彦	118	事例編	
5. 戸建免震住宅の設計	古橋剛 + 長谷川豊	122	【愛知万博】	
上部構造の計画と目標性能の設定 / 地盤条件の把握と配置計画 / 免震装置の選択と免震層の設計 / 風に対する拘束性の設計 / 1階床の構造と架台の設			会場を周回する「鉄扇」構造 / グローバルループ	新谷真人 130
			部材のリユースを可能とする締結接合部 / トヨタグループパビリオン	

竹を使った木構造接合・竹コネクタ／長久手日本館 今林光秀 + 内山保晴	132	地下防水の考え方 「PC建築が楽しくなる」ためのレター	佐藤紀男 長谷川一美	52 56
【エネルギー吸収】 梁端ダンパーを用いたオフィスビル／グラスシティ渋谷 竹内徹 + 市川康 + 葛生貴博	137	連載 architectural design 国立劇場おきなわ	高松建築設計事務所	60
ガラス制振壁を用いた江戸時代の長屋門の再生／吉川英治記念館 陶器浩一	140	設計者に課せられた2つの使命	井上誠	68
エネルギー吸収装置としての仕口ダンパーを用いた木造の仕口／滝野のアトリエ 梶田洋子	142	外装計画 構造計画 - PC構造採用の背景を中心に - PCa・PC計画	井上誠 小栗新 川本浩一 + 毛利浩	70 71 74
【木質】 小径丸太で矢来紋様のヴォールトをつくる／ところミュージアム大三島 播繁	144	舞台計画 建築音響計画 - 劇場の意匠と建築音響 -	草加叔也 徳力雪哉	76 78
強い潮風に耐える集成材パネル嵌合構造／ウトコリミテッド室戸工場 稲山正弘	146	東北工業大学環境情報工学科研究棟・教育棟 二瓶博厚 + 川股重也 + 関・空間設計		66
自ら傷つき取り替え可能な接合部／錦帯橋 腰原幹雄	148	デザインの経過と基本方針 外装計画	二瓶博厚 二瓶博厚	76 79
【アルミニウム】 嵌合およびリベット接合によるラチスパネル／ecomms house & ecomms factory 飯嶋俊比古	150	構造計画 制御システムの設計と地震応答観測	古川洋 川股重也	80 84
ポップナットによるアルミとアクリルの接合／東京モーターショー三菱自動車ブース 岡村仁	152	環境計画	二瓶博厚 + 大瀧牧世	86
増設・組替え可能なアルミ接合／CROSSKUBIC 徐光 + 千葉陽一	154	目黒区総合庁舎（旧千代田生命ビル改修） 改修設計：安井建築設計事務所		54
【鋼板】 サンドイッチパネル建築の接合部／Irony Space 梅沢良三	156	コンバージョン計画 建築家村野藤吾設計の民間企業本社を公共建物へ	岩坂周一 + 井藤裕明	62
背板のない鋼板格子が互いに支え合う構造／ツダ・ジュウイカ 佐藤淳	160	構造計画	岩坂周一 + 井藤裕	64
鋼板によるモノコック構造／梅林の家 小西泰孝	162	設備計画	津田和征 + 藤田英二 相田康弘 + 伊藤圭一	67 72
【圧着接合】 プレストレストwoodの接合部／塚本邸 徐光 + 板倉由香	164	リニューアルの重要性と既存建物調査について	野代洋仁	72
ポリエステルのブロックの圧着接合／モミガラ・パーク 金箱温春 + 長谷川大輔	166	浜名湖競艇場 鎌田建築設計		62
【不定形】 直行座標系を離脱した斜め柱構造／TOD'S表参道ビル 新谷真人	168	リゾート地に建つカジノ競艇場 リゾート地としての建築 - レジャー施設としての競技場／建築計画/構造計画/競技施設計画/電気計画/空調計画/給排水計画/公営競技場の防災拠点活用	鎌田守博	70
特別企画・特別記事・特別報告 目地寸法の設計手法 佐藤紀男	56	中国木材名古屋営業所 福島加津也 + 富永祥子建築設計事務所		60
シックハウス法で規制された塗料 インタビュー 本橋健司	164	緊張感をもつ吊屋根のワンルーム空間 富永祥		68
新時代の防火設備・防火被覆 松山賢	56	半自旋式吊屋根構造の提案と実現 岡田章 + 多田脩二		72
住まいとセキュリティ 中西崇	60	ほうの木の木のあるビル 和歌山大学システム工学部 + 本多環境・建築設計事務所		78
TAIPEI101（台北国際金融センター）建設工事 青垣英夫 + 井上明 + 遠藤昭裕 + 遠藤輝一 + 吉松賢二	178	ほうの木の木のあるビル 本多友常		82
ガラス防煙垂壁の安全性 三好清隆	190	構造計画 大氏正剛		86
建設業におけるインターンシップの活用 宮本伸子	162	明治大学 アカデミーコモン 久米設計		52
朱鷺メッセ連絡デッキ落下事故 - 事故原因調査結果報告 田中礼治	187	都心型キャンパスの整備 - 明治大学 アカデミーコモン		52
あと施工アンカーの現状と展望 高木賢治	50	明大スクエアの実現 - 施設の全体構成 桑原義彦		64
設計者のための天空率早わかり 編集部	60	広場との連続 - ピロティとエントランスホール 桑原義彦		66
天空率ソフトの最新情報 平井弘義	168	ガラスの移動空間 - スカイエスカレーター 上田克行		68
改訂版「建築物のための改良地盤の設計及び品質管理指針」 山下保博	178	自然光のコントロール - アカデミーホール 小牧実豊 + 竹口敏司		72
プレキャストプレストレストコンクリート（PC）を住宅へ 江尻憲泰	178	6種類の利用パターン - アカデミーホール 斉藤政弘		74
進化するスラブ工法 中田善久 + 大塚秀三	184	ボックスインボックス - アカデミーホール 斉藤政弘 + 石渡智秋		76
鉄筋で補強する開口部補強と貫通補強筋 南雄三	48	快適な教室環境 - 教室研究関連諸室 上田克行		78
調湿がよくわからない 本橋健司	196	不合理の中の合理 - 異なる空間の積層 嵐山正樹 + 奥野親正 + 三谷光太郎		80
光触媒技術の適正な普及を目指して 五十田博	84	鉄骨を表して使う - 耐火設計・避難計画 小牧実豊 + 雑喉良介 + 鈴木貴良		84
木造軸組住宅の耐震改修の現状 松原幸雄	80	大分マリナーパレス水族館「うみたまご」 日建設計		56
シックハウス法制定1年目を迎え、住宅は健康になったか 編集部	180	伝統と革新の重合：水族館再生の手法として 展示水槽計画	安田幸一 森内徹夫	62 70
設計に役立つ構造解析ソフトの活用術 佐藤紀男	64	構造計画 施工計画	寺田隆一 澤井裕之	72 74
「外装リニューアル」の最新動向 野々山登	68	設備計画	長浜浩明	76
建物外壁などの光触媒による汚れ防止（フォトプロテクト）工法 鈴木邦彦 + 徐光	160	横浜メディア・ビジネスセンタービル 山下設計		72
家具のノウハウでつくった新しい空間パッケージ 川地武	56	街のアクティビティ - 街角の開放 森嶋節		75
土壌汚染対策法施行一年を経過して 三好清隆	59	建築計画 構造計画	和田直 片岡達也	80 84
ガラス防煙垂壁一部落下事故にみる今後の課題と教訓 松原幸雄	80	設備計画 施工計画	大竹不二男 + 上野嶺 + 小田切哲志 山田健夫	86 88
不良地盤と不良基礎の解消 田中英輔	62	拓殖大学第一高等学校 日建設計		66
NPO法人：住宅地盤品質協会 田中英輔	62	拓殖大学第一高等学校 - 若者の絆を育む - 富樫亮		76
連続繊維による既存コンクリート構造物の補修・補強 - 繊維補修補強協会の活動報告 - 毛井崇博	56			
これからの病院・福祉施設 斉藤忠志	56			
住宅における床暖房のあり方 前田吉之	58			
室内環境の快適性 秋元孝之	60			
ISOの現状と今後の対応 大久保正	62			
屋上緑化システムの種類と技術的特徴 三輪隆	48			

端整な躯体をつくるための構造システム 富樫亮 + 山本明広 + 原田公明 + 新田山直紀	80	第12回 巡りの行方 -	藤澤好一	190
所沢市民体育館 環境を創造する所沢市民体育館 構造計画 木造トラスの監理 木造トラスの施工 リブ付打放し外壁とPC型枠の施工 建材情報システムを用いたVOC低減化設計監理と施工	62 72 76 78 80 83	第13回 1月17日の神戸と耐震改修工事の今後 第14回 米摩天楼の初期の図面を求めて 第15回 超高層の黎明「大川端リバーシティ21」における隅田川の河川水利用技術 第16回 シックハウス問題に取り組んで 第17回 黄金の茶室の復元	津田勝弘 長島重明 山下邦雄 山口陽二 深尾精一	166 182 174 174 174
不二女子高等学校 榑橋廣夫 + エーディーネットワーク建築研究所	64	有限要素法早わかり	市橋重勝	
リニューアル計画の概要 PC造による教室デザイン 有孔折板とガラス洗浄装置を備えた階段室コア 体育館屋根とメンテナンス・ラダー 構造計画 - 学校建築の構造方式の集大成を目指して - 設備計画 施工計画	72 76 77 78 79 82 83	第15回 区分的に定義された試験回数と有限要素法 第16回 高次の有限要素近似 最終回 部分的離散化と時間に依存する問題とこれから		212 216 198
新伝統木構法	64	増田一眞		
第5回 木造架構計画の方法提案 (その2) 第5回 木造架構計画の方法提案 (その2) 第6回 伝統木構法の形態的考察 (その1) 第7回 伝統木構法の形態的考察 (その2) 第8回 日本木造架構史 (その1) 第9回 日本木造架構史 (その2) 第10回 日本木造架構史 (その3) 第11回 新伝統木造基本軸組 第12回 新伝統曲げ系軸組構法 第13回 軸力系架構形態 第14回 新伝統剪断系軸組構法	72 76 77 78 79 82 83		188 208 187 216 224 204 194 195 187 198 187	
渡辺邦夫 + 加藤征寛 知久昭夫 藤田昌彦 + 亀尾保	79 82 83			
藤崎東ヶ丘病院 親自然的であることについて 各部繊細設計 構造計画	58 67 72 76	原広司 + アトリエ・ファイ建築研究所 原広司 浅野言朗 新谷真人		58 67 72 76
粘弾性ダンパーを用いた建物の耐震設計入門	曾田五月也	ほか		
第1回 建物の減衰振動と粘弾性ダンパーの概要 第2回 粘弾性材料の力学特性 第3回 粘弾性ダンパーの基本と力学モデルとその数理 第4回 線形粘弾性ダンパーの力学モデルの構築方法 第5回 粘弾性ダンパーによる制振効果 第6回 粘弾性ダンパーの温度依存性の克服について (その1) - 粘弾性ダンパーの温度管理とハイブリッド化 第7回 粘弾性ダンパーの温度依存性の克服について (その2) - 温度依存性の低い非線形粘弾性ダンパーの応用 第8回 粘弾性ダンパーによる耐震性向上の簡易評価法 第9回 粘弾性ダンパーの製造管理・維持管理 第10回 粘弾性ダンパーの形状 第11回 オイルダンパーによる地震応答低減効果とその比較検討 第12回 粘弾性ダンパーによる建築物の耐震設計ガイドライン	166 220 204 210 224 219 210 186 210 200 166 198	曾田五月也 曾田五月也 曾田五月也 曾田五月也 曾田五月也 曾田五月也 曾田五月也 曾田五月也 + 榎原健一 曾田五月也 + 小林公樹 + 榎原健一 曾田五月也 曾田五月也 曾田五月也 + 榎原健一		
一言居士 躍進する中国に万歳 持続可能な生活 隅田川七福神めぐり 公共建物の耐震改修事業の現状に対する危惧 未知なるかな地震動 日本の特性 弱者にやさしくない街 東京 社会マネジメント・システムの構築へ 第三者評価の時代 事故の教訓 所変われば 火災安全性のレベル (防災計画)	171 195 171 171 191 203 187 163 179 171 171 171	萩原忠治 野呂弘子 永富英夫 広沢雅也 舛田卓哉 本橋健司 安藤 啓 中田慎介 吉田俣郎 岡田克也 石堂修次 三村由夫		171 195 171 171 191 203 187 163 179 171 171 171
OVERSEAS TOPICS イスラエルのセール・タワー ゲーツヘッド・ミレニアム・ブリッジ シベリアの地質・石油・天然ガス博物館 塔状構造物に作用する着氷雪荷重 火災を受けた工場建築の被災度解析 上海科学技術博物館の建築 東莞国際会議場・国際展示場の建築 東省東近年、建築ブームに沸く中国からの話題を2つ 複層安全ガラス (LSG) に関する時間・温度依存の力学的特性および耐久性について ガラス構造における新しい接合法の開発 冷間曲げ加工の可能な積層ガラスの開発と建築への適用 上昇気流の空気力を利用した環境にやさしい発電	172 196 172 172 192 204 188 164 180 172 172 172			172 196 172 172 192 204 188 164 180 172 172 172
記憶に残る、あの1コマ 第6回 20年遅れのファシリティマネジメント 第7回 ツーバイフォー工法の導入について 第8回 人生の進路を変えたもの 第9回 国宝建造物を網羅して 第10回 「配筋指針」異聞 第11回 断熱だけが住宅から寒さを取り除くことができる - 荒谷先生から教えられたこと	174 198 174 174 194 206	大武通伯 阿部市郎 伊藤誠三 菅澤光裕 松下一郎 唐津智行		174 198 174 174 194 206
光と風の時間 第1回 「見られる国」ドイツ 第2回 隠さない建築 第3回 全国の小学校に日除けを 第4回 パルコニーと食文化 第5回 知らないもの同士の共同生活 第6回アウトバーンと自転車道 第7回 自然の働きかけと使い捨て 第8回 住まいと地下室	206 218 194 178 194 186 186 186		小室大輔	206 218 194 178 194 186 186 186
朱鷺メッセ連絡デッキ落下事故「何故、落ちたのか」 - 直接原因を技術工学の視点から解明する 渡辺邦夫 序章 連載にあたって 第1回 残存デッキを利用したロード定着部の現地試験 第2回 全体計画と構造設計	200 180 202		渡辺邦夫	200 180 202

第3回	残存デッキを用いたロッド定着部の実験室試験	194	小梁不要で最軽量・高剛性・高遮音性の中空スラブ開発	31
第4回	施工の実相	188	アルミ製立体トラスと張弦梁のハイブリッド構造	37
第5回	事故原因・SDGの分析と見解	80	フリープランの住戸設計が可能なチューブ型の架構法	39
Project Report (仮称) 武蔵境新公共施設			無柱空間を安価に実現する大スパンのシステム建築	29
		比嘉武彦 + 川原田康子	野球場建設工事で24mのPC段梁を2本の柱の圧着	21
第1回	プロポーザルの経過とその後	193	溶接接合を極小化した鉄骨躯体システム	27
ザ・ブックス (書評)			基礎・地下構造・地盤	
AB DESIGN YASUO KONDO / 近藤康夫著	川床優	177	小規模建物用地盤補強工法RES-P工法	39
空間 構造 物語 ストラクチュアル・デザインのゆくえ / 高藤公男著	高田典夫	201	地震時の建物の揺れを低減複合基礎工法の性能を実証	41
土木デザイン論 - 新たな風景の創出をめざして / 篠原修著	竹内きょう	177	一体性と止水効果を向上 高機能地中連続壁を開発	41
建築構造用語事典 / (社) 日本建築構造技術者協会関西支部編著	佐々木睦朗	177	高耐久・高耐震・高速施工のエコロジー地下室工法	42
21世紀建築の展望 / 仙田満著	細田雅春	197	設計基準強度130N/mm ² の超高強度コンクリート杭工法	35
フランク・ロイド・ライトの帝国ホテル / 明石信道著 + 村井修 (写真)	三沢浩	209	既設構造物の直下を曲がり削孔で地盤改良	44
アフォーリズム - 篠原一男の空間言説 / 篠原一男監修 + 奥山信一編集	黒坂章雄	193	一体性と止水効果を向上高機能地中連続壁を開発	48
行動主義 レム・コールハース ドキュメント / 瀧口範子著	北田明裕	169	地盤剛性評価を迅速・高精度自動計測システム	48
南雄三流SuiSuiわかる「結露」の本 / 南雄三著	澤地孝男	185	補強効果の高い構造体構築 杭基礎耐震補強工法	35
Perfect Collection 知られざるPC建築 / 渡辺邦夫監修 + 中野清司協力	鈴木計夫	177	鋼管柱と既設杭を一体化工期短縮の基礎工法を開発	37
建築的思考のゆくえ / 内藤廣著	新居千秋	177	低騒音・低振動・無排土で基礎杭を施工	47
マンジャロロッチの世界 / ベッペ・フィネッシ著 + マンジャロロッチ・アソシエイツ・ジャパン監訳	飯田都之麿	177	軟弱地盤に上載荷重を支え、不同沈下を防止する基礎工法	49
TECHNICAL View			既設コンクリート杭で高支持力基礎工法を開発	35
免震・制震構造および装置			圧入反力用アンカーの除去技術を開発	43
変位を大幅に抑制する粘弾性ダンパー開発	31		発泡樹脂による振動遮断性能を有する耐震杭工法	41
建物の風揺れを水で低減,メンテいらずの制振装置	29		砂質・礫質地盤で高支持力を発揮できる杭基礎施工法	43
超高強度RC造に制振デバイスを適用	37		高精度の列柱式地下連続壁工法を開発	45
建物の浮上りを許容し,衝撃力を低減する制振システムを開発	28		安全で短工期を実現するセルフクライミング足場	39
歴史的建造物を復元した超高層免震住宅	31		異種異形鉄筋を簡単接合できる現場打ち用鉄筋継手	48
免震部材・選定配置計画を支援するソフトを開発	41		コラム角部に密着できる裏当て金で溶接品質が向上	49
建物の風揺れを水で低減,メンテいらずの制振装置	43		建物の重量低減・工期短縮トップコン不要の床工法を開発	28
床の振動・伝播音を制御する制振装置	25		部材が大きく変形した後も補強効果を発揮する補強法	33
地震による建物の変形と加速度を低減する制震装置	39		柱・梁をボルトで接合し短工期・低コスト鉄骨工事	39
カバー材が目立たないエキスパンションジョイント	41		居抜き工事可能な超低騒音・高強度のタイル補強工法	42
ゴム球によるコンパクト免震システム	29		コンクリート構造物の吹付け修復	42
摩擦力で地震エネルギーを吸収する制震装置	42		仮設移動屋根により屋根改修を短工期で施工	49
座屈拘束型の制震ダンパーで建築技術性能を証明	37		ライフサイクルコストを低減,吹付け修復工法を開発	39
免震層コストを半減させた戸建住宅免震工法を開発	29		超高層RC住宅で1フロア4日の躯体構築	37
性能や耐久性をさらに向上 免震装置4種を開発	35		内径3mを超えるPC推進工法で,築造コストを削減	51
耐震改修	36		打設直後に余剰コン除去し騒音・振動・粉塵を低減	53
学校施設の耐震補強・改修を夏休み期間に施工	37		建築構造物を線路上に水平移動させる施工法	44
PCaプレスを既存骨組に圧着する耐震補強工法	35		外壁剥落防止・防水仕上げ改修工法を開発	35
木造2階建て住宅の倒壊実験旧基準木造住宅耐震性チェック	27		鉄筋入りCFT柱の実大モデルでの施工実験	31
炭素繊維シート・CFアンカーの既存建築物耐震補強工法	29		コンクリートの打替えが不要なRC床スラブ沈下修正工法	20
GFRPブロックを用いた耐震壁工法を初適用	31		現代の建設現場のニーズに適した防水施工工法	37
炭素繊維プレートによる木造住宅の補強工法	33		材料・工法	
アンカーを用いない低騒音・短工期の耐震補強	41		セメント粉末の固形化利用 スティックタイプのコンクリ補修材	28
プレースなしの耐震補強 実験による性能確認	43		混合セメントと新鋭結剤アルカリ骨材反応抑制効果	33
耐震性能を備えたアスファルト遮水壁	45		巨大地震で液状化防止に効果を発揮したドレーン工法	37
すべての耐震部材を補強できる工法開発	33		温暖な地域を主対象の合理的な外断熱工法開発	33
構造変更を伴う大規模なコンバージョン工事	41		はつり深さを制御できるウォータージェット工法	42
外付けプレースによる耐震補強工法 日本建築防災協会の技術評価を取得	31		バルコニー・廊下のPCa化が可能なスライド工法開発	43
構造			竣工時の外観を長期維持 コンクリート汚れ防止剤	45
高さ100m級板状超高層住宅連層耐震壁構法開発	29		鉄筋の再劣化を防止する小型犠牲陽極材を開発	47
NY WTCビル崩壊を3次元有限要素法で解析	46		簡単に施行できるテープ状の区画貫通耐火材	49
短工期,低コストを実現する軽量アーチ型折板構造	29		S造建物に簡単に確実な露出型柱脚工法開発	39
柱梁などの主要構造部をオールPCa工法で短工期	31		レベル調整機能を持つ省スペース型浮床工法開発	43
間伐材小径木を利用した低コスト木造軸組住宅	33		セメント系固化材を用いた深層混合処理工法を開発	45
2棟をつなぐ空中ブリッジをリフトアップ工法で構築	29		サポートは原則として不要 床スラブ用鋼製型枠	48
現場PCa化による連層耐震戸境壁工法を開発	40		施工の簡易性と低コストな外断熱型枠材	42
低コストで短工期の低層建物用架橋技術を開発	33		鉄骨建物を地震から守る露出弾性固定柱脚工法	44
スラブ構造で重量床衝撃音対策等級国交省特定を取得	46		高い耐疲労性と耐候性の次世代ポリマーセメント系塗膜防水材	46
外殻プレースを用いた架橋システムを新築屋に採用	23		ロックウールを使用した外張り断熱工法を開発	29
建物全体を竹で覆う 日除けとしての竹かご構造	50		レーザーによる石材のノンスリップ化技術	35
RC階段に代わる鉄骨階段を開発	39		断熱・遮熱効果のある盗難見舞金付き防犯ガラス	36
床段差解消に有効なPRCスラブを開発	41		珪酸カルシウム耐火被覆版によるリニューアル工法	31
屋根部分が連続的に開閉 ループ状開閉式ドーム	43		防水性能に優れた繊維の高性能グラスウール断熱材	43
			光触媒技術を活用した何れも使えない脱臭シート	54
			耐久性と平滑性のある外装パネル	31
			光硬化型FRPシートによる防食防水技術を開発	47
			自己修復性を有し,コストを低減できる遮水構造物	28
			RC外断熱により住まいから結露を造する工法	44
			ダブルスキン幅20cmの超薄型外壁システム	35
			火山灰を主成分とする内装仕上材を開発	42
			ラス型枠付き鉄筋先組み工法の地中梁短工期克服	33
			あらゆる木造軸組接合部の緊結が可能な接合システム	34
			設備・環境・防火	
			樹脂による窓サッシで住宅環境の向上とCO ₂ を抑制	35
			環境配慮型建築の設計・施工手法を確立	41

新築端材を回収し塩ビ床材のリサイクルを	43	速度型強震計で長周期地震動を高精度に観測	44
天井裏のスペースを利用したダクトレス換気装置を開発	37	木造住宅構造計算システムの構造自動設計ソフト開発	48
水の膜による火災防災システム	44	京都・東本願寺を覆う改修作業用仮設大屋根工事	23
ガラスを均一に発光させる技術フルカラーLEDでビルに新たな演出効果		コンクリート構造物のひび割れ自動撮影・検出システム	40
	28		
乾式二重床工法の遮音性能を実証	39	BRI news & topics	
泥土を瞬時に改質する工法で建設リサイクルを推進	45	建築研究所国際地震工学研修40周年記念講演会開催	208
置換方式空調システムに最適な床構成部材	31	平成15年度国土技術政策総合研究所講演会について	239
コンクリート解体材から再生粗骨材への利用技術	37	平成15年度建築研究所講演会の開催について	225
薄層緑化から屋上庭園まで屋上・壁面緑化技術	45	平成16年度新規総プロ関係研究課題について	230
任意の場所で風量調節, 床全面吹出空調システム	22	独立行政法人建築研究所の平成16年度研究開発課題について	229
焼却施設の耐火煉瓦の分別解体が可能に	33	建築研究開発コンソーシアムについて	214
建材調査で, 室内のVOCゼロ化へ向けた取組み	37	国土技術政策総合研究所研究方針の改正について	240
多様な屋上緑化技術で景観事業推進	44	独立行政法人建築研究所平成16年度の主な研究開発課題について	
避難行動を動物体験型にした火災疑似体験システム	46		224
反射音で音を消す遮音壁を開発	36	独立行政法人建築研究所の平成15年度に終了した研究開発課題の成果および評価結果について	216
小規模でも効果のある屋上ピットユニットを開発	45		216
配管内のマグネタイト化で赤水・スケール対策	52	平成17年度新規要求研究課題の紹介	216
厨房の煙・油・臭いを一挙に除去する脱臭装置	29	建築研究開発コンソーシアムについて	214
サスティナブルビルを目指した空調設備システム	42	平成17年度住宅局予算要求概要および平成16年度国総研講演会について	213
灌水機能付きパネルによるベランダ緑化システム	46		
解体コン塊を全量使用する現場製造再生コンクリート	45	読者コーナー Q&A	
ビルの屋上に花畑 薄層屋上緑化システム開発	46	荷重・応力計算	
ポイドスラブの優れた床衝撃音対策性能を立証	39	ブロックごとに高さの異なる建物の屋根・壁の風荷重について	214
ミストサウナ機能の付いた浴室暖房乾燥機	46	一貫設計の評定プログラムでの浮き上がりに対する評定条件	229
環境振動を的確に判断する多層床振動解析システム	47	鉄筋コンクリート	
半日でリフォーム可能な配水管の更新・更生技術	49	告示1791号の筋かいについて具体的に説明	213
3Rに取り組んだ資源循環型建築	25	RCスラブにより鉄骨大梁が拘束された場合	242
施工コストを抑え, メンテナンスが容易 壁面緑化システム2タイプを開発		壁式鉄筋コンクリート造の腹筋について	220
	38	鉄骨	
躯体蓄熱と水蓄熱を組み合わせた効率的な空調システム	39	鉄骨造の耐震診断における溶接部について	215
ごみ焼却灰をリサイクル 再生煉瓦を用いたアーチ橋	41	鉄骨造大梁の組立における溶接の位置と長さについて	234
汚染浄化		冷間成形角形鋼管に取り付け梁をピン接合とすることの是非について	
土壌汚染・地下水汚染に対応する浄化技術・工法	44		233
近年の感染症に対応する第一種病室を短工期で設置	44	鉄骨造大梁の組立溶接について	244
土壌・地下水汚染に原位置浄化法	46	鉄骨造大梁の組立溶接の補修方法について	245
土壌汚染情報を現場で収集・診断	45	鉄骨造パネルゾーンの溶接部の余盛り高さについて	228
室内洗浄可能なバイオクリーンルーム開発	49	木造	
VOC汚染土壌の浄化促進工法を開発	48	木造のアンカーボルトの許容付着力について	214
低環境負荷, 低コストの油汚染土壌浄化技術	47	基礎	
その他		建物荷重と地反力の関係フーチングと接地板スラブの基礎は	244
移動式ベント構台工法で大スパン屋根架構	42	「土のう」を利用する地盤改良工法	236
設計・住宅営業・リフォームを支援する建築系CAD三種発売	47	木造住宅のべた基礎における端部固定度の評価, 基礎スラブ筋の定着について	
大架構構造システムで建設された都心立地の研究所	31		206
クリーンルーム用高機能システム天井開発	35	基礎地盤の支持力算定について	220
コンクリート打放し面に光触媒の外壁汚れ防止技術	46	既製杭の杭頭補強について	218
火山灰原料の壁材を酪農家に委託	48	その他	
ローコスト, 工期短縮, 環境負荷低減で大荷重支持	35	混構造の設計で, 特定建築物の規定に関して	212
コンクリート版厚測定を衝撃弾性波で高効率・高精度	47	土間スラブの打継補強, 梁の打増し補強について	228
コンクリート躯体の長寿命化とライフサイクルコストを低減	49	駐車場における自動車転落事故防止装置について	218
コンクリート構造物の発破解体工法を確立	49	学校施設の耐震補強における接合部について	220
大規模構造物の耐震性を評価する耐震試験技術を開発	28		
騒音・振動を克服して, 鉄道高架下にホテル建設	29		
ばく露防止の機械化工法で大規模焼却施設の解体工事	41		
小径コアによるコンクリート構造物の調査技術	47		
安全な廃棄物焼却施設の解体工法	31		
コンクリート躯体の漏水に瞬時に対応する防水システム	34		
長期修繕計画立案用の計算ソフト開発	38		
簡易操作とシミュレーション機能の工程管理システム	39		
情報と情報相互の関係性を残し, 関係履歴も活用	40		
建設事業の情報共有基盤ソリューション日本語販売	41		
コンクリート構造物の劣化診断プログラムを共同開発	28		
医薬品製造施設 生産情報管理システムを構築	28		
高強度コンクリートの爆裂抑制技術が建築技術性能証明取得	42		
タイル外壁に対応した調査図作成支援ソフト	47		
建物の揺れ方がわかるプレゼンソフト	48		
物流センターの稼働状況を3次元表示	55		
ハザードマップ作成ソフト試作版を開発	56		
携帯端末によりRC工事の品質を確実・効率的に管理する施工管理システムを開発	28		
発泡スチロールのドーム建築で国交省認定を取得	33		
リアルタイムで電子透かしを埋め込む技術を開発	37		
建設業界初のオフィスビルに性能表示導入	49		
コンクリート構造物劣化診断支援システム	48		
多様な分野へ展開できるCADシステムを構築	49		
集合住宅の排水騒音を合理的に解決する騒音対策支援システム	28		
高性能制震システムに電力を必要としない新型誕生	33		

建築技術2005年総目次

1月号 (No.660) 特集 調湿がわからない

	監修：銚井修一 + 岩前篤 + 南雄三	
1. わかっているつもり の調湿	南雄三	100
2. 対談「調湿の魅力と 限界」	岩前篤 + 南雄三	102
3. 特別寄稿「調湿性は どう利用されればよいのか」	銚井修一 + 小椋大輔	114
4. 調湿がわからない	南雄三	118
5. 調湿がわからないを 解く		
[調湿用語]		
用語解説	岩前篤	124
調湿性の測定方法と規格	黒木勝一	128
[調湿のメカニズム]		
多孔質材料の調湿メカニズム	小椋大輔	132
木材の調湿メカニズム	佐藤真奈美	136
調湿材の性能一覧	佐藤真奈美 + 小椋大輔	140
[結露のメカニズム]		
結露の定常計算・非定常計算	本間義規	142
[実践上の調湿効果]		
換気が先か調湿が先か	細井昭憲 + 斉藤宏昭 + 澤地孝男	148
呼吸とは何か	野地政宏	150
床下は調湿材が必要か	岩前篤	152
調湿材で表面結露は防げるのか	銚井修一 + 小椋大輔	154
調湿材で過乾燥は防げるのか	本間義規	157
調湿材で夏の除湿はできるのか	岩前篤	160
調湿系断熱材は内部結露に対して安全というが	土屋喬雄	163
[常識の中のわからない]		
蔵は調湿性があるって夏涼しく冬暖かいというのだが	岩前篤	166
正倉院の校倉造りは調湿効果があるというのだが	岩前篤	167
[情報がわからない]		
調湿でにおいが消せるのか	光田恵	168
調湿で化学物質が消せるのか	前田雅喜	171
6. 調湿の利用法		
木造住宅の小屋裏の吸放湿性を利用したパッシブ太陽熱除湿システムの開発	坂本雄三 + Areemit Narongwit	174
土壁外断熱	難波恭一郎	176

2月号 (No.661) 特集

兵庫県南部地震から10年【最新】木造住宅の耐震診断と補強方法	監修：大橋好光	
耐震診断のすすめ	坂本功	92
兵庫県南部地震から10年 - 木質構造の流れ -	大橋好光	94
既存住宅の耐震性		
引き倒し実験から見る既存住宅の耐震性能	榎本敬大	98
既存建物の劣化	鈴木憲太郎	100
既存住宅の外壁の耐震性能	榎本敬大	102
旧精密診断から見る既存住宅の耐震性能	關脇介	104
プロジェクト「TOUKAI-0」既存住宅の耐震化	山田和彦	107
耐震診断結果に見る基礎	關脇介	110
最新の耐震診断の概要		
最新の耐震診断の概要と特徴	岡田恒	112
一般診断法の概要と考え方	腰原幹雄	116
精密診断法1 (保有耐力診断法) の概要と考え方	大橋好光	120
精密診断法2 (保有水平耐力計算他) の概要と考え方	河合直人	126
誰でもできるわが家の耐震診断		130
診断にかかわる諸問題		
地盤と基礎の診断	佐久間順三	132
建物の重さの実態	田原賢 + 村田幸子	135
壁の評価	大橋好光	138

垂れ壁付き柱の耐力計算	河合直人	140
接合部条件の耐力への影響	河合直人	142
偏心と床仕様の耐力への影響	腰原幹雄	144
老朽度の診断	榎本敬大	146
限界耐力法による精密診断	五十田博	148
新旧診断法と被災度	大橋好光 + 田端千夏子	150
木造住宅の補強方法と特徴		
補強計画と改修技術の概要	五十田博	154
住宅の耐震改修技術等の評価の実施	杉山義孝	158
部位別補強方法事例		
[外部]		
金属のボールによる補強方法		
武田幸和 + 内田一義 + 松川正士 + 柳瀬正敬		160
[壁面・水平構面]		
木質の面格子による補強方法	田原賢 + 村田幸子	162
MDFの面材による補強方法	西生建	164
[開口部]		
金属の門形フレームによる補強方法	内山協一	166
木質のBOX型・門型フレームによる補強方法	手塚純一 + 相馬靖宏 + 北橋勝	168
[接合部・土台]		
異形鉄筋と樹脂接着による補強方法	田中純一	170
ボルト形状金物と樹脂接着による補強方法	河野泰之	172
火打ち金物と構造用合板による補強方法	大津紀一	174
ブレース金物による補強方法	古川浩昭	176
[屋根瓦・屋根架構]		
新仕様による瓦の補強方法	丹富弘	178
[制振・制震]		
粘弾性ダンパーによる仕口の補強方法	樫原健一	180
オイルダンパーによる壁の補強方法	関根俊典	182
粘弾性ダンパーによる壁の補強方法	真崎雄一	184

3月号 (No.662) 特集

RC工事の [常識] と [非常識]	監修：湯浅昇 + 中田善久	
序論 RC工事の [常識] と [非常識]	毛見虎雄 + 中田善久	88
各論1 工事監理における [常識] と [非常識] : 工事監理業務とは / 施工図を媒介とした情報伝達の仕組み / 鉄筋工事における工事監理者・施工者の役割分担 / 型枠工事における工事監理者・施工者の役割分担 / コンクリート工事における工事監理者・施工者の役割分担	中田善久 + 加藤博 + 大塚秀三	92
各論2 鉄筋工事の施工における [常識] と [非常識] : 在来工法における鉄筋工事は / 継手工法は / 補強法は / 先組工法は / 大断面の施工は	桜井徹	98
各論3 鉄筋工事の管理における [常識] と [非常識] : 切断や曲げ加工 / かぶり厚さ / 加工形状 / 鉄筋の間隔 / 重ね継手と定着	瀬古繁喜 + 清水朗 + 安部隆博	104
各論4 鉄筋工事の検査における [常識] と [非常識] : 受入検査は / 外観検査は / 超音波探傷法は / 引張試験は / 配筋検査は	鹿毛忠継	110
各論5 型枠工事の施工における [常識] と [非常識] : 在来工法における型枠工事とは / せき板とは / 締付金物とは / 剥離剤とは / ハーフPCaとは	春山信人 + 中田善久	116
各論6 型枠工事の管理における [常識] と [非常識] : 基礎・地中梁・地下ビット床・地下外周壁などの部位は / 柱部位は / 梁部位は / 床部位は / 壁部位・バルコニー・階段・その他の部位は	藤井和俊 + 古澤顯彦 + 中瀬博一	122
各論7 型枠工事の検査における [常識] と [非常識] : 型枠の構造計算は / コンクリートの側圧は / 組立の検査は / 仕上がり寸法の許容差は / 存置期間は	濱崎仁	128
各論8 コンクリート工事の施工における [常識] と [非常識] : コールドジョイントの対策は / ジャンカ防は / 適切な締固めは / バイブレータの種類と使い方は / 打込み高さが大さいときは	陣内浩	134
各論9 コンクリート工事の管理における [常識] と [非常識] : 発注する呼び強度は / 圧送可否の検討は / 打設計画は / 適切な人員配置は / 現場における養生の影響は	西田朗	140
各論10 コンクリート工事の検査における [常識] と [非常識] : 構造体コンクリートの検査回数は / スランプおよび空気量の検査は / コンクリート中の塩化物イオン量は / コンクリートの単位水量は / 構造体コンクリートの強度管理は	湯浅昇 + 山本佳城	146
結論 施工の [常識] と [非常識] が反映されるRC建築物	湯浅昇 + 笠井芳夫	152

4月号 (No.663) 特集

住宅の地盤調査と評価・補強工法を知る	監修：藤井衛 + 若命善雄	
海外の地盤調査方法と基礎工法の事例紹介	藤井衛 + 若命善雄	88

住宅の地盤調査方法と適用範囲：標準貫入試験 / スウェーデン式サウンディング試験 / ラムサウンディング試験 / 簡易動的コーン貫入試験 / 平板載荷試験 / 表面波探査（弾性波探査） / オランダ式二重管コーン貫入試験 / 3成分コーン貫入試験 / ポータブルコーン貫入試験 / 原位置ベーンせん断試験

小野英哲 + 川村清志 + 馬場浩 + 横山裕 170

7月号 (No.666) 特集
新しい木造耐火建築物の潮流と可能性

監修：菅原進一

住宅基礎の評価・補強工法の紹介：スクリューパイルEAEZET / NSエコパイル / SMD杭 / スーパーガチラ / ダクパイル / エコロックパイル / G-ECSパイル / 積水ハウス式鋼骨 / スクリューパイルEAEZET- (ASW) / T-Wingパイル / ブレードパイル / ジャスピー / デルタウィングパイル / スーパーNP-PAC / ブロップ工法 (TYPE) / ブロップ工法 (TYPE) / アイ・マーク工法 / MSコラム工法 / ジオグリッドマットレス工法 / トップベース工法 / アスコラム工法 / コロンブス工法 / USP工法 / STコラム工法 / ウィンドミル工法 / ファインパイル工法 / D-TECPILE, Xパイル / ISGパイル / RES-P工法 / PPG工法	高田徹 92
住宅基礎地盤の技術評価のポイント	田村昌仁 136
戸建住宅基礎と宅地における近年の災害（地震・洪水）被害例	松下克也 150

総論 防火設計の流れと性能評価の現状	菅原進一 84
各論 木造建築物の防火規制の現状	萩原一郎 86
各論 木造耐火建築物の耐火設計の考え方	池田憲一 92
各論 木質ハイブリッド部材の耐火性能	遊佐秀逸 100
各論 木質系防火材料の現状	宮林正幸 118
各論 木質系材料を使用した建物の避難安全設計の現状	土屋伸一 122
各論 伝統的木造建築物の防耐火設計	安井昇 + 長谷見雄二 128
各論 木質系住宅の耐火設計	玉川祐司 134
各論 木質系建材の現状と試み	田茂茂樹 140
各論 最新の木造耐火建築物の事例	

5月号 (No.664) 特集

新潟県中越地震を耐震工学で解剖する

監修：田守伸一郎

新潟県中越地震に見る建物・地盤被害の概要	田守伸一郎 92
地震からの教訓	境有紀 94
新潟県中越地震の地震特性	
新潟県中越地震の地震動と地盤特性	久田嘉章 98
新潟県中越地震の工学的特性	境有紀 103
新潟県中越地震にみる建築物等の被害状況	
悉皆調査に基づく新潟県中越地震の被害分布	井戸田秀樹 + 柴山明寛 107

共同住宅で採用した事例	山口修由 144
木造による準耐火建築物と耐火建築物	伊東洋路 148
(仮称)世田谷共同住宅プロジェクト	安井昇 + 大橋好光 150
金沢EMビル	遊佐秀逸 152
兵庫県あけのペドーム	三平修一 156
JR四国高知駅舎	土屋伸一 158
結論 木造防耐火構造 / 技術開発の今後の課題	長谷見雄二 160

8月号 (No.667) 特集

身近になったパッシブ制振構造を学ぶ

監修：和田章

RC造の被害状況	小林克巳 109
鉄骨造の被害状況	中込忠男 114
木造の被害状況	河合直人 + 榎本敬大 118
建築物の基礎および宅地の被害状況	
田村昌仁 + 廣野一進 + 井上波彦 + 平出務 + 人見孝 + 橋本隆雄	125
非構造部材の被害状況	清家剛 + 名取発 134
建築設備の被害状況	赤林伸一 + 坂口淳 138
新潟県中越地震にみる免震・耐震改修建物の状況	
免震の建築物	鴉田隆 + 溜正俊 142
耐震改修の建築物	加藤大介 + 土井希祐 144
新潟県中越地震における建築物の地震発生後の対応	
被災建築物の応急危険度判定	榎本敬大 148
地震後の雪氷災害低減のために	高橋徹 150
建築物被害に伴う機能被害・経済被害と対応	池田浩歌 152
地震情報とインターネット	山村一繁 154
地震関連の豆知識	
首都圏直下地震の被害想定	翠川三郎 156
地震動予測地図	藤原広行 158

【総論】

1. 身近になったパッシブ制振構造 和田章 96

【基礎編】

2. 制振構造入門のための基礎知識	大越俊男 99
3. パッシブ制振構造の要求性能と構造計画	多賀謙蔵 + 常木康弘 108
4. パッシブ制振部材の特徴	
オイルダンパー	山中昌之 116
粘性ダンパー	曾田五月也 120
粘弾性ダンパー	大熊潔 124
鋼材ダンパー	佐伯英一郎 127
摩擦ダンパー	佐野剛志 130

5. パッシブ制振構造の設計法

等価線形化による簡易応答予測法	笠井和彦 132
制振部材と制振構造のモデル化と解析	北村春幸 + 石井正人 138
制振構造の耐風設計	大熊武司 142

6. 制振部材の接合形式と取付部の設計

直接接合型 / 壁型, 筋か型	木原碩美 + 小野潤一郎 146
直接接合型 / シアリンク型 (Y形ブレース・ダンパー)	
間接接合型 / 間柱型, 方杖型, 接合部型	間松太郎 + 鈴井康正 149
その他 / 柱型, アウトリガー型, 増幅機構型	高山正春 + 木村雄一 152

7. 制振部材の品質管理

8. 施工計画

9. 維持管理

10. 制振構造設計事例

晴海アイランドトリトンスクエア・オフィス棟

葛飾区総合庁舎本館耐震改修

構造計画研究所本所新館

中央合同庁舎第2号館

NTTドコモ東北ビル

郡山駅西口第一種市街地再開発 (ビッグアイ)

11. 制振技術を活用した改修法とチェックポイント

【制振構造のトピックス】

12. 制振構造に関する法制度

13. 制振構造と地震リスクマネジメント

9月号 (No.668) 特集

耐震工学から学ぶ鉄骨柱脚の設計・施工

監修：田中淳夫

6月号 (No.665) 特集

建築物の汚れ防止技術と除去技術

監修：本橋健司

総論 I 建築物の汚れ対策の考え方	本橋健司 84
総論 建築物の美装性とエイジング	橋高義典 86
総論 建築“美”と汚れ“美”	
愛情を込めてつくり、愛情を込めて住む	高橋就一 88
ケミカルな解決手法はデザインを貧しくする	隈研吾 89
風合いはいいけど、みずばらさはまずい	青木淳 90
汚れた服を着たお洒落はできません	横田暉生 91
総論 建築材料の汚れ・落書きに対する評価技術	松井勇 92
各論 汚れの現象と発生メカニズム	三浦勇雄 94
各論 計画時の汚れ対策	
設計・施工計画段階における汚れ対策	横野雄二 102
汚れと雨がかり	石川廣三 109
各論 材料別による汚れ防止技術	
材料に共通する汚れ要因	岡本肇 112
金属系材料	大澤悟 118
無機系材料 / セメント系材料	並木哲 126
無機系材料 / 窯業系材料	坂本寿 132
無機系材料 / 石	野平修 + 鈴木亜紀子 + 山本容子 135
無機系材料 / ガラス	川岸弘 138
有機系材料 / 木材	信田聡 142
塗装系材料	久保田浩 144
シーリング材	添田智美 148
光触媒の基礎知識と汚れ防止への応用技術	本橋健司 153
各論 汚れの除去技術	名知博司 160
各論 「内装の汚れ」の評価方法	

1. 総論 今こそ柱脚を考える

2. 柱脚にかかわる関連告示および指針・規基準

3. 柱脚の耐震設計法

柱脚形式と特徴

露出形式柱脚の力学性状

露出形式柱脚

根巻形式柱脚

埋込形式柱脚

その他特殊な柱脚

4. 柱脚の性能と構造設計

地産カラマツ製材を活用した木の学校づくり / 稲荷山養護学校体育館	古川洋 + 久我一司	140	連載		
自然体験への期待を抱かせる大屋根 / ハローウッズクラブハウス	磐田正晴	142	architectural design		
集成材シェルとスチール・ラチスによるハイブリッド大屋根 / 始良町運動公園体育館	川口衛 + 阿蘇有士 + 伊原雅之	144	まつもとと市民芸術館	伊東豊雄建築設計事務所	70
木造の手法を活かした自由形態の実現 / 砥用町林業総合センター	金田充弘	146	まつもとと市民芸術館概要	東健男	74
4. かたちを具現化する施工技術			劇場計画	本杉省三	84
鉄骨 / 溶接技術	犬伏昭	148	構造計画	満田衛資	86
コンクリート / 型枠技術	三井健郎	152	音響計画	福地智子	90
木造 / 架構技術	小塚裕一 + 中井政義 + 楠寿博	156	設備計画	和田隆文	92
施工時解析	島村高平	161	交詢ビルディング	清水建設	64
三次元レーザースキャナーによる計測技術	佐藤康弘 + 長瀬慶明	166	健全なる自立	大山尚男	72
特別企画・特別記事・特別報告			外装ダブルスキンの自立構造	坂井和秀 + 鈴木智朗 + 薩摩亮治	75
知っておきたい断熱材の種類と特徴	鈴木大隆	42	結露抑制効果	坂井和秀 + 奥山博康 + 大西由哲	78
高断熱・高気密住宅とシロアリ対策	鈴木憲太郎	45	外装壁の自立構成	鈴木智朗	80
ガラス防煙垂壁の安全性と教訓 新潟県中越地震の被害調査記録	三好清隆	210	新旧壁体の自立構造 外壁の保存	坂井和秀	82
耐火・避難安全設計の構造材と防火区画材	編集部	54	外壁保存プロセスと新旧構造体	五場英温 + 酒井恒幸	84
鉄筋コンクリート造建物の耐震補強	清水泰	56	移築した空間の自立構成 内壁保存	坂井和秀 + 内田淳	86
戸建て免震住宅の現状と課題	可児長英	62	TOD'S表参道ビル	伊東豊雄建築設計事務所	64
ガラス防煙垂壁の安全性と教訓 新潟中越地震の被害調査記録その2	三好清隆	203	樹状の表層と空間	平田晃久	70
最新の床スラブ工法と設計上の留意点	持田哲雄	52	樹状構造(斜柱架構)までのプロセス	平田晃久	76
FRP防水と今後への期待	長田雅夫	58	表層性を支えるディテール	平田晃久	78
ガラス防煙垂壁の安全性と教訓 強化ガラスと接着剤の使用	三好清隆	161	従来の枠を越えたRC構造の実現	新谷真人 + 萬田隆	80
機械式駐車装置の現状と今後への期待	跡部元司	52	樹状構造(斜柱架構)躯体の施工	阿部一博	83
住宅地盤調査の技術と信頼性 住宅地盤調査実務者登録制度	田中英輔	55	竹中工務店東京本店新社屋	竹中工務店	58
メタルカーテンウォールに使用されるアルミニウムの表面処理に関する今日的課題	野平修	162	新しいオフィスタイプの発想	菅順二	64
新しい開口補強筋のひび割れ低減効果	山本憲一郎	188	新しい性能設計法による構造設計	中山信雄 + 宮下昭広	72
あと施工アンカーの安全性	田中礼治	56	サステナブル建築における設備計画	杉沢也	76
社会の良質な建築物の整備に貢献	(社)日本建築あと施工アンカー協会	60	全体工期の最短化を目指した施工計画	柴田恭幸	80
建築基準法に基づく性能評価	(社)日本免震構造協会	62	金沢21世紀美術館	妹島和世 + 西沢立衛 / SANAA	64
ガラス防煙垂壁の安全性と教訓 ガラス防煙垂壁の施工例	三好清隆	160	明るい開かれた美術館	川崎貴介	76
構造デザインMAP2004	空間構造デザイン研究室	164	構造計画	佐々木睦朗 + 小西泰孝	80
市民の共有財産を後世に残す 姫路商工会議所会館の大型特殊形状タイルの改修工事記録	牛島和果	200	施工計画	関塚良和	84
ファサードおよび建物のクリーニングと鳥害処理	高橋幸男	42	Link S	高田典夫 / Atlier10, architects	54
ガラス防煙垂壁の安全性と教訓 2005年3月20日福岡県西方沖地震の被害調査記録	三好清隆	46	透明感のあるPC版構造の集合住宅	高田典夫	60
開放しコンクリートにおける光触媒仕上げ	吉田晃	176	構造計画	徐光 + 安藤耕作	64
外断熱を語る	大宮健司	42	施工計画	木村義男 + 西田正彦	66
エレベータ庫の設計	高橋清	46	コンフォルト支倉	アトリエ・天工人 + OWL	68
「朱鷺メッセ連絡デッキ補強設計の耐力確認試験」に思う	中野清司	179	将来の用途変更を考えた建物づくり	山下保博 + 小瀧弘幸	72
環境対応型の防水材	清水市郎	182	構造計画	徐光 + 加藤元樹	74
学校建築と耐震補強工法	周建東 + 清水泰	50	PRC + 外断熱工法による躯体工事	多田孝一 + 櫻庭高光 + 山田英和	76
学校におけるシックハウス症候群	寺嶋修康	56	富弘美術館	aat + ヨコミソマコト建築設計事務所	64
学校建築の防犯対策	石井靖人	60	富弘美術館について	ヨコミソマコト	72
エネルギー法と制振構造	西山功	192	分節化された一体構造	南公人	80
魅せるExp.Jデザイン	村松弘治	50	鉄骨製作と施工	川村美知夫	82
住宅基礎地盤における「保証される技術」	田村昌仁	54	美術館の室内環境	小山研司	86
建築基礎構造設計指針による沈下式の問題点と修正沈下式	平井弘義	42	戸田市立芦原小学校	小泉アトリエ + C+A	66
欧州ガラス建築、技術と透明性の現在	櫻井文優	52	小さな街としての小学校	小泉雅生	73
スラブ工法の種類と選択	菅野忠	47	日射制御を重視したガラスファサード	中村拓	77
戸建て住宅における床材および床仕上げ材の選択	小野英哲 + 川村清志 + 三上貴正 + 横山裕 + 高橋宏樹	50	プランニングと家具設計	佐藤裕	78
基礎断熱工法の特性を正しく理解する	本間義規	54	戸田市立芦原小学校の構造設計	中田捷夫 + 高見澤孝志 + 常川重樹	80
正田醤油本社屋 木造大蔵の改修工事	正田亨 + 山辺豊彦	174	教育の場の環境計画	高間三郎	84
ガラス防煙垂壁の安全性と教訓 最近発生した震度5以上を記録した地震による被害調査記録(その1)	三好清隆	178	異方剛性中空スラブの設計	中田捷夫	86
RC造の外断熱工法	小嶋征治	180	中空スラブの施工	井上賢二	87
地下防水設計の基本知識	佐藤紀男	42	モールドスター型枠による凹凸型開放し外壁施工	阿部義春	88
ガラス防煙垂壁の安全性と教訓 最近発生した震度5以上を記録した地震による被害調査記録(その2)	三好清隆	46	日本基督教団信濃町教会	内井昭蔵 + 内井建築設計事務所	58
美観に配慮した耐震補強と構造デザイン	藤村勝	50	大地に根ざした折りの空間	加藤毅	64
			構造計画	吉永光郎 + 西尾由美	69

床輻射冷房の施工計画と性能評価	諏訪部泰徳	70	最終回	アフリカの学校	松村秀一	166
コンクリート打設計画	大川郁夫 + 松島政隆 + 足立岳夫	71				
ものづくりに必要な「施工者の感性」	大川郁夫	72				
KUMAKIRI	安田幸一研究室 + 安田アトリエ	74				
ビルディングタイプの消えた時代の建築を考える	安田幸一 + 北田明裕	78				
より透明なガラスブロック工法と特製テーブル	安田幸一	80				
KUMAKIRIの構造	梅沢良三	81				
西麻布の住宅	安田幸一研究室 + 安田アトリエ	82				
都市住居：街と住宅の静と動の二面性	安田幸一 + 北田明裕	86				
ルーバーによる日射制御とテレフォン・チェア	安田幸一	88				
西麻布の住宅の構造	梅沢良三	89				
保土ヶ谷の住宅	安田幸一研究室 + 安田アトリエ	90				
都市住居2：水平なスプリットの積層	安田幸一 + 北田明裕	90				
釧路こども遊学館	アトリエブंक	64				
「子供の間 = 子供の領分」の形象化	アトリエブंक	74				
多様な空間を内包するガラス建築の構造	金箱温春	78				
釧路の気候特性を活かした「空気の設計」	アトリエブंक	82				
2つの検証法が融合した防災計画	アトリエブंक	86				
斜め柱の施工	姫野忠男	87				
アイランドシティ中央公園 中核施設 ぐりんぐりん	伊東豊雄建築設計事務所	58				
流動的なアンジュレーションとしての丘	古林豊彦 + 篠崎弘之	66				
模型の製作過程	篠崎弘之	70				
トップライトとカーテンウォール	古林豊彦	71				
自由曲面シェルの構造設計	佐々木睦朗 + 寺戸竜美	72				
不定型なコンクリートの施工について（地上シェル躯体）	村中孝司	78				
一言居士						
継続は力なり	木谷宗一	179				
性能規定化を振り返って	今村敬	187				
リニューアル工事雑感	逸見義男	167				
仕様規定と性能規定	末兼徹也	171				
温暖化対策における「ライフスタイル」	澤地孝男					
阪神・淡路大震災後の地震防災関連の動きと建築技術者への期待	柳井正	179				
伝統は改革の継続	萩原忠治	163				
性能計画とヒューマンファクター	三村由夫	195				
作業所の技術伝承	永富英夫	179				
集合住宅の耐震改修	広沢雅也	195				
住宅換気設備雑感	長谷川功	187				
防水100年に思う	小野正	171				
OVERSEAS TOPICS						
ドイツにおける太陽熱エネルギー貯蓄システム		180				
リサイクル骨材を利用したコンクリートの力学的性質 - ボルトガルの建設廃材リサイクル事情 -		188				
ミルウォーキー美術館が2004年度IABSE賞を受賞		168				
湖上に浮かぶスイス万博パビリオン		172				
ベルリン・ブランデンブルグ門広場の膜構造モニュメント		172				
コペンハーゲンオペラハウスの構造設計		180				
竹を構造材料として使うための国際規格		164				
チェコ・プラハのアリーナ "Sazka"		196				
ボルトガル・ポルトの新しい音楽堂		180				
リスボンの超高層アパート サン・カプリエルタワーとサン・ラファエルタワー / ボルトガルのケーブルステイ橋の補修		196				
ドイツ建設産業におけるIT活用の現状		188				
津波に対する設計 その海岸工学的考察		172				
近代建築史の陰に	杉山英男	214				
第59回北伊豆地震と耐震開化の兆し（その1）	杉山英男	214				
記憶に残る、あの1コマ						
第18回 1965年函館・杭800t載荷試験、そして1970年横浜・地下連続壁	安部重孝	182				
第19回 PALとCECの誕生	石福昭	190				
第20回 「鉄板防水」地下室を鉄板で包む	筒井勲	170				
第21回 あのとき地球が動いた	中村正實	174				
第22回 建築施工のシステム化	松本信二	174				
第23回 鋼構造学校システム建築：あれこれの記	太田統士	182				
新伝統木構法						増田一真
第15回 新伝統曲げ・軸力系軸組		198				
第16回 新伝統曲げ・剪断系軸組		216				
第17回 新伝統軸力・剪断系軸組		196				
第18回 新伝統曲げ系床組、小屋組		199				
第19回 新伝統軸力系床組、小屋組		206				
第20回 新伝統剪断系床組、小屋組		196				
第21回 新伝統曲げ・軸力系床組、小屋組		184				
第22回 新伝統曲げ・剪断系床組、小屋組		220				
第23回 新伝統軸力・剪断系床組、小屋組		172				
最終回 伝統木構法は空間の文化		212				
粘弾性ダンパーを用いた建物の耐震設計入門					曾田五月也ほか	
第13回 粘弾性ダンパーによる既存建築物の制振補強例		205				
第14回 粘弾性ダンパーによる新築制震建築物の例		206				
光と風の時間						小室大輔
第9回 建築展 plan04		194				
第10回 ろうそくの光と陰		202				
第11回 屋根裏部屋		182				
第12回 循環式昇降機と環境		186				
第13回 傾いた教会と建築保存		186				
第14回 ISH/国際衛生空調展		194				
第15回 回転式交差点		178				
第16回 微気候と涼房		210				
第17回 水の循環と建築		194				
第18回 ガラス建築と日本の家屋		210				
第19回 B-Planと社会的資産		202				
最終回 捨てる側から見た建築		186				
朱鷺メッセ連絡デッキ落下事故「何故落ちたのか」 - 直接原因を技術工学の視点から解明する						
第6回 「新潟県事故調査委員会の調査結果報告書」の疑問点						
渡辺邦夫	224					
第7回 座談会「怒ったってしょうがない、知らないんだもの」 青木繁 + 秋山宏 + 井上博 + 大山宏 + 斎藤公男 + 中野清司	183					
最終回 対談 落下原因は「そんなことなの」 川口衛 + 渡辺邦夫	188					
環境に配慮したコンクリート・ポリマー複合体の使い方とその技術の現状						
日本建築学会材料施工委員会鉄筋コンクリート工運営委員会コンクリートポリマー複合体小委員会						
第1回 コンクリート・ポリマー複合体とは 大濱嘉彦 + 小川晴果	195					
第2回 コンクリート・ポリマー複合体の材料、製造・施工方法および用途						
大濱嘉彦 + 白井篤	214					
第3回 左官材料 飯塚泉	159					
第4回 仕上塗材 永井香織	160					
第5回 タイル張り用接着材 飯塚泉	162					
第6回 塗床材 山田康史	204					
第7回 ポリマーセメント系塗膜防水材 堀田忠義	192					
第8回 鉄筋コンクリート用防食材 山田康史	218					
第9回 表面改質用コンクリート・ポリマー複合体 叶健児	200					
第10回 鉄筋コンクリート補修用コンクリート・ポリマー複合体 松林裕二	220					
第11回 耐震補強用連続繊維シート 池谷純一	184					
第12回 その他の連続繊維補強材 池谷純一	168					
建築とわたし 観・想・考						
第1回 亜鉛めっき鉄筋 池田博俊	198					
第2回 30年も前から住宅の性能認定制度があった 滝澤清治	182					
第3回 阪神・淡路大震災の教訓を生かす努力を 中澤明夫	198					
第4回 超高層の話 山東和朗	190					
第5回 一人二役、機能を兼ねるとのこと 向野元昭	174					
世界の省エネルギー基準・住宅						唐津智行
第1回 【英国】ほぼ5年ごとに強化される英国の省エネルギー基準	212					
第2回 【独逸】窓にガス入り複層ガラスを要求するドイツの基準	222					
第3回 【仏蘭西】夏の快適性を初めて取り入れたフランスの2000年基準	188					
PC圧着関節工法入門						
第1回 PC圧着関節工法の概要	中野清司	204				
大洲城天守の復元						
第1回 伝統構法による大規模木造天守の復元技術	前川康	194				

ザ・ブックス(書評)		高さ13m以下の建築物の帳壁の構造計算について	川端三朗	209	
「建築家 林昌二 毒本」林昌二著	高田典夫	185	液状化する地盤の杭の保有耐力計算について	許斐信三	204
「コンクリートの文明誌」小林一輔著	野口貴文	193	一貫設計ソフトでの設計について	鈴木幹夫	219
「境界状態設計法の挑戦」神田順監修	の場真樹	173	H鋼の通しダイアフラムの材質について	舛田卓哉	211
「HIROSHI HARA DISCRETE CITY」原広司著	岡村仁	177	建物荷重と地反力の関係およびフーチングと接地板スラブについて	真島正人	198
「建築構造計画新技法」中川淳著	中野清司		混構造の設計での特定建築物と下部RC造について		
「インタビュ」安東孝一著	乾久美子	185		木林長仁+河合直人	232
「批評と理論」磯崎新+鈴木博之+石山修武監修	土居義岳	169	筋違に使用した木材の材料強度について	木林長仁+河合直人	232
「INFORMAL」セシル・バルモンド著、金田充弘日本語版監修	今村創平	201	長方形基礎においてモーメントを受けたときの合成接地圧の求め方について		
	金箱温春	185	杭体耐力について	舛田卓哉	202
「FLUX STRUCTURE」佐々木睦朗著	石井大	201	ハーフPCa板スラブについて	後間章吉	193
「近代建築を記憶する」松隈洋著	石井大	201	クレーン荷重について	持田哲雄	204
「Q&A形式による海外建設プロジェクト・トラブル対処法」田島英雄 著	今井康博	193		吉田英敏	203
「吉阪隆正とル・コルビュジェ」倉方俊輔著	丸山欣也	177	TECHNICAL View		
MACRO&MICRO コラム			構造技術		
北欧旅行記 SWS試験の評価	藤井衛	191	270mにわたり連続するY字形張梁橋構造	28	
継承する都市風景	薩田英男	192	さまざまな空間を構築できる木造ユニット工法	33	
慶州、高尾での金属面構造	アラン・バーデン	199	正方形平面と半球屋根を融合させた制雪・制震ドーム	24	
「八尾スローアートショー2004」というまちづくり	山口尚之	200	可変形トラスを用いた動く鉄塔が万博会場に完成	27	
五重塔の耐震性の謎に挑む	河合直人	180	意匠表現を兼ねた鋼管立体トラスを中部国際空港旅客ターミナルビルで採用		
近江宗先生への鎮魂歌	細田雅春	179		28	
一般市民への防災意識の浸透をめざして 阪神・淡路大震災から10年~JSCA関	西の取り組み~	183	床昇降機能を有する可動式建築が完成	31	
西の取り組み~	山浦晋弘	183	世界最大支間長のPCエクストラードロード橋	37	
追悼学舎リノベーション住宅プロジェクト(その1)	近角真一	184	自在な空間を構築できるアルミ製空間構築システム	33	
追悼 杉山英男先生を偲ぶ	坂本功	178	免制震		
環境省「学校工改修と環境教育事業」環境建築研究会			制震構造を2階建鉄骨増住宅に標準導入	29	
	善養寺幸子	182	高減衰ゴムを戸建住宅に採用した次世代制震構造	35	
「アーキゾ展」私観 混沌の中からの実験的収束	山口尚之	183	免震構造を採用した高層RC大規模病院	37	
第16回「建築生産」パネルディスカッション「多様な建築におけるVE提案制度」	山口尚之	183	モニタリングを利用した知的制振システム	42	
開催	永易修	184	新潟県中越地震で免震・制震ビルの効果実証	29	
丹下健三追悼インタビュー「僕が師事した丹下健三」	大谷幸夫	191	水の浮力を利用した新免震システムを開発	31	
「リサイクル工場の現代芸術」	坂本卓	192	鉄道高架下を快適に再生する高架下利用支援工法	33	
「谷口吉生のミュージアム」		192	敷地の有効利用が可能な多層階免震構造	31	
清家清追悼インタビュー 不思議な人	茶谷正洋	172	環境振動に対応した上下振動制振システム	31	
活気溢れる学生サマーセミナー 第4回学生サマーセミナー2004開催報告	宮里直也+坂本憲太郎+長島明大	176	鋼板を介して固定する免震用積層ゴムの据付工法	33	
素材・痕跡・オブジェ 宮本佳明展「巨大建築模型ミュージアム」より	笠原一人	206	茨城県での地震により免震システムの効果を確認	35	
複眼思考の先に 佐々木睦朗展:FLUX STRUCTURE	江畑和弘	207	変位増幅機構を利用した制震装置で一般評定を取得	37	
4枚のPCワッフル壁で串刺しの鉄骨格子床 澁谷山東福寺涅槃堂の構造	佐藤淳	208	木造建築の特徴を利用した制振技術を開発	21	
専門家のための資料館を目指して 八重洲ブックセンター本店7・8階増床OPEN		192	屋上庭園の大質量を有効に利用した制振システム	42	
		192	連結制振技術を活用した耐震改修工法を開発	29	
「ナポリ」という気質	山口尚之	207	すべての方向の揺れを低減する高層免震システムを開発	23	
学生たちが挑む万博プロジェクト セルフビルドのアクリルパヴィリオン	櫻木直美	208	鉄骨セラミック系戸建住宅の制震装置を開発	31	
第5回学生サマーセミナー2005開催レポート~200名以上の学生が全国から参加~	宮里直也+廣石秀造+森永信行	200	微振動に対する振動制御性能を確保した免震構造	29	
「そちく」と「そろじ」竹と塩ビ管による2つの空間作品	岩城和哉	184	収納スペースの活用という発想から生まれた制震装置	41	
BRI news&topics			粘弾性体を用いた2x4住宅用制震システム	42	
新潟県中越地震の被害調査および国連防災世界会議(阪神・淡路大震災10周年)			1階部分にすべての変位を集約する制振構造をベンシルビルに採用	1	
関連行事の主催、参加について		230	水の浮力を利用した免震構造を風洞実験棟で初適用	25	
平成16年度国土技術政策総合研究所講演会について		225	高性能粘弾性ゴムを用いた壁型制震ダンパーを開発	27	
平成16年度建築研究所講演会の開催について		204	耐震補強		
平成17年度国土技術政策総合研究所予算の概要について		200	大型マンションで低騒音低振動の耐震補強施工中	25	
独立行政法人建築研究所の平成17年度研究開発課題について		214	年老いた建築を美しく再生する耐震補強システム	31	
平成17年度国土技術政策総合研究所における取り組みについて		206	柔軟な繊維材料による新世代の耐震補強工法	39	
独立行政法人建築研究所 平成17年度の主な研究開発課題について		194	柱・梁・床版の炭素繊維補強CRS工法	43	
平成17年度新規プロジェクト研究(社会基盤関係)の紹介		228	補強効果を向上させた木造梁補強工法	47	
平成16年度に終了した研究開発課題の成果および評価結果について		206	天井内への収納が可能なRC建物の耐震改修システム	23	
平成18年度新規要求研究課題の紹介		228	開口部が設置可能な耐震補強工法を開発	25	
「2005年サステナブル建築世界会議東京大会」における建築研究所の出席概要		208	薄肉PC打込み型枠を応用した耐震補強工法	27	
平成18年度住宅局予算要求概要および平成17年度国総研講演会について		198	戸建住宅の基礎を耐震化する基礎再生工法	29	
			プレス不要の耐震補強工法で建築技術性能証明を取得	35	
読者コーナーQ&A			仕口でエネルギー吸収する木造組軸補強装置の新製品	41	
鉄骨枠付きK型ブレース補強における細長比について	山本泰聡	234	金物を使わない木造建物の耐震補強工法	39	
ひび割れ対策としての鉄筋量は	中田善久+大塚秀三	236	施工技術		
RC現場における電気配管について	石福昭	228	1フロアあたり2日の工期短縮 超高層RCプレキャスト構法	21	
配筋に関して	佐藤彰芳	229	PCa/バルコニー手摺壁をスライド工法で取付	35	
一次設計における基礎の浮き上がりについて	真島正人	208	旧同潤会青山アパート建替え事業の構工法	38	
			歴史的建造物を移動し保存する曳家工事	29	
			コンクリート床の品質確保に舗装技術を採用	47	
			超高層コンクリート柱をプレキャスト化	22	
			高層建物の床スラブを合理的に施工する工法	31	
			大スパンのクリーンルームを多層化および免震化	23	
			全構造部材をプレキャスト化した超高層RC工法	25	
			病院運営を継続しながら免震建物に建替え	33	
			超高層ビルを対象とした自由度が高く経済的な構法を開発	20	
			高強度RC柱と鉄骨梁を独自の接合技術で一体化	25	

寒冷地でも適用可能な外殻PCa柱によるPC工法	27	リサイクル岩綿を利用した薄層屋上緑化システム	36
柱RC + 梁Sの混合構造の柱をプレキャスト化	48	湿式外断熱工法をマンション2棟に採用	40
RC造とS造の混合構造で自在な空間を実現 工法	34	立体駐車場に雨水貯留型緑化システムを採用	40
3階建・耐火壁パネル仕様のスチールハウス工法を共同住宅に初採用	20	実験動物飼育施設向けの新空調方式を開発	42
床衝撃音遮断性能を改善する梁補強工法を開発	27	5角形プランを採用したコンサートホールの音響設計技術	24
SI住宅対応型の階段状スラブ工法を開発	33	自然の力を利用した換気システムを採用	27
柱を自在に配置できる梁筋ちラーメン構造住宅	35	戸建住宅向けの地中熱利用冷暖房システム	44
スキップフロアを採用した木造住宅で型式認定取得	48	気象予報データを活用する空調制御システム	45
鉄骨梁の貫通孔補強工法で改良認定を取得	29	打ち水による環境調整効果を旨とした屋根散水システム	20
鉄骨梁一部露出型の耐火被覆先付工法	33	建設作業所に転用型ソーラー発電システムを導入	34
ロングスパン・高荷重に対応した合成スラブ工法	29	除菌イオンダクト搬送システムを開発・実用化	35
設計の自由度を高める門型ラーメン構法を開発	35	省エネと快適環境を同時に実現する大空間空調システム	36
木質接着パネルと在来軸組構法を融合	37	繊維補強セメント板を用いた乾式外断熱工法	31
アルミ構造による木造住宅向け耐力壁	43	エレベータのたて穴区画に対応した防火遮煙設備	34
躯体工事費の削減、省力化施工を実現した軽量中空スラブ	29	空調省エネ最適化制御システムをビルリニューアルに適用	36
適用範囲の広い溶接継手工法	31	地元在来種による法面緑化システム	37
施工性をさらに向上させた球体・楕円・中空スラブ工法	33	水の幕による防火区画で一般認定を取得	39
柱脚・基礎工法	33	校庭を芝生化した学校における熱環境の改善効果の検証	28
超高層建築物に対応した多段拡張工法を初適用	33	ニューラルネットワークによるビル空調を最適運転	46
さまざまな条件での施工に対応した杭基礎工法	34	解析手法・ソフト	39
鉄骨用露出型固定柱脚工法に浅い根切り型を追加	35	地盤の液状化挙動と構造部損傷の三次元解析技術	39
細径鋼管杭により給水所の杭基礎を耐震補強	39	RC造建物の耐震性を定量的に評価する解析システム	45
小規模建物用の地盤補強工法で建築技術性能証明を取得	39	風環境予測・評価・対策システムを一新	45
大径の根固め球根により大支持力を発揮する杭工法	40	長周期地震の伝播状況を予測する地震波解析システム	41
2種類の杭先端形状をもつ鋼管杭工法を開発	42	建物、基礎、地盤を一体で解析する沈下解析システム	38
先端支持力と周面摩擦力の両方が期待できる杭工法	49	建築物の地震リスクを分析するプログラムを開発	39
炭素繊維補強リングを用いた杭頭半剛接合工法	33	煙塵降下時間を正確に予測する簡易計算法を確立	35
高い耐震性能を実現する露出形式柱脚工法	31	壁式とラーメンを一体として扱える一貫構造計算ソフト	48
自由度の高い設計が可能な露出形式柱脚工法	33	壁式RC造用、杭用の構造解析プログラム2種	47
ラインナップを拡充させた露出形式柱脚工法	35	CAD情報を利用した風環境予測システムを開発	35
重量鉄骨造に対応した露出形式柱脚工法	37	3次元の地図上で洪水被害を予測する洪水シミュレーション技術	28
保有耐力接合を満足する露出形式柱脚工法	39	コンクリート構造物のひび割れ制御設計法を開発	40
柱と梁を溶接によって一体化した固定柱脚工法	41	その他	23
パイルド・ラフト基礎工法の設計技術を確立	44	RC建物の1/3縮小モデルでの震動破壊実験	23
施工性を大幅に向上させた鉄骨柱脚箱抜き工法	35	確認申請をオンライン化する支援システムを稼働	41
地盤・土壌	37	複数の振動を同時に評価できる振動の映像化装置	48
大径3軸式の深層混合処理機による軟弱地盤改良工法	37	雷害から情報機器を守る低圧電源用避雷器	49
揮発除去 + 生物浄化による汚染土壌・地下水浄化工法	38	分速1,010mの世界最高速エレベータが稼働開始	41
直径1,600mmの大口径深層混合処理工法	38	再生プラスチック製型枠のリサイクルシステムを構築	44
硬質岩盤でも高速削孔が可能な地盤調査システム	41	地震速報を活用したIT自動防災システムの実証実験開始	45
地下水流を3次元計測するモニタリングシステム	43	ラックに搭載可能なサーバー機器用冷却装置	44
大深度・低空頭型の地中連続壁施工法を開発	46	効率的で安全な建設・設備工事を実現する4製品	40
低振動低騒音の静かな地盤強化技術を初採用	36	構造物を簡易に診断できる汎用モニタリングシステム	38
幅広い需要に対応できる柱状改良工法2種を開発	48	土壌・地下水汚染対策に無人化施工システムを適用	39
戸建住宅のための高精度な地盤調査・解析システム	45	さらに小型化・軽量化した音響・振動計測器	40
補修・改修	45	木質リサイクル建材で広域認定制度の認定取得	44
内部探査と解析に基づくコンクリート補修システム	44	次世代のフルオープンビルオートメーションシステム	49
改築前後を対比表示するリフォーム支援ツール	46	コンクリートの単位水量管理手法を実用化	42
大がかりな工事が不要なサッシ交換障子を開発	47	床騒音を振動として感知し発生者に警告するシステム	44
第三者賠償責任保険を付帯した外壁補修工法	37	騒音の状況を的確に把握する騒音診断対策支援システム	34
居ながら施工が可能なコンクリート床沈下修正工法	46	構造物の状態を感知する維持管理システム	37
地下の厚壁コンクリート構造物を補修する止水工法	37	地盤と建物の両面から検証する即応耐震診断システム	39
基礎から建物の健全性を改善する沈下修正工法	43	ビルなどの解体作業における粉じん捕集工法を開発	40
環境に対する影響を最小限に抑えた空隙充填工法	48	煙突のダイオキシン類を効率よく除去する除染装置	41
材料	31	3次元レーザーを用いた石垣修復システムを開発	49
高エネルギー溶接用鋼材に超大入熱溶接仕様を追加	41	アスベストを非石綿化する改質技術を開発	38
高密度配筋箇所でも容易に施工できるせん断補強鉄筋	41	ポリマーによりアスベストの飛散を防止する処理工法	39
流動性、充填性に優れた高性能モルタルを開発	37	無人化施工対応の無線LAN通信システムを実用化	41
大口径・長尺推進管を高流動コンクリートにより現地製造	37		
耐候性・耐久性に優れた各種防水材料	41		
石こうボード耐力壁に新たに2仕様を追加	45		
多様な塗厚に対応する下地調整用プレミックスモルタル	39		
光触媒の効果を向上させるコーティング技術	43		
火山灰を細骨材に利用した超軽量コンクリート系外装材	36		
錫プラグを用いた積層ゴムで国土交通大臣認定取得	31		
防虫・防蟻に優れた水酸化塩処理木材	36		
外装・仕上材	43		
低・中音域の吸音性能に優れた化粧せっこうボード	20		
半透明の型ガラスを用いたカーテンウォールを採用	28		
大地と空の交点 人・自然・建築が共生する学び舎づくり	28		
快適な湿度状態をキープする調湿建材	45		
縫目のない仕上げを実現する不燃石こう吸音ボード	47		
透明性・耐候性・環境対応性の高い外被建材用フィルム	23		
布と照明を天井で融合させた新内装工法を開発	37		
設備・環境・音響・防火	37		

建築技術2006年総目次

屋根防水の被害と設計施工上の対策	岩本憲三	136
壁面および開口部の被害と設計施工上の対策	豊沢貢	140
屋根・壁の検討事例		
アスファルトルーフィング葺屋根被害からの改善	川西毅	146
シート防水機械的固定工法の耐風圧性評価	中村修治	148
アルミバイブレーションと鋼板サンドイッチパネル外装の技術検討	小川清則	150

3月号(No.674)特集

住まいの音環境とトラブル対策	監修：井上勝夫	
1. 集合住宅における音環境関連のトラブル動向	井上勝夫	88
2. 音環境の基礎知識	井上勝夫 + 冨田隆太	92
3. 騒音・振動をめぐるトラブル訴訟と法的判断	坂本宗一	98
4. 集合住宅の音環境設計のポイント	中川清 + 宮島徹	105
5. 音環境性能のウィークポイント対策		
外周壁・開口部の遮音対策	古賀貴士 + 吉村純一	116
界壁・間仕切壁の遮音対策	古賀貴士	120
床衝撃音対策	中澤真司	126
給排水騒音対策	平松友孝	134
共用設備からの固体音対策	稲留康一	142
発生原因がわかりにくい音	安岡博人	148
6. 既存建物の改修に関する音環境トラブルの対処法	渡辺充敏	156
7. 基準規格関係の動向		
住宅性能表示制度の動向	平光厚雄	161
JIS関連の規格動向	吉村純一	165

1月号(No.672)特集

[木造住宅]断熱リフォームの計画と実践

監修：坂本雄三 + 南雄三

木造住宅の断熱リフォーム	南雄三	80
対談・断熱リフォームは将来の価値づくり	坂本雄三 + 南雄三	84
木造住宅の断熱リフォームの計画と施工技術の概要	南雄三	92
[断熱リフォームの実践]		
断熱リフォームの計画	鈴木大隆	96
断熱リフォームの施工	今井正晴	102
[開口部の断熱リフォーム]		
窓・断熱改修の基礎知識	本間義規	112
窓の断熱改修部材	本間義規	118
[断熱リフォームの関連技術]		
断熱改修が招く内部結露	土屋喬雄 + 松岡大介	120
調湿による対症療法	岩前篤	124
暖房改修計画	長土居正弘	128
遮熱塗料(高反射性塗料)、断熱塗料の効果	黒木勝一	134
住宅設備機器の更新・改修における省エネ化	澤地孝男	136
[断熱リフォームと耐震]		
耐震化との兼ね合い	大橋好光	141
[断熱リフォームの実例]		
屋根撤去および外壁付加断熱工法による改修	植田優	144
「再築」の可能性	鈴木悟	146
パネルを使った断熱気密改修	後関和之	148
オール電化イノベーションシステム	大口勇	150

2月号(No.673)特集

雨風の被害に学ぶ屋根・壁設計マニュアル

監修：石川廣三

雨風と建築		
雨と建築	石川廣三	88
風と建築	田村幸雄	90
最近の台風による建築被害	奥田泰雄	92
屋根・壁の性能と試験法		
要求性能と規基準	古賀一八	96
雨風の負荷に要求される課題	茅野紀子	100
水密・耐風試験	伊藤弘	104
雨風と屋根・壁の計画		
雨風の挙動の解剖	石川廣三	108
漏水が起こりやすい部分とその標準的な納まり	福田一夫	114
雨風と屋根・壁の設計・施工		
折板屋根・金属屋根の被害と設計施工上の対策	渡辺博司	130

4月号(No.675)特集

実大振動実験を木造住宅の構造設計に活かす

監修：大橋好光

1. 実大振動実験と木造住宅	大橋好光	100
2. 実大振動実験と要素性能		
実大水平加力実験と振動台実験	綿引誠	104
耐力壁(筋かい・面材耐力壁)の振動台実験	町田健一	106
加力速度と壁の性能	野口弘行	108
振動台実験における柱頭・柱脚の応力	高橋仁 + 橋本敏男 + 渡部歩 + 稲山正弘	111
偏心と振動台実験	腰原幹雄	114
3. 実大振動実験と構法		
多度津振動台における軸組構法木造住宅の実験	大橋好光	116
在来軸組工法(標準試験体)	五十田博 + 橋本敏男	120
木造軸組構法住宅3階建	伊藤嘉則 + 大橋好光	124
木質接着パネル構法の振動特性	梶川久光	128
木造ラーメンフレームの振動特性	那須秀行	132
ユニット式枠組壁工法	星信	136
スウェーデン式木質パネル工法	出蔵達也 + 本村明日香 + 宮澤健二	140
木質接着パネル構法の制振に関する取り組み	梶川久光	145
免震工法	平野茂	150
既存木造住宅の移築復元倒壊振動実験	宮澤健二	153
移築した既存木造住宅の耐震補強・無補強実験	槌本敬大	158
4. 実大振動実験と設計法		
実大振動実験と許容応力度設計	河合直人	162
振動実験と保有水平耐力設計法	大橋好光	165
実大振動実験と限界耐力計算	五十田博	168
実大振動実験と時刻歴応答解析	三宅辰哉	170
実大振動台実験とエネルギー法	五十田博	172
5. 木造住宅の耐震設計はどこまで進んだか	坂本功	174

5月号(No.676)特集

溶接を極める鉄人の技

監修：青木博文

1. 建築溶接の現状と課題	中込忠男	104
2. 建築物における溶接部	山田哲	108
3. 鉄骨接合方法の選択と接合部のデザイン	柴田育秀	110
[用語から伝える建築溶接]		
4-1 溶接の種類	三村麻里	114
・融接と圧接 ・完全溶込み溶接 ・部分溶込み溶接		
4-2 溶接方法	時野谷浩良	118
・マグとミグ ・炭酸ガスアーク溶接 ・サブマージアーク溶接		
4-3 溶接材料	護雅典	120
・SS材 ・SM材 ・SN材 ・TMCP鋼 ・冷間成形角形鋼管		
4-4 温度管理	藤本信夫	123
・入熱とパス間温度 ・ポンド部と熱影響部 ・予熱 ・硬さ試験		
4-5 溶接強度と変形	松本由香	126
・脆性破壊と延性破壊 ・シャルピー衝撃試験 ・残留応力		
4-6 溶接施工	松下眞治	129
・スカラップとノンスカラップ ・エンドタブ ・裏当て金		
4-7 溶接欠陥	細澤治+前澤澄夫+後藤和正	136
・アンダーカット ・オーバーラップ ・ピットとブローホール		
4-8 溶接検査	護雅典	142
・表面欠陥検査 ・内部欠陥検査 ・超音波探傷試験(UT)		
4-9 溶接工事の管理	護雅典	145
・溶接環境 ・溶接姿勢 ・工場グレード ・溶接技能者資格		
4-10 溶接図面	嶋徹	150
・溶接記号(基本記号と補助記号) ・溶接標準図		
5. 溶接接合部の基本ディテール	丸岡義臣	152
6. 鋼板構造,メッシュ構造のディテール	佐藤淳	160
7. 材料による溶接性・異種部材の溶接方法	丸山敏治	166
8. 溶接ひずみの調整方法	古藤凱生	170
[事例紹介]		
9-1 エンボスプレートによるサンドイッチパネル構造の溶接	新谷眞人+高橋和志	174
/SSM管野美術館		
9-2 十字柱の仕口をつくる		
/写真家のシャッターハウス		
9-3 3次元曲面ファサードを構成する極厚フラットバーの溶接継手	星野修一	176
/国立新美術館		
9-4 モックアップで検証された溶接性	人見泰義	178
/横須賀市美術館(仮称)		
	金田勝徳	180

6月号(No.677)特集

現場技術者のためのRC造のひび割れ防止対策

監修：今本啓一+中田善久

1. コンクリートのひび割れは宿命か,抑制できるか	笠井芳夫	100
2. 有害なひび割れと無害なひび割れ	今本啓一	102
3. 顧客(買主)側から見たひび割れ	天野博文	108
4. 意匠設計におけるひび割れ防止対策	福田一夫	112
5. 構造設計におけるひび割れ防止対策	深井悟	116
6. 材料の選択におけるひび割れ防止対策	中田善久	120
7. 施工計画におけるひび割れ防止対策	江口清	124
8. 施工部位別におけるひび割れ防止対策		
耐圧盤/地中梁/フーチング		
	佐藤孝一	132
壁/柱,梁		
	黒岩秀介	135
開口部/梁貫通孔およびそのほかの貫通孔/埋込み配管,ボックス類		
	和泉意登志	140
デッキプレート系スラブ/コンクリート系合成スラブ/土間床スラブ		
	閑田徹志	144
屋上スラブ/パラペット		
	並木哲	148
外部廊下/庇/バルコニー		
	西田朗	152
9. 特殊形状の建物のひび割れ防止対策		
TOD'S表参道ビルにおけるひび割れ防止対策		
	佐藤敏之+井上孝之	156

アイランドシティ中央公園中核施設におけるひび割れ防止対策

	瀬古繁喜+戀塚正明	158
10. 仕上工事におけるひび割れ防止対策	横須賀誠一	160
11. 経年劣化とひび割れ診断・補修方法	小柳光生	164
12. ひび割れ制御に関する新しい指針		
指針の特徴と概要		
	三橋博三	168
性能設計例		
	閑田徹志	172

7月号(No.678)特集

最適な住宅の基礎地盤

監修：藤井衛+若命善雄

・住宅地盤調査の信頼性と最適な基礎設計		
	若命善雄	84
・地盤における今後の展望		
支持力・沈下に関する最近の動向		
	工藤賢二	87
液状化に関する最近の動向		
	真島正人+船原英樹	95
・調査・診断の現状(問題点)と解決方法		
調査の現状		
	藤井衛+安達俊夫	100
スウェーデン式サウンディング(SWS)試験		
	安川郁夫	102
標準貫入試験		
	田部井哲夫	106
三成分コーン貫入試験		
	高田徹+若命善雄	110
・補強工法の現状(問題点)と解決方法		
補強工法の現状		
	藤井衛+安達俊夫+佐藤隆	114
浅層地盤改良工法		
	伊集院博	116
建物を支えるセメント系改良地盤の原位置・非破壊検査法		
	浅香美治+安部透+桂豊	120
柱状改良工法		
	松下克也	122
小口径鋼管を用いた地盤補強工法		
	佐藤隆	126
テーパー形状杭工法の支持力特性		
	佐藤隆	128
複合地盤(細径鋼管による地盤補強)工法		
	長尾俊昌+真島正人+福田一久	132
・建物の修正の現状(問題点)と解決方法		
鋼管圧入工法による沈下修正		
	伊奈潔	136
注入工法		
	岡野泰三+高田徹	140
・住宅地の現状(問題点)と解決方法		
宅地造成の現状(課題)と解決方法		
	西村真二	144
傾斜地の現状(課題)と解決方法		
	橋本隆雄	147
宅地擁壁の地震などによる被害と現状		
	西村真二	153
・戸建住宅の基礎・地盤に関する紛争		
	藤井衛	156

8月号(No.679)特集

耐震補強による新感覚の建築再生

監修：和田章+金箱温春

[総論]		
耐震設計,自由にもっとデザイン		
	和田章	92
建築改修の素請らしさ		
	青木茂	94
耐震改修がもたらす資産価値/三つの側面		
	町山公孝	98
[基本編]		
建築物の耐震性の基本知識		
	安部重孝	100
耐震補強・改修の基本と応用/耐震改修の構造デザインに向けて		
	金箱温春	104
[事例編]		
耐震補強を手がかりとしたデザインへの挑戦		
/八女市立福岡中学校屋内運動場		
	青木茂	110
開放型廊下の増築による耐震性向上と長寿命化		
/横浜女学院新館		
	服部範二	113
ファサードエンジニアリングと耐震改修の統合		
/東京工業大学緑が丘1号館		
	竹内徹	116
歴史的な周辺環境に融和した耐震補強		
/東京大学赤門総合研究棟		
	綾井新+油谷郁夫+松村幸保	120
老舗デパートの耐震補強と外装リニューアル		
	高島謙一+永井裕	122

増築棟との一体化による戦後モダニズム建築の耐震改修	
／東京国立近代美術館	横田重雄
組構造の歴史的銀行建築をメガストラクチャー化	
／ルネスホール(旧日本銀行岡山支店)	西澤英和
増築棟との一体化による煉瓦造歴史建造物の耐震改修	
／立教大学第1食堂	横田重雄
斜張橋の構造原理を活かした耐震補強	
／聖学院小学校	荒木玄之
建物の意匠性を維持する免震レトロフィット	
／中部大学9号館	川口衛+阿藤有士
外装全面改修と接着工法による高層建築の制振ブレース補強	
／ホテルニューオータニ本館	土屋中+原田公明+林博之
[実践編]	
耐震改修促進法の概要	春原匡利
耐震診断と補強設計の実務	中澤昭伸
耐震補強工法の種類と効果	清水泰+周建東
耐震補強工事の施工	藤村勝
耐震補強工事の概算コスト	阪本正雄

9月号(No.680)特集

非構造部材の耐震設計・施工の安全性を問う 監修:清家剛

1. 総論・非構造部材の耐震安全性の重要性と現状	清家剛	96
2. 非構造部材の地震被害が語るもの	脇山善夫+清家剛	98
3. 非構造部材の耐震設計の基本		
設計実務者からみた建物と非構造部材	安達和男	102
構造実務者からみた構造体と非構造部材	小堀徹	104
研究者からみた構造体と非構造部材	山田哲	106
非構造部材の耐震性能に関する規基準と変遷		
	脇山善夫+清家剛	108
非構造部材の耐震安全性の目標	名取莞	112
非構造部材の力学的特性と検討事項	名取莞	116
4. 非構造部材の耐震設計・施工の要点		
ALCパネル・押出成形セメント板	佐藤考一	121
カーテンウォール	倉斗道夫	126
ガラス壁	井上朝雄	130
ガラス窓	坪内信朗	134
出入口扉	富松太基	136
石張り・タイル・左官	古賀一八	138
間仕切壁・内装仕上材	坪内信朗	142
天井	西山功	144
ガラス防煙垂壁	清家剛	152
エキスパンションジョイント	西田和生	153
家具・什器	金子美香	154
非構造部材と設備機器の取合い	倉斗道夫	157
5. 設備の耐震設計・施工の要点		
建築設備機器・配管類の耐震安全性	木内俊明	160
エレベータの耐震安全性	寺本隆幸	164
6. 既存建築物の非構造部材の耐震安全性のチェックポイント		
	栗田紀之	168

10月号(No.681)特集

木造軸組住宅の壁量設計と構造計画 監修:大橋好光

木造軸組住宅の構造設計の現状と課題	大橋好光	92
木造軸組住宅の構造計算ルート	大橋好光	94
壁量設計の成り立ち	河合直人	96
建物の形状と壁量設計の考え方	山辺豊彦	100
壁量設計のステップ		
ステップ . 壁量設計の流れ	小口亮	104
ステップ . 各部構造のチェックポイント	小口亮	106
ステップ . 住宅モデルによる壁量設計例	齊藤年男	116

壁量設計Q&A

[特殊形態]		
Q1~Q3. 吹抜け/スキップフロア/ホームエレベータ宮澤健二		128
Q4~5. オーバーハンク	上廣太	134
Q6~7. 小屋裏利用/大屋根	本岡淳一	136
Q8. 車庫付き住宅	藤野栄一	138
Q9~11. 下屋/狭小間口住宅/大スパン	腰原幹雄	140
[壁]		
Q12~13. 耐力壁配置/耐力壁範囲	川上修	143
Q14. 壁倍率の低減	杉山逸郎	147
Q15~17. 胴縁面材張り/石こうボード準耐力壁/斜め壁要素		
大橋好光+森尻謙一+坂横義夫+鴨下順司		149
Q18~20. 開口付き耐力壁/釘のせん断力/合板壁と筋かい壁	鷺海四郎	152
[壁配置]		
Q21~22. 偏心率計算/直下率	大橋好光	156
[床]		
Q23~26. 奥行き長さ/火打ち土台/告示以外の仕様/剛床か柔床か	野口弘行	159
[接合部]		
Q27~28. N値計算以外/準耐力壁等の考慮	河合直人	166
Q29~30. アンカーボルトのせん断/柱がずれている場合の引抜力伝達	榎本敬大	168
Q31~32. 壁線間隔が4mを超える床/出隅が鈍角の場合		
	河合直人+榎本敬大	170
Q33~36. 出隅柱の引抜力/柱頭柱脚の接合部仕様/筋かいの補正值/告示以外の仕様	小野泰	172
Q37~40. 接合部仕様/仕様が例示されていない部分	室星啓和	176
[基礎]		
Q41~47. 地盤調査方法/補強の程度/根入れ/隅部の補強範囲/べた基礎/布基礎間隔/基礎の段違い	岡本憲尚	180
[横架材]		
Q48~49. 耐風梁/スパン表の活用方法	坂横義夫	188

11月号(No.682)特集

施工図を読み解く勘所

監修:浦江真人		
. 施工図を読めないと困ること	浦江真人	92
. 設計者の施工図を読む		
前川建築設計事務所/熊本県立美術館	中田準一	96
坂倉建築研究所/神奈川県立近代美術館	北村紀史	97
山下設計/NHK放送センター	森暢郎	98
内藤廣建築設計事務所/海の博物館	川村宣元	99
. 施工図とは	宗永芳	100
. 施工計画図とは	宮川和雄	108
. 施工図を読み解くキーワード	伊藤晶子	116
. 総合図の役割と読み取るポイント	横野雄二	124
. 施工図を読み解くポイント		
躯体図(RC造)	福田明+森元一+河野有	132
設備施工図	松島俊久	148
仕上施工図	山本浩文	158
金物製作図	山本浩文	166

12月号(No.683)特集

都市をつくる最前線の集合住宅 - 集合住宅の形式と技術

監修:北山恒		
集合住宅のデザインと技術	北山恒	92
住まいの集合にみる可能性	篠原聡子	96

都市空間と集合住宅	高見沢実	100	スロープの耐火設計	池田憲一 + 土屋伸一	38
[変貌する集合住宅の断層]			空間の特徴と避難計画	鈴木貴良	40
水まわりの窓側配置 パンビル	日野雅司	102	アクリルウレタン化粧フェノール樹脂板の外装		
浴室中心・現代長屋 リネア / 【linea】	山岡嘉彌	104		原田忠行 + 落合和久	41
可動間仕切りによる多様な空間 superar kinuta	篠原聡子	106	PCカーテンウォール板による外装	妹尾正和	42
合理的な開放性 上中里の集合住宅	川辺直哉 + 阿部透	108			
無窓のファサード 調布の集合住宅 A		110	MIKIMOTO Ginza 2		
ミニ戸建て開発 船橋のミニ戸建て開発 A・B棟			伊東豊雄建築設計事務所 + 大成建設(株)一級建築士事務所		20
	工藤徹 + 江尻憲泰	112	シームレスなファサード	水沼靖昭	26
都市居住における独立性と連続性 egota house A			新たな可能性をもつ構造	佐々木睦朗	28
	遠藤康一 + 金箱温春	114	鋼板コンクリート構造の計画と検証	細澤治 + 早部安弘	30
水まわりの外周配置 MESH	千葉学 + 梅沢良三	116	施工精度「ゼロ」への挑戦	北口雄一	34
分節されたワンルーム 船橋アパートメント			モックアップによる技術検証	水沼靖昭 + 新井健太	36
	大井裕介 + 久米弘記	118	開口部のディテールと店舗内階段	水沼靖昭 + 新井健太	38
狭小敷地への解決 TEM	ヨコミゾマコト	120			
オフィスからのコンバージョン Lattice aoyama	武藤浩	122	KB	画工房	40
スペースブロックとダブルスキン スペースブロック・ノザワ			PCの造形美を引き出す明快な構成	豊嶋守 + 目黒泰道	44
	赤松佳珠子	124	構造と意匠の融合	徐光 + 加藤元樹	46
ゼロロット住宅 等々力ガレージハウス	千葉学 + 梅沢良三	126	狭小地での施工と外断熱	古巡	48
環境をつくる 森山邸	高橋一平 + アラン・バーデン	128			
voidの複合 slash / kitasenzoku	篠原聡子 + 中田捷夫	130	AKSビル (東京青果秋葉原ビル)	竹中工務店	16
住棟の連結 洗足の連結住棟	浜真理子 + 金田勝徳	132	環境の構造化とPC表現	萩原剛	20
[集合住宅を構築するテクニック]			ユニットカーテンウォールの施工計画	鷲尾英一	26
集合住宅をユニットから考える 技術編 A to Z					
	木下庸子 + 渡辺真理	134	神谷町サンケイビル	竹中工務店	28
架構方式・構造躯体のテクニック	金田勝徳	146	整形な最大オフィス床面積を成立させる構造	田村彰男	35
スラブ構築のテクニック	江尻憲泰	153			
温熱・空気環境のテクニック	佐藤英治	156	澁谷山東福寺涅槃堂	三浦慎建築設計室	38
音環境のテクニック	藪下満	160	PCを選ぶこと	三浦慎	42
設備更新のテクニック	田中勝彦	164	4枚のPCワッフル壁で串刺しの鉄骨格子床	佐藤淳	46
素材とメンテナンス	藤森正純	166	PCワッフル壁による納骨堂の施工	田辺憲一	50
事業計画における戦略	織山和久	168			

立教大学新座キャンパス 研究教育情報関係施設 6号館

	日建設計	20
立教大学 / 新座キャンパス - おだやかな再開発 -	富樫亮	28
プレキャストコンクリートによる空間と外装デザイン	山崎隆盛	32
PC構造のよさを活かした構造計画	原田公明 + 村上博昭	36
美しさを追求したPC工事	前田春紀 + 和智美德	40

architectural design

しもきた克雪ドーム・ウェルネスパークセンターハウス

原広司 + アトリエ・ファイ建築研究所 + 大成建設一級建築士事務所		20
多様体の風景	原広司	16
しもきた克雪ドームの全体計画	原田昌樹	26
構造計画	細澤治 + 水谷太朗	34
膜計画	斉藤嘉仁 + 宮野学	38
雪対策	細澤治 + 小竹達也	40
環境計画	大原信成 + 御器谷良一 + 廣川純一	42
施工計画	菅野章 + 加藤卓司	44
防災計画	大原信成 + 高橋広直	46

島根県芸術文化センター

内藤廣建築設計事務所		16
反時代的考察	内藤廣	26
シームレスという隠れたテーマ	好川拓	30
益田の風景を映す赤瓦	李仁敦	32
現場打ちコンクリートで単純につくる意味	岡村仁	34
現実的な理想案を理想的な現実案にする試み	伊東正示	38
内部の壁面形状と音響	唐津誠	39
外壁瓦における計画と施工	加賀田正実	40
スギ板打放しの折板壁構造における計画と施工	加賀田正実	42

茅野市民館

古谷誠章/NASCA + 茅野市設計事務所協会		16
人々の交流する「駅」	古谷誠章	26
美的空間と構造	田中彌壽雄	30
マルチホールとコンサートホールの最強コンビ	伊東正示	32
マルチホールの空気浮上式客席ワゴン	村松英章 + 小塩英彦	34
多目的ホールと専用ホールの音響設計	福地智子	36

ショーワ本社	小野設計	44
新しいオフィスデザインを求めて	牛島和果 + 堀田荏惟一	48
内外に情報を発信するために	堀田荏惟一 + 神野恒光	50

丸岡南中学校

シーラカンズK&H		20
自然環境のなかの新たな学びの拠点	堀場弘	26
これからの教育空間 - 教科センター方式を通して	長澤悟	33
みんなの思いを結集して	水崎亮博	34
かたちの具現化 - ブランニング / 生徒たちの学習空間 / 学ぶための仕掛け		
づくり / 木のぬくもり / 屋内広場 / パッシブデザイン / 光のデザインと		
ランドスケープ	高橋良和 + 渡辺司 + 吉楽広敦	39
大平面を一体とした構造	新谷真人 + 森部康司	42
サインデザイン	奥村昭夫	46
床吹出し空調の設計	手鹿廣一	47
大平面の躯体とホルダーの施工	辻本秀明	48

いわて県民情報交流センター aiina

日本設計 + 曾根幸一・環境設計研究所 + 久慈設計		58
ひと・情報・環境	曾根幸一	68
複合機能の発揮 / 施設の全体構成	福田卓司 + 田口博之	70
賑わいの創出 - / デザインワーク	田口博之	72
賑わいの創出 - / 活動・光・装置	福田卓司 + 野平展丘	74
ガラスファサードと換気システム / 外装計画	野平展丘	76
アトリウムの換気システム / 空調計画	北原知治	78

アトリウムに浮かぶ2つのボックス / アイーナホールの設計

魅力的なアトリウム / 避難計画・耐火設計	尾形光男	80
空間を束ね支える構造体 / 構造計画	尾形光男 + 鈴木貴良	82
複雑な空間を組み上げる / 鉄骨建方	川村満 + 藤田哲也	84
	吉田定展	87

高龍寺梁川法務所納骨堂

スタジオトポス + 田中絵理建築設計事務所		16
緩やかな時を刻む建築	谷口大造	24
伸びやかな空間をを生むPC構造	横山太郎	26
冬季におけるPCの施工	中田敬之	28

国営昭和記念公園 花みどり文化センター

緑の文化ゾーンセンター施設設計		30
伊東・クワハラ・金箱・環境エンジニアリング設計共同体		38
成長する公園の建築	貝島桃代	39
空気の流れを感じられるサッシ	桑原立郎	40
シリンドラーとクモの巢状の鉄骨トラス構造	金箱温春	44
新しい映像展示のしくみ「SIMPLE」	鈴木雅和	20

青森県立美術館

青木淳建築計画事務所		32
コンペ時におけるプロジェクトの発想	青木淳	34
美術館の全体計画	西澤徹夫	36
大規模で複雑な構造体のルール	金箱温春	40
組構造カーテンウォールによる外装計画	西澤徹夫	42
内外に用いられた大面積の「土」	寶神尚史	46
展示室での取組	寶神尚史	47
美術館のマーク・ロゴデザイン	菊地敦己	48
大空間の空調	村田博道 + 吉田崇	50
仮設大屋根による施工	小野哲郎	20

珠洲市多目的ホール

長谷川逸子・建築計画工房		28
まちづくりを見据えた設計プロセス	長谷川逸子	30
珠洲市多目的ホールの運営	津枝勝見	32
雲をイメージした大屋根の構造	城所竜太	35
「雲」 - 非建築的なもの	工藤宏仁	36
地下ピットを利用した空調・換気設備	瀬在裕	37
多量の演目に対応するための音響設計	高橋顕吾 + 清水寧	38
原っぱに点在する家具	平野崇	40

いちとにぶんのいちView

河江正雄建築設計事務所		46
「景」と「響」	河江正雄	47
特別な眺望の価値	一宮博史	48
眺望を最も活かす「鳥籠構造」	徐光 + 照井健二 + 照井清道	51
斜め柱の施工	田中泰秀 + 今村勝彦	51
2階床と下屋の鉄骨工事	横山守	52
ウインチを用いた移動システム	松本康一	20

成蹊大学情報図書館

坂茂建築設計		30
人と図書館の空間の新たな構築と「静かさのレイヤー」によるゾーニング	平賀信孝	34
意匠 = 構造を実現する構造計画	吉原正 + 佐藤琢也 + 菅井啓太	38
アトリウムに浮かぶ閲覧室の施工	秋山秀樹 + 西郷一夫	40
LSLを用いた大屋根トラスの施工	秋山秀樹 + 西郷一夫	42
フルPC書架の製作と施工	秋山秀樹 + 西郷一夫	40

特別企画・特別記事・特別寄稿

木造系		
木造住宅の耐震化をめざした金物などの活用	小野泰	70
工学的に性能が保証できる木質構法	伊藤洋路	80
木造住宅の耐震補強構法の現状と展望	宮澤健二	72

施工系

集合住宅における在来工法と工業化工法のコスト比較	河谷史郎	68
スタジアム建設における施工合理化技術		72
	安田勝彦 + 岡田大作 + 紀伊周久	72
珠洲市多目的ホール建設工事報告		172
耐震鉄骨建築仕口部の課題と解決策	内田昌克	182
再度、SN材について考える	永田匡宏	185
RC造の補強鉄筋の重要性	豊島光大	76
打放しコンクリートの表面保護の重要性	佐藤紀男	82
打放しコンクリートのリニューアル	吉田晃	85
いわき平競輪場メインスタンド・バンク建設工事		82
	亀尾保 + 蔵元泰洋 + 田辺憲一	82

環境・設備系

基礎断熱とシロアリ被害の現状	神谷忠弘	152
AVルームの音響設計	川井洋	170
安全性、快適性からみた二重床の性能設計	横山裕	72
建築物における雷保護の現状と動向	高橋健彦	74
屋上・壁面緑化の現状と展望	NPO法人屋上開発研究会	77
床暖房の室内環境効果と施工上のポイント	折茂英樹 + 鈴木但己	76
環境保全のための断熱材の種類と選択	本間義規	66
シロアリ被害から住宅をプロテクトする	鈴木憲太郎	70

基礎・地盤系

建築基礎構造設計指針による沈下修正式・応力式の問題点と修正沈下式・修正応力式の提案	平井弘義	87
韓国・金浦空港での沈下修正工事	川口太	164
柱頭免震の現状と動向	宮崎光生 + 西村幸洋 + 水江正	78
住宅地盤補強工法の現状と動向	伊勢本昇昭	160

外装・仕上系

金属屋根の風疲労損傷評価と熱伸縮特性	飛田春雄	154
タイル張り仕上げの性能と剥落防止の要点		66
	小笠原和博 + 名知博司 + 鳥山真司	66
外装タイル張りの未来思考		84
	野平修 + 船津祐司 + 小笠原和博 + 久住明 + 牧野純三 + 秋本雅人	84
改正大気汚染防止法の概要と環境対応型塗料	本橋健司	76
超高層ビルにおける外装リニューアル工事実施マニュアル		90
	野平修 + 木崎龍彦 + 平野剛 + 野正明	90
機能性内装建材への新たな期待	寒河江昭夫	80

耐震偽装関連

座談会 耐震強度偽装問題と法制度 設計は人々への愛		78
	金箱温春 + 松本光平 + 山口昭一 + 和田章	78
構造計算書偽装問題に対応した建築基準法等の一部改正	今村敬	176

地震被害関連

ガラス防煙垂壁の安全性を再確認する	三好清隆	78
地震による天井被害の教訓	三好清隆	172

アスベスト関連

既存建築物のアスベスト含有建材への対処法を探る(その1) 遊佐秀逸		42
既存建築物のアスベスト含有建材への対処法を探る(その2) 遊佐秀逸		75
既存建築物のアスベスト含有建材への対処法を探る(その3) 遊佐秀逸		78

その他

音問題、ひび割れ問題を中心とする住宅トラブルの動向工藤忠良		176
建築検査確認支援システム	川上修司 + 鈴木章 + 茅野昌明	50
住宅性能表示制度'開口部の侵入防止対策'評価と対応方法	木寺康	70

	マー複合体	小川晴果	204
	最終回 環境負荷低減(環境循環型社会)を考慮したコンクリート・ポリマー複合体	小川晴果	184
連載			
一言居士			
「植物工場」を見学したい	本橋健司	175	
「耐震偽装問題」についての雑感	広沢雅也	167	
コストダウン・技術開発・技術者倫理	石井雄輔	183	
最近のニュースからの雑感	中田慎介	179	
入学と卒業(入学試験と就職)	吉田倬郎	191	
木造住宅雑感	岡田克也	187	
建築施工とIT	石堂修次	167	
温故知新	安藤啓	203	
自分勝手な時代	舩田卓哉	179	
ものづくりの原点帰帰と技術の伝承	木谷宗一	195	
信頼を前提とした制度の行方について思う	今村敬	179	
説明しにくい構造安全性	富田知己	179	
OVERSEAS TOPICS			
レンガ造のアーチの崩壊荷重予測に関する非線形有限要素解析	176		
ロンドンのゴールデンジュビリー歩道橋	168		
同調液体ダンパー(TLD)を用いたEUの裁判所ビル	184		
スペイン・Alicante空港管制塔の風による振動低減策	180		
ハンガリーの建築2件	192		
ハンガリーの多目的スポーツホール	188		
構造の損傷強さの解析と急速破壊のアナロジー	168		
構造物の進行性破壊について	204		
クロイドン・セントラール	180		
「余高」(Freeboard)不足の液体貯蔵タンクの地震時スロッシング挙動	196		
ブタベスト, ルーズベルト広場のオフィスビル大改造	180		
丸太とライムクリートによる合成床パネルの構造特性	180		
建築とわたし 観・想・考			
第6回 住宅戦線異状あり	小須田廣利	178	
第7回 木造軸組工法住宅の中での30年	福本雅嗣	170	
第8回 建設業とCAD - 過去から未来へ	泉清之	186	
第9回 鉄筋コンクリート造建物の耐震性能設計	林静雄	182	
第10回 津波避難ビルについて	菅野忠	194	
第11回 それでも建築行為は続けねばならない	野村辰男	190	
第12回 ペンションの開発からログハウスへの取組	片岡泰子	170	
第13回 構造物の医者	石井茂	206	
第14回 建築と映像のコラボレーション	伊東俊彦	182	
第15回 部品(構法)開発業	大野隆司	198	
第16回 プレファブリケーションを考え直す	小見康夫	182	
第17回 コンクリート構造物の早期劣化問題の解決策	岩瀬文夫	182	
PC圧着関節工法入門			
第2回 PC圧着関節工法と制振・免震との組合せ	坂田弘安 + 和田章	192	
第3回 実験結果からわかったことはなにか?	松崎育弘	176	
第4回 PC圧着関節工法の構造理論と設計ポイント	黒沢亮平 + 田邊恵三 + 中野清司	208	
環境に配慮したコンクリート・ポリマー複合体の使い方とその技術の現状			
第13回 舗装材	堀田忠義	198	
第14回 プレキャスト製品材	小宮山正	190	
第15回 今後期待されるコンクリート・ポリマー複合体	白井篤 + 小林利充	174	
第16回 今後期待されるコンクリート・ポリマー複合体	白井篤 + 小林利充	176	
第17回 今後期待されるコンクリート・ポリマー複合体	白井篤	188	
第18回 環境負荷低減(環境循環型社会)を考慮したコンクリート・ポリ			
マー複合体			
最終回 環境負荷低減(環境循環型社会)を考慮したコンクリート・ポリマー複合体			
世界の省エネルギー基準・住宅			
第4回 【米国】米国の基準はシミュレーションから仕様の基準まで6つの選択肢がある		196	
第5回 【加奈陀】暖房エネルギーの種類で差をつけた基準		200	
第6回 【EU】建築物のエネルギー性能に関するEU(欧州連合)指令		180	
最終回 世界の省エネルギー基準の概況 - 部位別性能からエネルギー消費量基準に -		190	
大洲城天守の復元			
第2回 木造天守の構造設計	山田恵明	192	
第3回 復元工事に携わって - 未知の世界への第一歩	中村一男 + 外館寛	196	
建築技術者のための溶接基礎			
序 講座「建築技術者のための溶接基礎」連載にあたって奥村誠		198	
第1回 建築技術者のためのアーク溶接の基礎 1	三田常夫	196	
第2回 建築技術者のためのアーク溶接の基礎 2	三田常夫	212	
第3回 建築技術者のためのアーク溶接の基礎 3	三田常夫	196	
第4回 建築技術者のためのアーク溶接の基礎 4	三田常夫	170	
いわて県民情報交流センター aiina			
第1回 ガラスを創りこむ	野平修 + 鈴木俊博	80	
第2回 ガラスを創りこむ	丸山治 + 杉本克浩	172	
【日本・ドイツ】住宅リフォーム最新事情	南雄三 + 池田憲昭		
第1回 日本とドイツのリフォーム市場の動向		190	
第2回 日本とドイツの住宅メンテナンス事情		172	
第3回 日本とドイツの断熱リフォーム事情		74	
ザ・ボックス(書評)			
「現代住居コンセプト - 117のキーワード」プロスペクター監修	松原弘典	181	
「建築家 吉村順三のことは100 建築は詩」永橋為成監修 曾根幸一		173	
「未来を拓く新しい建築システム」	六鹿正治	189	
「言葉と建築」エイドリアン・フォーティ著	土居義岳	185	
「風景の狩人 - 建築家の視野」鈴木尚著	船越徹	197	
「耐震偽装」細野透著	木原碩美	193	
「評伝ミース・ファン・デル・ローエ」フランツ・シュルツ著		173	
「ミース・ファン・デル・ローエ 真理を求めて」高山正實著	宮崎浩	173	
「ストラクチャー・システム - 空間デザインと構造フォルム」Heino Engel著	小林正美	209	
「建築の可能性, 山本理顕の想像力」山本理顕著	川村則子	185	
「モダニズム建築 その多様な冒険と創造」		201	
ピーター・ブランデル・ジョーンズ 著	関和明	201	
「清家清 ARCHITECT KIYOSHI SEIKE 1918-2005」		185	
『清家清』編集委員会編	難波和彦	185	
「ガウディの伝言」外尾悦郎著	佐々木睦朗	185	
MACRO&MICRO コラム			
朱鷺メッセ連絡橋事故を風化させないために	神田順	187	
広がりゆく構造デザインの可能性	樋口聡	188	
戦後民主主義の空間化	中嶋節子	180	
耐力壁が織りなすエンターテイメント		181	
特別展 できゆくタワーの足元で - 昭和30年代の暮らし		196	
坂本功教授最終講義: 木のよいところは、弱さ	腰原幹雄	203	
カンダユメラボ活動レポート: カンダのユメがコラボする	篠田紀行 + 安藤哲也	204	
「八尾スローアートショー2004, 2005」を通して見えてくるもの	山口尚之	200	

日本建築学会「男女共同参画社会における建築学」に関する特別研究委員会	鉄骨造建物に対してもガラス制振壁の効果を確認	57
阿部順子	耐震安全性が高く、更新性に優れた超高層集合住宅	59
町のコミュニケーションは“個人商店”から始まる	建物を高性能かつ長寿命化する	
南雄三		
星の一生を映し込む - ガラス	知的制振システムを採用した事務所ビル	54
藤川由美		
アルミニウム構造プロジェクト・国際コンテスト	眺望を最大限に確保する超高層集合住宅向け架構法	61
ALUPROGRITTO 2006 報告	大幅に性能を向上させた超高層RC住宅向け制振柱	63
斎藤公男 + 岡田章 + 宮里直也		
すまい・まち・くらし機構	幅広い用途の建物に免震構造を普及・展開中	51
安全安心センター 武蔵野		
山本理顕氏ら、邑楽町を提訴	増幅機構を用いた制震装置が摩擦ダンパーで一般評定取得	25
	任意に抵抗力を制御できる制振ダンパーを初適用	62
構造設計とコンピュータ	オフィス業務を継続しながら既存建物を免震化	55
母胎住箱：長屋の新提案	制振装置で石油タンクのスロッシングを抑制	59

BRI news & topics

建築研究所による地震防災広報活動	200	耐震補強	
平成17年度国土技術政策総合研究所講演会について	204	傘の挙動を応用した制震装置で伝統木造を改修	51
平成17年度建築研究所講演会の開催について	200	アラミド繊維シートによる木造軸組の接合補強工法	59
平成18年度国土技術政策総合研究所予算の概要について	206	木造住宅の耐震性を高める耐力壁ブレース工法	60
独立行政法人建築研究所の平成18年度研究開発課題について	218	CFRPプレートによるS造、RC造建物の補強工法	51
平成18年度国土技術政策総合研究所における取り組みについて	208	居ながら施工が可能な制振フレームによる補強構法	60
独立行政法人建築研究所 第2期中期計画の概要	188	ブレース不要の耐震補強工法を教育施設へ初適用	57
平成18年度国土技術政策総合研究所における取り組みについて	222	超高強度繊維補強コンクリートダクトルを用いた耐震補強壁	20
平成17年度に終了した研究開発課題の成果および評価結果について	200	幅広い用途に適用できるブレース不要の耐震補強工法	23
平成19年度新規要求課題の紹介	214	連結制振工法を共同住宅の耐震改修工事へ適用	54
建築研究所における最近の国際協力活動の概要について	198	鉄骨ブレース簡易接合工法で防災技術評価を取得	51
国土技術政策総合研究所プロジェクト研究及び平成18年度国総研講演会について	196	低振動・低騒音・無粉塵の耐震補強工法をオープン化	53

読者コーナーQ&A

方杖の算定方法について	榊田卓哉	204	ローコスト化を実現した鉄筋の機械式定着工法	53
長柱の弾性曲げ座屈荷重について	園部隆夫	208	ひび割れ誘発目付き耐力壁構法を開発	62
接地板スラブの地反力低減と浮き基礎について	真島正人	205	マンションの工期を最大で約40%短縮する工法を開発	62
接着パネル構法について	野口弘行	206	柱プレカラム工法による高品質化と躯体コスト低減	63
全体崩壊形における基礎梁接合部せん断破壊について	福島順一	216	現場溶接が不要な角型鋼管柱継手工法を開発	49
通しダイヤフラムの必要長さの算定について	園部隆夫	206	曲線美の映えるアーチ式高架橋をPCa部材で構築	53
高支持力杭の杭頭圧応力度について	清水良成	186	超高層集合住宅向けのオールPCa工法を共同開発	55
大梁に段差を設ける場合について	古田新	220	PC柱にも対応するフロアクライミングシステム	56
一次設計における基礎の浮き上がりについて	真島正人	198	増厚鋼管を用いたダイヤフラムのない接合工法	55
堅い支持層への打込み杭の根入れ深さと先端支持力について	茶谷文雄	218	SRC造柱梁接合部の合理化配筋工法を開発	57
地盤の液状化判定ならびに液状化を考慮した設計について	船原英樹	202	外殻PCa柱工法で建築技術性能証明を取得	59
地中梁内に鉄骨を入れるSRC造建築物の柱脚設計	池田博俊	200	ビル建設システムと在来工法を複合させた施工法	55
学会RC規準の振動感覚曲線について	安藤啓	202	高力ワンスайдボルトを用いた角形鋼管継手工法	57
			種々の工法を改良し技能不足や短工期に対応	34
			高品質な超高層集合住宅を短工期で施工	53
			PCa構築工法によりラーメン高架橋を営業線状で施工	71

TECHNICAL View

構造技術

耐震性と設計自由度を両立した次世代型低層鉄骨構造	59	SMWにおける排泥量を構築体積の20%以下に抑制	66
V字形平行弦トラスにより水滴をイメージしたスタジアムを具現化	46	床下の通気を確保する住宅基礎用ステンレス部材	62
建物の剛性バランスを向上させるハイブリッド梁構法	53	PCB汚染土壌の浄化技術で検証実験を開始	59
耐久性と可変性を両立したシステム鉄骨部材による長寿命SI住宅	50	多様な現場条件に対応できる地下水モニタリングシステム	65
PC吊床版を利用した自旋式PC複合トラス構	57	正確に施工できる目盛付きアンカーボルト	69
間伐材を用いた国内最大級の木造立体トラス構造物	54	大口径場所打ち杭まで適用可能な杭頭半固定工法	66
伝統木造天守の常時微動測定により振動特性を把握	53	VOC・油汚染地盤修復技術の検証実験を実施	75
方杖ダンパーを用いた柱梁接合システムを開発	48	杭頭半剛接合工法の適用杭径を大幅に拡張	59
H型鋼を用いた立体トラス大屋根を高精度・短工期に実現	52	施工費を大幅に低減する中低層向けの鋼管杭工法	61
複合構造梁構法をXY両方向に初採用	59	場所打ちコンクリート杭を高品質に築造する工法	63
ヨーロッパの壁式木造建物の実大振動実験を実施	61	大臣認定を取得した細径鋼管杭回転貫入工法	67
3次元CAD/CAM技術を採用した単層ラチス架構	55	高支持力の鋼管杭工法でラインナップを拡充	68
都市型3階建耐震住宅のバリエーションを拡充	63	環境にやさしいアルミ製土台システム	70
ユニット単位で組み立てる木造エコロジー建築	47	大正初期の高層建築の基礎形式を実物で発掘	33
		既製コンクリート杭の杭頭半剛接合工法を開発	35
		大幅な薄壁化が可能な鋼製地中連続壁工法	36
		矩形ケーシングを用いた汚染土壌掘削工法を開発	59
		広範囲に適用できる液状化対策工法を開発	61
免制震		安全・確実・低コストな既存杭切断撤去工法を開発	68
実用ビルを自由震動させ免震装置の経年劣化を確認	51	低コスト・短工期の節付き杭を大規模集合住宅で実用化	69

拡底部径を軸部径の2倍にできる場所打ち杭工法	70	可変風量方式の床吹出空調システムを開発	38
地下空洞に起因する陥没などの防災対策工法を開発	58	パッシブ手法を取り入れた環境共生型住宅の建設	49
補修・改修・診断		サステナブルをテーマにした居住実証実験を開始	51
電磁誘導加熱によるRC構造物の非破壊診断技術	63	振動伝搬を低減する床先行の乾式二重床工法	61
3軸繊維メッシュを用いた既存構造物のコンクリート剥落防止技術	46	エレベータ地震時管制運転システムを開発	66
コンクリート表面の美観を回復するひび割れ補修技術	61	外気冷却システムを六本木ビルズに導入	55
超高層ビルの外壁を一新するファサード改修技術	53	重量床衝撃音対策等級で特別評価方法認定を取得	63
構造物のコンクリート強度を直接検査する試験方法	66	多機能型ダブルスキンスッシェでオフィスビルを省エネ化	64
スラブ補強工法を実構造物に試験適用	65	床下ビットを有効利用する省エネルギー技術を実用化	66
RC構造物はつり処理時のはつりガラ・噴射水を回収	67	情報通信装置向けの新型空調システムの開発に着手	74
光ファイバセンサによる構造物モニタリングシステム	72	ヒートアイランドを緩和する打ち水給水システム	60
超音波を用いた木造建築の腐蝕診断技術	31	低コスト・施工省力化を実現した乾式通気管キャップ	61
建材に含まれるアスベストを最短1日で分析	39	空調・照明を小単位で制御する空調照明システム	63
排水管更新・更生技術を大規模集合住宅で採用	62	緑化・防耐火	
木造住宅内部の筋交いを検出する筋交いセンサー	64	自然共生を目指した高齢者施設に屋上緑化技術を採用	49
安全・確実な処理を実現する総合的なアスベスト処理技術	68	世界初の無石綿耐火被覆板がさらに薄型・低コスト化	69
技術センターを次世代に向けた研究施設に再生	57	合成耐火被覆CFT柱および耐火乾式間仕切り壁を開発	65
低騒音・低振動の近隣配慮型解体工法を開発	72	種々の性能を満足する区画貫通部の防火措置工法	66
RC構造物の内部状況を3次元で立体的に表示	73	国内最高レベルの火災工学実験棟を建設	58
劣化情報データベースにより合理的な修繕計画を実現	65	灌水装置を必要としない壁面緑化工法の性能を実証	62
材料		ケーブル延焼防止耐火工法で耐火構造認定を取得	67
超高強度コンクリートで200N/mm ² の強度を実現	55	積載荷重を抑えた簡易システム型の屋上緑化工法	70
高靱性繊維補強セメントを用いたプレキャスト梁部材	60	免震装置用耐火システムで耐火構造認定を取得	27
施工効率をさらに向上させた形成伸縮目地	68	CFT造における耐火被覆低減技術を確立	37
意匠性に配慮した角形鋼管で国土交通大臣認定取得	49	免震耐火被覆構法を超高層集合住宅に適用	55
低放射化コンクリートを先端医療施設に初適用	64	軽量・コーコストなユニット型壁面緑化システム	65
超高強度耐火コンクリートを超高層集合住宅に採用	57	伐採材などの未分解チップを用いた法面緑化工法	70
耐火性・靱性・高強度を兼ね備えたコンクリート技術	51	高層ビルにも適用可能な壁面緑化システムを開発	57
フライアッシュを用いた可塑性グラウトを開発	61	解析手法・プログラム	
折り曲げ加工の容易な角形鋼管溶接用裏当て金	59	現代の構造設計に対応する建設用構造解析システム	65
あらゆるスパンに対応したハーフプレキャスト板	64	木造住宅の耐震診断 補強設計プログラム	61
超高強度コンクリートの材料性能評価を取得	67	新たに3機能を追加した一貫構造計算ソフト	68
短時間で高靱性が得られる吹付コンクリートを開発	65	伝熱・結露計算プログラムに新機能を追加	72
180N/mm ² を実現する超高強度繊維補強コンクリート	57	避難安全検証法に対応したCAD連携型計算ソフト	73
溶接量を大幅に削減した鉄骨梁貫通孔補強鋼材	61	地震リスクを高精度に予測するプログラムを共同開発	73
ポリプロピレン短繊維による繊維補強コンクリート	68	環境振動を適切に評価する三次元地盤振動評価システム	65
EPSを芯材に利用した超軽量床版を開発	69	パイルド・ラフト基礎の支持メカニズムを高精度に評価	66
短工期・低コスト・高品質を実現する溶接用裏当て金	57	液状化地盤にも対応した構造解析プログラム	69
外装・仕上材		LCC算定と長期修繕計画作成システムを共同開発	71
外張り断熱工法を手軽に実現できる断熱野地板	67	限界耐力計算に利用できる壁式一貫構造計算ソフト	72
解体・再利用が容易な解体性接着工法	55	地震リスク分析により地震対策の投資効果を把握	29
心地よさを追求した内装用多機能左官壁	67	室内環境シミュレーションシステムに新機能を追加	65
通気層を確保し結露を防止するモルタル用通気シート	60	建物周辺流れと風圧・振動の同時計測システムを開発	67
通気性と防水性を併せもつ外壁用多機能左官材	63	集中豪雨対応型河川流出解析システムを開発	75
ガラスの美しさを維持する表面保護加工システム	69	デザインと音響を同時に設計できるシミュレーションシステムを初適用	44
耐食性に優れるチタン材の屋根・外装への採用が加速	61	その他	
紫外線・赤外線をカットするメッシュシートを開発	68	地震動評価システムをトグル制震構法に導入	64
デザイン性と機能性を兼ね備えたダブルガラスパーティション	50	自治体施設のシックハウス対策に保証施工を採用	64
耐震性・安全性・施工性に優れた低層建物専用外壁工法	40	ユーザーの声から生まれた災害時情報管理システム	65
防水性・耐久性に優れた画期的な屋上防水工法	41	地域固有の水草復活による水辺環境の再生技術	64
勾配屋根が可能なシート防水工法を開発	67	ごみ焼却灰をセメント原料に活用する脱塩洗浄技術	68
撥水性・耐久性を向上させるコンクリート表面含浸材	65	梱包材を固形燃料化するリサイクルシステム	70
高機能フッ素樹脂フィルムが北京五輪施設に採用	45	建設廃材などの木屑をバイオマスエネルギーに変換	71
木造建築金物に最適なノンクロムの防錆処理技術	64	数値解析と振動実験を連動させた動的実験システム	63
環境・音・設備		大容量ICカードを活用したセキュリティシステム	74
長周期地震動に対応したエレベータ管制システム	57	煙突自動除染煉瓦解体ロボットを実用化	69
集合住宅バルコニーの風切音防止技術を開発	47	再生骨材コンクリートの供給体制を構築	71
床のきしみ音を素早く解消する注入型床鳴り止め剤	63	緊急地震速報を活用した総合地震防災システム	59
鏡を用いた自動追尾型太陽光採光システム	69	解体コンクリートガラを現場内で再生利用	67
多数の乗りかごを循環させるエレベータ駆動技術	69	リアルタイム防災システムを商用ビルに初適用	49
	71	外壁などの汚れを分解・除去するスチーム洗浄機	62

建築技術 2007年 総目次

1月号 (No.684) 特集 実践に活かす自律循環型住宅

監修：澤地孝男 + 南雄三

1. 自律循環型住宅設計って何？	南雄三	84
2. 座談会・自律循環型住宅の利用方法	澤地孝男 + 大倉靖彦 + 南雄三	86
3. 自律循環型住宅設計の進め方	大倉靖彦	99
4. 自律循環型住宅設計の魅力	南雄三	106
5. 自律循環型住宅設計の評価手順	南雄三	109
6. 自律循環型住宅・要素技術の解説		
自然風の利用	倉淵隆	112
日光の利用	三木保弘	118
太陽光発電	堀祐治	124
日射熱の利用	小玉祐一郎 + 山口克己	126
太陽熱給湯	前真之	130
断熱外皮計画	鈴木大隆	134
日射遮蔽手法	井上隆	142
暖冷房設備計画	細井昭憲 + 三浦尚志	146
換気設備計画	田島昌樹	152
給湯設備計画	岩本静男	158
照明設備計画	三木保弘	162
高効率家電	堀祐治	166
水・生ゴミ	大塚雅之	170
7. さあ、実践してみよう	南雄三	174

2月号 (No.685) 特集 漏らさない漏れさせない建築防水

監修：田中享二

1. 漏水に本当の責任者の責任が問われる時代	田中享二	96
2. 防水の材料と工法の性能と選択	興石直幸	99
3. 建築用途・部位に適した防水の設計監理術		
[屋根防水]	大野啓二	110
[斜壁の防水]	名知博司	120
[室内防水]	金崎俊造	124
[地下防水] 地下外壁の防水	堀長生	130
[地下防水] 蓄熱槽・雑排水槽の防水	堀長生	137
[屋上緑化]	三輪隆	142
[駐車場防水]	竹本喜昭	152
[その他の防水] バルコニー・庇・開放廊下の防水	松田健一	158
[その他の防水] 水盤・プールの防水	松田健一	164
[エキスパンションジョイント]	鈴木博行	167
4. 防水のメンテナンス計画と修繕	内田忠男	172

3月号 (No.686) 特集 高強度コンクリートの施工技術の現状

監修：梶田佳真

総論 高強度コンクリートの施工技術の現状

各論1	高強度コンクリートの特徴	梶田佳真 + 佐藤幸恵	92
	高強度コンクリートのワーカビリティ・温度履歴特性	杉山央	96
	高強度コンクリートの強度発現特性		
	高強度コンクリートの乾燥収縮・自己収縮・耐久性		
各論2	建築基準法に基づく高強度コンクリートの性能評価の概要	鈴木澄江	100
	指定性能評価期間と大臣認定のフロー		
	性能評価の申請形態		
	性能評価を受けるための申請図書構成		
	構造体コンクリートの圧縮強度が担保できる検討資料の構成		
各論3	性能評価書に必要な実験	中田善久 + 大塚秀三	106
	コンクリートの練混ぜ		
	フレッシュコンクリートの性状		
	模擬柱部材		
	簡易断熱養生供試体と温度追従養生供試体		
	標準養生強度とコア強度		
各論4	高強度コンクリートに使用する材料	小島正朗	112
	高強度コンクリートに適したセメント		
	高強度コンクリートに適した骨材		
	練混ぜ水・混和剤		
	混和材		
各論5	高強度コンクリートの調合	佐藤幸恵	118
	調合強度およびS値		
	スランプ・スランブフロー		
	単位水量・単位セメント量・単位粗骨材量		
	呼び強度		
各論6	高強度コンクリートの製造および輸送	河上浩司	124
	生コン工場の製造設備		
	生コン工場の製造マニュアル		
	練混ぜ性能		
	高強度コンクリートの品質管理		
各論7	高強度コンクリートの運搬・打込み・締固め	陣内浩	130
	高強度コンクリートのポンプ圧送性		
	コンクリートバケットを用いた高強度コンクリートの打込み		
	高強度コンクリートの締固め		
	上面仕上げ		
	表面仕上げがり状態		
各論8	高強度コンクリートの品質管理	西田朗	136
	発注するコンクリートの種類		
	使用材料の品質管理や検査		
	品質管理・検査の頻度		
	フレッシュコンクリートの品質管理		
	構造体コンクリートの圧縮強度の判定		
各論9	鉄筋および型枠	梅本宗宏	142
	高強度鉄筋		
	かぶり厚さ・鉄筋の間隔・鉄筋のあき		
	鉄筋の加工		

鉄筋の組立		木質ラーメンを用いた構造計画	腰原幹雄	100
型枠の構造計算と存置期間		木質ラーメンの構造計算法	菊池重昭	106
各論10 高強度コンクリートとプレキャスト部材		木質ラーメン構法と接合部	小松幸平	115
	藤井和俊 + 福井剛 + 中瀬博一	148 木質ラーメン構法の接合部のめり込みの考え方と		
高強度コンクリートを用いたプレキャスト部材		めり込み抵抗計算式(略算法)	田中裕樹	120
プレキャスト部材の仮設		木質ラーメンに使用できる材料	林知行	122
プレキャスト部材のジョイント		木質ラーメン構法の施工上の注意点	伊東洋路	124
打込みタイトルのプレキャスト部材		木質ラーメン構法と防耐火	安井昇	130
プレキャスト部材の動向		木質ラーメン構法の長所を活かす通風計画	澤地孝男	133
各論11 高強度コンクリートの現場における問題点	江口清	156 各種木質ラーメン構法の特徴	川鍋亜衣子	136
結論 これからの高強度コンクリートの施工を考える	和美廣喜	158 木質ラーメン構法で構築される住空間		

4月号(No.687)特集

住宅の地盤と基礎の診断と補強・補修

総論 住宅の地盤と基礎の診断と補強・補修	田村昌仁	84	監修：田村昌仁
概論			
[敷地・地盤]			
戸建住宅の敷地選び 斜面災害の視点から	釜井俊孝	88	
敷地・地盤の変状と原因	西村真二	91	
敷地・地盤の調査診断法と補強工法	人見孝 + 利藤房男 + 伊藤義行	96	
[基礎]			
基礎の標準設計	横谷栄次	100	
不同沈下による住宅の変状と原因	平田茂良	104	
基礎の調査法と診断法	伊奈潔	108	
基礎の補強	後藤年芳	114	
基礎の沈下修正 選定と留意点	間瀬哲 + 才上政則	118	
がけ上小規模建築物の杭基礎の設計	金井重夫 + 田村昌仁	124	
[擁壁]			
擁壁の基本設計	田部井哲夫	130	
擁壁の変状と原因	右城猛	132	
擁壁の調査・診断と補修・補強方法	岡田勝彦 + 松谷裕治 + 工藤賢二	136	
事例・適用例			
[敷地の変状・診断と補強]			
表面波探査を用いた宅地地盤の耐震性評価	林宏一 + 田村昌仁	144	
液状化が発生する敷地	澤田俊一	146	
切盛地形情報	平出務	148	
[基礎構造の変状・診断と補強]			
地盤診断と基礎補強	平田茂良 + 池田基行	150	
新潟県中越地震で被災した杭基礎建物の復旧のための調査	阿部秋男	152	
耐震補強における炭素繊維グリッドを用いた無筋コンクリート基礎の補強例	後藤年芳	154	
[基礎の変状・診断と沈下修正]			
耐圧版工法 + 土台揚屋法	間瀬哲 + 才上政則	156	
耐圧版工法	松下克也	158	
セメント系注入工法	高田徹 + 岡野泰三 + 平崎毅	160	
鋼管圧入工法	須々田幸治	164	
鋼管圧入工法	水谷羊介	168	
[擁壁の変状・診断と補強]			
壁体などの損傷と補強	伊集院博	171	
横浜における擁壁の補修・補強工事の例	鹿糠嘉津博 + 清水政秀 + 佐藤秀人	174	
沈下・変形と補強	安部重孝	176	
福岡県西方沖地震による擁壁の被害と要因	菊地康明 + 須々田幸治 + 林宏一	178	

5月号(No.688)特集

木質ラーメン構法で住宅をつくる

木質ラーメン構法の設計	大橋好光	92	監修：大橋好光
木質ラーメン構法と「箱の家」	難波和彦	98	

腰原幹雄	100	葛西潔	144
菊池重昭	106	米田正彦 + 鈴木孝夫	146
小松幸平	115	渡辺秀行 + 長坂健太郎	148
田中裕樹	120	村井正 + アラン・バーデン	150
林知行	122	榎原健一 + 梶田洋子	152
伊東洋路	124	鈴木謙介 + 森部康司	154
安井昇	130	よしだきんじ + 山竹美尚	156
澤地孝男	133	山崎雅雄 + 手塚升	158
川鍋亜衣子	136	todoroki house	160
		ビッグフレーム構法	那須秀行
		木造門型フレーム	植岡豊博
		シャウッド S-MJ	岸田達朗 + 田畑治
		SE構法	伊東洋路
		H-edge構法	細川清司 + 服部進吾
		HQ門型ラーメンフレーム	吉村巖明
		HSフレームシステム門型ラーメン構法	大倉憲峰 + 生瀬吉美
		J-耐震開口フレーム	手塚純一 + 北橋勝
		IKラーメン工法	椎野正昭 + 藤倉眞

6月号(No.689)特集

忘れていませんか、構造計画と構造計算の勘所

		監修：金箱温春 + 金田勝徳 + 岡田章 + 江尻憲泰	
1. 構造設計者の眼差し	川口衛	84	
2. 構造設計の流れと構造計画の重要性	木林長仁	91	
3. 構造設計と法規定の関係	金箱温春	99	
4. ナンセンスを見極める - 構造計画の注意点 -			
[概論]			
構造設計のセンスとナンセンス	金田勝徳	104	
[断面的な力の流れ]			
壁の多い高層建物	山脇克彦	106	
逆せん断の発生	細澤治	107	
地下の土圧壁の有効性	許斐信三	108	
[平面的なバランス]			
剛性のアンバランス	山脇克彦	109	
水平方向に長い構造	山脇克彦	109	
セットバックした建物のねじれ	細澤治	111	
塑性化後のねじれ	細澤治	112	
[スラブの役割]			
スラブの種類と応力	加登美喜子	113	
スラブの応力と断面	多田脩二	114	
支持のない片持ちスラブ	加登美喜子	116	
吹抜の落とし穴	加登美喜子	117	
やわらかい床	加登美喜子	119	
[RC壁の役割]			
耐力壁の開口	山脇克彦	120	
耐震スリットのナンセンス	星野修一	121	
RC階段室の考え方	星野修一	123	
非構造壁の取扱い	許斐信三	124	
目地のないRC壁	水谷太朗	125	
[細い部材・薄い部材]			
細すぎる柱	佐藤淳	125	
薄板を壁・柱に用いる	佐藤淳	127	
樋を兼ねる柱・杭を兼ねる柱	佐藤淳	127	

[ガラス構造]			タイルの浮きにアルミパネルをかぶせた事例	川西毅	130
構造体としてのガラス	名和由美	128	鉄筋の錆による爆裂が予想されるRC壁の改修	服部範二	131
[RC造のディテール]			タイル張り斜めパラベットおよび外壁のピンネットによる改修	服部範二	132
外面合わせの柱・梁	山脇克彦	131	部分補修を繰り返したタイル外壁のピンネット工法を用いた改修事例	臼井信行	133
施工しづらいRC造の配筋	水谷太朗	132	カバー工法による開口改修	佐塚容一郎	134
[鉄骨造のディテール]			[内装の主な劣化現象と対策法]	奥石直幸	135
ブレースまわりのナンセンス	星野修一	133	[設備の主な劣化現象と対策法]	力博文	139
効かない座屈どめ	星野修一	134	【事例】設備のカルテと処方箋		
2次部材のナンセンス	多田脩二	135	隠蔽部分の配管類の劣化診断・改修	田中勝彦	144
溶接の難しい鉄骨接合部	水谷太朗	136	エレベータ前に防煙シャッターを取り付ける改修例	田中勝彦	145
コンクリートのまわらないSRC	水谷太朗	137			
[たわみの意識と制御]					
大きなたわみ	佐藤淳	137			
屋根のたわみとマリオンディテール	佐藤淳	139	6. 改修の最新実践レポート		
[基礎の強度と変形]			改修時のアスベスト対策	島田啓三	146
均等な建物の不等沈下	許斐信三	139	改修時のシックハウス対策	熊野康子	150
杭頭の応力伝達	許斐信三	140	土木鋼構造物の塗膜除去技術	守屋進	154
5. 略算法入門			超高層建物仮設足場計画の留意点	小俣由紀夫	158
[概論]			全面改修の考え方	近藤照夫	162
略算とは何か	新谷真人	142	7. 知っておきたい補修・改修工事の施工計画	藁科全興	164
[荷重]					
建築物にかかる荷重の大略的な把握方法	杉崎健一	143	8月号(No.691)特集		
[応力と変形]			既存木造住宅の耐震性は「今」		
梁の基本的な解法	長谷川一美	148	-- 大都市大震災軽減化特別プロジェクトレポート --	監修：坂本功	
ラーメン構造の基本的な解法	長谷川一美	150	. 既存木造住宅の耐震性の研究 - 大大特の遂行と感想	坂本功	92
スラブ・壁の略算	長谷川一美	154	. 実験を読み解くための基本知識	大橋好光	94
トラスの略算	安藤欽也	155	. E-ディフェンスによる震動台実験		
ブレースの略算	安藤欽也	156	[木造軸組住宅の震動台実験]		
地下壁・基礎・杭の略算	安藤欽也	157	A棟(無耐震補強)およびB棟(耐震補強)の震動台実験		
略算とコンピュータの比較	安藤欽也	159	試験体の概要	槌本敬大	98
[略算の応用]			補強の仕様とディテール	槌本敬大	104
ねじれ性状の略算	楠川邦輔	160	震動台実験の結果	五十田博	108
保有水平耐力の略算の考え方	楠川邦輔	161	C棟(新築の無耐震補強)および		
[部材断面の算定]			D棟(不十分な耐震補強)の震動台実験		
断面算定上の予備知識1 - RC造・鉄骨造	吉原正	163	試験体の概要	腰原幹雄	112
断面算定上の予備知識2 - 木造	樋口聡	164	D棟の補強とその意図	腰原幹雄	117
RC造の断面算定	吉原正	165	震動台実験の結果	腰原幹雄	119
鉄骨造の断面算定	吉原正	168	4棟の倒壊シミュレーション	三宅辰哉	123
SRC造の断面算定	吉原正	170	木造軸組住宅の要素実験	中川貴文	127
木造の断面算定	樋口聡	171	実験のまとめ	河合直人	132
RC造・鉄骨造・木造の断面サイズ比較	樋口聡	172	[伝統構法木造建物(京町家)の震動台実験]		
6. コンピュータによる構造計算	江尻憲泰	173	移築京町家と新築京町家の震動台実験		
			震動台実験の意図	鈴木祥之	136
7月号(No.690)特集			試験体の概要	奥田辰雄 + 小笠原昌敏	138
【補修・改修】建物のカルテと処方箋	監修：本橋健司		応答性状	山田耕司 + 向坊恭介	142
1. 建築物の補修・改修の今後	本橋健司	92	損傷状況	小嶋伸仁	146
2. ビル改修と建築基準法	今泉晋	94	京町家の耐震補強		
3. 建物の補修・改修の考え方	佐藤紀男	96	耐震補強設計	斎藤幸雄 + 須田達	148
4. 建物の診断・調査法	濱崎仁	99	耐震補強要素	杉山亮太 + 岡村雅克	152
5. 建物のカルテと処方箋			実験のまとめと今後の課題	鈴木祥之	155
[屋上・屋根の主な劣化現象と対策法]	岡本肇	103	[免震住宅の震動台実験]	平野茂 + 三宅辰哉	156
【事例】屋上・屋根のカルテと処方箋			. 大都市大震災軽減化特別プロジェクトの概要	箕輪親宏	162
超速硬化ウレタン樹脂吹付け工法による屋上防水改修工事	中三川功一	109	. E-ディフェンスの概要	中村いずみ	166
特殊鋼板付断熱ボード工法による屋上の改修	鈴木博	110	. 木造住宅の耐震性と震動台による検証	五十田博	168
工場成型FRPと断熱材を組み合わせたパネルによる外断熱防水改修	小林健志	111	9月号(No.692)特集		
[外壁の主な劣化現象と対策法 -- 塗装]	久保田浩	112	施工から学ぶ建築物の接合部 / 分割と接合	監修：安藤正雄	
[外壁の主な劣化現象と対策法 -- タイル・モルタル]			1. 接合部の設計とは - 設計・施工における組立の論理		
	名知博司	116		安藤正雄	84
[外壁の主な劣化現象と対策法 -- RC外壁]	鹿毛忠継	120	2. 接合方法の種類と力学	陶器浩一	88
[外壁の主な劣化現象と対策法 -- シーリング]	添田智美	124	3. 接合部に関する建築基準法令の取扱い	春原匡利	94
【事例】外壁のカルテと処方箋			4. 施工から学ぶ接合部の知恵袋		

鉄骨造の接合部	後藤和正	98	[CASE 1] 島根県芸術文化センター		
RC造の接合部	宗永芳	106	打ち放すまでのこと	好川拓	158
PCa造の接合部	藤井和俊 + 福井剛	111	折板壁 打放しコンクリートの計画と施工	前田素	160
SRC造の接合部	中澤春生	118	[CASE 2] 戸田市立芦原小学校		
木造の接合部	木内修	122	多様な表情を獲得する	小泉雅生	162
ハイブリッド構造の接合部			多様な表情を演出する施工	小泉雅生	164
	岡田章 + 宮里直也 + 中島肇 + 谷口尚範	138	[CASE 3] 多摩美術大学附属図書館		
基礎構造と上部構造の接合部	宮田章	150	裸形の構造体	東建男	166
耐震改修部材と既存躯体の接合部	塚越英夫	154	極薄アーチ躯体の施工	森田健一	168
二次部材の接合部	菊池良成	158	[CASE 4] いわき平競輪		
海外建築の接合部	与那嶺仁志	162	PCaと現場打ちの共存	讃井章	170
5. 各種材料と接合部			「見せ場」を構築する施工	浅野英樹	172
ガラスと接合部	野平修	164	[CASE 5] 西麻布の住宅		
アルミニウムの接合部	宗像剛	168	躯体とシンプルさ	鈴木了二	174
FRPの接合部	田澤仁	170	ブロック化による打放しコンクリートの打設		
アクリルの接合部	江尻憲泰	172		和田光弘 + 浅理正市	176

6. 接合部Q&A

[鉄骨造]	宮島金悟	176	11月号 (No.694) 特集		
Q1. 高力ボルト接合のボルト面			安全・安心な生活環境の設計手法		
Q2. 高力ボルト接合のボルトの向き				監修：布田健	
Q3. エレクションピースを付けない現場建方			1. 安全・安心な生活環境とは		
Q4. アンカーボルトの設置精度			総論	布田健	84
[RC造]	濱田真 + 石橋久義	180	インタビュー / 安全のディテールと良いデザイン		
Q5. 鉄筋の継手			直井英雄 + 布田健 + 眞方山美穂 + 小野久美子		88
Q6. ひび割れ誘発目地の鉄筋の切断			2. 生活環境に潜む危険を探索する		
[PCa造]	石橋久義	183	建築に関する事故の種類と実態	布田健	94
Q7. PCa部材の接合に用いるモルタルの強度			利用者から見た事故の種類と実態 -- 高齢者	八藤後猛	98
Q8. PCa部材の接合部の目地			利用者から見た事故の種類と実態 -- 子ども	八藤後猛	99
Q9. PCa部材接合用モルタルの充填性の検査			利用者から見た事故の種類と実態 -- 車いす使用者		
[ハイブリッド構造]	石橋久義	186	利用者から見た事故の種類と実態 -- 視聴覚障害者	徳田良英	100
Q10. 柱RC梁鉄骨造の梁フランジ下の充填性				岩田三千子	102
[二次部材]	古城雄一	187	暮らしの安全・安心に関するアンケート調査		
Q11. 非構造壁と躯体壁の取合部				小島隆矢 + 若林直子	103
Q12. 天井と壁の取合部			3. 安全・安心な生活環境の建築計画		
Q13. CWのクロスジョイント部分のシーリング			諸外国のバリアフリー規・基準に見る「安全・安心」要素の技術規定		
Q14. CWとスラブの間の層間フサガの納まり				佐藤克志	106
[異種金属]	近藤照夫	190	戸建住宅における安全・安心な建築計画	後藤義明	114
Q15. 異種金属の接合			集合住宅における安全・安心な建築計画	菊地裕明	118
			商業・公共建築物における安全・安心な建築計画	北後明彦	122
			外部空間における安全・安心な建築計画	田中直人	126

10月号 (No.693) 特集
上手につくる打放しコンクリート

	監修：古谷誠章		4. 危険を回避する設計手法		
1. 打放しコンクリートの魅力	古谷誠章	84	階段	古瀬敏	132
2. 打放しコンクリートの建築計画			手すり	加藤正男	138
建物の性能による考え方	富樫亮	88	床・廊下・通路・スロープ	横山裕	144
構造・設備・施工とのコーディネーション	岩崎克也	90	玄関まわり	田中賢	148
開口部・水がかりの設計方法	漆間一浩	92	建具・ガラス	田中真二	150
ひび割れ対策	林博之 + 山崎淳 + 藤井良一	94	開口部・バルコニー・柵	佐野友紀	154
断熱と結露防止対策	野原文男	96	浴室	戸村哲次郎	156
打放しコンクリートのテクスチャの視覚的評価			トイレ	戸村哲次郎	160
	野口貴文 + 北垣亮馬	98	台所	志田弘二	162
3. 打放しコンクリートの施工			外構まわり	建部謙治	164
設計者と施工者で共有すべき施工計画	中田善久 + 大塚秀三	102	エレベータ・エスカレータ	中里真朗	166
型枠・配筋の基本知識	佐々木晴夫	106	照明	吉岡陽介	168
型枠の種類と選択	佐藤孝一	112	5. 住宅の防犯対策		
各部位のつくり方	中村敏昭 + 中村敬 + 鮫島敏見 + 庄司大輔	116	共同住宅および住宅地の防犯対策	樋野公宏	170
建築デザインと目地	市田幹郎	130	戸建住宅の防犯対策	山本俊哉	176
コンクリート材料の選定と管理	大塚秀三 + 中田善久	132	6. 生活環境をめぐる裁判事例	佐藤貴美	178
打放しコンクリートの打込み	山本佳城 + 陣内浩	136	7. 日常安全等に関する国の対応策	高見真二	183
打放しコンクリートの仕上げ	佐藤紀男	140	8. 結語 -- 生活環境の安全・安心とデザイン	吉村英祐	186
打放しコンクリートの表情	三浦宏一	148	[付録] キーワード索引		190
打放しコンクリートの補修	横須賀誠一	150			
打放しコンクリートのメンテナンス	三浦勇雄	154			
4. 上手な打放しコンクリート			12月号 (No.695) 特集		

施工図を読み解く 勘所 PART

			時間的な空間と幻想的な空間	富谷進	46
			空が映り込む白い空間	富谷進	48
	監修：浦江真人				
・ 座談会 施工図の現状と展望					
・ 浦江真人 + 中村保則 + 上田真 + 野平修 + 宮川和雄 + 曽根巨充		100	いわき平競輪	日本設計	20
・ モデル建物の概要	中村保則	112	新世代競輪場は「いわき平」から -- その誕生の経緯と発想		
・ 施工工程表の作成	澤口正彦 + 野田紫朗	116		三塩達也 + 讃井章	30
・ 施工管理工程表の作成	澤口正彦 + 野田紫朗	120	宙に浮いたバンク	讃井章 + 金子雅彦	36
・ 施工図を読み解くポイント			ガラススクリーンに浮かぶブリッチ	讃井章 + 金子雅彦	38
1. 施工計画図	上田真	124	傾斜したガラススクリーン	讃井章 + 森田和満 + 林真行	40
施工計画図とは			宙に浮いたバンクの施工管理	星野明弘	42
総合仮設計画図			傾斜したガラススクリーンの施工管理	浅野英樹	44
根切・山留計画図			ガラススクリーンの安全性の検証	竹ノ谷光美	46
外部足場計画図			合理的でレベルの高い安全性を確保する性能設計	鈴木真良	47
型枠支保工計画図			環境調和型スタンドデザイン	嶋田泰平	48
2. 躯体図	葛岡敦	134			
躯体図とは			高知市青年センター・教育研究所複合施設“アスパルこうち”		
躯体図作成基準				ASA設計事務所	20
基礎			学校らしくない建築	田中健一	26
柱・梁			プレストレス + 鋼管柱による積層空間	長谷川一美	34
スラブと壁			鉄骨屋根とそれを支える構造	長谷川一美	37
開口部			プレストレスの施工	荻原雄二	40
目地と欠き込み			鉄骨シェル屋根の製作	福原秀國	42
階段					
躯体図事例			日本盲導犬総合センター	千葉学建築計画事務所	20
3. 外部仕上図	野平修	154	そこにしかない形式	千葉学	24
外部仕上図とは			視覚障害対応	千葉学	32
外壁タイル割付図			設備トレンチ	千葉学	33
屋上仕上詳細図			構造形式と材料を使い分けること	金箱温春 + 佐久間拓	34
カーテンウォール詳細図					
4. 内部仕上図	宮川和雄	168	上野ビルディング	みかんぐみ	38
内部仕上図とは			耐震改修のデザイン	みかんぐみ	44
平面詳細図			くの字形プレースを主体とした耐震補強	金箱温春	46
天井伏図			耐震補強工事	勝英司	50
便所詳細図					
階段詳細図			再春館製薬所「つむぎ商館」	bbr	20
5. 総合図	曽根巨充	180	白の樹木のテレマーケティングセンター	蜂屋景二	28
			分岐システムとその構造計画	大塚真吾	34
			「ワンフロア主義」のインテリア/ランドスケープインテリア		
				松山邦弘	38
architectural design			テレマーケティングセンターの設備計画	三輪誠一	42
			樹状鉄骨柱の施工	中臣徳一	44
オーウエル東京ビル	竹中工務店	22			
[序論] 構造に隠された触覚性	萩原剛	20	島根県立古代出雲歴史博物館	横総合計画事務所	20
[design vocabulary] 平面計画・立面計画	酒向昇	28	古代と現代をつなぐ風景の構築	近藤良樹	28
環境技術	左勝旭	30	鉄の歴史の継承	近藤良樹	36
基準階インテリア	酒向昇	31	ガラスの表情	近藤良樹	38
1階・オープンスクエア	酒向昇	32	北山を載せるランドスケープ	三谷徹	40
RC造の架構計画	大畑勝人	33	三つの空間に挿入された3種類の異なる構造システム		
				花輪紀昭 + 滝沢伸	44
暁星国際学園第二体育館	竹中工務店	36	二つの空間を利用した空調システム	若松宏	50
[design vocabulary] 配置計画・全体計画	梅野圭介	40			
矩計のデザイン	梅野圭介	42	横須賀美術館	山本理顕設計工場	20
ハイブリッド門型架構による構造	柳瀬博友	44	構造・素材・環境が一体となったアトラクティブな建築		
				山本理顕	26
ホワイトスパイラル + シルバーフェイス + 3題			ガラスと鉄のダブルスキン	安原幹	38
富谷進プラススタジオグレイ		24	入れ子構造の展示空間	安原幹	42
時間とスイッチングを設計する	富谷進	28	外皮の構造体をなくす試み	金田勝徳	44
仕口の単純化とローコスト	蛭田忠男	31	ダブルスキン内の温熱環境	神谷博行 + 山本昌芳	48
オープンとクローズの構成	富谷進	34	ダブルスキンの施工	平吹濱雄	50
浮遊する片持ちフレーム	蛭田忠男	37			
ガラスブロック活用術	富谷進 + 川口哲司	38	多摩美術大学附属図書館	伊東豊雄建築設計事務所	20
非常に軽い大扉	富谷進 + 小和口和之	39	アーチにより緩やかにつながる知の空間	中山英之	26
ハーレーのためのピュアなボックス	富谷進	42	新しいISCアーチ構造のデザインコンセプト	佐々木睦朗	36
ローコストボックス	蛭田忠男	45	3次元曲面アーチによる構造計画	山口圭介	38

地上アーチ躯体の施工	森田健一	42		
建築と人肌をつなぐインターフェースとしての家具	藤江和子	44	構造	
一室空間のための設備計画	大橋清文	48	多様な建築構造空間に応える大型スラブ設計	横谷榮次 73
曲線的空間を演出する照明計画	谷泰文	50	戸建免震住宅で快適な住環境を演出	
			五十嵐冬人 + 飯田秀年 + 三宅辰哉	74
北九州イノベーションギャラリー KIGS			知っておきたい柱脚形式の選択	池田博俊 68
	studioNODE + 佐藤総合計画	20	中間免震層を介した増築により建物全体を防災拠点化	
テクノロジーの生み出した都市風景と対峙し編集するデザイン			-- 武蔵野市防災・安全センター	
	田中皇彦 + 会田友朗	26	常木康弘 + 長瀬悟 + 寺田隆一 + 久保田清 + 山邊周志 + 塩島裕幸	70
多角形の外装デザイン	飛永直樹 + 鳥征利	32		
斜格子によるチューブ状の架構計画	飛永直樹 + 福ヶ道道真	35	地震被害・耐震補強	
鉄骨製作	常盤輝之	37	地震被害に学ぶあと施工アンカーの設計と施工	井上芳生 78
			あと施工アンカーの新たな展開	日本建築あと施工アンカー協会 82
竹平記念体育館前待合所	富山大学芸術文化学部	42	RC系を中心とした各種用途建物の耐震補強の現状	広沢雅也 72
アルミとガラスのミナマルデザイン	貴志雅樹	44	画期的な既存タイル張り外壁等の剥落防止工法	
平面計画と今後の展望	横山天心	45	大塚毅 + 末綱威夫 + 若井純 + 野村透一 + 大川正培	184
アルミ剛接合の洗練	南井英希	46	炭素繊維シートによる耐震補強	塚越英夫 76
設備計画	小森範隆	47	地震で再確認した防煙垂れ壁の安全性	三好清隆 80
施工計画	小森範隆	48	地震に備える外周補強 剥落防止工法 - リアネット工法 -	
家具計画	渡辺雅志	49	伊部博 + 張英豪 + 山邊智典 + 沼田誠史	80
			新潟県中越沖地震と防煙垂れ壁の安全性	三好清隆 68
今金町立今金小学校	アトリエブंक	12		
体育館を内包する小学校	石黒浩一郎	18	材料・施工	
北海道における体育館内包型小学校の提案と展開	後藤達也	24	再生コンクリートの活用法	野口貴文 78
板状のRC造とハイブリッド木造トラス造	金箱温春	27	活躍する新しいコンクリート表面保護塗料	野平修 + 水野民雄 76
			環境対応型「特殊水性ポリエチレン系防食・防水材」	
黒松内町立黒松内中学校	アトリエブंक	32	成瀬圭弘 + 末綱威夫	74
「ひかりのみち」によるサスティナブル建築の試み	加藤誠	36	打放しコンクリート仕上げの今昔	吉田晃 178
黒松内中エコ改修における計画技術	加藤誠 + 廣澤大輔	41		
RC躯体の減築と軽快な鉄骨による耐震改修			環境・設備	
	金箱温春 + 坂田涼太郎	44	外断熱と外張断熱のチェックポイント	南雄三 68
			「環境」の視点からみた温水床暖房システム	蒲谷昌生 83
ニコラス・G・ハイエック センター	坂茂建築設計	20		
コンペ案を越えた建築計画	平賀信孝	28	その他	
玉手箱の構造計画	城所竜太	32	シロアリの生態を学ぶ	松浦健二 70
鉄骨を「編む」構造	佐々木仁	36	インドネシア集合住宅適正技術開発・フォローアップ	小林英之 78
開閉するファサードのデザイン	ユリアネ・プレヒトル	38	時流に対峙する集住体のスペースデザイン - 奈良・紀寺 -	
上下するショールームの設計	岡部太郎	40		川村真次 76
ショールームエレベータの構造	金城純彦	41		
垂直庭のデザイン	三谷徹 + 鈴木裕治	42		
極小設備スペース「銀座システム」への工夫	佐藤英治	44		
山留工事・特殊鉄骨工事	柳瀬幸次郎	46		

連載

一言居士

耐震偽装事件の重さと地域防災の重要性	柳井正	179
建築設計教育	澤地孝男	171
作業所の品質管理	永富英夫	183
事故から学ぶ	小野正	187
コミュニケーション	松井勇	195
2007年の想い	長谷川功	175
耐震改修における省資源と技術者倫理	広沢雅也	187
疑うことによる無駄について	河合直人	203
檜の育林	吉田倬郎	187
アスベスト問題のその後	本橋健司	195
歳とってからの人間力	中田慎介	187

OVERSEAS TOPICS

ロンドン、コベントガーデンの建物間を連絡する「希望の橋」		196
構造工学分野におけるアルミ材利用の現状		180
アルミニウム建築はサステナブルか？		175
ハンブルクプーメラン：ハンブルクの新しい中央バスステーション		184
バルセロナ高層ホテルのアトリウムとガラスドームの建設		188
耐火設計されたオフィスビル“ユングホフ”の鉄骨増築部		196

特別企画・特別記事

東京ミッドタウンプロジェクト

東京ミッドタウンの地下部設計		
	常木康夫 + 鳥井信吾 + 吉福司 + 村川史朗	182
東京ミッドタウンプロジェクトタワー棟(A棟)の構造設計		
	常木康弘 + 鳥井信吾 + 末岡利之 + 宇田川貴章 + 今関正典 + 白木博文	172

構造デザインMAP

構造デザインMAP 2005	空間構造デザイン研究室	188
構造デザインMAP 2006	空間構造デザイン研究室	70

やじろべえ免震の実現

清水建設技術研究所 安全安震館	SFS・21開発グループ	74
SFS・21システム(塔頂免震)の誕生まで	高橋彪一	74
やじろべえ免震の力学原理	竹内徹 + 和田章 + 彦根茂	77
やじろべえ免震の検証	堀富博	78
安全安震館、実現へのステップ	堀富博	80

シュツットガルト新国際展示場の屋根構造	176	第15回 建築技術者のための溶接施工の基礎 3	
自重により崩壊したアパートからの教訓	188	- 十字断面柱および仕口部の溶接 -	家澤徹 191
イタリア・Foggiaで発生した「ジオット通りビル」の崩壊	204	第16回 建築技術者のための溶接施工の基礎 4	
法廷の構造工学 - アメリカの事例を中心として -	188	- 溶接入熱・バス間温度の管理 -	家澤徹 92
大スパンガラス屋根のIncremental Launching工法	196		
サンタ・カテリーナマーケットの屋根構造 (パルセロナ)	188	いわて県民情報交流センター aiina	
		最終回	人々のいる風景をつくる
			藤江和子 + 豊田恵美子 + 柴崎雅美 84
建築とわたし 観・想・考			
第18回 世界に広がる宇宙建築研究	松本信二 198		
第19回 PC工法の海外への技術移転	吉田宏 182		
第20回 「夢の未来住宅」は時代錯誤か	城戸義雄 172	ザ・ブックス	
第21回 世界のユニーク超高層プロジェクト	小鹿紀英 186	『見えぬ震災』五十嵐太郎 編	安田幸一 201
第22回 「石灰王」伊藤伝右衛門	岡部知子 190	『現場技術者が教える「施工」の本 躯体編』江口清 監修	
第23回 建築写真の足し算・引き算	坂本功 198	『現場技術者が教える「施工」の本 仕上編』野平修, 松島準 監修	
最終回 建築の耐震から都市の耐震へ	和田章 178	『建築を読む』梅本洋一 著	安藤正雄 185
		『建築士木1 構築物の風景』『建築士木2 川のある風景』内藤廣 著	高橋寛 186
			中村良夫 189
わたしの建築放浪記			
第1回 さらなる建築放浪に向けて	石福昭 190	『現代棟梁の設計術』木内修 著	後藤正美 193
第2回 夢を実現した50年の技術者人生	阿部市郎 206	『ル・コルビュジェ 機械とメタファーの詩学』	
第3回 アスベストとの関わり	山口陽二 190	アレグザンダー・ツォニス 著, 繁昌朗 訳	松原弘典 201
第4回 “場” と “におい” の追憶	中村俊一郎 198	『[広さ][長さ][高さ] の構造デザイン』	
第5回 かけがえのない人々との出会い	伊藤誠三 190	坪井善昭, 小堀徹, 大泉橋, 原田公明, 鳴海祐幸 編著	
			青木繁 181
			南雄三 193
オトナの都市問題集	織山和久	『エコハウス私論』小林光 著	
第1回 Q1. 東京の地価はどこまで高くなるのでしょうか?		『未完の建築家 フランク・ロイド・ライト』	
Q2. 東京は今のままでは開発余地のないほど過密なのではないか?	72	エイダ・ルイーズ・ハクスタブル 著, 三輪直美 訳	松井淳 209
第2回 Q3. 日本の格差問題とは、どこにあるのでしょうか?		『建築家・篠原一男 幾何学的想像力』多木浩二 著	入江経一 193
Q4. 美しい都市景観とは?	180	『普通のデザイン』内田繁 著	藤森泰司 201
第3回 Q5. 公園は憩いの場として十分でしょうか?		『失敗学 デザイン工学のパラドクス』	
Q6. 今の大型オフィスビルは仕事向きですか?	74	ヘンリ・ベトロスキ 著, 北村美都穂 訳	坪井善昭 193
第4回 Q7. 一戸建は、実際には都市居住にふさわしいのでしょうか?		Column	
Q8. 高層化・大型化した分譲マンションは、これからも都市型住宅の中心となるのでしょうか?	170	原点に還るポストパブルの建築	
第5回 Q9. 木質アパートは、なぜなくならないのでしょうか?		パラレル・ニッポン 現代日本建築展 1996-2006	倉方俊輔 208
Q10 商店街は、なぜ廃れるのでしょうか?	178	流動するフォルムに見た合理性 建築家山田守展	岩岡竜夫 191
第6回 Q11 これからの病院建築は、どうなるのでしょうか?		コロキウム 構造形態の解析と創生2006 「形態創生コンテスト」	
Q12 街中に宗教施設が目立つのはなぜでしょうか?	192		本間俊雄 192
第7回 Q13 これからの学校建築は、どうなるのでしょうか?		土木学会の景観・デザイン研究発表会という場	佐々木葉 182
Q14 道路沿いに高い建物が建つのはなぜでしょうか?	72	一度途絶えた歴史の継承 三菱一館館の復元	小川一郎 183
第8回 Q15 「都市再生」の旗印の下、高層・高容積化は誰のためでしょうか?		団地の改修を通じて、ストック活用を思う	門脇耕三 184
Q16 私道は誰のものでしょうか?	214	拝啓, 黒川紀章先生 黒川紀章展 機械の時代から生命の時代へ	田中俊行 193
第9回 Q17 東京の交通渋滞対策には、三環状道路整備が最善でしょうか?		過去と現在の間の新たな補助線 ブルーノ・タウト展	倉方俊輔 195
Q18 農地は農家のもので大丈夫ですか?	86	東京都が取り組む「クールルーフ推進事業」	山口隆子 196
		既存木造住宅の耐震診断・耐震補強に関する地域防災活動	
			半貴敏夫 199
建築技術者のための溶接基礎		最近の木質構造耐力壁の技術開発について	小原勝彦 + 高橋明日香 200
第5回 建築技術者のための鉄鋼材料の基礎 1	大北茂 80		
第6回 建築技術者のための鉄鋼材料の基礎 2	大北茂 196	武蔵工業大学における新たなすまい・まちづくり教育の試み	
第7回 建築技術者のための鉄鋼材料の基礎 3	大北茂 162	デザインとマネジメントを統合化できる人材の育成へ	
第8回 建築技術者のための鉄鋼材料の基礎 4	大北茂 200		岩村和夫 207
第9回 建築技術者のための溶接材料の基礎 1		東京ミッドタウン / 21_21 DESIGN SIGHT	
- マグ溶接ワイヤの特性と開発動向 -	中野利彦 204	空に向けて開かれた地中のギャラリーが考えさせる東京の景観	新堀学 208
第10回 建築技術者のための溶接材料の基礎 2		横浜国立大学大学院 / 建築都市スクール “Y-GSA”	
- マグ溶接ワイヤの上手な使い方1 -	中野利彦 192	未来に向けた建築教育	寺田真理子 188
第11回 建築技術者のための溶接材料の基礎 3		換気の課題は「エネルギーと信頼」に移った	
- マグ溶接ワイヤの上手な使い方2 -	中野利彦 191	住宅の機械換気に関する国際ワークショップ報告	南雄三 199
第12回 建築技術者のための溶接材料の基礎 4		しなやかな個性の展開 アルヴァロ・シザの建築展	竹内晶洋 200
- 溶接材料におけるJISの国際整合化 -	中野利彦 182	CASBEEすまい [戸建] にLCCO2表示	南雄三 215
第13回 建築技術者のための溶接施工の基礎 1		第23回建築生産シンポジウムの概要	古阪秀三 216
- 箱形断面柱の溶接 -	家澤徹 198	『新潟県中越沖地震』PLG調査レポート	小林俊明 208
第14回 建築技術者のための溶接施工の基礎 2		追悼 黒川紀章 「アドニス」とうメッセージ	田中俊行 197
- 角形鋼管柱の溶接 -	家澤徹 182	木造建築教育における海外交流授業とその効果	

BRI news & topics

独立行政法人建築研究所の最近の広報活動について	
平成18年度国土技術政策総合研究所講演会について	
平成18年度建築研究所講演会の開催について	
平成19年度国土技術政策総合研究所予算の概要について	
独立行政法人建築研究所の平成19年度研究開発課題について	
国総研における最近のトピックスについて	
独立行政法人建築研究所の最近の広報活動について	
建築・住宅・都市分野の平成19年度の研究基本方針について	
平成18年度に終了した研究開発課題の成果及び評価結果について	
平成20年度新規要求研究課題の紹介	
独立行政法人建築研究所の最近の広報活動について	
コア、大枠を活用した研究マネジメントについて	

読者コーナー Q&A

PHC杭の性能について	茶谷文雄
鉄骨造大梁の横補剛の有効性について	斎藤賢二
地表面粗度区分ごとの風速について	松井正宏
斜めに取り合うT型継手の突合せ溶接について	古田新
あと施工アンカーボルトの建築基準法での位置付け	秋山友昭
直接基礎の支持力の算定にあたって、	
根入れ効果：Drの寸法の取り方について	長谷川一美
露出型柱脚のベースプレートの破断防止について	増田浩志
鉄筋コンクリート造片持スラブの配筋について	中西三和
許容応力度設計法における山形鋼の曲げ許容応力について	宇田川邦和
木造住宅の木土台用アンカーボルトについて	杉山逸郎
耐震壁に用いるせん断補強筋（壁筋）のX型配置について	
	清水泰
壁構造の場合の梁あばら筋の形状について	豊田耕造
全体崩壊における基礎梁接合部せん断破壊について	福島順一
鉄骨造大梁の横補剛の有効性について	斎藤賢二

TECHNICAL View

構造技術

大型商業施設向けの耐火型スチールパネル工法	53
V型ブレースで耐震性を高めた耐震天井工法を開発	52
五重塔の制振システムを応用した新東京タワー	55
ハロン湾を横断する1面吊りPC斜張橋が完成	65
優れた景観をもつPC橋がタイ・ラオス間に完成	61
サスペンション構造による被覆型処分場屋根システム	47
梁端部の損傷を回避する降伏機構分離型RC梁工法	51
多様な住宅ニーズに対応する住宅建築構造体	59
低コスト・短工期のシステム建築を大幅更新	65
長寿命建築を可能とする高性能架橋技術を開発	48
ボルトの頭が外側に出ないジョイント工法を開発	51
誰が見てもわかりやすい耐力面材システム	65
フレキシブルな生産スペースを実現する重層・大スパンクリーンルーム	54

ログハウスの実大振動実験により耐震性能を実証

ラーメン架構が可能な構造用集成材柱梁接合工法	55
梁鉄骨が柱梁接合部を貫通する混合柱梁接合構法	57
都市部密集地域向けのシステムラーメン構造住宅	51
狭小地でも全面開口が可能な耐震構造部材	53

免制震

揺れに応じて減衰特性を切り替えるセミアクティブ免震システムを実用化	46
さまざまな揺れを低減するハイブリッドダンパー	51

199	複合制震技術を用いた超高層ビルを建設中	57
	V型レールを用いた戸建住宅向け免震システム	59
	地震から風揺れまで制御できるマルチ制振システム	49
215	積層ゴムに機能を集約した戸建住宅用免震システム	55
201	地震時の天井被害を防ぐ制震天井システムを開発	57
188	微振動から中小・大地震まで対応できる免震構造	49
204	粘弾性制震システムを鉄骨系戸建住宅に標準搭載	57
208	制震天井システムにより耐震安全性を向上	55
212	ロッキングによって地震力を低減する制震技術	57
194	高減衰ゴムを用いた在来木造住宅制震装置	59
204	上海環球金融中心の地上90階に制振装置設置	53
219	新築木造軸組住宅向けの制震ダンパーを開発	55
204	板バネと粘弾性体を用いた仕口制振システム	51
220	上下・水平両方向の揺れを低減する3次元免震システム	57
204		
	耐震補強	
	鋼板と連続繊維を併用した耐震補強工法を開発	49
220	新設立の実験施設で耐震補強工法開発を推進	61
198	学校校舎の耐震補強に外付制震ブレースを採用	63
200	耐震性とデザイン性を両立させた耐震改修工法	53
193	高評価を得た在来木造リフォーム用制振システム	55
195	木造住宅リフォーム用透光型耐力壁を開発	57
	大規模空間向けの天井耐震補強システム	53
202	木造住宅リフォーム用不燃耐力壁キット	59
212	耐震補強壁増設工法を開口部に適用範囲拡大	57
190	あと施工アンカーが不要な接着式耐震補強工法	55
	リフォーム耐震補強技術で建協の技術評価を取得	57
198	CFRP帯板を用いた鋼梁接着補強工法	59
208	波形鋼板を用いた耐震壁を2件のプロジェクトに適用	50
	施工時の騒音の少ない門型フレームによる耐震補強	53
200	角形鋼管を使用した外付耐震補強工法	55
184	SRF工法による壁補強で建協の技術評価取得	60
208	施工技術	
	超高層RC造建物におけるフロアクライミング工法	66
	PCブロックを階段状につなぐ塔状構造構築技術	55
	150N/mm ² の超高強度コンクリートのプレキャスト化を実現	46
	グレードアップしたRC技術を超高層住宅に展開	53
	フリープランに対応できる大スパンフルプレキャスト床構法	52
	外断熱対応バルコニー接合ユニットを開発	61
	接合部長さの短いプレキャストPC床版	55
	水を一切使わない切断穿孔システムを開発	61
	GPSと方位計を利用したクレーン衝突防止システム	69
	粉じんの飛散を防止するアンカー打設システム	72
	工場や研究所を短工期で建設できるユニット工法	56
	敷地を最大限に活用できる無足場工法によるRC住宅	61
	ダクトルを用いた橋梁にドライジョイントを適用	62
	PC-壁体の止水性を向上させる工法を開発	63
	柱脚・基礎・地盤・土壌	
	軟弱地盤を改良する複合型深層混合処理工法	67
	露出型柱脚工法にH形鋼用を追加	68
	高周波誘導加熱装置による除去式アンカーを開発	69
	連結鋼管矢板工法の有効性を公開実験で実証	68
	震災後の復旧性に優れた新しい複合橋脚を開発	59
	建築汚泥再資源化システムが試験施工で良好な成果	67
	障害物直下でもソイルセメント壁を合理的に構築	64
	場所打ち鋼管コンクリート杭の杭頭余盛処理工法	65
	3次元空洞スキャナーによる効率的な地下空洞調査	66
	スパイダルドレーン小型打設機の高い打設性能を実証	68
	空頭制限下における鋼管杭打設工法を開発	68
	既製杭の杭頭接合技術の適用範囲を拡大	69
	微生物の働きでセメント混じりの建設汚泥を再生	66
	浚渫土砂の有効利用に貢献する浚渫土リサイクル技術	67

フッ素汚染土の不溶化処理工法を開発	68	新しい環境・設備エンジニアリングを導入した2棟の新社ビルが竣工	
構造物直下における土壌・地下水汚染対策工法	64		50
現場溶接がなく高耐力で低コストの杭頭接合工法	62	システム建築を採用した中小型クリーンルーム	57
浅層地盤改良工法で建築技術審査証明を取得	64	在席者ごとに自動制御する次世代空調システム	61
		湿度と温度を個別に制御する空調システム	62
補修・改修・診断		局所的な環境汚染対策に対応する大気浄化システム	66
文化財としての石垣の保存・整備を支援するシステム	55	高付加価値・差別化に寄与する集合住宅向け床下空調システム	48
建設技術審査証明を取得した吹付アスベスト処理技術	66	半屋外空間の環境を改善する水噴霧冷却システム	64
コンクリート構造物の断面修復工法を適用	61	セントラル方式の住戸内全館空調システム	65
短工期で機能・意匠を更新するエスカレーターリニューアル	71	自然風を利用した効率的な換気システム	67
週末だけで工事が完了する60時間トイレ改修工法	66	長周期地震動に対応したエレベーター管制運転システム	68
幅広いニーズに対応する空洞・空隙充填工法	67		
木造住宅の筋かいを簡単操作で検出するセンサー	63	音・緑化・防耐火	
衝撃弾性波によるコンクリート圧縮強度測定器	65	最高水準の遮音性能をもつ高遮音マンションを実現	57
アスベスト処理に関連した技術基盤・管理体制を確立	75	屋上サツマイモ栽培によるヒートアイランド対策	70
最先端の技術開発拠点を目指して技術研究所を建替え	52	意匠性を兼ね備えた低コスト型壁面緑化工法	71
素早く正確な測定が可能なひび割れ幅測定器を開発	61	コーナー部分の柱が不要な防火区画システム	72
		音カメラを活用した防音対策評価システム	66
材料		循環型社会に対応した次世代型吸遮音パネル	62
中庸熱セメントなどを用いたコンクリートの合理的な養生方法を確立		風切り音を効果的に低減するアルミ格子手摺り	64
	50	減音効果の大きいダクトサイレンサーを開発	68
尿素の働きでひび割れを防ぐコンクリート技術を開発	57	エレベーターシャフト用マグネット式遮煙システム	70
防水性・環境に配慮した打込み式の型枠保持材	59	地震時にも安全なグラスファイバー製防煙垂壁	71
鋼構造物溶接時の変形抑制技術を開発	63	音をリアルに再現するシミュレーションシステム	63
表面温度低減型の光触媒舗装を開発	61	街路樹の根上りがりを防ぎ緑の多い都市環境を推進	67
水中不分離性モルタルのプレミックスタイプを開発	63	音源探査装置のリアルタイムシステムを開発	73
建設現場での粉塵・濁水・法面浸食を防止する工法	65	避難安全と消防活動の性能を確保し売場面積を拡大	74
コンクリート塊の高度リサイクル技術を開発	66	デザイン性も表現できる多機能無灌水緑化システム	63
医療施設向けの多機能低放射化コンクリート	62	鋼製ボックス取付用開口部の防火遮音材料で不燃認定取得	67
乾式吹付コンクリートの品質変動を低減する技術	59	早稲田大学大隈講堂の音響改修を実施	69
煙や臭気の問題を解決した環境配慮型防水工法	71		
再生骨材コンクリートを2つの実物件に適用	63	解析手法・プログラム	
優れた遮へい性能をもつ中性子遮へいコンクリート	58	3次元鋼構造CADの日本語版を開発	64
超高強度繊維補強コンクリートを桟橋部床版に採用	59	現場管理者を支援する工程表作成ソフト	67
ヒートアイランド現象を緩和する道路舗装工法	65	建設工事における地盤環境ソフトウェアを開発	69
径が200mm未満の冷間成形角形鋼管を開発	68	液状化を考慮できる杭基礎地震応答解析システム	69
床版上面からのみの施工を可能とした高張力ポルト	61	バイルド・ラフト基礎の設計プログラムを開発	70
		改定建築基準法に対応した一貫構造計算プログラム	59
内外装・仕上材		木質ラーメン構造に利用できる一貫構造計算プログラム	61
高機能・高デザインの外断熱システムを開発	59	平易型の地盤環境振動推定システムを開発	70
アルミ製プレートトラス構造を採用した住宅用シェード	64	構造物の効率的な維持管理を支援する管理・診断ツール	69
木造住宅にも適用可能な複合防音下地システム	65		
タイルの風合いを損なわないタイル落下防止工法	63	その他	
長期的に空気を浄化する光触媒内装建材	69	ワイヤレス計測システムで建設とITの融合を促進	63
自由な間仕切を実現する可動式収納システムを開発	54	全壊時の建替え費用を補償する耐震補償を実現	65
ハイブリッド光触媒機能をもつ外壁塗装技術	63	世界一の展望施設をもつ超高層ビルが工事進捗中	53
吸音と反射の使い分けが可能な化粧せっこうボード	67	建物内のセキュリティレベルを常に把握するシステム	73
廃コンクリートを原料とした軽量タイルを開発	65	建設廃木材を有効活用するリサイクル施設が完成	70
窓ガラス用透明断熱フィルムに飛散防止機能を付加	70	携帯電話を活用した建設現場管理システム	67
さまざまな工法・仕上げに対応できる外断熱材	71	マンションの共連れ防止を実現したセキュリティシステム	72
遮音性・断熱性を高めた二重床と外壁断熱を開発	60	工事現場の常時遠隔監視システムを実用化	68
真空断熱材を採用した省エネ性の高い電気床暖房	66	現場作業を大幅に低減するスラリー供給システム	61
施工性を大幅に向上させたロックウール化粧吸音板	65	携帯電話を活用した昇降機保守支援システム	72
フェノール樹脂を用いた高性能断熱材	66	木材・プラスチック再生材として新JISマーク取得	75
		技術研究所を臭気測定認定事業所に登録	73
環境・設備		現場事務所のIT環境を改善するレンタルシステム	74
精密に温度を制御する空調システムを実用化	60	ICタグ車両運行管理システムを開発・適用	73
空調機の設置・使用状況に応じて省エネ・省管理を実現	61	マンションの品質を30年間保証するシステム	55
大規模太陽光発電システムの実証実験を開始	62	本社と現場作業所を結ぶWeb会議システム	67
太陽熱を大地に貯蓄する省エネシステムを開発	60	新設コンクリート構造物の品質保証システム	69
モデル作業所によるCO2排出量削減対策	73		
省スペースで汎用性の高いホームエレベータを開発	71		
地球環境問題に配慮した環境配慮型集合住宅	53		
クリーンルームの要素技術の機能を高度化	72		

建築技術 2008年 総目次

1月号(No.696)特集

激変する戸建住宅の省エネ・エコの整理整頓

監修：南雄三＋坂本雄三＋岩村和夫

1. 地球温暖化対策で胎動する省エネ・エコ施策		
CO ₂ で考える時代	南雄三	76
激変する省エネ・エコ施策	南雄三	80
設計者・工務店の省エネ・エコの活用法	南雄三	85
2. 省エネの整理整頓		
【対談】戸建住宅の「省エネ」の活用術	坂本雄三＋南雄三	89
温暖化対策と省エネルギー基準の拡充	坂本雄三	98
シックハウス対策と省エネルギー	大澤元毅	101
建材からのVOC放散速度の基準値制定	黒木勝一	104
無暖房住宅についての私見	山下恭弘	106
省エネ住宅診断	鈴森素子	109
住宅用太陽光発電システムの動向	塩将一	112
窓から考える省エネ、快適生活の薦め	白瀬哲夫	114
Dot Project	本間義規	116
3. エコの整理整頓		
【対談】戸建住宅の「エコ」の活用術	岩村和夫＋南雄三	118
環境共生住宅	北川滋春	130
自立循環型住宅への設計ガイドライン	澤地孝男	134
CASBEE-すまい(戸建)のあらし	岩村和夫	138
ロ・ハウス/すまいにおける環境共生デザインの進化	岩村和夫	145
「健康維持増進住宅研究委員会」の活動について	坊垣和明	152
木造住宅の環境活動～「環境共生木造住宅設計ガイドブック」について～	長谷川賢司	154
ウッドマイルズ	三澤文子	156
住宅の長寿命化(200年住宅)の推進	国土交通省住宅局住宅生産課	158
4. CO ₂ で戸建住宅を設計する		
自立循環型住宅で知るCO ₂ 排出量予測とLCA	小玉祐一郎＋村田涼	160
CASBEEで知るLCCO ₂	伊香賀俊治	162
5. 実践・エコハウス考	小林光	164

2月号(No.697)特集

実務の現場から学ぶ既存木造住宅の耐震改修

監修：大橋好光

1. 木造住宅の耐震改修の考え方	大橋好光	92
2. 既存木造住宅の耐震改修計画		
耐震改修の全体計画	佐久間順三	96
耐震改修の補強計画	小見康夫	104
制震工法による耐震改修計画	梶川久光	110
免震工法による耐震改修計画	平野茂	112
3. 補強前の耐震診断/補強後の耐震評価の基礎知識	岡田恒	114
4. 事例にみる既存木造住宅の耐震改修		
在来工法の耐震改修/T邸	高橋国彦	120
意匠性を重視した耐震改修/M邸	白石梢	124
新設壁を一周させた耐震改修/境南教会	白石梢	128
部分的な水平構面の耐震改修/H邸	佐久間順三	132

大正時代の石基礎の耐震改修/MK邸	佐久間順三	136
伝統構法の耐震改修/O邸	保坂貴司	140
伝統構法の耐震改修/A邸	中村利夫	144
町家の制震による耐震改修/旧山中家		
	大槻洋二＋三村夏彦＋野島千里	148
京町家の耐震・防火改修/西陣ヒコバエ/家		
	田村佳英＋武田真理子	152
土蔵の耐震改修/輪島	萩野紀一郎	158
5. 耐震改修構法の種類と特徴	中川貴文＋河合直人	162

3月号(No.698)特集

水を制する最適な地下防水

監修：田中享二

1. 水を制するための地下防水はどう行うべきか	田中享二	92
2. 地下防水工法の基礎知識	岩井孝次	95
3. 先やり外防水工法		
地下工事全体からの見直し	岡本肇	104
先やり外防水の施工方法	岡本肇	110
地下工事時点での留意事項	久下高豊	117
4. 後やり外防水工法	久下高豊	128
5. 内防水工法・部分防水・二重壁工法	堀長生	132
6. 地下防水の施工例		
先やり外防水/ゴムアスファルト系塗膜防水の施工	小林茂	137
先やり外防水/改質アスファルト系塗膜防水の施工	山中勇人	140
先やり外防水/非加硫ブチルゴムシート防水の施工	新井富男	142
後やり外防水/ゴムアスファルト系塗膜防水の施工	坂野幸広	144
内防水/シート系防水の施工	山口忠重	146
7. 地下防水Q&A	松田健一＋久下高豊	148
Q1. 防水層の耐圧強度は？		
Q2. 適用される防水層、部位や山留め壁の種類別の工法との組合せは？		
Q3. 要求される品質とは？		
Q4. 1日に1人当たり何m ² くらいの施工が可能？		
Q5. ディープウェルはいつごろ止める？		
Q6. 地下外壁の保証とは？		
Q7. 先やり防水の防水層接合部が濡れている場合の施工上の注意点は？		
Q8. 底部の切梁支柱(中間杭)、構台杭に防水層を施工することは可能？		
Q9. 先やり防水を施工する予定だが、底部の耐圧盤の下側にも防水層は必要？		
Q10. 先やり防水の連続地中壁下地の平滑性はどこまで必要？		
Q11. 先やり防水のセパ受け金物はどんな形状がよい？		
Q12. 先やり防水の施工管理上のチェック事項とは？		
Q13. 先やり防水での工事中の不具合の原因や補修方法とは？		
Q14. 先やり防水のグラントレレベルでの端部の納まりとは？		
Q15. 先やり防水において、切梁がある場合の1段目と2段目の防水層はどう施工する？		
Q16. 塗膜防水構法における塗膜厚みの管理とは？		
Q17. 後やり防水における施工管理上のチェック事項とは？		
Q18. 後やり防水の施工する下地が濡れている場合の施工上の注意点は？		
Q19. 内防水における施工管理上のチェック事項とは？		
Q20. 内側に施工される二重壁の目的や注意点は？ また、どのような材質や工法がある？		

4月号(No.699)特集

わかりやすい『小規模建築物基礎設計指針』の手引書

監修: 安達俊夫 + 藤井衛

1. 『小規模建築物基礎設計指針』の改定の経緯とポイント	安達俊夫	92
2. 調査		
事前調査	村上満 + 齊藤博	94
地盤調査	藤井衛 + 水谷羊介	97
3. 基礎の計画		
荷重	岡野泰三	101
基礎の計画	工藤賢二	104
4. 直接基礎の設計	梶川久光	111
5. 地盤補強工法	妹尾博明	122
6. 擁壁・地下室と山留め	伊集院博 + 藤井衛	130
7. 施工・品質管理	黒柳信之	132
8. 基礎の障害と修復	伊奈潔	134
9. 環境への配慮	近者淳史	136
10. 造成宅地地盤	工藤賢二	138
11. 事例設計・計算例		
建築物概要と設計荷重	佐藤隆	140
布基礎の設計計算例	梶川久光	143
べた基礎の設計計算例	松下克也	148
小口径鋼管杭の設計計算例	佐藤隆	152
深層混合処理工法の設計計算例(その1)	郭賢治	155
深層混合処理工法の設計計算例(その2)	後藤年芳	159
浅層混合処理工法の設計計算例	伊集院博	163
擁壁の設計計算例	岡田勝彦 + 工藤賢二	166
地下室設置のための山留め設計計算例	内山甲一	171
細径鋼管による地盤補強工法の設計例	長坂光泰 + 真島正人	175

5月号(No.700)特集

改正建築基準法と構造設計

監修: 和田章

・ 徳治主義への道筋	和田章	100
・ 【座談会】改正建築基準法と構造設計者の自立	和田章 + 小川富由 + 木原碩美 + 杉山義孝 + 筒井勲	102
・ 建築基準法令構造技術規定と設計裁量	木原碩美	116
・ 改正建築基準法と構造設計者の役割	小堀徹	118
・ 構造設計に関する法体系	五條渉 + 井上波彦	120
・ 構造計算の流れ	金箱温春	125
・ 技術ポイント解説		
[全体]		
1. エキスパンションジョイントに関する問題	金箱温春	128
2. 層間変形角・剛性率・偏心率の計算	金箱温春	130
3. 地震力の設定の考え方	北村春幸	133
4. 地震力の割増し	吉田守	136
5. 保有水平耐力の求め方	山本正幸	138
6. ビロティ形式の建築物の設計上の留意点	楠川邦輔	144
7. 塔屋の構造計算における留意点	楠川邦輔	146
[RC・SRC造]		
8. 鉄筋の継手および定着	福島正隆	147
9. RC造における柱梁接合部	福島正隆	148
10. 耐力壁の開口部の取扱い	藤村勝	150
11. RC造耐力壁の設計	藤村勝	154
12. RC造の梁、柱のせん断と付着	黒瀬行信	158
[鉄骨造]		
13. 鉄骨造に関する留意点	細澤治 + 関清豪	161
[地盤・基礎]		
14. 地盤・基礎に関する留意点	梅野岳	168
・ あらかじめの検討についての考え方	春原匡利	173
・ 構造図面作成の要点	伊藤優 + 土屋博訓 + 中尾彰宏	178
・ 変化する建築生産システムの今後	古阪秀三	186

6月号(No.701)特集

力の流れと構造物のモデル化 構造デザインと数値解析

監修: 岡田章

[総論]		
構造デザインとコンピュータ	齋藤公男	100
構造システムの考案と解析モデル	新谷真人	102
[力の流れを読む]		
模型から把握する力の流れ	石川孝重	104
応力図から読み解く力の流れ	宮里直也	108
風の流れと力を読む	田村幸雄	112
[手計算による構造計算]		
設計初期段階での部材断面の概算	佐藤淳	114
[構造物のモデル化と設計への展開]		
構造計算プログラムの種類と特徴	宇佐美祐人	122
荷重・支持条件のモデル化	岡本憲尚	124
トラス・ブレース構造のモデル化	江尻憲泰	128
ラーメン構造のモデル化	江尻憲泰	132
壁付ラーメン構造のモデル化	中川佳久 + 安井雅明	138
基礎・地盤のモデル化	真島正人	146
免震・制振構造のモデル化	小崎均	150
シェル構造のモデル化	新宮清志	152
テンション構造の数値解析とモデル化	岡田章	154
汎用構造解析プログラム使用時の注意点	宇佐美祐人	158
[解析技術の現状]		
解析技術の最先端	大崎純	162
荷重増分解析	鹿島孝	164
地震応答解析	鹿島孝 + 杉内章浩	167
施工時解析	中島肇 + 皿海康行	172
[構造解析の今昔]		
国立代々木競技場の構造解析	川口衛	175
計算機がなくても名建築は生まれた	中田捷夫	180
[大臣認定プログラムの行方]		
大臣認定プログラムの概要と注意点	栗田哲	184
SEIN La CREA	荒川延夫 + 柳澤貴巳	189
BUS-5 / ABUS-5	加藤准一	190
Super Build / SS3	ユニオンシステム	191
BUILD.一貫IV +	原泰紀	192
ASCAL	木股信男	193
ビルディング・エディタ	野家牧雄	194

7月号(No.702)特集

総合図でクレームを防ぐ [建築と設備の取合]

監修: 浦江真人

1. どうして総合図か、その歴史的経緯	浦江真人	92
2. 総合図の基本知識	水野一成	96
3. 売主にとって総合図とは	天野博文	104
4. 建築と設備の取合にかかわる基本知識	山根隆司	106
5. 建築と設備の取合		
[一般建築(事務所・商業ビル)]		
床・壁での建築と設備の取合	中出和宏 + 松岡和樹	116
天井での建築と設備の取合	中村行男	122
水まわりでの建築と設備の取合	松島俊久	128
[共同住宅]		
共同住宅での建築と設備の取合	曾根巨充	132
[一般建築・共同住宅共通]		
外壁面での建築と設備の取合	野平修	146
ビット内での建築と設備の取合	澤口正彦	152
外構での建築と設備の取合	澤口正彦	158
6. 総合図による検討事例 / 竹中工務店東京本店新社屋	菊池宏之	162
7. 欧米での設計情報の監理方法	光井純	166

8月号 (No.703) 特集

第三者が検証可能なRC構造体の品質・性能評価方法

監修：湯浅昇

1. 総論			
序論	湯浅昇	92	
2. コンクリート強度試験			
総説	湯浅昇	96	
標準コアによる方法	依田彰彦	98	
小径コアによる方法 / 小径コア試験方法	湯浅昇	100	
小径コアによる方法 / ソフトコアリング	中込昭	102	
ボス供試体による方法	篠崎徹 + 森濱和正	104	
リバウンドハンマーによる方法	野崎喜嗣	106	
リバウンドハンマーによる方法 / リバウンドハンマーの性能	永山勝 + 春畑仁一	108	
リバウンドハンマーによる方法 / リバウンドハンマー法の信頼性	依田彰彦	110	
コンクリート塊の細孔構造による推定	吉野利幸	112	
その他の強度推定方法	湯浅昇	113	
3. 材料・調合の推定			
総説	中田善久	114	
セメントの分析	胡桃澤清文	116	
骨材の分析	佐藤俊幸	118	
単位セメント量および単位水量の推定	中田善久 + 須藤絵美	120	
細孔構造分析による水セメント比の推定	湯浅昇	124	
4. 配筋推定			
総説	濱崎仁	126	
電磁波レーダ法	松田吉人 + 松本功	128	
電磁誘導法	吉川恭司	130	
X線法	加藤潔	132	
5. 耐久性評価			
総説	月永洋一	134	
透気性	今本啓一	136	
透水性	湯浅昇 + 野中英	138	
緻密性	湯浅昇	140	
含水比	湯浅昇	142	
6. 劣化評価			
総説	永山勝	144	
ひび割れ / ひび割れ検出・評価方法	伊奈倫之	146	
ひび割れ / 簡易計測による方法	田村雅紀	148	
浮き	込山貴仁	150	
中性化深さ	湯浅昇	152	
塩化物イオン量 / コアによる塩化物イオン量分析	山田義智	154	
塩化物イオン量 / ドリル削孔粉による塩化物イオン量分析	湯浅昇 + 野中英	157	
鉄筋腐食	横田優	158	
凍害	桂修	160	
アルカリ骨材反応	永山勝	162	
化学的侵食	佐藤俊幸	164	
7. 耐震性			
総説	近藤龍哉	166	
耐震診断	周建東	168	
耐震調査	齊藤美佐男 + 関和宏	170	
コラム			
超音波でわかること	宇田川義夫	172	
弾性衝撃波でわかること	岩野聡史	174	
赤外線カメラでわかること	阪上隆英	176	

9月号 (No.704) 特集

見落としを防ぐ鉄骨工事監・管理帖

監修：田中淳夫

鉄骨工事の作業工程と監・管理の流れ	田中淳夫	92
鉄骨造の基本		
No.1 鋼材の種類と形状	永田匡宏	96
No.2 鉄骨部材の種類	増田浩志	98

No.3 架構形式と構成部材	塚谷秀範	100
No.4 接合部の種類	増田浩志	101
No.5 CFTの部材と接合部	河野昭彦	104
No.6 構造体の耐火被覆	大橋宏和	106
No.7 建築工事費の中の鉄骨工事費	森田寛	108
法改正による変更点		
No.8 冷間成形角形鋼管を用いた場合の応力割増し・低減	田中淳夫	109
No.9 アンカーボルトの構造特性と法的取扱い	田中淳夫	110
No.10 改正規則による軽微な変更	春原匡利	112
工場製作		
No.11 工場製作の流れと検査概要	田中淳夫	118
No.12 現寸検査	中尾雅躬	120
No.13 製作工場による自主検査	中尾雅躬	122
No.14 受入検査としての製品検査	中尾雅躬	124
No.15 付属金物類の溶接と検査	中尾雅躬	126
現場施工		
[事前確認]		
No.16 建方前の事前確認	犬伏昭	128
[建方]		
No.17 鉄骨揚重方法	犬伏昭	129
No.18 建方検査	犬伏昭	130
No.19 建入れ直しの方法	犬伏昭	132
No.20 建方時の補強方法	犬伏昭	134
No.21 CFTの施工方法	後藤和正	136
No.22 外部階段と躯体との取合い	宮島金悟	138
No.23 エレベータシャフト・パイプシャフトの納まり	嶋徹	140
[接合部]		
No.24 現場溶接の管理と検査	宮島金悟	141
No.25 高力ボルトの締付と検査	田中淳夫	142
No.26 スタッドコネクタの施工方法と検査	宮島金悟	143
No.27 制振ダンパーの接合方法	竹内徹	144
No.28 斜め柱・X柱の接合方法	許斐信三	146
[柱脚]		
No.29 アンカーボルトの据付方法と養生方法, 据付寸法許容誤差	越田和憲	148
No.30 柱底均しモルタルなどの施工方法	越田和憲	149
No.31 ベースプレートと鉄骨柱の接合方法	越田和憲	150
No.32 柱脚部の定着の施工方法	越田和憲	151
[床・屋根]		
No.33 デッキプレート床, 合成スラブの施工方法	嶋徹	152
No.34 折板屋根の施工方法	時野谷浩良 + 杉本浩一	156
躯体の仕上げ		
No.35 柱梁・天井を「現し」とする場合の留意点	嶋徹	158
No.36 耐火被覆の種類と施工方法	西村俊彦	160
No.37 防錆塗装	世古信之	164
内外装と躯体との取合い		
No.38 現場における付属金物の取付け	福田一夫	166
No.39 PC板との取合い	福田一夫	167
No.40 ALC板や押出成形セメント板との取合い	福田一夫	168
No.41 メタルカーテンウォールとの取合い	野平修	170
No.42 ガラスカーテンウォールとの取合い	野平修	172
No.43 サッシと鉄骨との取合い	野平修	174
No.44 目隠し板との取合い	菊池良成	175
No.45 内部間仕切壁との取合い	菊池良成	176
No.46 屋上パラベット部分の防水, 外装材のシーリングの注意点	久下高豊	177
音・結露対策		
No.47 音・遮音対策	古賀貴士	178
No.48 結露防止対策	長田雅夫	180
認定		
No.49 鉄骨製作工場の認定制度	田中淳夫	182
No.50 鉄骨製作工場の性能評価を行う評価機関と評価の方法	田中淳夫	184

10月号(No.705)特集

【建築基礎構造】設計・施工の上手な勘所

[総論]

建築基礎構造の設計について 二木幹夫 92

[基礎の種類と選定]

基礎構造の種類と特徴 眞野英之 96

基礎構造選定のノウハウ 長尾俊昌 101

コストと基礎構造の選定 又吉直哉 + 三輪紅介 106

[地盤調査]

地盤調査の方法 末政直晃 110

地盤調査データの読み方 浅香美治 + 桂豊 114

液化化判定の考え方 新井洋 120

[法改正]

法改正に伴う基礎構造設計の注意点 常木康弘 124

地盤・基礎に関する建築基準法の規定 春原匡利 126

[設計のノウハウ]

塔状比の高い建物の杭基礎設計のポイント 三町直志 + 倉持博之 + 池田隼人 129

傾斜地盤での杭基礎設計のポイント 三町直志 + 倉持博之 + 池田隼人 130

部分地下を要する建物の杭基礎設計のポイント 三町直志 + 倉持博之 + 池田隼人 132

杭頭接合法ごとの杭頭固定度の考え方 梅野岳 133

隣地が低い崖に接した場合の地盤支持力の考え方 梅野岳 134

直接基礎にレベル差がある場合の地盤支持力の考え方 梅野岳 135

[施工のノウハウ]

場所打ち杭の杭頭余盛コンクリートのはつり工法と杭体品質 金子治 136

杭頭補強筋と基礎梁主筋との兼ね合い 金子治 137

場所打ち杭鉄筋の現場溶接の問題点 伊勢本昇昭 138

根固め球根の施工管理 伊勢本昇昭 139

既存障害物があった場合の対応 田中俊平 140

既存杭の長さの確認方法 宮田章 141

杭の高止まりや低止まりのときの対処方法・補強方法 大石和男 142

節杭の施工上の問題点 細田光美 143

回転杭で根入れ深さが確保できなくなった場合の対処方法 金井重夫 + 深谷利行 144

場所打ち杭のスライム処理方法とその評価 岡本正則 146

砂層や砂礫層の孔壁崩壊への対応 岡本正則 147

第三者評価について 久世直哉 148

[技術トピックス]

既存基礎の取扱い方：利用・撤去・回避の方法 菅谷憲一 150

高支持力杭の施工品質が及ぼす支持力への影響 林隆浩 156

パイルド・ラフト基礎の考え方・設計手法 加倉井正昭 160

併用基礎の考え方・設計手法 佐原守 164

軽量構造の基礎・支持力の考え方・設計手法 高森洋 166

[付録]

鋼管杭工法(大径)の種類 辻井正人 170

11月号(No.706)特集

木造住宅のここが知りたい【構造設計】

[総論]

木造住宅の仕様規定の課題 大橋好光 92

[壁量設計]のここが知りたい 飯島敏夫 94

壁量設計の整理 飯島敏夫 94

Q1 令第46条第4項表2の数値の成り立ち 腰原幹雄 100

Q2 耐力壁の拾い方 川上修 101

Q3 壁高さとの関係 榎本敬大 102

Q4 斜め壁の計算法は 腰原幹雄 104

Q5 2階耐力壁直下に柱がない場合の低減は必要か 齊藤年男 105

Q6 火打ち材の省略について具体的な方法は 齊藤年男 106

Q7 四分割法と偏心率計算どちらが便利か 齊藤年男 107

監修：二木幹夫

Q8 柱の細長比	齊藤年男	109
Q9 千鳥張り、イモ張り、どちらがよいのか	本岡淳一	110
Q10 N値計算の数値の根拠	河合直人	111
Q11 金物が多くなってしまった場合の納め方は	齊藤年男	112
[構造計算]のここが知りたい		
構造計算の整理	大橋好光	113
規定関係の整理	河合直人	118
Q12 木造建築物の設計法の位置付け	榎本敬大	120
Q13 木造建築物の安全限界変位	榎本敬大	121
Q14 構造特性係数(Ds)	腰原幹雄	122
Q15 木造建築物のRC造基礎部分	榎本敬大	123
Q16 筋かいの応力割り増しの考え方	河合直人	124
Q17 めり込み	榎本敬大	126
Q18 梁の欠損に対する評価	齊藤年男	127
Q19 剛床仮定	五十田博	129
Q20 床剛性が確保できない場合の建物の評価	五十田博	130
Q21 面材張り床水平構面の許容せん断耐力の計算例	村上雅英	131
Q22 釘・ビスに関するせん断性能	村上雅英	132
Q23 壁倍率と金物の関係	小野泰	133
Q24 仕口の性能	小野泰	135
Q25 大屋根の考え方	逢坂達男	136
Q26 地下室がある木造2階建	遠山則孝 + 中村雅彦	137
[材料]のここが知りたい		
木材・木質材料の整理	林知行	138
Q27 木材のヤング係数と強度表示	長尾博文	142
Q28 ブレカッタ材を発注するときの注意点	照井清貴	143
Q29 木をあらわして使う場合の防腐・防蟻対策	桃原郁夫	144
Q30 集成材の耐久性	平松清	145
Q31 人工乾燥木材使用時の注意点	信田聡	146
Q32 木材はどれくらい縮むのか	信田聡	148
Q33 木材流通の最近の動向	村田光司	150
Q34 木材と地球環境問題	外崎真理雄	151
[混構造]のここが知りたい		
混構造の整理	遠山則孝 + 中村雅彦	152
[確認申請]のここが知りたい		
確認申請の整理	川口英樹	156
[防火設計]のここが知りたい		
防火設計の整理	安井昇	160
[伝統木造住宅]のここが知りたい		
伝統木造住宅の整理	榎原健一	164
[実例]に見る木造住宅の可能性		
合板フレキシブル構法 ~もっと自由な木造空間を~	陶器浩一	170
final wooden house	佐藤淳	176
木造軸組住宅の耐火構造	飯山道久	178

12月号(No.707)特集

密集市街地につくる住まいのデザインと技術

監修：北山恒

総論		
密集市街地から学ぶこと	北山恒	76
住まいを形成するフィルター/スクリーン		
[環境の制御]		
集住環境における開口部のあり方	大月敏雄	78
空気の流れ 微気候のデザイン	小泉雅生	82
[緩衝領域の設計手法]		
矛盾する要件とコンテキスト・レスポンスな緩衝空間		
	安田幸一	86
都市住宅のファサードエンジニアリング	佐々木仁 + 三澤温	90
[事例]		
ルーバーによる光の制御/西麻布の住宅	安田幸一 + 北田明裕	94
輻射熱冷暖房と地下水による環境調整/ハウス&アトリエ・ワン		
	平井政俊	96
厚みのある窓による環境の読み替え/Studio 御殿山	千葉学	98
空想的なスクリーンとしてのパステラス/集合住宅20K	工藤徹	100

アクセス・バルコニーによる緩衝領域 / 代官山集合住宅	木下道部	102	即物性を生み出すディテール 都市の価値を引き出すためのプロジェクト	吉原美比古	36
インナーテラスによる光と環境の調整 / サッポロアパートメント	納谷学 + 納谷新	104	厳しい接道条件の中での施工	井野智	38
アルミルーバーがつくる多様な表情 / 森のとなり	武井誠 + 鍋島千恵	106	BDS柏の杜 オークション会場	アトリエ・K	40
全周サッシの全方向開放プラン / アpartment I	乾久美子	108	オークション会場の機能と建築	杉浦定雄	50
風と光, 木のカーテンウォールとFRP / 板橋のハウス	西沢大良	110	新しい膜建築の世界を拓く, フローティング・クラウド (浮き雲)		
2種類の半透明開口 / ナチュラルパッチ	遠藤政樹	112	環境に配慮した設備計画	斎藤公男 + 宮里直也	56
スリット窓と通風窓による光と風の調整 / House YK/Islands	赤松佳珠子	114	厳しい諸条件下での施工	白鳥常治	62
曲面壁とカーテンによる力強く柔らかな境界 / NYORO Apartment	大場聖子 + 矢部倫太郎	116	足立学園中・高等学校	竹中工務店	20
路地空間の引き込みと閉じた開放性 / 恵比寿の長屋	川辺直哉	118	空間の記憶	萩原剛	28
2棟をつなぐ都市の隙間 / 五反田の住宅	長谷川豪	120	複雑な分棟システムに対応した構造計画	大嶋隆	44
[付録]			高密度積層した設備計画	松本将志	46
フィルター / スクリーンに関連するメーカーリスト	編集部	122	防災性能設計による開放的な空間の実現	峯岸良和	47
密集市街地に住まいをつくるテクニク			近隣の騒音低減に配慮した既存体育館改修計画	金井謙介	48
[事業計画]			高密度積層体育館の耐震改修計画	大嶋隆	49
密集市街地での賃貸集合住宅の事業計画	高木栄一	124	密集市街地における施工計画	里内建夫	50
[法規]			GYRE	MVRDV + 竹中工務店	20
都市住宅設計に関連する法規のおさらい	築比地正	126	建物外周に回遊動線を持つ商業テナントビル	新城功雄 + 垣谷伸彦	24
[敷地と計画]			自由な建築形態に応える構造設計	中山信雄 + 小田島暢之	32
集合住宅にできること	千葉学	132	施工計画	阿部一博 + 大江正典	34
狭小間口と日影に対する解法	ヨコモジマコト	136	工学院大学八王子キャンパス スチューデントセンター		
[住空間]			澤岡清秀 + 山本・堀アーキテクツ設計共同体		36
空間を仕切る	篠原聡子	140	学生たちの交流拠点 / オープンステップテラス		
平面的ではなく断面的だからできること	小嶋一浩	144	家具は最も身体に近い建築	藤江和子	50
水まわりのつくり込み	工藤徹	146	複雑な空間構成を受け入れる構造	岡村仁 + 杉本将基	54
[避難]			施工計画	大関美樹男	56
敷地条件に応じた避難経路の確保	安井昇	148	福井市立至民中学校	設計工房 顕塾	20
[構造]			新しい至民中学校に期待するもの	渡辺本爾	34
敷地形状に応じた合理的な架構計画	大野博史	150	なぜ教科教室型校舎なのか	松木健一	35
傾斜地, 造成地, 軟弱地盤での基礎計画	望月泰宏	154	おおらかで柔らかな学校建築をめざして	柳川正尚	35
[設備]			教育と建築の相互作用が紡ぐ新しい学び空間と学校づくり	柳川奈奈	40
密集市街地での設備の納まり	山下直久 + 遠藤和広	156	開放感ある空間を支える構造	金田勝徳	44
[音]			方向性のないコンクリート化粧打放し躯体の施工	豊岡敏広	50
密集市街地での遮音性能の考え方	藪下満	162	モード学園スパイラルタワーズ	日建設計	12
[施工]			名古屋に新たなスカイラインをつくる	若林亮 + 右高博之	22
密集市街地での施工上の注意点	稲井田洋二	166	明快な架構計画, 形態に適した制振システム	山脇克彦	28
乾式化への工夫	曾根巨充	170	多面体のトライアングルフレームユニット	右高博之	32
			シンボル性を意識した環境・設備計画	菱田誠 + 横井黎明	34
			カーテンウォールユニットの施工	杉本直樹 + 八嶽孝志 + 相原仁史	36
			ねじれた形態の施工		
			山田真人 + 横山和幸 + 中川徹 + 横山伴師 + 平田昌美		38
architectural design			十和田市現代美術館	西沢立衛建築設計事務所	12
福島県立会津学鳳中学校・福島県立会津学鳳高等学校	原広司 + アトリエ・ファイ建築研究所	12	Arts Towada アートによるまちづくり	長田哲臣	28
構想を支える技術的側面	原広司	22	十和田市現代美術館の設計思想	西沢立衛	29
建築計画に呼応した構造システム	新谷真人	30	やわらかい外観のディテール	高橋一平	32
温熱環境計画と集熱塔の設計	高井啓明	34	美術空間のための環境計画	高橋一平	34
音楽堂の音響設計	橋秀樹 + 園田有児	38	微少な鉄骨部材により構成された箱	寺戸竜美 + 犬飼基史	36
屋根 / 体育館の鉄骨施工	岩瀬英志 + 加藤一弘 + 渡邊榮男	40	工程検討が鍵を握った16棟の施工	小山田勉	38
長野県稲荷山養護学校	北川原温建築都市研究所	20	代々木ゼミナール本部校 代ゼミタワー OBELISK	大成建設一級建築士事務所	12
まちのような学校	北川原温	30	デザインコンセプト	芝山哲也	22
木で包む学舎のデザイン	神田篤宏	38	施設構成 / 進化した予備校のかたち	井内雅子	26
県産材の供給システムづくり	上原珠枝	40	フレキシビリティとメンテナンスフリー	井内雅子 + 堀雄二	29
小径短材による架構計画	古川洋 + 久我一司	44	ファサードデザイン	興石秀人	30
木フレームの建方	神田篤宏	48			
設備計画	神田篤宏	50			
Sarugaku	平田晃久 + 吉原美比古	20			
現代の「谷」をつくる	平田晃久	30			

メガストラクチャー+免震システム 細澤治+篠崎洋三+藤山淳司	32	基礎・地盤	
特別避難階段およびエレベータシャフトの熱負荷対策 上田泰史	36	三成分コーン貫入試験による宅地地盤の評価	高田徹 179
スーパーウォール構造システムを中心とした施工 岩田丈	37	建築と土木をつなぐダクパイル工法	北野芳正+増澤佳浩 184
S2 / ベルヴィラージュ尾久デュエトーレ			
		地震被害報告	
Column 美しい構造, 鮮やかな建築	高田典夫 + アトリエテン	16	岩手・宮城内陸地震における防煙垂れ壁の被害報告 三好清隆 70
街の顔をつくり出す二つの塔	高田典夫	12	岩手・宮城内陸地震における防煙垂れ壁の被害報告 Part2
Column 建築に対する執念	徐光	24	三好清隆 72
中央耐震コアのツインタワー	徐光+安藤耕作+照井健二	28	岩手・宮城内陸地震の被害調査報告
		29	田中礼治+大沼正昭+船木尚己 68
			岩手北部地震の被害報告
			三好清隆+吉田泰生 182
M5			
空中に浮いた二つのボックス	高田典夫 + アトリエテン	32	
版と版で構成した空間	高田典夫	34	
	徐光+安藤耕作+照井健二	42	
福生市庁舎			
	山本理顕設計工場	12	
合理性に裏打ちされた市庁舎	仲俊治	16	一言居士
タワー棟のデザイン	岩澤浩一	32	公共施設の老朽化と維持管理 岡田克也 179
無柱空間を生み出すチューブ構造	金田勝徳	34	陪審員ディビスのように 田中直樹 179
丘の広場	西田浩二	38	外来語, 略語の氾濫 石堂修次 163
フォーラムの空間	仲俊治	40	現場力の原点 木谷宗一 187
自由曲面による屋根版	金田勝徳	42	創刊700号に想う 中野清司 195
明るく開放的な議場	久保田愛	44	耐震改修雑感 富田知己 195
環境設備計画	和田隆文	45	地震防災と構造設計をめぐる動き 柳井正 171
			省エネルギー設計 澤地孝男 187
			BIMは日本の建設業に根づくのか 石井雄輔 195
			免震四方山話 長田勝幸 179
			クレームの予防 永富英夫 187
			失敗とイノベーション, そして信頼性 小野正 187
神奈川工科大学KAIT工房			
	石上純也建築設計事務所	12	OVERSEAS TOPICS
曖昧な境界が広がる空間	石上純也	16	世界最大の開閉式屋根システム 180
屋根を支える3つの構造要素	小西泰孝	24	Phaenoサイエンスセンター・ウォルフスブルグ~21世紀の前衛建築~ 180
ランダムな柱が屋根を支える空間の施工計画	津嶋武志	28	ベルギーの小さな跳ね橋 164
			構造物の耐震性評価~スイス土木研究所の取組~ 188
			モンタナの歩行者用木造吊橋 196
			メキシコのMuseo del Acero 196
			アメリカの新型フープ筋ユニット, WRG 172
			都市型の木造集合住宅 188
			オランダの木造高層建築 196
			中国における歴史的な木造高層建築の事例~The Yingxian 仏塔~ 180
			アメリカにおける高層木造および高層の木+RC, SC混合構造 188
			コペンハーゲン動物園の新しい象舎 188
パキスタン・イスラム共和国大使館			
	中村研一建築研究所	30	
伝統から未来へのシフト	中村研一	36	
構造計画	岡村仁+秋生田秀之	42	
特殊外装の品質確保と工期短縮	霜越重樹	44	
傾斜地に建つ家2			
	創夢建築研究所+誠和建築設計	46	
高低差を利用する	片山哲也+片山綾	48	
特別企画・特別記事			
プロジェクト報告			
中間に吹抜空間を有する超高層建物を実現したスーパーウォール構造システムの設計と施工	代々木ゼミナール代々木2丁目プロジェクト		
	細澤治+篠崎洋三+藤山淳司+岩田丈	66	
モノづくりの伝承			
モノづくりの伝承	加藤雅幸	66	わたしの建築放浪記
モノづくりの伝承 Part2	在来木造の大工気質	168	第6回 悔いなしといえれば嘘になるだろうか 鮫島直昭 182
モノづくりの伝承 Part3	技能評価の仕組みづくり	64	第7回 木質構造の世界で雑草の如く 大野義昭 182
			第8回 社会に信頼される構造へ 矢野克己 166
			第9回 木造住宅の設計者として 飯泉勝夫 190
			第10回 建築をめぐる海外視察 片山正 198
			第11回 俳句の中の建築考 太田統士 198
			第12回 いろいろ挑戦できてよかった 小畑晴治 174
			第13回 現地, 現物, 現場主義 足で考える 筒井勲 190
			第14回 大空間構造, 損傷制御構造, そして地球環境建築 岩田衛 198
			第15回 図は人を表す 五十嵐博一 182
			第16回 時代を映す研究テーマ 吉田倬郎 190
			第17回 Do & Don't 古阪秀三 190
材料・施工			
建造物の落書き・貼り紙対策システム	吉田晃	72	オトナの都市問題集 織山和久
リニューアール・コンバージョン時におけるあと施工開孔梁の補強工法(リダブル工法・梁)	中村洋行+リダブル工法研究会	78	第10回 Q19. 街づくりのための仕組みとは? 198
植毛鋼板の建材への適用と展望 Part1	飛田春雄	64	第11回 Q20.ゾーニング(用途規制)/Q21. 街の主役 80
植毛鋼板の建材への適用と展望 Part2	飛田春雄	58	第12回 Q22. 街づくりと環境保全
既存RC梁・スラブ, S梁の曲げ補強工法<eプレート工法>	中村洋行+久部修弘	66	Q23. バリアフリーは高齢者のため? 158
			最終回 Q24. まとめ 都市の戦略とは? 206
防耐火			
防煙垂れ壁の品質管理と選択	三好清隆	72	
防火・防煙シャッターの点検が法制化	三好清隆	76	

変貌する外装デザインテクノロジー			建築の構造とデザインを変革する薄鋼板技術	久保久志	80		
第1回	外装デザインテクノロジーのニューウェーブ	野平修	76	第2回	サンドイッチパネル構造の特徴とその周辺技術	藤田正則	82
第2回	【PCCW系外装材】タイル打込みPCCW			第3回	21世紀鋼構造フォーラムにおける薄鋼板構造の概要		
	ウェッジシステム	野平修+馬場宏	84		薄板鉄鋼材料を用いた構造パネルの要素技術と製作技術	富岡義人	188
第3回	【金属CW系外装材】鋼板+ロックウールサンドイッチCW						
	KOファサード	野平修	84				190
第4回	【PCCW系外装材】塗装仕上げPCCW			第4回	薄板鉄鋼材料を用いた構造パネルの力学的性能		
	常温硬化型微弾性フッ素樹脂塗装	野平修+原田賢治	88			五十嵐規矩夫	80
第5回	【PCCW系外装材】コンクリート成型板CW			最終回	薄鋼板を利用した構造パネルの性能比較と建材開発における性能		
	アスロックタイルパネル	野平修	76		評価	富岡義人	212
第6回	【金属パネル系外装材】フッ素樹脂焼付けアルミ薄板+不燃無機				より進化したファインスチールへ	大隅康令	219
	フィラー混入芯材サンドイッチ板	アルポリックパネル	80		「現状」から「今後」へ	穂刈實	220
		野平修	80				
第7回	【金属パネル系外装材】スーパーステンレス薄板+不燃無機フィ				中空スラブ再入門		
	ラー混入サンドイッチ板	GKパネル	74	第1回	中空スラブの力学的特性の再評価	池田秀樹	60
最終回	【金属CW系外装材】アルミCW+粉体塗装			第2回	中空スラブ45年の歴史	100年の歴史に向かって継続するチャレ	
	高耐候性ポリエステル粉体塗装	野平修	82		ンジ	真本英光	76
構造デザインの歩み				ザ・ブックス			
第1回	連載にあたって	金田勝徳	70	『隈研吾：レクチャー/ダイアログ』	隈研吾 著	花田佳明	185
	No.1 東京ドーム	木原碩美, 佐藤淳	72	『世界の住まいにみる 工匠たちの技と知恵』	太田邦夫 著		
	No.2 酒田市国体記念体育館	金田勝徳, 大畑勝人	74			布野修司	185
	No.3 水戸芸術館展望塔	西仲介, 水谷太朗	76	『ヴィヴィッド・テクノロジー』	小野暁彦, 門脇哲也, 乾陽亮 編著		
第2回	No.4 葛西臨海公園展望広場レストハウス					腰原幹雄	169
		新谷真人, 榊田洋子	212	『小さな建築』	富田玲子 著	長谷川逸子	193
	No.5 あきたスカイドーム	播繁, 山脇克彦	214	『フランク・O.ゲラー アーキテクチャ+プロセス』			
	No.6 横浜ランドマークタワー	山崎真司, 萬田隆	216	M.フリードマン 編, 繁昌朗+山口祐一郎 訳	松島史朗		201
	No.7 旧日本長期信用銀行本店ビル			『建築家の講義 サンチャゴ・カラトラバ』	金箱温春 訳	播繁	201
		北村春幸+原田公明, 多田脩二	218	『数と建築 古代建築技術を支えた数の世界』	溝口明則 著		
第3回	No.8 海の博物館・展示棟	渡辺邦夫, 山田憲明	90			川口健一	177
	No.9 梅田スカイビル	佐々木睦朗, 佐々木直幸	92	『篠原一男 住宅図面』	篠原一男住宅図面編集委員会 編	中谷礼仁	193
	No.10 サンジョルディ・パレス	川口衛, 城所竜太	94	『都市環境学へ』	尾島俊雄 著	梅干野晃	201
	No.11 紙の教会	手塚升, 腰原幹雄	96	『Support and Resist - Structural engineers and design innovation -』			
第4回	No.12 出雲ドーム	播繁, 山脇克彦	72	Nina Rappaport 著		岡村仁	185
	No.13 センチュリータワー	菊池正彦, 江尻憲泰	74	『鋼構造の造形と設計』	小野徹郎・富岡義人 編著	岡田章	193
	No.14 愛媛県歴史文化博物館	陶器浩一, 横山太郎	76	『対震設計の方法 ダイナミックデザインへの誘い』	石丸辰治 著		
	No.15 北九州国際会議場	川口衛, 与那嶺仁志	78			小幡学	193
第5回	No.16 ふるさとパレス	草場基成, 佐藤淳	66				
	No.17 リアス・アーク美術館	梅沢良三, 多田脩二	68	Column			
	No.18 グリーンドーム前橋	中島肇, 水谷太朗	70	すまいのエコ度を評価するCASBEE-すまい[戸建]がスタート			
	No.19 東京都庁舎	安達守弘, 吉原正	72			南雄三	189
第6回	No.20 常盤台の住まい	今川憲英, 大畑勝人	74	八尾スローアートショー 2004-2007		山口尚之	191
	No.21 福岡 Yahoo! JAPAN DOME	丹野吉雄, 小西泰孝	76	形態創生コンテスト 2007		高田豊文	187
	No.22 八代市立博物館・未来の森ミュージアム			学生が大志を貫ける建築教育		内山善明	189
		久田基治, 萬田隆	78	展覧会「第9回 村野藤吾建築設計図展」		笠原一人	191
	No.23 すみだ生涯学習センター	梅沢良三, 満田衛資	80	展覧会「Space for Your Future展」		蜂屋景二	171
第7回	No.24 キーエンス本社・研究所	陶器浩一, 榊田洋子	78	展覧会「重層する建築 ハインツテザー建築展」		北田明裕	173
	No.25 湯博博物館	金箱温春, 寺戸巽海	80	展覧会「REALIZE 立脚中国展開世界 迫慶一郎/松原弘典」			
	No.26 東京国際フォーラム	渡辺邦夫, 与那嶺仁志	82			竹内申一	175
	No.27 イナコスの橋	川口衛, 佐々木直幸	84	展覧会「建築の記憶 写真と建築の近現代」		小口亮	195
第8回	No.28 埼玉県立大学	金田勝徳, 横山太郎	80	『ヴィヴィッド・テクノロジー』出版記念イベント「8人の構造家が現在を			
	No.29 京都駅ビル	金箱温春, 城所竜太	82	語る」		小野暁彦	199
	No.30 大阪市中央体育館	原克巳+阿波野昌幸, 片山丈士	84	秋山宏教授の日大最終講義		半貴敬夫	205
	No.31 パークドーム熊本	安藤欽也, 大畑勝人	86	信州の木をもっと使おう! 長野県が「信州の木」木質構造建築工事特記仕様			
第9回	No.32 関西国際空港旅客ターミナルビル			書を作成・公開		上原珠枝	205
		多賀謙蔵, 佐藤淳	174	展覧会「篠原一男 VS 私 住宅のミライ展」		葛西秀一郎	207
	No.33 ナゴヤドーム	曾我裕, 江尻憲泰	176	斎藤公男+空間構造デザイン研究室の軌跡と展望を語る会			
	No.34 長野市オリンピック記念アリーナ	エムウェーブ				宮里直也	181
		播繁, 山田憲明	178	輝く女性の建築色彩フォーラム		雨森隆子	195
	No.35 なにわの海の時空館	小栗新, 水谷太朗	180	展覧会「建築がうまれるとき ベータ・メルクリと青木淳」			
						三浦文典	197
薄鋼板構造の現状と今後				世界への情報発信 WCTE2008への参加を通じて			
第1回	まえがき		78			高橋明日香+小原勝彦	199
	連載の趣旨	富岡義人	79	シンポジウム「このままでは伝統構法の家がつくれない!」		後藤治	205

展覧会「建築がみる夢 石山修武と12の物語」	田中俊行	207	CFT柱と免震の組合せによる先進の構造設計手法	53
MOKスクール 木造建築を「学び続ける場」の必要性	三澤文字	189	CFT造およびCFT-R造の設計・施工法の一般評定取得	55
映画「鳥の巣 北京のヘルツォーク&ド・ムーロン」	中村研一	191	建築技術性能証明を取得した柱RC梁S混合構法	57
展覧会「村野藤吾の質感」	加藤詞史	197	スチールハウス工法で国土交通大臣認定を取得	61
展覧会「ロヘリオ・サルモナの建築 場の詩学」	薩田英男	199	省部材化を実現した鉄骨系ハイブリッド住宅	63
展覧会「安藤忠雄建築展」	小口亮	195		
展覧会「アーキエアリング・デザイン展」	佐藤慎也	197	免制震	
展覧会「日本の建物」	米山勇	199	耐震性と居住性を兼ね備えた連結制震構造を初適用	49
BRI news & topics			摩擦音の心配のない低コスト壁式摩擦ダンパー	53
独立行政法人建築研究所の最近の広報活動について		203	地震時の慣性力を低減する制震橋脚構造を適用	55
平成19年度国土技術政策総合研究所講演会および平成20年度国土技術政策総合研究所予算概要について		196	3階建戸建住宅に制震システムを標準搭載	57
平成19年度建築研究所講演会の開催について		182	地震力を無理なく分散させる複合型地震動吸収システム	58
平成20年度国土技術政策総合研究所予算の概要について		210	狭小スペースに設置できる二重床収納型制振装置	61
独立行政法人建築研究所の最近の広報活動について		220	部分免震システムをクリーンルーム内に初適用	67
平成20年度における国土技術政策総合研究所のプロジェクト研究について		216	旧鴻池本社ビルにて連結制振構法の効果を確認	57
独立行政法人建築研究所の最近の広報活動について		202	制震天井システムに新タイプを追加	43
緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）と岩手・宮城内陸地震における活動について		204	耐震・制振のどちらでも設計可能なブレース材	45
平成19年度に実施した研究開発課題について		186	特殊合金を用いた制振ダンパーを開発・実用化	45
平成21年度新規要求研究課題の紹介		174	微振動や風、小地震にも配慮した免震構造物	47
超長期住宅先導的モデル事業および住宅・建築物省CO ₂ 推進モデル事業について		203	耐震住宅工法に制震システムを追加	53
国土技術政策総合研究所における最近の広報活動について		204	耐震補強	
読者コーナー Q&A			幅広い用途に対応できる木造住宅の耐震補強技術	62
RC造の柱、梁接合部の設計について	石橋一彦	174	低騒音耐震補強工法の対象範囲を拡大	65
木造住宅耐震診断の一般診断法について	河合直人	176	工場稼働中にも施工可能な鉄骨ラチス柱の耐震補強工法	52
体育館の構造計算ルートについて	岡田章	186	開口部を有する耐震壁を構築する工法	55
駐車場の屋上すりの設計について	岡田章	187	アルミ合金製ブレースを用いた耐震補強工法	61
露出柱脚のベースプレートまわりの納まり	徐光 + 安藤耕作	214	振動・騒音・粉塵を低減する耐震補強工法を実用化	63
ふかし筋は許容応力度設計に見込んでよいのか	長谷川一美	192	PCフレームによる耐震補強工法を開発	62
屋根部材、壁部材検討用の風力係数について	古橋剛	214	安全・迅速に施工できる貯水槽の耐震補強工法	66
RC造部材の付着の検討について	市之瀬敬勝	86	美観に配慮し採光性や通風性にも優れた耐震補強工法を開発	40
RC造の梁、柱の打増し補強筋について	大氏正嗣	180	締付金物を用いたトラス梁の耐震補強工法	41
同一方向にてブレース構造単体のフレームとラーメン構造体のフレームが混在する場合の可否について	徐光 + 加藤元樹	190	木造住宅用の外付け耐震補強工法を開発	47
S造のブレース接合部の計算方法 / 大梁の横補剛 / 階の中間に下屋の取り付く架構の計算方法	長谷川一美	196	吹付けモルタルによる高梁橋柱などの耐震補強工法	60
S造フレームの暴風時における隅柱の検討について	田村幸雄	206	コンクリートブロックと高粘性モルタルによる耐震補強構法	52
鉄骨階段でのササラの検討	新田貴太男	182	ピン接合形式による外付耐震補強構法	59
TECHNICAL View			施工技術	
構造技術			東海地区最高層の超高層免震マンションを施工中	46
RC厚肉床壁構造と免震技術を融合		47	耐震補強工事用の特殊アンカーボルト施工方法	61
敷地対応性に優れた重量鉄骨梁勝ちラーメン構法		56	高気圧作業の完全無人化を実現したケーソン工法	67
狭小・変形敷地に対応するハイブリッド住宅工法		59	世界最大級の中央径間をもつ斜張橋が工事進捗中	64
水平方向の揺れに強い高性能木造軸組合理化工法		60	小梁が不要なフルプレキャスト床工法	69
重心位置を下げることで転倒に対処した超高層免震建築を計画中		54	側壁盛替え工法による開削トンネルの構築技術	75
柱・梁が一切ないフラット戸戸を実現		57	塔状構造物解体システムを北海道内で初適用	83
鋼・コンクリート複合形式の新橋梁を開発		71	機械式継手を内蔵した柱梁接合部工法を開発	57
レンガ構造の振動台による破壊実験		53	覆工コンクリート全断面連続締固めシステム	60
伝統的木造住宅の構面振動大実験を実施		59	棟間をつなぐ空中架構を独自工法でリフトアップ	58
超高層RC集合住宅のプラン自由度を高める構法		55	柱RC造・梁S造のプレキャスト化を進展	58
長スパンフルプレキャスト床工法を開発		60	超高層RC集合住宅の高品質・短工期を実現する工法	42
木造住宅の設計自由度を増やす耐力壁工法を開発		53	だるま落とし式に中高層ビルを下から解体	45
プレキャストRCによる圧縮抵抗型ブレース工法		43	浅層地下構造物の急速構築技術を実用化	51
ハイブリッドRC超高層オフィスビルを提案・展開		48	環境に配慮したコンクリート構造物解体工法	50
高い吹抜空間を実現するラーメンフレーム構法		51	柱脚・基礎・地盤・土壌	
			大支持力鋼管杭工法を土木橋梁基礎分野に投入	66
			効率的なソイルセメント柱列壁を構築する山留め工法	73
			高品質遮水壁築造技術の効果を確認	74
			自動計測システムを備えた建築基礎の地盤改良工法	61
			強固な支持地盤を構成する回転貫入鋼管杭工法	62
			発破の衝撃力により地盤の強度を高める工法	63
			鋼管矢板基礎に用いる高剛性・高耐力継手	64
			液状化対策と沈下抑止を同時に実現する基礎工法	65
			超高層建物にも適用可能な拡底杭工法を開発	66

低振動・低騒音で締め杭を造成する地盤改良工法	67	環境技術を駆使した近未来型住宅を建設	54
すべり機能をもつ人工地盤で地震力を吸収するシステム	68	系統電力・化石燃料に頼らない冷暖房システムの住宅	43
確実な施工品質管理が行える建築基礎の地盤改良工法	64	環境にやさしい学校用ハイブリッド換気システム	50
低層鉄骨造建物の基礎工事を省力化する工法	49	家庭部門でのCO ₂ 削減に貢献するエネルギーシステム	51
木材の地中打設によるカーボンストック技術	62	建築技術・環境技術の粋を集めた最先端のオフィスビルを建設	44
無振動・低騒音の静的締め杭工法	46	自然光を間接光として利用する省エネルギー採光システム	62
廃棄物処分場などの環境改善技術を実用化	54	地域生態系に配慮した都市インフラ計画技術	49
山留め壁を有効利用する地下壁・壁杭工法	49	太陽熱+大気熱のハイブリッドソーラー給湯システム	55
現場溶接の不安を解消した小口径鋼管杭の継手工法	51	地中熱と冷房排熱を給湯熱源とする住宅用設備システム	57
安定液のリサイクルシステム&スライムの良液置換工法	53	さまざまな環境振動を再現し体感できるシステムを開発	63
セメントスラリーを浸透注入する液状化対策技術を開発	55	50年の耐用年数をもつポリエチレン製給用水用免震継手	67
浄化期間を短縮した小型土壌洗浄システム	57	3次元立体編物を吹出口に使用した冷暖房システム	65
汚染土壌の固化・不溶化方法に関する特許を取得	58	設置面積を半分に低減した自然冷媒ヒートポンプ給湯機	67
原位置での微生物による土壌浄化システム	59		
作業幅6m以内で大深度ソイルセメント壁を構築	70	音・緑化・防耐火	
新しい酸化分解法による土壌浄化新技術を開発	71	遮音性能向上のための床制振ダンパーを採用	62
		屋上緑化技術を応用した校庭の芝生化技術	79
補修・改修・診断		剛性・歩行感を向上させた乾式遮音二重床工法	80
既存中低層オフィスビルの外観を一新する改修技術	51	多様な騒音に対して有効な高性能アルミ製吸音パネル	81
構造物維持管理に貢献するひずみ計測システム	71	2枚のせつこうボードの組合せと張り合わせ技術	66
損傷を受けたRC柱の補修方法選定フロー	76	ルーバー式面格子の風騒音防止技術	57
3次元健全性評価が可能なコンクリート非破壊検査技術	77	防火性能を有する高速アルミシャッター	61
高耐候性ひび割れ追従ウレタン被覆工法	58	エレベータ火災を端緒とした防火区画遮煙性能の調査研究	51
CFRP板を貼り付けるだけでコンクリート構造物の機能回復	72	国内最大規模・能力をもつ耐火実験施設を建設中	42
コンクリート構造物の剥落防止工法を開発	73	防音対策工事前に効果を耳で体感できるシステム	55
城郭石垣の安全性を非破壊で評価する技術	63	間取り変更に対応しやすいマンション用二重床システム	56
ポリマーセメントモルタル吹付けによる橋脚補強工法	58	省スペースを実現した免震装置用耐火システム	66
鋼製桁上フランジの効率的な重防食塗装工法	60	従来と同等の遮音性能をもつ乾式二重床の床先行工法	68
劣化コンクリートの断面修復工法をトンネル補強に初適用	48	自動灌水機能を有した緑化ブロック舗装システム	73
外装の耐震性を向上させる剥落防止・防水補修工法	52		
		解析技術・プログラム	
材料		人の流れや混雑を予測する人流シミュレーション技術	64
建築用高性能鋼板・鋼管のフルメニュー化を完了	63	騒音・振動・粉塵を総合的に定量評価する解析システム	65
130N/mm ² 級超強度コンクリートのRC柱を実用化	52	木造住宅の設計を支援する3次元建築設計システム	64
高品質かつ充填性に優れた覆工コンクリート工法	59	オフィス構築の方向性を提示する診断システム	78
高性能モルタルシリーズに免震基礎充填用を追加	47	IT機器を雷から守る解析システムを開発	82
溶接施工性に優れた高効率狭間先アーク溶接技術	49	道路ネットワーク被災予測システムを開発	59
溶融スラグの資源化に貢献する膨張抑制剤を開発	53	サプライチェーン向けの地震リスク診断システム	67
超薄型0.4mm特殊鋼板による環境にやさしい型枠工法	61	都市部の自然環境を客観的に現状分析・評価	47
メンテナンスフリーの止水目地工法を開発	60	構造図イメージで入力できる躯体積算ソフト	57
超強度コンクリート200N/mm ² を達成	59	建物のライフサイクルCO ₂ を企画提案段階で迅速に計算	58
放射性廃棄物を大幅に低減できるコンクリート壁構造	61	3次元表示で情報伝達・建設現場会議支援ソフト	62
		火山噴火に伴う災害リスク評価ツールを開発	65
内外装・仕上材		鉄筋工事の品質管理に用いる点検検査プログラム	69
電動アルミルーバーを用いたサスティナブル工場が竣工	59		
デザイン性と吸音性能を兼ね備えた音響用壁・天井材	65	その他	
見付寸法をスリム化した新型カーテンウォール	65	天井高をフレキシブルに活用できる学校計画技術	60
左官と塗装を一体化した仕上げシステム	67	過熱蒸気を用いたアスベスト無害化処理技術	68
調湿建材登録・表示制度の登録第1号を取得	69	連続脱水システムにより浚渫泥土をリサイクル	69
住宅の外観デザインを演出する外装モルタルシステム	55	施工管理プラットフォームを構築・展開中	70
耐久性を向上させたケナフ繊維膜材	57	軟質塩化ビニール製防錆保護キャップを開発	68
エコ素材化率を向上させたインテリア住宅部材	66	大型構造物の3次元測定・変位計測用の自動測定機	69
		可視光通信を用いた3次元位置計測システム	74
環境・設備		工事騒音リアルタイム評価・対応システム	75
住宅用太陽光発電システム向けパワーコンディショナ	63	企業ニーズに総合的に応える持続的発展可能な生産施設	55
流出と侵入を同時に防止するクリーンルームを開発	64	無線通信による建設環境モニタリングシステム	56
次世代型ソーラー給湯システムの検証実験を開始	70	建物のアフターフォロー業務を支援するFMシステム	59
肌に引き寄せられる帯電ミスト生成技術を開発	71	改修工事をリアルタイムで閲覧・確認できるサービス	63
多目的対応型のクリーンルーム研究施設	68	堆積汚泥脱水处理技術をシールド工事に初適用	64
CO ₂ 差し引きゼロを日常の暮らしで実践する住宅	69	地域とコミュニケーションを取り結ぶ現場仮囲い	65
蓄熱材に水和物スラリーを用いた空調システム	56	自然に溶け込む地中および海中の火葬施設を提案	48
次世代ゼロ・エネルギー住宅の試行棟が完成	63	在庫や物流のコストを大幅に削減する邸別生産方式を導入	58
ナノレベルの超微細制御を見据えた実験施設	45	リアルタイム地震防災システムの展開拡大	64
外部蓄熱槽が不要な躯体蓄熱式空調システム	52	高周波誘導加熱技術を利用した除去式アンカー	72

建築技術 2009年 総目次

1月号 (No.708) 特集

激変する戸建住宅の省エネ・エコの整理整頓

監修：南雄三 + 坂本雄三 + 岩村和夫

省エネ法改正で変わる住宅断熱		
激しく変化する省エネ施策の動向	南雄三	92
省エネ法改正の概要	坂本雄三	97
「住宅事業建築主の判断の基準」の概要	澤地孝男	100
「住宅に関する省エネ判断基準・設計施工指針」の改正で		
何を目指したか	鈴木大隆	105
省エネ法改正で何が変わる?	南雄三	108
対談		
省エネ法改正とその影響	坂本雄三 + 南雄三	112
変わる住宅断熱事情		
こだわりから無意識なレベルアップへ	南雄三	120
今さら聞けない断熱・気密の基礎知識		
断熱・気密の設計ガイド	南雄三	122
Q1. 「高断熱・高气密」は省エネにならない?	澤地孝男	128
Q2. 暖冷房エネルギーは生活全体の1/4?	澤地孝男	129
Q3. シックハウス法で空気汚染は改善されたのか?	澤地孝男	131
Q4. 高断熱・高气密は夏暑いのか?	秋元孝之	132
Q5. どれだけの気密性が必要なのか?	秋元孝之	133
Q6. 充填断熱で上下の気流止めが重視される理由は?	岩前篤	134
Q7. 結露しない窓の断熱性能とは?	本間義規	136
Q8. 熱の伝わり方で一番大きいのは輻射なのか?	黒木勝一	138
Q9. 外張断熱の外壁は垂れ下らないのか?	荻部泰輝	140
Q10. 0.5回/時の換気回数があれば除湿は十分か?	田島昌樹	141
Q11. 内装材に調湿性があれば結露は防げるのか?	岩前篤	142
Q12. 内部結露を防ぐ防湿・透湿のバランスとは?	土屋喬雄	143
Q13. プラス断熱材は防湿・透湿バランスは不要か?	土屋喬雄	144
Q14. 調湿系の断熱材なら防湿層は不要か?	土屋喬雄	146
Q15. 防湿層と気密層は一体でなくてもよいのか?	砂川雅彦	147
Q16. 正しい通気層と換気口の大きさは?	本間義規	148
Q17. 構造金物は熱橋にならないのか?	鈴木大隆	150
Q18. 夏の逆転結露はあるのか?	土屋喬雄	152
Q19. 基礎断熱と床断熱はどっちが安全か?	岩前篤	156
Q20. 基礎断熱はシロアリに喰われるというが?	南山和也	158
Q21. 必要な換気量の計算根拠は?	田島昌樹	160
Q22. 乾燥感を防ぐことはできるのか?	福島明	161
Q23. 排気型換気はどれくらいの気密性が必要か?	田島昌樹	162
Q24. 自然換気, ハイブリッド換気は可能か?	田島昌樹	164
Q25. 熱交換換気の種類・全熱の選び方とは?	村田さやか	166
Q26. 熱交換換気は温暖地では省エネにならない?	澤地孝男	168
Q27. 伝統木造を断熱化することに意味があるのか?	鈴木大隆	169
Q28. 次世代省エネルギー基準(性能表示等級4)の型式認定とは?		
	佐伯智寛 + 黒木勝一	170
Q29. 断熱材をLCCO ₂ で比較してみれば?	黒木勝一	172
Q30. パッシブデザインの魅力とは?	小玉祐一郎 + 村田涼	174

2月号 (No.709) 特集

フォルムと構造システム

監修：岡田章

岡田章 92

1. 今こそ「構造レビュー」を		
2. 先進のフォルムと構造システム		
幾何学		
BUBBLETECTUREひょうごひょうご環境体験館	大正正嗣	98
BDS柏の杜 オークション会場 出品会場	宮里直也	100
東京大学弥生講堂アネックス	稲山正弘	102
薄い・細い		
上海環球金融中心	西尾啓一 + 二宮正行	104
代々木ゼミナール本母校 代ゼミタワー オベリスク	篠崎洋三	106
東京スカイツリー	吉野繁 + 土屋哲夫 + 慶伊道夫 + 小西厚夫	108
THE TOKYO TOWERS ガラスルーフ	城戸隆宏	110
神奈川工科大学KAIT工房	小西泰孝	112
座・高円寺	鈴木健	114
ねじれ・傾き		
モード学園スパイラルタワーズ	山脇俊彦	116
モード学園コクーンタワー	南公人	118
中国中央テレビ台本部ビル	徳淵正毅 + 協力: Cecil Balmont	120
植物		
ナミックス・テクノコア	城所竜太	122
カタール エデュケーションシティ		
コンベンションセンター “シドラ ツリー”	佐々木睦朗	124
自由な造形		
北京国家体育場	笹谷真通 + 協力: Tony Choi	126
国家水泳センター	与那嶺仁志 + 協力: Tristram Carfrae	128
ロレックス・ラーニングセンター	磯あゆみ	130
台中メトロポリタンオペラハウス	金田充弘	132
若葉台の家	陶器浩一	134
3. フォルムを実現する解析技術		
構造形態の創生 形態解析と最適化	本間俊雄	136
高度な解析技術を用いた形態デザイン	大崎純	140
機械工学における構造最適化の最先端	石井惠三	142
熱・光・風の制御技術と建築フォルム	佐々木仁	144
4. フォルムに用いられる素材		
熱押形鋼とその利用事例	富本淳	148
膜がつくるフォルム - 膜材の特徴, 話題のETFEフィルム		
	宮里直也	151
免震・制震による新たな構造はどこへ向かうか	五十殿侑弘	154
ダクタル 超高強度鋼繊維補強コンクリート	篠崎洋三	158
ガラス	松延晋	160
アクリル	大野博史	164
5. フォルムを実現する施工技術		
弥生講堂アネックスの木造HPシェルの施工技術と構造解析		
	稲山正弘	166
THE TOKYO TOWERS ガラスルーフの施工時解析	田畑英樹	168

白い教会のリングの溶接技術 - 細いリング鉄骨同士の接合	新居努	170	Rタイプ体育館の耐震補強	周建東 + 山根新	150
スパイラルタワーズの斜柱の接合技術	山田真人 + 横山和幸	172	付属物(塔屋, 高架水槽, 煙突, 外部階段)の補強	山崎栄市	151
瞑想の森市営斎場曲面型柱の技術	伊藤智	174	【耐震補強工事】		
3月号 (No.710) 特集			耐震補強工事の考え方と流れ	小山博司	152
RC造の耐震診断・耐震補強の基本知識			工事計画	阪本正雄	154
	監修: 広沢雅也		事前作業	高桑正敏 + 阪本正雄	155
1. 総論: 耐震診断・耐震補強の現状と課題	広沢雅也	84	コンクリート躯体などの撤去工事	小隈幸一 + 辻和幸	156
2. 耐震診断・耐震補強に関連する法律・規基準などの現状	塚本英司 + 広沢雅也	89	目荒し工事	立野誠	157
3. 国および各都道府県や市町村による耐震改修の取組み	広沢雅也 + 塚本英司	93	あと施工アンカー工事	辻和幸 + 小隈幸一	158
4. 耐震診断プログラムソフト	清水泰 + 周建東	97	鉄筋工事	小山博司	159
5. RC造の耐震診断・耐震補強の基礎知識			鉄骨工事	小山博司	160
【耐震調査】			コンクリート工事(構造用モルタル工事も含む)	小山博司	161
耐震調査の流れと考え方	秋山友昭	100	グラウト工事	小山博司	162
建物外観調査	土屋芳弘	102	連続繊維工事	宮入哲也	163
建物図面照合調査	中野広孝	103	PC鋼棒による圧着工事	黒沢亮太郎	164
コンクリート圧縮強度調査	市村清一	104	構造スリット工事	小山博司	165
コンクリートの中性化, 鉄筋の錆・かぶり厚さ調査	市村清一	105	6. 低強度コンクリートを含む		
コンクリートブロック帳壁の調査	秋山友昭	106	鉄筋コンクリート造建物の耐震診断と耐震補強	山本泰稔 + 清水泰	166
塔屋, 高架水槽, 外部階段の調査	木下昌彦	107	7. RC造中低層集合住宅の耐震診断と耐震補強		
構造関係の設計図書がない場合の調査方法	長澤泰寛	108		広沢雅也 + 塚本英司	173
常時荷重時による不具合などの調査	篠原浩	109	4月号 (No.711) 特集		
【耐震診断】			改定JASS5の基本解説書		
耐震診断の考え方と流れ	周建東	110	. JASS5改定の主旨	榎田佳寛	92
各診断次数の概要および特徴	周建東	112	. JASS5改定の要点		
構造耐震指標Is, 保有性能基本指標E0	小室達也	113	1節 総則	榎田佳寛	94
強度指標C, 累積強度指標CT, 終局時累積強度指標CTU	清水泰	114	2節 構造体および部材の要求性能	野口貴文	96
靱性指標F	有木克良	115	3節 コンクリートの種類および品質	榎田佳寛	100
形状指標SD	小室達也	116	4節 コンクリートの材料	名和豊春	104
経年指標T	清水泰	117	5節 調合	陣内浩 + 佐藤幸恵	106
地域指標, 地盤指標, 用途指標	小室達也	118	6節 コンクリートの発注・製造および受入れ	山崎庸行	112
構造耐震判定指標Is0, 耐震性の判定	小室達也	119	7節 コンクリートの運搬・打込みおよび締固め	一瀬賢一	114
極脆性柱	有木克良	120	8節 養生	三井健郎	115
第2種構造要素, 構造物の終局限界	周建東	121	9節 型枠工事	阿部道彦	116
ピロティ構造や下階壁抜け構面の注意点	周建東	122	10節 鉄筋工事	小野里憲一	118
連層耐震壁, 有開口耐震壁の注意点	清水泰 + 周建東	123	11節 品質管理・検査および措置	棚野博之	122
柱梁接合部の破壊が多いと推定される場合の注意点	近藤龍哉	124	12節 寒中コンクリート工事	清幸雄	128
梁破壊が支配的と推定される場合の注意点	清水泰 + 周建東	125	13節 暑中コンクリート工事	小山智幸	130
低強度コンクリート	清水泰 + 周建東	126	14節 軽量コンクリート	清水昭之	132
袖壁付柱部材の耐力および分類	杉山智昭	127	15節 流動化コンクリート	早川光敬	133
Rタイプ体育館の耐震診断時の注意点	周建東	128	16節 高流動コンクリート	早川光敬	134
付属物(塔屋, 高架水槽, 煙突, 外部階段)	山崎栄市	129	17節 高強度コンクリート	一瀬賢一	135
【耐震補強設計】			18節 鋼管充填コンクリート	陣内浩	139
耐震補強の考え方と流れ	広沢雅也	130	19節 プレストレストコンクリート	大野義照	142
補強目標レベルと耐震補強計画	広沢雅也	132	20節 プレキャスト複合コンクリート	早川光敬	143
補強設計の注意点	広沢雅也	134	21節 マスコンクリート	桜本文敬	144
中低層建物の特徴と注意点	小室達也	136	22節 遮蔽用コンクリート	太田達見	148
高層建物の特徴と注意点	小室達也	137	23節 水密コンクリート	黒岩秀介	150
耐震補強方法の分類	周建東	138	24節 水中コンクリート	桜本文敬	152
耐震壁の増設	塚越英夫	139	25節 海水の作用を受けるコンクリート	山田義智	153
袖壁の増設	塚越英夫	140	26節 凍結融解作用を受けるコンクリート	千歩修	156
枠付鉄骨ブレースの増設(間接接合)	内田勝康	141	27節 エコセメントを使用するコンクリート	榎木隆	159
RC巻き立てによる柱の補強	塚越英夫	142	28節 再生骨材コンクリート	野口貴文	162
鋼板巻き立てによる柱の補強	内田勝康	143	29節 住宅基礎用コンクリート	榎田佳寛	165
連続繊維巻き付けによる柱の補強	塚越英夫	144	30節 無筋コンクリート	三井健郎	166
構造スリットによる補強	内田勝康 + 周建東	145	31節 特記	佐藤幸恵	167
外付け工法	加藤三晴	146	. JASS5改定による影響		
免震補強	邵立 + 周建東	147	構造とJASS5改定	林静雄	168
制震補強	北嶋圭二	148	施工とJASS5改定	中田善久	170
基礎の補強	菅谷憲一	149	材料とJASS5改定	吉兼亨	172
			監理とJASS5改定	川村満	174
			. JASS5改定と関連法規との関係性	鹿毛忠継	176

5月号 (No.712) 特集

『木造軸組工法住宅の許容応力度設計』早わかり

監修：大橋好光

1. 総論・木造住宅の新しい許容応力度設計の要点	大橋好光	92
2. 許容応力度設計の基本事項		
2-1. 法的な位置付けと構造計算ルート	河合直人	96
2-2. 木造軸組工法の構造的特徴とモデル化の考え方	宮澤健二	99
2-3. 構造計画と構造設計上の注意事項	槌本敬大	102
2-4. 木造軸組工法の構造安全性検討必要項目	稲山正弘	106
3. 許容応力度設計の改正のポイントと勘所		
3-1. 材料の仕様	槌本敬大	110
3-2. 構法の仕様	稲山正弘	112
3-3. 風圧力の算定	岡田恒	114
3-4. 柱軸力の計算	岩田聖司	115
3-5. 耐力壁の種類と壁倍率	達坂達男	116
3-6. 壁配置の検定	齊藤年男	119
3-7. 鉛直構面の剛性と許容せん断耐力	稲山正弘	120
3-8. 詳細計算法で扱うことのできる耐力壁と水平構面	稲山正弘	121
3-9. 実験により許容耐力が与えられる耐力壁	稲山正弘	122
3-10. 小開口付き耐力壁の扱い	槌本敬大	123
3-11. 斜め壁と傾斜軸組の許容せん断耐力	齊藤年男	124
3-12. 偏心によるねじれを考慮した割増係数	宮澤健二	126
3-13. 短期荷重時の応力図, 断面検定比図	河合直人	127
3-14. 柱頭柱脚接合部の引抜力の計算	村上雅英	128
3-15. 接合部の許容耐力の算定 T_a	小野泰	134
3-16. 水平構面(床・勾配屋根)の剛性耐力計算	相馬智明 + 村上雅英	136
3-17. 水平構面の計算省略	稲山正弘	142
3-18. 横架材接合部の引抜力の計算	村上雅英	143
3-19. 土台の曲げとアンカーボルトの引張りおよびせん断の検定	達坂達男	144
3-20. 柱軸力による土台のめり込みの検定	槌本敬大	145
3-21. 鉛直荷重による横架材の曲げとたわみとせん断の検定	山口和弘	146
3-22. 負の風圧に対する軒・けらばの検定	岡田恒	148
3-23. 大きな吹抜に接する耐風梁の面外風圧力に対する断面検定	岡田恒	149
3-24. 梁上に載る耐力壁の剛性低減と横架材の短期曲げに対する断面検定	稲山正弘	150
3-25. 接地圧と転倒に対する検定	稲山正弘	151
3-26. 地盤の許容応力度の算定および基礎の仕様規定	稲山正弘	152
3-27. 基礎断面の算定	村上雅英	154
3-28. 屋根葺き材の検討	岡田恒	158
3-29. 仕様規定と構造計算の検討必要項目チェックリスト	山口和弘	159
3-30. 突出部やくびれを有する平面不整形の建物の構造安全性検討方法	宮澤健二	160
3-31. 特殊な立面形状の建物のうちスキップフロアと大屋根に対する構造安全性検討方法	宮澤健二	161
3-32. 面材張り耐力要素の詳細計算法の基本と適用範囲	村上雅英	162
3-33. 耐力壁・水平構面・接合部の試験方法と評価方法	鈴木圭	166
3-34. ルート2の構造計算等	河合直人	170
3-35. モデルプラン1, 2の計算例	福山弘	171
4. 2階建モデルプランによる構造計算例	酒井善明	174

6月号 (No.713) 特集

改正建築基準法と構造設計の実践

監修：和田章

1. 総論 世界をより住みやすいところに	和田章	84
2. 構造設計者の業務環境	木原碩美	88

3. 法改正後の現状と課題

【技術的内容についての現状の問題点と対応方法・提案】

併用構造の技術的問題と審査制度上の問題	金箱温春	93	
RC造の保有水平耐力計算において全層の崩壊形確認は必要か	福島正隆	98	
耐震壁に柱梁は必要か	壁谷澤寿海	102	
基礎の保有水平耐力時の支点の取扱い	内山晴夫	106	
基礎ばねの取扱い	三町直志	108	
増築への対応例	細澤治	110	
構造計算適合性判定の現状	塚田市朗 + 青木雅	113	
4. 法改正後の構造設計事例			
【鉄骨造】			
箱の積み重ね / House before House	佐藤淳	118	
鉄板構造 / 祐天寺プロジェクト	大野博史	120	
吹抜けを有するL型平面の建物 / 市民交流拠点施設	大野博史	122	
曲線状の構造体 / ナミックステクノコア	大原和之	124	
スキップフロア / neri bldg.2	金箱温春	126	
【RC・PC・SRC造】			
アール状の開口を持つSRCラーメン / 武蔵野プレイス	梅沢良三 + 五十嵐有紀	128	
扁平柱のラーメン / ヒッポハウス浦和高砂	徐光 + 照井健二	130	
壁状のフレーム / (仮称) 名古屋則武新町共同住宅新築工事	田口雅一	132	
吹抜けの多い建物 / セントメリーズ・インターナショナル・スクール計画校舎棟	大島嘉彦	134	
平面の不整形 / コの字形の共同住宅	栗田聖也 + 豊田耕造 + 蛸原そのこ	136	
アスペクト比の大きい建物 / (仮称) 西東京市向台町三丁目共同住宅計画	戸澤正美	138	
【FEM適用】			
斜め方向にPS導入した耐震壁に支持されるRCシェル構造 / 愛・地球博記念公園地球市民交流センター	城戸隆宏	140	
併用構造&FEM / 寶登山神社御鎮座千九百年事業	祈禱殿・神礼所新築工事	阿部透	142
RC薄肉ラーメン&FEM / 戸田の家	江尻憲泰 + 田中哲也	144	
【併用構造】			
RC + 木の上下・平面的な併用構造 / 国際教養大学講義棟	金田勝徳	146	
上下階のRC + Sの併用構造 / 立教学院事務棟アネックス	原田公明 + 村上博昭	148	
SRC + 鉄骨の平面的な併用構造 / (仮称) Shinsaihashi 2 Project	田口雅一	150	
RC柱 + 大断面集成材梁による混構造 / 花菜ガーデン ; 神奈川県立花と緑のふれあいセンター	中田捷夫 + 高見澤孝志	152	
吹抜けを有するRC + 鉄骨の併用構造 / 常陽銀行筑波支店	倉持勝己	154	
吹抜けを有する柱RC造 + 梁鉄骨造 / プールを有するスポーツ施設	秋山茂雄 + 東毅洋	156	
RC + 木の上下階の併用構造 / CRANE	小西泰孝	158	
スキップフロアを有するRC造と鉄骨造の併用構造 / JORD Project	金箱温春	160	
5. 座談会 構造設計の先を見通す眼			
高山肇夫 + 城戸隆宏 + 倉持勝己 + 佐藤淳 + 篠崎洋三 + 高木次郎 + 久田基治 + 細川慎也 + 宮里直也 + 吉江慶祐		162	
コラム 建築学からみたあるべき構造設計シンポジウム報告	高山肇夫	174	
コラム 大臣認定プログラムの現状と今後	荒川延夫 + 柳澤貴巳	176	

7月号 (No.714) 特集

建築物の価値を高める改善技術

監修：浦江真人

・建築生産における価値創造とは？	浦江真人	76
・価値向上から価値創造へ		
・総合評価方式と建設VE		

公共建築工事における品質確保に関する最近の動向	中山義章	80	10. 建築と設備の取合部納め方	大湯満晴	158
. 改正建築基準法と施工			11. 建築計画に起因するトラブル	山本廣資	166
改正建築基準法における検査	春原匡利	84	9月号 (No.716) 特集		
. VEとはなにか			土・地盤の学問から学ぶ建築基礎設計		
VEとはなにか	佐々松音	88	総論 建築構造設計に必要な土・地盤の知識	監修：二木幹夫	
機能系統図の解説	東英樹	90	知っておきたい土・地盤・基礎設計のキーワード	二木幹夫	92
. VEの実践活用			地盤・基礎のわかる技術者を目指して	石井雄輔	96
設計段階でのVEの活用	村上淳	94	【土質力学の基本】		
施工段階でのVEの活用	柏原忠茂	96	土地利用の変遷	八嶋厚	98
「『2時間VEの進め方』の作成」について	松田節夫	98	土の分類	八嶋厚	99
. 事例 改善技術			物理的性質	八嶋厚	100
BCS・VE等専門部会の活動	高濱伸充	106	せん断強さ	八嶋厚	101
施工段階におけるVE・改善事例の活用と留意点	井之川英正	107	変形特性	八嶋厚	102
[仮設]			圧密特性	八嶋厚	103
高所作業と作業効率の向上	横山裕二	108	土圧特性	八嶋厚	104
高層建築における外部足場の合理化	守屋乾司	110	地下水	八嶋厚	105
既存建物躯体利用による仮設の合理化	松野幸夫 + 野田邦昭	112	地盤内応力	八嶋厚	106
既存建物直下での作業	黒田隆司	114	液化化・側方流動	八嶋厚	107
特殊な免震装置の計測管理の合理化	川岸信夫	116	【地盤調査】		
[躯体]			地盤調査法	田部井哲夫	108
狭小地における超高層住宅の施工効率の改善	柚木康弘	118	土質試験法	田部井哲夫	109
ヤードの少ない敷地での省力化	下司隆二	120	地盤・基礎の設計に必要な地盤定数	田部井哲夫	110
クリティカル工事の短縮	亀井正人	122	地盤調査計画の立て方	田部井哲夫	111
躯体劣務の大幅不足	小峰貴光	124	地盤調査結果の見方（ボーリング柱状図）	辻本勝彦	112
狭小地における資材揚重の簡素化	鴨下栄紀	126	地盤調査結果の見方（土性図）	辻本勝彦	113
梁長さの統一によるトラス地組みの合理化	中島守純	128	地盤調査結果の見方（試料の乱れ）	辻本勝彦	114
同一グリッド小梁・床の合理化	中原宏貴 + 島内浩	130	地盤調査結果の活かし方（地盤モデル化の考え方）	辻本勝彦	115
基礎工事の簡素化	早見隆司	132	【支持力】		
高被圧水条件下における既存躯体利用	北中勉	134	地耐力	眞野英之	116
土工事・山留め工事の合理化	馬田勝司	136	杭の支持力	眞野英之	117
[仕上]			水平抵抗	眞野英之	118
PCaの部材軽量化に伴う意匠構造の検討	小田嶋勝利 + 小林宏充	138	液化化地盤	眞野英之	119
無足場による外壁工事	永岡悟	140	載荷試験	眞野英之	120
[設備]			【沈下】		
空調システムの改善によるLCCの削減	船田利廣	142	即時沈下・圧密沈下	佐原守	121
設備工事と躯体工事の一体化	鈴木泰明	144	沈下量の評価	佐原守	122
照明器具の合理化	笹谷和博	146	【抗土圧】		
[改修]			山留め・地下水処理	元井康雄	123
改築工事での漏水・埃のない施工	小平伸行	148	擁壁・地下外壁	二木幹夫	124
コラム(社)建築業協会(BCS)50周年を迎え	根岸季孝	150	根切り底面の安定	石井雄輔	125
8月号 (No.715) 特集			補強土、地盤アンカー、矢板系土圧構造物	渡辺健治	126
建築設計者に知ってもらいたい建築設備計画の勘所			【地盤安定、その他】		
			傾斜地にある宅地の安全性（斜面災害と斜面安定）	榎明潔	127
			傾斜地基礎の安定	榎明潔	128
			傾斜地基礎の沈下・排水	榎明潔	129
			盛土の滑動崩落	久世直哉	130
			締め特性	谷和夫	131
			軟弱地盤	谷和夫	132
			地盤改良	大西智晴	133
			特殊基礎	長尾俊昌	134
			動的解析	若井明彦	135
			設計段階の地盤環境問題	青木雅路	136
			土壌汚染	青木雅路	137
			建築基礎設計における土質力学の役割		
			[杭基礎] における土質力学・地盤工学の役割	日下部治	138
			[直接基礎] における土質力学などの役割	未政直晃	142
			[戸建住宅] における土質力学などの役割	高田徹	146
			[擁壁] における土質力学・地盤工学の役割	古閑潤一	150
			[傾斜地] における地質学・土質力学の役割	榎明潔	152
			[液化化判定 / 対策] における土質力学などの役割	新井洋	154
			[地下水の評価 / 処理] における土質力学などの役割	清水孝昭	156
1. 建築設備計画の勘所を養う必要性	山本廣資	76			
2. 設備屋を使い倒す	佐藤英治	78			
3. 建築計画と設備計画の接点	阿部克己	82			
4. 建築設備計画の流れと打合せ事項	村田博道	86			
5. 関連法規の基礎知識	佐藤英治	94			
6. 設備スペースの計画法	村田博道	104			
7. 建築設備の基礎知識	高橋淳一	112			
8. 環境配慮設計手法の基礎知識	三輪誠司	136			
9. 設計初期段階で行う建築設備の検討方法					
9-1. 共同住宅	山本廣資	140			
9-2. オフィス（貸事務所）	高橋淳一	142			
9-3. テナントビル（物販店ビル）	山本廣資	144			
9-4. テナントビル（飲食店ビル）	山本廣資	146			
9-5. ホテル（ビジネスホテル）	高橋淳一	148			
9-6. 診療所・病院	阿部克己	150			
9-7. 娯楽・集会施設	村田博道	152			
9-8. 独立住宅	佐藤英治	154			
9-9. 学校建築	大湯満晴	156			

建築設計者が知りたい土質・地盤のQ&A

液状化の際の地盤の解析方法は	社本康広	158
軟弱な地盤の液状化解析のせん断ひずみと減衰定数の評価方法	社本康広	160
試験位置の選定方法	辻本勝彦	161
現場打ち杭の支持力の最大値(都審査要領による東京礫層等の上限値)	春原匡利	162
盛土層は支持層にできるのか	藤井衛+伊集院博	165
被害例とその対策	高森洋	166
擁壁の地震時土圧への対応方法と杭基礎の使用について	二木幹夫	167
地盤の支持力算定式の寸法効果, 荷重の傾斜に関する低減率	青木雅路	168
地盤と工法の相性について	林隆浩	169
地盤ばねの設定方法について	長尾俊昌	170
片土圧を受ける建物の保有水平耐力の検討(片土圧を受ける建物の耐震性の照査)	西村昭彦	172
地盤・杭・建物の一体モデルの実施例	渡辺一弘	173
液状化をしそうな地盤がある場合, 本当に危険かを判断する方法	新井洋	176
粘性土地盤を支持層にする場合の土質試験方法	田部井哲夫	177
砂・砂礫・粘土などが複雑に混じりあう層の評価方法	田部井哲夫	178

10月号(No.717)特集

木造住宅の「長寿命なつくり方」のここが知りたい

監修: 大橋好光

1. 総論 長寿命な住宅をつくる技術-長期優良住宅制度の概要と役割-	大橋好光	96
2. 総論 ストック時代に向けた法制度	国土交通省住宅局住宅生産課	98
3. [長寿命な技術]のここが知りたい		
[構造]		
耐震等級	河合直人	104
壁量計算	五十田博	106
接合部	五十田博	108
耐震等級2以上の性能となる水平構面と床倍率	榎本敬大	110
基礎・地盤	腰原幹雄	112
[構造Q&A]		
Q.1 壁量計算と許容応力度計算どちらを選択するのが一般的か	五十田博	114
Q.2 4号建築物の場合, 仕様規定範囲での基礎設計は可能なのか	腰原幹雄	115
Q.3 地震の地域係数は考慮可能か	五十田博	116
Q.4 暮らしに合わせて間取りを変化できるようにするための設計(構造計画)の考え方とは	腰原幹雄	117
Q.5 鉄骨基礎とした場合の杭・基礎形状の認定条件はあるのか	腰原幹雄	118
Q.6 構造躯体の耐震性能の評価に経年劣化の要素は見込むのか	榎本敬大	119
Q.7 長期優良住宅認定基準の耐震性における, 限界耐力計算における場合のイ・ロ・ハとは	腰原幹雄	120
Q.8 長期優良住宅では大屋根住宅やスキップフロアは可能なのか	五十田博	121
[省エネルギー]		
省エネルギー対策等級	鈴木大隆	122
評価方法基準に規定される「断熱・防露」, 規定されない「気密」	鈴木大隆	124
長寿命な住宅づくりにおける換気・通風	澤地孝男	126
日射遮蔽	澤地孝男	129
住宅事業建築主による住宅設備のエネルギー量	田島昌樹	130
[省エネルギーQ&A]		
Q.1 断熱性能と日射遮蔽性能の緩和規定はどのような場合に適用できるのか	澤地孝男	132

Q.2 通気層の大きさ, デテールはどうすればよいか。防湿層は不要になるのか	砂川雅彦	133
Q.3 居住者の生活パターンを考えた断熱工法とは	立松宏一+鈴木大隆	134
Q.4 発泡プラスチック系断熱材は経年変化するののか	岩前篤	135
[維持保全]		
維持管理対策等級	渡壁克好	136
維持保全計画	渡壁克好	138
設備更新	安孫子義彦	140
[維持保全Q&A]		
Q.1 専用配管・共用配管の平滑性の対象範囲は	齊藤年男	142
Q.2 戸建住宅における, 排水管の基礎貫通部分の納まりはどのようにしたらよいか	齊藤年男	143
[履歴情報]		
住宅履歴情報	齊藤広子	144
履歴の活用	田代誠一	146
[履歴情報Q&A]		
Q.1 使用材料の品質証明書類はどの程度のもを用意するのか	田代誠一	150
Q.2 住宅履歴情報の作成方法と保存形式は何か	田代誠一	151
[劣化]		
劣化対策等級	中島史郎	152
劣化しやすい部分とその補修方法	中島正夫	154
木質材料	桃原郁夫	156
コンクリート	鹿毛忠継	158
木材の防霉・防蟻処理	本橋健司	160
[劣化Q&A]		
Q.1 木質材料と接合部の経年変化の最新の研究と使用材料選定時の注意点とは	平井卓郎	162
Q.2 建築物の耐用年数の長期化に伴う木質材料の荷重継続期間影響係数の根拠は	中島史郎	163
Q.3 合板や集成材の接着剤の耐久性はどのくらいか	本橋健司	164
Q.4 「通常想定される維持管理条件」というのはどういうことか	本橋健司	165
Q.5 木部の劣化対策としての基礎のつくり方は	中島正夫	166
[制度]		
長期優良住宅の認定基準と申請方法	坂横義夫	167
長期優良住宅への優遇措置	坂横義夫	170
[制度Q&A]		
Q.1 保証会社の選択によらず, 地盤調査結果が使用できる方法はないのか	坂横義夫	172
Q.2 不同沈下のときに保険は出るのか	坂横義夫	174
[防水]		
雨水の浸入を防止する部分	篠塚重夫+芝謙一	175
屋根等の防水	篠塚重夫+芝謙一	177
外壁の防水	篠塚重夫+芝謙一	179
[防水Q&A]		
Q.1 保険法人の設計施工基準に適合しない仕様での保険契約申込は可能か	篠塚重夫+芝謙一	181
Q.2 地下の防水基準はあるか。地下室の保証はどのような取扱いになるのか	篠塚重夫+芝謙一	182
Q.3 木造陸屋根やベランダで, 合板下地にRC造と同じFRP防水やシート防水としても安全か	篠塚重夫+芝謙一	183
Q.4 屋根の下葺きが施工基準に適合しない場合の取扱いは	篠塚重夫+芝謙一	184

11月号(No.718)特集

デザインと技術の「コンクリート感」

監修: 山中新太郎+中田善久

1. [対談] デザインと技術の「コンクリート感」から見えてくること	山中新太郎+中田善久	94
2. [インタビュー] ダイナミックなものと繊細なものをコンクリートでつくる	菊竹清訓	106

3. 「コンクリート感」を示す14の事例			仕上がり状態	大塚秀三	189
事例の紹介に先駆けて	山中新太郎	114	6. デザインと技術の「コンクリート感」が変わるとき	中田善久	192
ブリミティブ			12月号(No.719)特集		
物質不足が生んだコンクリート表現 / 岩国徴古館	細田雅春	116	魅せる階段の空間デザイン	監修：森 暢郎 + 篠原聡子	
材質感を変える配合	大塚秀三	117	1. 階段のテクニカルデータ		
荒らかさ			階段の歴史の変遷	阿部寧	88
大地に楔を打ち込む / 大学セミナー・ハウス	滝沢健児	118	階段の基本 / 建築計画	篠原聡子 + 弘中誠二	92
エイジング	大塚秀三	119	階段の基本 / 日常安全	布田健	101
いさぎよさ			階段の防災的諸問題	富松太基	106
小さな住宅に込められた人の技とコンクリートの魅力 / 塔の家	東利恵	120	階段の設備	村田博道	108
壁と階段の一体打ち	大塚秀三	121	2. 機能と構造	塩手博道 + 丸谷周平 + 城戸隆宏	
酒脱			架構形態と素材の構造における留意点		112
柔らかい表情をもつ打放しRCの肌 / 大阪芸術大学塚本英世記念館・芸術			RC階段		113
情報センター	高橋誠一	122	鉄骨階段		118
サンドプラス仕上げ	大塚秀三	123	木造階段		124
マッシュさ			外階段		126
コンクリートが生み出したモノリシックなマッス / テラツァ	竹山聖	124	スロープ		127
高流動コンクリート	大塚秀三	125	3. イメージの演出	笈島亮	
たおやかさ			基本的技術とイメージづくり		128
型枠再生とデザイン / 三輪寮	三分一博志	126	RC階段		129
型枠材の再利用	大塚秀三	127	鉄骨階段		137
かたどる			木造階段		148
日本の伝統とモダニズム / 香川県庁舎	丹下憲孝	128	4. 空間事例		
伝統木造軸組工法の形状をかたどる施工技術	木内修	129	コンクリートと対比するスチール階段	張弦梁階段 / 富山市総合体育館	150
フラット			和のプロポーションを表現した階段	ボックスプレートささらと免震装置 / サントリー美術館	151
コンクリートとガラスのフラットな関係 / 日本浮世絵博物館	武田光史	130	展示物、照明器具としての階段	アトリウム階段 / 産業技術総合研究所	152
異種素材との取合い	大塚秀三	131	臨海副都心センター別館		153
プレーン			PCシステムとしての階段	PC段板階段 / 宮崎県営野球場	153
部屋を分割するコンクリートの薄壁 / 船橋アパートメント	大井裕介	132	コミュニケーション空間としての階段	床から連続する階段 / 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター	154
薄壁	大塚秀三	133	和の伝統技法を生かした階段	吊り階段 / 六本木ヒルズげやき坂コンプレックス	155
しなやか			空間をつなぐ流麗な階段	曲線階段 / ザ・ペニンシュラ東京	156
しなやかな幾何学 / 多摩美術大学附属図書館	東建男	134	都市のアクティビティを表現する階段	曲線階段 / 箱根プリンスホテル	157
アーチ形態	森田健一	135	空間と生活を媒介する階段	外部階段 / 京都駅ビル	158
装い			PC板に階段板を差込んだ階段	段板差込み階段 / 積層の家	159
コンクリートの地肌を浮き出させる / i	青木淳	136	コラム		
塗装仕上げ	大塚秀三	137	S字型断面ユニバーサル階段の開発	阿部寧	161
明快			architectural design		
透過性を生み出したPCaPC / 埼玉県立大学	田邊孝浩	138	モード学園 コーケータワー	丹下都市建築設計	12
PCシステム	妹尾正和	139	新たな丹下ISMの構築、そして父へのオマージュ	丹下憲孝	18
合理			外装とメンテナンス、開放屋根について	高橋良典	28
日本の超高層RCの設計思想 / 椎名町アパート	榎本敬男	140	素直で確実な構造を目指す	南公人	30
施工合理化	荻原行正	141	防災計画 / 高層部学校施設の避難安全	水野雅之	34
堅固			省エネルギー対策と室内環境	増田祥久 + 関口聡	36
高強度コンクリートを活かした高層マンションの計画 / パークシティ武蔵小杉ミッドスカイトワー	橋保宏 + 阿部洋	142	「見える化戦略」によるものづくり	小野重記	38
Fe150N/mm ² の超高強度コンクリートの施工	高尾全	143	イエノイエ	平田晃久建築設計事務所	42
4. コンクリート技術の変遷			屋根という自然に住むこと	平田晃久	46
[座談会] 施工サイドから提案する面白い建築とは	毛見虎雄 + 中田善久 + 大塚秀三	144	微妙なバランスのやじるべい架構	大氏正嗣	47
技術の変遷から見た「コンクリート感」	毛見虎雄	155	東洋食品工業短期大学 新体育館	竹中工務店	12
5. JASS5に見る「コンクリート感」			「面」で構成される空間	久武正明	20
コンクリートの材料種類・規格	鈴木澄江	168	緩やかにつながる空間	久武正明	21
コンクリートの製造・規格	鈴木澄江	170	外部と連続するオープンな体育館	久武正明	22
コンクリートの発注方法と運搬方法	金森誠治 + 野中英	172	「面」としての天井	久武正明	24
打込み・締固めと養生	金森誠治 + 野中英	174			
鉄筋の加工・組立	小野里憲一	176			
型枠材料の加工・組立	小柳光生	180			
型枠の転用方法	小柳光生	184			
ひび割れの抑制	今本啓一	186			

面によるシンプルな構造体	島野幸弘	26	Workshop	新居千秋 + 吉崎良一 + 内藤将俊	32
			この空間でなければ生まれない音が響く	新居千秋 + 池田寛	34
追手門学院大学 将軍山会館	竹中工務店	28	照明計画	新居千秋 + 吉崎良一 + 内藤将俊	36
静けさのある中庭	久武正明	32	構造計画	今川憲英 + 下久保亘	38
浮かび上がる「面」	久武正明	38	施工計画	田中祐司	42
潜在意識に働きかける空間	久武正明	39			
透過性のある空間を実現する構造	山下靖彦 + 平山貴之	40	座・高円寺	伊東豊雄建築設計事務所	12
			小屋をつくる	東建男	18
碧南市藤井達吉現代美術館	日本設計	20	劇場ができる高円寺	佐藤信	26
歴史・美術に触れる美術館の建設	木本文平	32	構造計画	佐々木睦朗 + 鈴木健	30
旧商工会議所の美術館へのコンバージョン	古賀大	33	施工計画	長門徹郎	34
美術館計画におけるデザイン・クラテリア	古賀大 + 大嶋彩子	36	建築と設備の組合せ方法	南井克夫	37
緊張力と軸力制御による構造性能・建物機能の更新	三町直志 + 池田隼人	39	遮音・音響計画	福地智子	38
			家具デザイン	藤江和子	40
既存建物の制約を克服した展示空間	大嶋彩子	42	照明計画	東海林弘靖	42
収蔵庫の熱的緩衝空間の確保	古谷政秀	44			
			岩見沢複合駅舎	ワークヴィジョンズ	12
ナミックステクノロジー	山本理顕設計工場	12	まちの価値を再編する試み	西村浩	22
シンボリックな建築	芳井菜穂子	17	駅の復権とJR北海道のチャレンジ	倉谷正	23
改正建築基準法との関係	土岐晃司	24	市民交流の場に生まれ変わる駅	鈴木栄基	23
「現場ブログ」より	芳井菜穂子	28	市民との協働の記録 -	田村柚香里	28
施工工程計画	佐藤昌弘	32	市民との協働の記録 -	羽子田龍也	30
仮設計画	佐藤昌弘	34	古レールを再利用したカーテンウォール	中村司 + 吉田祥人	32
鉄骨工事	佐藤昌弘	35	透かし積みレンガ壁	中村司 + 斎藤勝 + 西野隆之	34
ダイナミックなフォルムを実現する構造計画	城所竜太	36	構造計画	山田泰範	36
空調計画	鳥越順之	40	温熱環境計画	高橋計之	38
曲面的空間において機能を充たす照明計画	岡安泉	41	施工計画	田中知彦 + 関靖之	40
カーテンのデザイン	安東陽子	42	PC屋根版の制作	小泉奈美子	42
architectural design序論 環境の装飾化と金属表現	萩原剛	12	こどもの城	池田設計 + 千葉学建築計画事務所	12
INNATUS本社ビル	竹中工務店	14	「空間の地形」	千葉学	22
平面・断面計画	押見英和	24	ランドスケープ計画	新田裕司	28
外装計画	翁長元	25	地域に合わせたディテールと材料選択	池田剛	30
構造計画	長岡博志	26	遊びを開発する遊具	千葉学	32
施工計画	遠藤剛	28	温熱環境計画	谷雄二	34
			一体で、かつ分節された建築空間を実現するウォールガーダーの構造		
DUPLEX銀座タワー5/13	竹中工務店	30		金箱温春 + 木下洋介	36
平面・断面計画	押見英和	38	施工計画	野口浩	40
外装計画	翁長元	39			
インテリア・サイン計画	翁長元	40	和光本館	清水建設	20
構造計画	深田昌宏	41	プロジェクトの全容と考え方	坂井和秀	34
金属の仕上げと加工方法の移り変わり	花岡捷彦	42	機能の再構築	坂井和秀	36
			意匠の再構築	坂井和秀	38
			空間・素材・ディテール・光	定久岳大	40
広島市民球場 MAZDA Zoom Zoomスタジアム広島	仙田満 + 環境デザイン研究所	20	制震技術による耐震改修		
				村井義則 + 丑場英温 + 中村庄滋 + 小川彰宏 + 神野靖夫	42
広島を元気にする球場のデザイン	仙田満	28	300日の施工プロセス	永田正道	46
施設計画	佐藤哲士 + 上林功 + 成田和弘	36			
構造計画	金箱温春 + 坂田涼太郎	40			
コンクリートの調合と品質管理	仙田守	44			
施工計画	古崎恵二	46			
芦北町地域資源活用総合交流促進施設	高橋晶子 + 高橋寛 / ワークステーション	12	地震被害調査		
			中国四川大地震の被害調査と今後の課題（その1 被害概要）	田中礼治 + 王清元 + 崔正戒	66
軽快なかたちと強い空間性	高橋寛	18			
地域施設と地産地消	桂英昭	26	中国四川大地震の被害調査と今後の課題（その2 原因および今後の課題）	田中礼治 + 王清元 + 崔正戒	64
構造計画	佐藤淳	32			
部材製造・施工計画	原田浩司	36			
大船渡市民文化会館・市立図書館 / リアスホール	新居千秋都市建築設計	12	プロジェクト報告		
			積層する大空間を構築するPC建築 日産自動車新実験棟		
Regional Institution（地域に活性化するある種の制度や文化を創る建築）	新居千秋	24	若狭保夫 + 小石輝彦 + 渡祥弘 + 伊藤靖人 + 加納篤	44	
= Synergy（全体的に寄与する協同・協力・合成作用）	新居千秋	24	構造と意匠を兼ねた外郭PCブレースによるファサード /		
複合文化施設の設計手法	新居千秋 + 吉崎良一	30	銀座グランディア	森田明 + 森田誠 + 縄田雅己	46
			既存地下変電所を残置し、上部に超高層ビルを増築 住友不動産神田ビル		

2号館 寺田隆一+常木康弘+小坂橋裕一+風間宏樹+門脇登 +三原幹雄+大塚隆+尾形賢一+山田竜也+竹内誠+中根博	68	集材材梁端の変形能力を保証する新しい接合部の開発 高層建築の不均衡な崩壊 (Disproportionate collapse) を防ぐために	180 188
設計			188
新しい免震装置 (フリクションペンデュラムシステム: FPS) の技術と将来 川合廣樹+福田豊+Victor A.Zayas	204	橋梁デッキスラブの拡幅工事に用いる方杖部材接合部の設計と実験	188
『鉄筋コンクリート造建築物における構造スリット設計指針』の概要と活用 (社)日本建築構造技術者協会技術委員会 構造スリットワーキンググループ委員	208	柔らかい弾性節点をもつ歩道橋の動特性 - 実測と有限要素解の比較 - Balanced Lift Method	188 156
材料・施工			188
サンドイッチパネルによるチタンカバープレート工法の開発 藤田正則+矢崎光彦+藤川敬人	43	補強ガラス梁の設計 モデル化と実験 英国における建築火災工学の変遷	188 188
改正建築基準法上の木材の位置づけ 出町正義	44	鋼構造骨組設計に実用的な非線形解析法導入を提案	164
ヒートアイランド対策としての高反射率塗料 本橋健司	46	わたしの建築放浪記	
企業内訓練校における「大工の育成」と「技の伝承」 渡邊時郎	54	第18回 まだ見ぬ君を恋うる唄 鎌田一夫 182 第19回 お客様は神様か チムニーを見ると思い出す 小藤捷吾 182 第20回 私のなかのタウンハウス 永田巍 190 第21回 建築傍流人の建築放浪 野村信之 190 第22回 住宅部品の開発は「気」で勝負する 下田邦雄 190 第23回 スケッチの魅力と説得力 古橋昭男 190 最終回 導師としての大野勝彦さんと『群居』 松村秀一 158	
基礎・地盤			
宅地・建物の液化化危険度評価と対策工の設計 真島正人+高田 徹+磯部有作+里優+松下克也	50		
構造			
構造デザインMAP2007 空間構造デザイン研究室	46	わたしの技術伝承ノート	
日常環境			
日常に潜む危険な環境 その1 三好清隆	51	第1回 技術の伝承に関心をもちながら..... 澤田誠二 190 第2回 WPC造系建物等の初物研究・開発の経験 吉田宏 190 第3回 次世代の建設産業の建設生産プロセス改革を担う人へ 山下純一 192 第4回 「目標が人を動かす」 矢作和久 206 第5回 海外業務の勧め 伊藤誠三 166	
日常に潜む危険な環境 その2 三好清隆	56		
駿河湾地震 (静岡県沖) による防煙垂れ壁の被害調査報告 三好清隆	197		
Inter View		構造デザインの歩み	
包括的なソリューションの提供 ビウス バスケラ	66	第10回 No36. 大館樹海ドーム 小塚裕一, 貞許美和 74 No37. 倫理研究所 富士高原研修所 岡村仁, 宮田雄二郎 76 No38. 岐阜県立森林文化アカデミー 稲山正弘, 多田脩二 78 No39. ハローウッズクラブハウス 磐田正晴, 南公人 80 第11回 No40. 公立はこたて未来大学 本部棟 / 研究棟 佐藤淳, 山脇克彦 56 No41. 山口きらら博記念公園多目的ドーム 人見泰義, 与那嶺仁志 58 No42. 桜上水k邸 新谷真人, 柳原雅直 60 No43. せんだいメディアテーク 佐々木睦朗, 大畑勝人 62 第12回 No44. メゾンエルメス 金田充弘, 森部康司 56 No45. ミュージアムコーン 仁藤喜徳, 早稲倉章悟 58 No46. さいたまスーパーアリーナ 小堀徹, 細澤治, 満田衛資 60 No47. 下関市地方卸売市場唐戸市場 長谷川一美, 木村征也 62	
座談会			
失敗から学ぶ建築技術の教え 青木繁+大山宏+川口衛+中野清司+渡辺邦夫+黒沢亮平	44		
構造デザインと社会背景の関係をめぐって 連載「構造デザインの歩み」 への総括 金田勝徳+金箱温春+大畑勝人+佐藤淳 +多田脩二+水谷太郎+山脇克彦+与那嶺仁志	58		
対談			
この裁判は一体なんだろう 青木繁+中野清司+黒沢亮平	50		
世代を超えた構造デザイン 渡辺邦夫+佐藤淳	42		
連載			
一言居士			
五感と建築材料 松井勇	179	第13回 No48. ツダ・ジュウイカ 佐藤淳, 横山太郎 62 No49. プラダ プティック青山店 中井政義, 佐藤淳 64 No50. 静岡スタジアム エコパ 金田勝徳, 小西泰孝 66 No51. 横浜港大さん橋国際客船ターミナル 渡辺邦夫, 栁田洋子 68 第14回 No52. 汐留住友ビル 常木康弘, 吉原正 60 No53. ブルージェ 2002 パビリオン 新谷真人, 名和由美 62 No54. 中国木材名古屋事業所 多田脩二, 江尻憲泰 64 No55. ウトコリミテッド室戸工場 稲山正弘, 南公人 66 第15回 No56. 積層の家 陶器浩一, 多田脩二 178 No57. 芥川プロジェクト 大森博司, 早稲倉章悟 180 No58. クリスタル・ブリック 佐藤淳, 佐々木直幸 182 No59. 梅林の家 佐々木睦朗, 熊野豪人 184 第16回 No60. 富弘美術館 金田充弘, 水谷太郎 44 No61. TOD'S表参道ビル 新谷真人, 山田憲明 46 No62. しもきた克雪ドーム 細澤治, 奥野親正 48	
太陽の恵み 長谷川功	179		
マナーとルール 河合直人	187		
既存建築物の施工実態と対策 広沢雅也	187		
材料研究にニーズはあるか? 本橋健司	187		
地域の木造住宅 吉田俣郎	187		
公共工事の監査 岡田克也	155		
檣船で行こう 田中直樹	187		
建築技術の進歩と技術の伝承 石堂修次	187		
3D元年 木谷宗一	187		
団地の再生 富田知己	203		
最近の地震頻発と世界地質遺産について思うこと 柳井正	163		
OVERSEAS TOPICS			
フレーム補強なしの「純ガラスドーム」の試作	180		
R.MaillartによるChiasso Shed (1924) の構造設計: 図式力学の歴史			

No63. 瞑想の森 市営斎場	佐々木睦朗, 大畑勝人	50	『団地再生まちづくり2』団地再生産業協議会・NPO団地再生研究会・	
第17回 No64. 愛媛県武道館	樋口聡, 宮田雄二郎	178	合人社計画研究所 著	阿部順子 評 193
No65. 所沢市民体育館	依田定和, 笹谷真通	180	『藤森照信 21世紀建築魂』藤森照信 著	槻橋修 評 209
No66. レストランアーティチョーク	山田憲明, 森部康司	182	『GS群団総力戦 新・日向市駅』篠原修+内藤廣+辻喜彦 編著	南一誠 評 217
No67. 東京工業大学緑が丘1号館レトロフィット	竹内徹, 中村伸	184	『日本の未来をつくる - 地方分権のグランドデザイン』日本の未来をつくる	澤田誠二 評 169
最終回 No68. リゾナーレ ガーデンチャペル “ZONA”	木内達夫, 佐藤淳	76	Column	
No69. MIKIMOTO Ginza2	早部安弘, 南公人	78	5感で感じるすまい SUMIKA Project	編集部 189
No70. 大阪弁護士会館	徳田幸弘, 萬田隆	80	武蔵工業大学建築「OB100人展 2008」	桑原茂 191
No71. 洗足の連結住棟	金田勝徳, 与那嶺仁志	82	ロボット技術の進化は、地域活性化と共に 早稲田大学	
うさぎのつぶやき			WABOT-HOUSE研究所 研究公開・成果発表会2008	小笠原伸 187
第1回 赤坂うさぎ・雑学考 うさぎ事始め	赤坂うさぎ	194	コロキウム構造形態の解析と創生2008「形態創生コンテスト」レポート	松尾智恵 189
第2回 QとCを秤にかければ?	赤坂うさぎ	194	歴史の継承と創造 三井本館と日本橋三井タワー	
第3回 QとCのバランスシート 建築損益計算書?赤坂うさぎ	202	202	「都市を創る建築への挑戦」展	神宮司高久 191
第4回 短気は損気?加熱する短工期化現象	赤坂うさぎ	202	一人の男の不屈の生き様 渡辺邦夫講演会「新しい構造の実現に向けて」	岡村仁 195
第5回 時間よ止まれ!ストップ・ザ・短工期	赤坂うさぎ	202	木造のアカレミライ シンポジウム「構造デザイン その8」	桐野康則 197
第6回 輸入建材vs海外調達 バブルBefore After	赤坂うさぎ	202	夢と格闘する作家の軌跡 六角鬼丈展「新鬼流八道の建築」	三浦慎 199
第7回 萌芽した品質事故 蔓延する外注化指向	赤坂うさぎ	202	住まいのブランディングは誰の手で? 超長期住宅先導的モデル事業シン	ボジウム 佐中敦 195
第8回 品質事故はなぜおきる?“技術不在”・“管理不在”	赤坂うさぎ	202	ロ・ハウスを感じる装置「COCOON」ENEX2009ロ・ハウス展示ブース	藤江創 197
第9回 品質不在???海外調達 良品の海外製品を確保するために	赤坂うさぎ	202	フリープログラムは1日目に 世界の建築スクール展	山田良 199
第10回 品質事故を未然に防ぐ!	赤坂うさぎ	186	建築基準法改正後の構造設計者の仕事	~こうすれば不可能が可能な建築に!!~ 多田脩二 197
第11回 技術コンサルタント活用術 品質・コストのコーディネート	赤坂うさぎ	218	失われた建築家像を求めて	内藤廣講演会「アアルトが教えてくれたもの」 田井幹夫 199
第12回 スピード社会の中で	赤坂うさぎ	178	時代の変革を促すエンジニアたち Arup Japan設立20周年記念展	竹内徹 195
中空スラブ再入門			リアルでアンリアルなデザイン	
第2回 中空スラブ45年の歴史100年の歴史に向かって継続するチャレンジ	真本英光	82	「20 クライン ダイサム アーキテクツの建築」展アラン・バーデン	197
第4回 楕円形・円形ポイドスラブの床衝撃音・遮音特性	井上勝夫+鹿倉潤二	52	未来の枠組み コビキタスコンピューティング実験住宅「OCHA HOUSE」	元岡展久 199
中空スラブの変遷	依田定和	54	構造家・木村俊彦さん 逝去を悼む	渡辺邦夫 163
高速道路の建築技術			海外での設計からみえてくるもの シンポジウム「構造デザイン その9」	横山太郎 165
第1回 NEXCOの歴史と事業	藤原寛+信定稔久	66	3次元等張力曲面による膜面「animated knot」の制作	鈴木利夫 167
第2回 お手洗いの計画	新宅昭文+信定稔久	66	水都大阪復活に掛ける安藤忠雄の意志 対決。水の都 大阪vsベニス 安藤忠	雄建築展2009 芦澤竜一 195
第3回 建築物の構造設計	山崎好則+信定稔久	60	平成16年度文部科学省選定学術フロンティア推進事業(継続)	
建築検査学			「環境・防災都市に関する研究」最終成果報告会	古橋剛 197
第1回 「建築検査学」の提起	大場喜和	70	建築を文化観光の磁力に open! architecture - 建築のまち - 東京を開放する	斉藤理 199
第2回 短期耐震システム	大場善和	62	「杉山英男記念館」が一条工務店浜松本社内に開設	平野茂 195
第3回 「建築検査学」体系化の概要	大場喜和	56	社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会主催	
新時代を拓く最新施工技術			「2009年訪米VM/VE研究調査団」報告レポート	松田節夫 197
第1回 連載「新時代を拓く最新施工技術」への期待 嘉納成男	人々環境にやさしい解体工法 カットアンドダウン工法	52	展示とそれを包み込む建築の体験 建築家 坂倉準三展 小口亮	199
第2回 従来PCa工法から完全PCa工法への展開	小林実+川上敏男	54	建築における「環(WA)」を考える 2009年全国女性建築士連絡協議会	平内節子 199
ザ・ブックス			プロフェッショナルであること。アカデミックであること。「プロフェッ	ショナル 建築・デザインの現在」京都工芸繊維大学造形系教員展
『構造デザイン講義』内藤廣 著	西村浩 評	185	場」の体験と解説を深める建築展 「建築家山田守と野田市郷土博物館」展	
『林昌二の仕事』林昌二の仕事 編集委員会 編	横田暉生 評	185		
『建築物の不具合を防ぐノハウ』岡田哲 著	浦江真人 評	193		
『渡り鷹構法の住宅のつくり方』丹呉明恭+山辺豊彦 著	大橋好光 評	193		
『自然な建築』隈研吾 著	浅石優 評	193		
『信頼される建築家像』馬場環道 著	香山壽夫 評	193		
『アルゴリズムック・デザイン』日本建築学会 編	ヨコミゾマコト 評	161		
『映画の建築/建築の映画』五十嵐太郎 著	阿部仁史 評	193		

	川向正人	213	ピン接合で長さ調整可能な耐震補強鋼管ブレースを開発	63
雲のように動くもの 「コープ・ヒンメルブラウ 帰帰する未来」展	萩原剛	215	耐震間柱付き外付け鉄骨フレーム工法が平成20年度耐震改修モデル事業に採択	61
Kengo Kuma Studies in Organic 隈研吾展	篠崎淳	171	既存超高層ビルの長周期地震動対策工事が完了	74
技術と感性の融合～話題プロジェクトの構造デザイン～			PCa部材取付けによる既存建物の耐震補強工法	86
第15回 構造デザインフォーラム	城戸隆宏	173	軽量で短工期な鉄筋コンクリート柱の耐震補強工法	87
「第42回VE全国大会」報告レポート	松田節夫	175	施工技術	
			RC在来工法の工期を大幅に短縮する工法を開発	53
BRI news&topics			超高層RC建造物の解体工法を開発	55
独立行政法人建築研究所の最近の取組について		195	建物解体時の廃棄物の分離・選別作業をRT化	56
平成20年度国土技術政策総合研究所講演会について		195	現場の多様性に対応できる地震防災システム	57
平成20年度建築研究所講演会の開催について		204	コスト・工期の短縮が可能な橋梁架設工法を開発	82
平成21年度国土技術政策総合研究所予算の概要について		204	無人化施工向けの新工法2種を実用化	79
建築研究所第二期中期計画の見直しの概要		204	高品質のコンクリート打設を実現する打設管理システム	82
平成21年度における国土技術政策総合研究所のプロジェクト研究について		204	ひび割れ発生を抑制する超音波加湿養生システム	83
		204	大規模修繕工事の足場で作業生産性を高める試み	69
独立行政法人建築研究所の21年度主要研究課題について		174	国内でも例を見ない幅60mの大断面4連アーチカルバートの施工	63
建築研究所による地震災害軽減に向けた最近の取り組みについて		204	トンネル覆工コンクリートの表層品質を高める保温・湿潤養生工法	64
国土技術政策総合研究所における平成22年度予算概算要求の内容について		188	鉄筋工事の配筋検査記録と工事写真を一括管理するシステムの開発	57
		219	山岳トンネル坑口斜面での安全管理に「変位計測+結果表示」装置を適用	
蒸暑地域における省エネ技術の普及に向けた建築研究所の取組み		219		60
国土技術政策総合研究所における最近の話題について		180	汎用の削岩機に装着できる連続穿孔機による工法の開発	61
			コンクリートの品質管理情報をICカードで把握するシステムを開発	67
読者コーナーQ&A			躯体構築を1フロア3日サイクルとする超短工期施工を実現	47
型枠コンクリートブロック造の耐震診断について	菊池健児	176	沈埋トンネルの最終継手を省略する工法の開発	57
鉄筋コンクリート造片持ちスラブの配筋について	徐光+佐々木卓也	198	シールド工事における管理情報の一元化	64
山形ラーメンの固定モーメント法での解法	半貫敏夫	208	コンクリートの湿潤と保温を同時に実現する養生マット	81
直接基礎の「荷重の傾斜と偏心の効果」について	青木雅路	182	覆工コンクリート表面のひび割れを抑制する養生パネル	83
突出部となる外部階段の耐震設計について	小室達也	182	配筋施工図を自動作成するシステム	84
露出柱脚の終局せん断耐力式について	増田浩志	152	タワー建築の解体作業を塔足元で安全に行う工法	79
鉄骨ブレースの補強について	上之園隆志	70	構造と仕上げの施工を一体化した大規模スライド工法	81
高架柱の補強について	津吉毅	180	温湿度センサーを埋め込み湿潤養生を管理	82
固定法による解法について	徐光+千葉陽一	214	振動と余振りを低減する発破掘削	83
			気泡緩衝材を装着した覆工コンクリート養生ユニット	84
TECHNICAL View			舗装面の湿潤養生で散水量を削減するマット	91
			携帯電話とICカードによるコンクリート打設管理システム	73
構造技術			柱脚・基礎・地盤・土壌	
大地震時無損傷建物を実現する超高強度厚鋼板を開発		54	ひ素汚染土の不溶化・pH調整・土壌硬化を同時に実施	65
梁の構造を自由に選択できるハイブリッド柱梁接合構法を初採用		72	格子状発泡スチロールブロックを用いた軽量盛土技術	85
梁せいの半分の大開口が可能なRC梁開口補強工法		73	場所打ちコンクリート掘削杭で新たに評定取得	71
鉄骨造並の工期短縮が可能な柱RC・梁S混合構法		75	剛性と耐力を高めた地中連続壁工法を開発	71
木質梁勝ちラーメン構造を2階住宅にも展開		81	パイルド・ラフト基礎の実用的な評価・解析技術	73
倉庫・物流施設を対象としたローコスト混合構造構法		69	掘削土量を大幅に削減して環境負荷を低減する基礎工法	77
高生産性と汎用性を実現するフルプレキャスト工法		80	鉄道の営業を妨げることなく線路内の基礎杭を施工	78
地震エネルギー吸収効果を高めた壁倍率5.0の耐力壁を開発		69	土壌汚染対策工事を合理化する汚染土壌掘削管理システム	79
メガ梁により地下鉄軌道上に超高層建築を実現		71	地中カーボンストック技術の温室効果ガス削減効果を検証	75
鉄骨梁貫通孔補強鋼材のラインナップを拡大		73	軟弱地盤や液状化地盤における「パイルド・ラフト基礎」の提供体制の構築	76
柱RC・梁Sの混合構造の一般評定を更新し適用範囲を拡大		65	基礎工事費を最大10%削減する杭頭半剛接合工法の適用を拡大	52
どんな節形状でも対応可能な異形鉄筋機械式定着工法		67	微生物の働きを利用した汚染土壌の浄化技術	64
超高層ビルの低層部に大空間をつくる国内最高強度CFT柱の開発		55	高掘削率・高強度に対応した場所打ちコンクリート掘削杭	49
コンクリートの収縮ひび割れを誘発する目地工法		79	切り土法面の全面緑化を可能にする安定化工法	59
ダイアフラムのいらない角形鋼管柱・H形鋼梁接合工法		75	掘削面のスケッチ作業を省力化する支援システムの開発	61
3方向扁平梁構法による板状集合住宅システム		90	3日間の超スピード施工を実現する住宅基礎のPCa工法	85
十字梁構法が可能なフルプレキャスト工法を超高層RC造住宅に適用		71	汚染土壌における原位置浄化工法の展開	72
既製PRC杭を利用した平屋建合理化構法を開発		76	界面活性剤と酸化剤で分解・浄化効率を上げた浄化技術	73
免制震			地盤を格子状に改良し耐震性を向上させた基礎工法	75
微振動制御と建物免震を両立する高機能免震装置		70	道路橋基礎で回転入鋼管杭の斜杭構造が初採用	81
短工期・低コストで鉄骨床を構築する微振動低減システム		65	補修・改修・診断	
多様な揺れの低減を目指した新たな制震システムの開発と適用		50	実物大城郭石垣の大型振動大実験を実施	77
耐震補強			吹付アスベストの劣化度を定量評価できる手法を開発	84
鋼構造建物への無溶接耐震補強工法		51	既存超高層ビルの長周期地震動対策工事	67
木造住宅用耐震補強工法の技術評価を取得		72	既存地下構造物の漏水を防ぐ外防水膜形成工法	74
短工期で居ながらの施工が可能な制震補強工法を開発		68		

繊維シートによる覆工コンクリートの剥落防止技術	84		77
超高層マンションのリニューアルへの取組を強化	73	研究施設や工場での冷却パネルシステム	78
小断面トンネル補修を効率よく行えるリニューアルシステム工法を開発		建設機械騒音のアクティブ消音技術	79
	62	空調・照明をフロア単位で一元管理できる省エネ・省コストな制御システム	
コンクリート内部状態を監視する埋設型計測器の開発	55		68
アスベスト除去の作業安全と効率を高めた新工法の開発	44	消費電力を30%削減可能なモジュール単位の空調・照明制御システム	
既存建物の外壁改修工事を効率よく安全に行う工法の開発	53		69
コンクリート表面部を迅速に診断するコンパクトなシステムの開発	62	LED照明用電源の品質維持と安全対策の重要性	53
コンクリート構造物の鉄筋腐食を非接触で検知するシステムの開発	63	データセンターに最適な省エネルギー空調システムを開発	66
作業所の騒音・振動から住環境を守る計測システム	88	新型インフルエンザの診察に対応したビニールカーテン製ブース	68
戸建住宅の不同沈下、過剰設計を大幅に削減できる新技術	89	医療・福祉・介護施設での複合臭気に対応した脱臭装置の開発	69
ストック再生・活用に向けたひばりが丘団地の棟の実証試験施工が完了	66	バイオ系廃棄物を短時間でエネルギーに換えられる技術の実証運転を開始	
ピンポイントで正確な震度が予測できる緊急地震速報システム	69		79
弾性波減衰特性を利用したコンクリート非破壊診断技術	78	新型インフルエンザ対策に医療用簡易隔離フードを開発	84
水深200m以深の海底地形を高精度に測量可能な測量システム	80	音・緑化・防火	
空調エネルギー消費量を削減するデータセンター計測評価システム	82	実在する建物の音場を再現する音場創生システム	79
超高層ビルに対応する地震時エレベータ自動診断・復旧システム	85	屋上・壁面緑化の自動灌水監視システム	86
材料		屋上芝生緑化システムのフォロー体制を確立	89
木造戸建住宅の外張断熱工法用ビス	60	急傾斜にも対応した折板屋根緑化システム	75
セメント含有スラッジの脱水システムを開発	85	メンテナンスやコストを考慮した壁面緑化システムの新たな展開	60
溶接部の高靱性化を実現した大入熱溶接用高HAZ靱性鋼板	84	7.2m柱モジュールの高層ビルに最適な床工法（耐火設計）	70
変形追従性を高めた床倍率の算定が可能なビス	87	ヒートアイランドを大幅に緩和する薄型ピオトープ屋上緑化システム	
下水道シールドトンネル径の縮小化、管渠を長寿命化する工法を開発	71		66
鉄骨二次部材に最適な薄肉角形鋼管を開発	55	国内最高の遮音性能を実現した移設可能な防音室	70
鋼殻とコンクリートを一体化して外力に抵抗させるセグメントの開発	59	実大規模で耐火実験が可能な新耐火実験棟が完成	76
中性子実験のノイズを低減する遮蔽材料を実用化	62	環境負荷を低減する都市部の緑化舗装	87
耐震補強での無収縮モルタルの代替材無収縮高流動コンクリートの開発	63	樹木を植栽できる壁面緑化システム	91
		小空間の音響障害を解消するパネル技術	92
長期優良住宅での床倍率チェックが可能なビス	77	ラックサイズや床高の多様な条件に対応する二重床	93
ポリプロピレン短繊維を使ったコンクリート片剥落防止工法	86	もみがらマットを使用した屋上緑化システム	89
建築構造用の角形鋼管を使用したCFT柱の開発	85	ヒートアイランド現象を緩和する仮設防音緑化パネル	83
世界初、高性能鋼材を全溶接大型トラス橋梁に採用	77	解析技術・プログラム	
内外装・仕上材		新法・法改正の流れに対応した3次元建築設計システム	81
押出成形セメント板による外壁等圧目地無足場工法	59	ICタグを活用した検査情報管理システム	75
通気構法にも対応するセメントボードシステム	61	RC造柱梁の残留ひび割れ幅を評価する設計法を開発	77
自然石の風合いと軽量性を両立した外断熱パネル	62	停電リスクを多様な角度から総合的に診断するシステム	86
調湿消臭機能を標準装備した玄関収納	63	BCPの観点も加味した火災リスク評価システム	87
結露・省エネ対策に有効なリフォーム樹脂製内窓	88	小規模建築物の基礎・地盤補強一貫設計プログラムを開発	80
明るく開放的なMRI検査室を実現するシールド技術	75	省エネルギー計算書の作成を支援するプログラム	81
耐震住宅工法に外張り断熱工法を追加	77	斜面変状の推定から対策工の選定までを可能とするシステムを開発	59
電源不要の金属溶射技術を活用した新電気防食工法を開発	72	WEB上で床・屋根の構造検討が可能な設計支援システムを開発	65
工場などのレイアウト変更にも素早く対応する機器類の吊り受け材	73	その他	
環境を考慮したスチレンフリーのFRP防水材・塗り床材とその工法	57	どこでも大地震を体感できる可搬型小型振動台を開発	78
開閉機構により強風時の扉の開けにくさを緩和する玄関扉	71	自分らしくカスタマイズできる家づくりの新方式	89
ビルディング外壁に写真や図柄を転写する技術の開発	77	敷地を十分に活用できる木質系3階建共同住宅	76
環境・設備		無線ICタグを活用した次世代型セキュリティシステム	78
エコロジカルな設計思想を反映した次世代型超高層住宅システム	48	地域の新たなランドマークとなる超高層ビルを建設開始	70
CO ₂ 排出量削減に貢献する集合住宅プロジェクト	58	ロボット技術を活用したビル内サービスシステム	86
排水立で管に加え継手部も更新する排水管再生技術	64	産業用太陽光発電システムの構築費用を大幅に削減	67
CO ₂ 排出オフを実現する最先端住宅を公開	80	業務をWeb上で一括管理する地盤受発注・管理システム	51
遠隔操作により密閉環境でアスベストを処理する技術	83	薬剤投入速度を調整する制御技術の開発	58
データセンターの空調環境を最適に保つ気流制御技術	87	環境に配慮した整備ハンガー 成田国際空港に新設	60
生活の豊かさと環境配慮を両立した環境配慮型マンションのプロトタイプ		封じ込め効果を検証する実験室を活用し性能評価手法を確立	65
	64	太陽光発電による水浄化システム	90
大幅な省エネ効果を実現する省エネ型冷熱源システム	74	鋼とPC複合の浮体構造物による洋上風力発電の実験	88
風力発電事業の基礎となる風況データの収集・解析	79		
大型業務用ヒートポンプ給湯システムを開発	80		
省エネ法改正に対応したエネルギーモニタリングサービス	88		
オフィスビル向けの天井カセット型空調室内機	82		
開放型循環方式に対応した冷暖房輻射パネル	83		
CO ₂ 削減に貢献するCO ₂ 排出量計画システム	85		
解体コンクリート塊を高強度・高品質の地盤改良体として再利用	74		
家庭の生活エネルギーをリアルタイムにモニター表示するシステムを開発			

建築技術 2010年 総目次

1月号 (No.720) 特集

『省エネ住宅・新時代』さらなる省エネ要求にどう応えるか
監修：坂本雄三 + 澤地孝男 + 南 雄三

1. 25%削減でどうなる日本の省エネ住宅		
日本の省エネ住宅新時代とは	南 雄三	98
住宅省エネの流れ	南 雄三	100
日本の住宅省エネの課題	南 雄三	102
2. 世界の省エネ住宅の取り組み		
ドイツのパッシブハウス	森 みわ	106
スイスの省エネ建築政策の今 - 規制・ミネルギー・省エネ改修	滝川 薫	108
住宅断熱基準で日本と世界に差があるのか	唐津智行	112
省エネ法改正2009	国土交通省住宅局住宅生産課	116
3. 座談会		
変わる省エネ住宅「世界基準が日本らしさか」	坂本雄三 + 澤地孝男 + 南 雄三	118

4. 省エネ住宅のこれから

< 施策 >		
住宅・建築物省CO ₂ 推進モデル事業について	国土交通省住宅局住宅生産課	128
CASBEE-住まい (戸建) のこれから	三井所清史	130
一次エネルギーで考える	三浦尚志	132
エネルギーをCO ₂ 排出量で考える	岩前 篤	134
< 普及 >		
自立循環型住宅のこれから	桑沢保夫 + 三浦尚志	135
年間エネルギー消費量を計算する	三浦尚志	137
住宅用トータルエネルギー予測プログラム	月館 司	140
ライフサイクルカーボンマイナス (LCCM) 住宅	伊香賀俊治 + 桑沢保夫	142

< 要素技術 >

太陽光発電のこれから	堀 祐治	144
ガスコジェネのこれから	西尾雄彦	148
燃料電池のこれから	佐瀬 毅	150
省エネ給湯のこれから	前 真之	152
暖房設備のこれから	月館 司	155
高断熱窓のこれから	鈴木大隆	158
高断熱のこれから	鈴木大隆	161
計画換気のこれから	田島昌樹	164

< その他 >

省エネ新時代におけるシックハウス対策のこれから	大澤元毅	166
健康維持推進住宅研究委員会について	坊垣和明	168
5. 省エネに配慮した住宅事例		
省エネルギー改修	齋藤宏昭 + 桑沢保夫	170
『領域統合住宅』 - 都市を自己組織化させる住まいづくり再考 -	甲斐徹郎	174
無暖房住宅	相澤英晴	176

土壁パッシブ住宅	金子一弘	178
OMソーラー	村田昌樹	180
レスポンス住宅	小玉祐一郎 + 村田 涼	182

2月号 (No.721) 特集

規基準の数値は「何でなの」を探る

総論 数値より、決められた根拠	和 田 章	100
規基準の数値は「何でなの」		

【構造】

[構造一般・荷重外力]

超高層建築物の高さ	五 條 渉	102
地震荷重設定における標準せん断力係数	石山祐二	103
必要保有耐力算定時の構造特性係数	石山祐二	104
風荷重の想定再現期間	大熊武司	105
風圧力と基準風速、最大瞬間風速	大熊武司	106
風荷重算定時に用いる地表面粗度区分と各種係数	大熊武司	107
鋼材の圧縮材の有効細長比	青木博文	108
構造種別による変形増大係数の違い	松崎育弘	109
水平震度の最大値	石山祐二	110
Rtの算出におけるTcの規定	緑川光正	111
地震荷重算定時の地域係数	緑川光正	112
地下階のない超高層住宅の地上部高さと埋め込み深さ	寺本隆幸	113
杭の間隔	加倉井正昭	114
鉄骨造ルートの判定における高さ、階数、面積	緑川光正	115
免震層のせん断力係数、設計変位の推奨値、積層ゴムのサイズと面圧	高山峯夫	116
積雪荷重の計算時に用いる低減率	岡田 恒	117
耐震等級、耐雪等級における倒壊に関する係数	岡田 恒	118
各階ごとの剛性率の差、層間変形角の数値	倉本 洋	119
架構の幅の取り方が部材芯ではなく架構最外面である理由	木原碩美	120
繰り返し応力で扱う繰り返し回数や基準疲労強さで用いられている数値	竹内 徹	121
平板載荷試験における載荷板の大きさや調査可能範囲の数値、測定値の扱い方	末政直晃	122
液状化判定時の沖積層での細粒度含有率	末政直晃	123
土圧の計算に用いるの主動、受働、静止土圧	加倉井正昭	124
地盤の支持力を求める場合の寸法効果による補正係数	小林勝己	125

[RC造]

柱の断面積に対する最低鉄筋量	小谷俊介	126
大梁の引張側の最低鉄筋量	小谷俊介	127
材料の許容応力度のF値に対する比率	林 静雄	128
スラブの支点間距離に対する厚さ	大野義照	129
壁式構造の軒高さ20m以下で階高3.5m以下、壁式構造における床面積に対する必要壁長さ	勅使川原正臣	130

柱主筋4本以上、梁は複配筋	林 静雄	132	保険のしくみと現場検査項目	西山祐幸	103
耐震壁の厚みが120mm未満	市之瀬敏勝	133	3. 保険に対応する設計施工方法		
柱や梁のせん断補強筋比と許容せん断力	市之瀬敏勝	134	木造住宅の屋根・外壁の防水	芝 謙一	106
柱梁接合部のせん断補強筋比	小谷俊介	135	RC造住宅の屋根・外壁の防水	芝 謙一	112
梁貫通補強におけるサイズ、梁端部からの距離			4. 防水・雨仕舞の基本		
	勅使川原正臣	136	雨の挙動と雨がかり	石川廣三	116
ルート判定におけるAw + Ac	勅使川原正臣	137	[木造・屋根]		
[S造]			瓦屋根	鈴木健市	118
柱、梁の幅厚比	青木博文	138	金属屋根	宮腰昌平	120
高力ボルトの孔径のクリアランスやボルトピッチ	田中淳夫	139	不具合が生じやすい屋根部分の納まり	中井敦司	125
鉄骨溶接におけるパス間温度	中込忠男	140	[RC造・屋根]		
鋼材におけるシャルピー値	中込忠男	141	陸屋根	興石直幸	132
許容せん断応力度における $\sqrt{3}$	青木博文	142	パラベット・塔屋など	土田恭義	138
高力ボルト摩擦接合におけるすべり係数	田中淳夫	143	屋上緑化	橋 大介	142
露出柱脚を使用してルート2でアンカーボルトの伸び能力がない場合の			[木造・壁]		
地震力による応力 倍	田中淳夫	144	乾式外壁	難波三男	144
溶接部における外部欠陥に関する規定値	青木博文	145	湿式外壁	宮村雅史	148
建方精度や加工寸法精度	中込忠男	146	[RC造・壁]		
[木造]			外壁	久下高豊	152
床高さと基礎の立ち上がり	宮澤健二	147	バルコニー	市川裕一	156
柱の小径や部材の径長比と細長比	宮澤健二	148	開口部・出入口まわり	松原道彦	158
防露処理をする高さ	桃原郁夫	149	[室内]		
4号建築物と同様な地上2階建がRC地下構造の上につくられる場合			室内防水～浴室～	宅間 真	160
	榎本敬大	150	[地下]		
設計で用いる荷重継続時間および対応する許容応力度の係数			地下外防水 先やり防水・後やり防水	岡本 肇	162
	河合直人	151	二重壁	尾形真隆	165
木造の必要壁量が外力の単純な倍率ではない	河合直人	152	[設備]		
【材料・施工】			設備配管の取合い	大湯満晴	166
太径鉄筋を使用する場合の注意	高 英雄	153	5. 不具合への対策		
鉄筋のかぶり厚さにおける数値	高 英雄	154	木造戸建住宅	橋 直行	168
ガラスの衝撃試験でのショットバッグ	桶谷幸史	155	RC造集合住宅	金田 剛+ 添田智美	172
カーテンウォールの構造方法について(技術的助言)が出された背景と目的	鹿野裕市	156	室内防水	宅間 真	178
コンクリートのスランプ	友澤史紀	157	4月号 (No.723) 特集		
【計画】			初歩から学ぶ「保有水平耐力計算」		
延焼のおそれのある部分の規定	菅原進一	158	1. 概論 / いまなぜ保有水平耐力の算定法か	監修: 壁谷澤寿海	
階段に設ける手摺の高さ規定	直井英雄	159	2. 耐震設計の基本	壁谷澤寿海	102
避雷設備の建築物への設置	高橋健彦	160	3. 保有水平耐力計算の基本的な考え方	田嶋和樹	106
高さ制限での規定	桑田 仁	161	架構の保有水平耐力算定法	北嶋圭二	118
【防火】			構造部材の終局耐力と部材ランク		
避難時の最大歩行距離制限で避難者の行動能力への配慮			RC部材(梁・柱)	田才 晃	128
	志田弘二	162	RC部材(耐震壁・開口壁・袖壁付き柱・腰壁付き梁・垂れ壁付き梁)		
直径1m以内の円に内接する非常用進入口	小林恭一	163		加藤大介	132
乙種防火戸の認定試験	遊佐秀逸	164	鋼構造部材	半貫敬夫	138
準耐火構造の床や壁などによる区画	田中哮義	165	保証設計(余耐力法)	橋 浩一	144
自動式消火設備の設置による防火区画面積	田中哮義	166	必要保有水平耐力	勅使川原正臣	150
防煙区画部分の自然排煙口の面積	鈴木貴良	167	4. 保有水平耐力計算を取り巻く現状と課題	和泉信之	154
自然排煙口の免責規定	鈴木貴良	168	5月号 (No.724) 特集		
道に面する外壁面に設けられる開口部の間隔	菅原進一	169	失敗しないための「鉄筋工事のノウハウ」		
排煙口の設置における2つの高さ	菅原進一	170		監修: 中田善久	
【環境】			1. 「鉄筋工事」の本質を見直す	中田善久	90
温熱環境指標である有効温度、新有効温度、不快指数、作用温度			2. ディベロッパーから見た鉄筋工事	芦澤 洋	92
	田嶋昌樹	171	3. 材料としての鉄筋	角陸純一	94
3月号 (No.722) 特集			1 鉄筋材料	角陸純一	95
防水・雨仕舞の不具合対策			2 鉄筋の種類	角陸純一	96
	監修: 田中享二		3 鉄筋の性能	角陸純一	97
1. 住宅の防水・雨仕舞に求められる性能	田中享二	98	4 高強度鉄筋	角陸純一	98
2. 瑕疵担保履行法と保険のしくみ			5 ミルシートと鉄筋の受入れ	角陸純一	99
住宅瑕疵担保履行法とは	西山祐幸	101	6 鉄筋の識別方法	角陸純一	100

4. 力が加わる鉄筋	小野里恵一	101	2 かぶり厚さの検査	藪内 裕	169
1 付着と引張力	小野里恵一	102	16. よりよい施工のプロセス管理のために	中田善久 + 毛見虎雄	171
2 構造的な鉄筋の位置	小野里恵一	103	6月号 (No.725) 特集		
3 フープ・スターラップの効果	小野里恵一	104	木造建築物の [デザイン・構造] の可能性を探る		
4 地震から学ぶ鉄筋	小野里恵一	105		監修：大橋好光	
5. 鉄筋工事を計画する	帯金知弘	106	1. 総論 木造建築物の可能性	大橋好光	90
1 鉄筋工事の段取り	帯金知弘	107	2. 木造による現代建築の最前線	西沢大良	92
2 施工計画書	帯金知弘	109	3. 木造建築物の架構の可能性を探る		
3 他工事との調整	帯金知弘	110	木造建築物の架構システム	腰原幹雄	96
6. 鉄筋を加工する	新妻尚祐	112	木を活用したストラクチャーの可能性-1	腰原幹雄	104
1 鉄筋工の資格	新妻尚祐	113	木を活用したストラクチャーの可能性-2	佐藤 淳	106
2 加工寸法	新妻尚祐	114	4. 木の特性の可能性を探る		
3 折曲げ形状・寸法	新妻尚祐	114	木材の素材特性	長尾博文	108
4 定着・重ね継手・切断	新妻尚祐	115	木質材料の素材特性	宮武 敦	111
7. 鉄筋をつなぐ	吉野次彦	117	防蟻・防蟻処理の規定と処理方法	桃原郁夫	114
1 ガス圧接継手	吉野次彦	118	木と室内環境	末吉修三	116
2 溶接継手	吉野次彦	119	5. 木造建築物の耐火設計の可能性を探る		
3 機械式継手	吉野次彦	120	性能規定化後の現状と課題	長谷見雄二	118
4 継手の位置	吉野次彦	121	木造耐火建築物と木造準耐火建築物	安井 昇	122
5 結束線	吉野次彦	122	燃え代による防耐火	土屋伸一	126
8. 鉄筋 (配筋) を読む	市川勇一 + 真崎卓己	123	納まり・仕上げによる防耐火構造	安井 昇	128
1 加工図	市川勇一 + 真崎卓己	124	防火処理剤による防耐火	原田寿郎	130
2 配筋図	市川勇一 + 真崎卓己	126	6. 木造建築物の用途と法規	宮林正幸	132
3 部材リストと配筋	市川勇一 + 真崎卓己	128	7. 新たな可能性を拓く木造建築物		
9. 鉄筋を納める	佐藤直樹 + 吉澤 徹	129	木造建築事例に見る多様な展開	大橋好光	136
1 多段配筋	佐藤直樹 + 吉澤 徹	130	< 木による新しいタイプの架構 >		
2 柱梁接合部	佐藤直樹 + 吉澤 徹	132	芦北町地域資源活用総合交流促進施設 / 木を編む	佐藤 淳	138
3 逆梁, 平面的にずれのある大梁	佐藤直樹 + 吉澤 徹	134	球磨のパンガロー / 木を縫う	久田基治	140
4 柱の絞り	佐藤直樹 + 吉澤 徹	135	SUMIKAパビリオン / 3叉の接合	新谷真人	142
5 基礎部	佐藤直樹 + 吉澤 徹	136	高知学芸高等学校創立50周年体育館 / ラメラルーフ (薄葉屋根)	山本幸廷	144
6 特殊な形状の配筋	佐藤直樹 + 吉澤 徹	137	< 混構造による軽やかな架構 >		
10. 鉄筋を施工する	塩田博之	139	高知駅 / ハイブリッド構造	川口 衛 + 阿籬有士	146
1 台直し	塩田博之	140	国際教養大学図書館棟 / 秋田スギ製材と鉄と伝統が織りなす構造空間	山田恵明	148
2 鉄筋のあき	塩田博之	141	系魚小学校 / RC自立壁と木造梁によるハイブリッド構造		
3 先組・ユニット化	塩田博之	142		金箱温春	150
4 階段の施工	塩田博之	143	< 軸組構法による大型・多層建築物 >		
11. 鉄筋でプレキャストを支える	春山信人	144	世界遺産熊野本宮館 / 掘立て柱	岡本隆之	152
1 PCa部材の接合	春山信人	145	永緑 (トワ) の家 / 4階建木造住宅	平川啓一	154
2 梁PCa部材の接合	春山信人	146	(仮)特別養護老人ホーム 夢 / 国内最大級の木造軸組耐火建築	安達広幸	156
3 壁の施工	春山信人	147	< 既成の構法に工夫を加えた建物 >		
4 ハーフPCaスラブの接合	春山信人	148	Tree House / LVLによる架構	佐藤 淳	158
12. 鉄筋で補強する	橋爪慶介 + 辻 谷薫	149	ノンちゃんのいえ/スリットをつくる	萬田 隆	160
1 開口補強筋の入れ方と注意点	橋爪慶介 + 辻 谷薫	150	流星庵 / 格子・ルーバー状の架構	稲山正弘	162
2 梁貫通補強筋	橋爪慶介 + 辻 谷薫	151	< 外装等に木を現して用いた建物 >		
3 構造スリットと誘発目地部分の施工方法	橋爪慶介 + 辻 谷薫	152	木材会館 / 無垢材を用いた外装	勝矢武之	164
4 差し筋アンカーを用いる場合の注意点	橋爪慶介 + 辻 谷薫	153	森 x hako / 内外装に木材を多用する	前田圭介	166
13. 鉄筋の位置・かぶり厚さの確保	宗 永芳	154	四条木製ビル/第15長谷ビル / 下見板張りによるオフィス外装	河井敏明	168
1 かぶり厚さ	宗 永芳	155	谷中の町家 / 木造密集地の木あらかわしの外装	安井 昇	170
2 スペース	宗 永芳	158	8. 木造建築物と助成制度	編集部	172
3 中性化と錆	宗 永芳	159	7月号 (No.726) 特集		
4 かんざし筋	宗 永芳	160	地盤調査を活かす合理的な建築基礎設計		
14. 鉄筋とパイプレータ	大塚秀三 + 中田善久 + 毛見虎雄	161		監修：二木幹夫	
1 長時間微小振動を受ける場合の付着強度	大塚秀三 + 中田善久 + 毛見虎雄	163	1. 総論 合理的な「建築基礎」に必要なこと	二木幹夫	94
2 短時間過振動を受ける場合の付着強度	大塚秀三 + 中田善久 + 毛見虎雄	164	2. 建築基礎設計と法律・規基準の動向	井上波彦	97
15. 鉄筋を检查する	藪内 裕	165	3. 建築基礎設計のための地盤調査		
1 圧接部の検査	藪内 裕	167			

基礎形式を想定した地盤調査計画の進め方	金子 治	100	地震波作成のための基礎知識	司 宏俊	136
地盤情報の種類と読み方	矢島淳二	104	制震	北嶋圭二	138
地盤調査方法の種類と概要	浅香美治	108	免震	邵 立 + 周 建東	142
標準貫入試験結果 (N値) の評価と利用法	鈴木康嗣	113	5. 耐震補強工事の実務		
標準貫入試験以外の原位置試験の利用法	内田明彦	118	仮設工事	若林真一	146
サンプリングおよび室内土質試験結果の利用法	辻本勝彦	120	既存部分の撤去工事など	阪本正雄 + 関口智文	148
戸建住宅用の地盤調査結果の利用法	藤井 衛 + 伊集院博	122	鉄筋工事	角陸純一	152
4. 建築基礎設計のための地盤定数	畑中宗憲	125	型枠工事	石田俊久	154
5. 地盤調査を活かした建築基礎の合理的なつくり方			コンクリート・モルタル工事	金森誠治	156
建築基礎設計の流れ	佐原 守	128	グラウト工事 (無収縮モルタル注入工事・エポキシ樹脂注入工事)		
直接基礎	内山晴夫	130		植松 工	160
併用基礎	長尾俊昌	134	あと施工アンカー工事	高橋宗臣	162
杭基礎	小林勝巳	140	鉄骨工事	矢野 武 + 横溝 厚	164
戸建住宅用基礎	前嶋 匡	144	基礎工事	沼田卓也	166
入力地震動の設定と地盤調査	新井 洋	148	その他付帯工事 (改修工事・補修工事)	有木克良	168
液化化判定のための調査	田村修次	150	6. 中低層RC造集合住宅建物の耐震補強工法と工事上の留意点		
既存杭・基礎躯体の利用のための調査	菅谷憲一	152		井上芳生	170
盛土造成地における地盤調査の留意点	高田 徹	154	7. Rタイプ体育館の補強工法と工事の注意点	山根 新 + 周 建東	174
戸建住宅用擁壁	末政直晃	156	第三者機関により認定された耐震補強工法一覧	編集部	176
施工計画 (地下水)	石川 明	158	9月号 (No.728) 特集：建築設計者に知ってほしい建築設備計画配慮事項		
施工計画 (掘削・山留め)	元井康雄	161			
地盤環境振動・土壌汚染	青木雅路 + 犬飼伴幸	164			
6. 事例に学ぶ建築基礎の設計のポイント			1. 総論 建築設計者に知ってほしい建築設備計画の助	山本廣資	94
洪積地盤において杭基礎を地盤改良 + 直接基礎に変更した例	金子 治	168	2. 設備の内容をつかむ	村田博道	96
逆打ち杭を本設利用したバイルド・ラフト基礎	佐原 守	170	3. 建築設備計画配慮事項		
浅層改良を併用した直接基礎で支持させた大型倉庫	佐原 守	172	[計画着手前]		
中間支持層に根入れした高支持力埋込み杭の設計事例	土屋富男	174	1. 現場調査は周辺を見渡せ	田中勝彦	102
谷底の造成宅地に10棟の戸建住宅が設計された事例	金井重夫 + 深谷利行	176	2. 敷地境界に問題あり	田中勝彦	103
既存杭上に建てられた大規模物販施設の設計・施工例	森高英夫 + 石川 明	178	3. 開発協議は設備も関係ある	田中勝彦	104
免震建物の合理的な基礎設計の例	林政輝 + 中西啓二 + 西谷隆之	180	4. 法的調査は設備にかかわることも調べる	田中勝彦	105
互層地盤における高支持力杭の支持層調査例 - MWD検層で全柱位置を確認 -	武居幸次郎 + 下村修一 + 玉川悠貴	182	5. 打合せ議事録は必ず作成し、設備にも必ず伝える	田中勝彦	106
支持層深度分布をオートマチックラムサウンディング試験で評価した杭の設計	古垣内靖	184	[顧客要求事項の確認]		
基礎杭を媒体とした地熱利用	二木幹夫	186	6. 事業主の設計基準を把握する	稲垣 勝 + 稗田雄大	107
8月号 (No.727) 特集：知っておきたい耐震補強実務のポイント			7. 設備計画概要書を示して要求事項を引き出す	稲垣 勝 + 稗田雄大	107
	監修：廣澤雅也 + 秋山友昭		8. 躯体渡しても設備計画は必要	稲垣 勝 + 稗田雄大	107
1. 総論 耐震補強を取りまく最近の状況と問題点	廣澤雅也	92	[建築全体計画と設備]		
2. 耐震補強のための調査			9. 消防設備で変わる平面計画	梅 弘之	111
耐震診断・補強のための調査の基本と進め方	秋山友昭 + 小山博司	95	10. 設備システムと建築計画	梅 弘之	112
補強設計・施工計画のための現地調査	山崎栄市	100	[スペースに関係する排煙設備計画]		
3. 耐震補強工法の基本と実務			11. 排煙設備計画のポイント	阿部克己	114
RC造壁増設による補強	清水 泰	106	[平面計画と設備]		
既存軸壁の補強	周 建東	110	12. 設備に必要なスペースを洗い出す	高橋淳一	118
枠付き鉄骨ブレースによる補強	内田勝康	112	13. 電気設備関係諸室の計画	渡辺 忍	120
柱の補強	藤村 勝	116	14. 空調・換気設備関係諸室の計画	渡辺 忍	121
連続繊維シートによる補強	塚越英夫	120	15. 衛生・消火設備関係諸室・スペースの計画	渡辺 忍	122
構造スリットの新設	塚本英司	122	16. 各階分散機械室の計画	渡辺 忍	123
外付け補強	加藤三晴	125	17. 中央監視室・管理人室の計画	渡辺 忍	124
その他の補強	藤村 勝	130	18. 基準スパンは何で決まるか	山本廣資	125
4. 制震・免震による補強の基礎知識			19. 小梁のかけ方は天井伏せ次第	高橋淳一	126
地震波作成のための地盤調査	福元俊一	134	20. レンダブル比は後から減らせば叱られる	高橋淳一	128
			21. 長大スパンは振動に注意	山本廣資	129
			22. 煙突配置は冷却塔・室外機位置に注意	高橋淳一	131
			23. 壁式構造のマンションは壁量欠損に注意	三輪誠司	132
			24. エレベータシャフト・パイプシャフトに接してホテル客室、マンション住戸は設けてはいけない	三輪誠司	133
			25. マンションにおける音環境性能と共用設備	井上勝夫	134
			[シャフト計画と設備]		

26. シャフトに何が入るか把握する	木村義博	136		金箱温春	98
27. シャフトはどうして屋上まで上がるか	川村政治	137	3. 偏心率をどのようにとらえるか	細澤 治 + 篠崎洋三	100
28. DS, PS, EPSは同じ位置で真っ直ぐに通せ	木村義博	138	4. 偏心建物の応答	細澤 治 + 篠崎洋三	102
29. 形・位置を変えると中身が入らぬ	木村義博	139	5. ツインタワー形式などの建物の層せん断力の決め方		
30. シャフト位置が悪いとテナントが入らぬ	棕尾誠一	140		山脇克彦	104
31. 出口がなければシャフトじゃない	川村政治	141	6. 大スパンのとき、変形をどのくらいで設計すればよいか		
32. 大梁・小梁でパイプが通らぬ	川村政治	142		原田公明	106
33. EPSは電気室と考える	伊藤 究	143	7. 部分地下の扱い	三町直志 + 倉持博之 + 池田隼人	108
34. 水と電気は犬猿の仲	伊藤 究	144	8. 地震時土圧と地盤種別	許斐信三	110
[断面計画と設備 共通事項]			9. ベタ基礎スラブや土圧壁の端部モーメントの釣合いの考慮		
35. 階高はインフラである	山本廣資	145		三町直志 + 倉持博之 + 池田隼人	112
36. ダクト、配管、配線の展開は、梁下か梁貫通か、床下か	山本廣資	146	10. 直接基礎における基礎梁応力算定の考え方	内山晴夫	114
37. 断面計画は平面計画に連動している	大湯満晴	147	11. 杭の応力によりフーチングに生じるねじれ応力		
38. フラットスラブで階高は縮まるか	高橋淳一	148		常木康弘	116
39. 設備機器と梁との取合い	大湯満晴	150	12. 杭基礎の建物において1階床スラブは地盤で支えられていると考え てよい場合	内山晴夫	118
40. 元に近くなるほど太くなるダクト	今井雅博	152	13. 杭の偏心による基礎梁の曲げモーメントの検討		
41. 梁貫通は万能ではない	今井雅博	153		常木康弘	120
42. ダクトをつぶすと天井が貼れない	三輪誠司	154	14. RC造耐震壁や短スパン梁がせん断破壊する場合の保有水平耐力の計 算方法	鹿島 孝	122
43. 二重床は電線の墓場	伊藤 究	155	15. RCスラブの境界条件	福島正隆	124
44. 電気幹線は空調ダクトより大きい	伊藤 究	156	16. 鉄骨柱の座屈長さ	竹内 徹	127
45. 建築基準法が求める設備スペース	大湯満晴	157	17. 鉄骨梁の頭付きスタッドの設計	伊藤 優	130
[断面計画と設備 建物種別]			18. 地上躯体はエキスパンションジョイントで分離されていて、基礎また は地下階がつながっている場合の基礎や地下部の設計	鹿島 孝	132
46. ホテル客室階、マンション住戸階の最下階床下は有効ふところを多 くとする	今井雅博	158		山辺豊彦	134
47. 電気室の床は一般フロアより高くする	伊藤 究	159	19. RC造 + 木造の構造留意点	柴田育秀	137
48. マンション住戸内の二重床高さは器具とPSの距離によって決まる	山下直久	160	20. 不整形な建築物の設計における地震力	柴田育秀	139
[鉄骨構造と設備に関するアレコレ]			21. 有限要素法を用いた検証における留意点	市之瀬敬勝	146
49. 外装と鉄骨躯体の熱橋に注意する	三瓶 剛	161	4. 改定RC計算規準の要点		
50. 鉄骨造とRC造では納まりが違う	三瓶 剛	162	5. 地震被害事例から学ぶ構造設計		
51. すべての壁に梁が必要	三瓶 剛	163	RC造	倉本 洋	152
[立面計画と設備]			鉄骨造	井上一朗	156
52. 表ばかりの建物にしないこと	遠藤和広	164	木造	河合直人	160
53. ガラリの設置や室外機器を囲う場合は風に流れに注意する	山下直久	166	6. 建築確認手続きの運用改善等	春原匡利 + 望月国宏	166
[設備メンテナンス計画]			11月号 (No.730) 特集		
54. 地下の機械室にはドライエリア、マシンハッチを設ける	植田誠人	168	[施工技術者必携] RCの品質管理記録作成マニュアル	監修: 中田善久 + 大塚秀三	
55. 屋上の設置機器の取替えを見込んでおく	坂本佳也	169	1. トレーサビリティ時代のRCの品質管理	中田善久 + 大塚秀三	90
56. 大型機器の更新時の搬入路を考慮する	成瀬徳俊	170	2. 品質管理と提出書類	春原匡利 + 石原晃正	92
57. 天井内に設備機器を設置する場合、メンテナンスのための点検口、 架台が必要	青木 豊	171	3. 工事監理者が行う品質管理確認業務	長田雅夫	100
58. 病院や研究所には設備フロアを設ける	関口 聡	172	< 施工計画 >		
59. 劇場にはキャットウォークを設ける	藤野茂行	173	4. 施工計画と品質管理計画	塩田博之	102
[その他]			5. 建築工事施工計画報告書を読み解く	笹本 明	106
60. PAL計算は建築設計者の仕事	三輪誠司	174	6. 計画時に必要な試験等の報告書	堂山敦弘 + 並木憲司	118
4. ここまでできるようになった環境シミュレーション	横井睦己	175	< 施工時の各種検査 >		
5. 建築設備に係わる確認申請の手続きの簡素化の動向	寺田祐宏	178	7. 各種検査と品質管理記録	塩田博之	124
10月号 (No.729) 特集: 本当の構造設計と各種規準・法の役割			8. 杭工事の試験・検査と記録方法	丸隆宏 + 岸下崇裕 + 三嶋伸也	128
	監修: 和田 章		9. 鉄筋工事の試験・検査と記録方法	清水 孝 + 鈴木 香	136
1. 重要なことは構造設計者の力	和田 章	82	10. 型枠工事の試験・検査と記録方法	角陸純一 + 菅野光寿	146
2. 私の構造設計の進め方 多くはない設計手法	佐藤 淳	84	11. コンクリート工事の試験・検査と記録方法	妹尾浩幸	154
3. 構造設計のための工学的判断の手引き			12. PCa工事の試験・検査と記録方法	加納 嘉 + 菅谷和人	162
1. 吹抜けや非剛床を有する建物の構造計算	金箱温春	96	< 結果報告 >		
2. 中間階やスキップフロアを有する建物の構造計算			13. 建築工事施工結果報告書を読み解く	林 信之 + 坂田 剛 + 上野晴久	168
			14. デベロッパーが重視するRCの品質管理項目	芦澤 洋	180
			15. UR都市機構のRCの品質管理項目	石橋龍吉	182

伝統的構法による木造住宅の性能検証 - 設計法の考え方

	監修：大橋好光		街との距離を縮める「動くファサード」	安田幸一	30
			外装のデザイン		
			デザインのプロセス	北田明裕	33
			動きと色のトランスフォームという新たな領域へ		
			Chuck Hoberman, 訳：安田幸一		34
			ダブルスキン, そのアイデアのクオリティコントロール	横田暉生	35
			照明計画	豊久将三	36
			パタングラフィックス	大庭拓也	37
			可動機構	椎名敬夫	38
			キネティック・パネルの加工	伊賀正浩	39
			構造計画	山本 裕 + 宮崎健太郎	40
			設備計画	秋元和紀 + 丁文ティン + 三由 賢	42
			レストルーム空間の未来形	安田幸一	43
			ブレイス	高田典夫 + アトリエテン + OWL	44
			構造が映し出す街の顔	高田典夫	50
			4層分の垂直トラス構造	徐 光 + 加藤元樹	54
			高知駅	内藤廣建築設計事務所	20
			また会いたい駅	篠原 修	28
			百年の計	内藤廣 + 神林哲也	30
			木と鋼によるヴォールト状の大架構	川口衛 + 阿蘇有士	34
			大断面木造アーチ梁の建方	松原 豊	37
			耐火性能の検証	長谷見雄二	40
			風洞実験による検証	石原 猛	41
			虎屋京都店・とらや一条店改装	内藤廣建築設計事務所	42
			時間とともに在ること	内藤 廣 + 蘆田暢人	51
			庭園と建築をつなぐ繊細な構造	岡村 仁 + 杉本将基	56
			津山洋学資料館	象設計集団	20
			「この場所らしさ」のかたち	富田玲子	30
			素材と色	小山賢哉	34
			来館者をもてなす室内装飾を施した展示室	春井 裕	36
			構造計画	箴島規行	40
			共栄鋼工所 新鍛造工場	北園空間設計	42
			熱・音・振動 三重苦の解決	北園 徹	46
			日本の産業を支える鍛造	齊藤沢一	51
			防音・防振のための建築構造	金田勝徳	52
			消音計画	千野勝利	54
			設備計画	知久昭夫	56
			下関市川棚温泉交流センター 川棚の杜		
			隈研吾建築都市設計事務所		20
			自然を抽象化した建築	藤原徹平	34
			内装計画	齋田武亨	38
			展示計画	寺川奈穂子	39
			三角形の面が凸凹となってゆく多面体	佐藤 淳	40
			多面体構造物の施工計画	宮川朋之 + 西本将朗	44
			立川市庁舎	野沢正光・山下設計設計共同体	20
			手を入れながら使い続けるのがサステナブル建築では		
			野沢正光		32
			誰のための市庁舎か? - 立川方式を振り返って -	赤澤大介	35
			建築計画	赤澤大介	38
			環境負荷削減, 省エネルギー計画	石神哲史	40
			構造計画	城戸隆宏 + 古藤智之	42
			伝統的構法の再評価と耐震設計	坂本 功	94
			伝統的構法を用いた木造建物の設計法構築のために	大橋好光	95
			伝統的構法の設計法		
			簡易設計法の考え方	河合直人	98
			詳細設計法の考え方	河合直人	101
			いわゆる「石場建て」について	大橋好光	104
			石場建て設計法の可能性と課題	河合直人	108
			各種構造要素の性能		
			貫および小根ほぞ差しを有する軸組の強度性能	坂横義夫 + 道場信義	112
			小根ほぞ差接合 (引張・回転)	野口昌宏	118
			長押 (なげし) を持つ鉛直構面の強度性能	小野 泰	120
			柱貫接合部のモーメント抵抗性能	大橋好光 + 吉岡雅人	122
			ほぞ差柱脚接合部のモーメント抵抗性能	大橋好光 + 加川啓介	124
			塗り部分の相違による土壁の強度特性	大橋好光	126
			構法 (材料他) の違いによる土壁の強度性能	宇都宮直樹	130
			板壁	松野浩一	134
			垂れ壁 (腰壁) 付き独立柱	河合直人	136
			小壁の性能	早崎洋一	140
			スズ板を用いた水平構面の構造性能	後藤隆洋	144
			渡りあご構面のモーメント抵抗性能	小原勝彦	148
			腰掛け鎌継ぎの引張性能	中尾方人	150
			横架材に込栓 (厘いほぞ) の引張性能試験	竹村雅行	152
			竿車知栓継ぎ接合部のモーメント抵抗性能	荘所直哉	154
			引き独結 (どっこ) T字接合の引張試験	田島幹夫	156
			寄せ蟻T字接合の引張試験	田島幹夫	158
			長ほぞ差込栓打ち (1) 引張	渋谷 泉	161
			長ほぞ差込栓打ち (2)	定成政憲	164
			長ほぞ差込栓打ち (3) 回転	坂田弘安 + 山崎義弘	166
			菱形込栓打ち接合の引張性能	田端千夏子	168
			追掛大栓継ぎの引張性能	戸田正彦	170
			長ほぞ差車知栓締め引張性能	野口昌宏	172
			金輪継ぎ + 込栓打ち接合の引張性能	西野晃司	174
			金輪継ぎ (120) の引張性能	戸田正彦	176
			金輪継ぎ (150) の引張性能	北守顕久	178

architectural design

木材会館	日建設計	12			
木材の可能性を切り開くために	山梨知彦 + 勝矢武之	22			
建築計画	勝矢武之	24			
照明計画	森 秀人	31			
構造計画	向野聡彦 + 朝川 剛	32			
防災計画	森山修治 + 笹山恭代	36			
施工計画	森山多加浩 + 小黒大輔	38			
ポラ銀座ビル	日建設計 + 安田アトリエ	20			
全体計画	中屋敷公一	28			

自然科学に学ぶ施工計画	大川郁夫	46	えんばーく(塩尻市市民交流センター)	コンテンポラリーズ	20
避難計画	石神哲史	50	にぎわいの再生	大門中央通り地区市街地再開発組合	24
			智恵の交流による人づくり	田中速人	25
序論 環境との接点表現	環境の原点としての窓	廣島正明	「市民力」を喚起する建築を目指して	柳澤 潤	32
文英堂ビル	竹中工務店	22	サインデザイン	寺田尚樹	36
平面・断面計画	鈴木重則	32	家具のデザイン	小池ひろの	37
外装計画 - 重なる表現 -	阪田恵理	34	防災計画	中島秀男	38
構造計画	穴戸 覚	36	構造計画	鈴木 啓	40
施工計画	後藤良太	37	施工計画	樋口尚浩	44
施工管理	菅原文明	38			
			特別企画・特別記事		
城南ビルディング	竹中工務店	40	プロジェクト		
建築計画	井上聡子	48	高雄ワールドゲームズ メインスタジアムの技術 -	古林豊彦 + 三木重人	58
環境振動問題を克服し快適な執務空間を実現	北川 督	52	高雄ワールドゲームズ メインスタジアムの技術 -	渡邊秀幸 + 大嶋 隆 + 兵頭郁夫 + 杉内章浩	58
one roof apartment	平田晃久建築設計事務所	20	構造		
巨大な屋根に住むこと	平田晃久	24	震度6弱以上の地震発生確率の驚異的上昇とその建物被害	北村二郎	48
構造計画	新谷真人 + 須藤 崇	31	構造デザインマップ2008	空間構造デザイン研究室	74
			大きな節目の年, 耐震基準の引上げへ	北村二郎	58
東京工業大学すずかけ台キャンパスG3棟レトロフィット			材料・施工		
和田章研究室 + 元結正次郎研究室 + 坂田弘安研究室 + 奥山信一研究室 (デザインアーキテクト), 東京工業大学施設運営部 + 総合企画設計 + テクノ工営 (設計)		34	PCa宅地擁壁の鉄筋かぶり非破壊検査	畑 実 + 竹川正登 + 大野 寛 + 寺田育央	42
オリジナルデザインを尊重した耐震改修計画	奥山信一	38	ハイブリッドカーテンウォールの一提案		
耐震改修のコンセプト	和田 章	46	野平修 + 藤岡邦博, 執筆協力: 旭ビルウォール + タイガードライラックジャパン	174	
PCロッキング壁 (PCRW)	坂田弘安	48	建具工事における新しい生産体制の一提案		
耐震補強鉄骨の設計	元結正次郎	50	野平 修 + 藤岡邦博, 執筆協力: 田中サッシュ工業 + カドワキ カラーワークス + タイガードライラックジャパン	66	
			現場から学ぶプレストレスコンクリート (PC) 造の鉄筋工事	藏元泰洋	174
カナン・ブレイズ・チャーチ	画工房	12	素顔の鉄筋工事	山本俊輔	176
シンプルで無駄のない地域に根ざした教会	嶋山 守 + 寺島康宏	16	カナダツガ材を用いた木構造の新しい面内実験と実大3階建住宅の振動実験	横谷栄次	174
構造計画	徐光 + 照井健二	24	KTB・PCaPC外付けフレーム耐震補強工法による集合住宅の耐震補強事例	黒沢亮太郎	182
7m跳ね出しを施工するうえで重要であった一体感	山本如月	28	多様な分野で活躍する耐震補強技術	山本昌士	186
			プレストレスによる内蔵型制振効果を考える	黒沢亮太郎 + 藤原孝宏	44
横浜トラストビル	井上 博 (監修) + 都市空間計画 (設計)	30	建設現場における施工ITツールの導入について	堀内英行	50
宙に浮いた3つの箱	佐藤友則	34	お絵描き3Dでプレゼン改革	古坂利治	52
狭小敷地のPRC構造の構造設計	徐光 + 照井健二	39	最近のエポキシ樹脂塗装PC鋼より線を用いたグラウンドアンカー工について	中田敏文 + 小堀勝弘	50
5交差点に建つPRC建物の施工	田中泰秀	42	画期的な既存タイル張り外壁等の剥落防止工法 (JKセライダー工法) の “いま”	大塚毅 + 末綱威夫 + 若井純 + 野村透一 + 大川正培	52
			持続可能で循環型生産方法でつくられる卓越した耐久性と寸法安定性能を持つ次世代型高機能木材「アコヤ」	Hal Stebbins + 池上智重	182
和田実学園目白本館	K&FACTORY	20	地震被害		
伝統ある教育理念を支えるハイテクとアートのデザイン	古宇田卓	28	伊豆半島群発地震における防煙垂れ壁被害報告	三好清隆	74
			省エネルギー		
建築と芸術が織りなす社会的メッセージ	鈴木昌久 + RIKKI KASSO, 協力: 富澤佐代子	36	既存木造住宅の省エネ性能診断 - インテグラルの試み -	南 雄三	52
室内環境計画	小川津久雄 + 下原秀彦	38			
多目的に使用される「目白教育ホール」の計画	古宇田卓 + 山本耕三 + 下原秀彦	40			
斜め柱による「一挙両得」な構造デザイン	山田誠一郎	42			
狭隘な敷地での多機能ビルの施工	永江敏之	44			
東京造形大学 CS PLAZA	安田アトリエ	20			
ものづくり意欲をかき立てるスパイラル空間	安田幸一	28			
三角柱のトップライト	北田明裕	36			
多様化した実習スタイルに対応する大型可動間仕切	丸山耕一	38			
抽象化した昇降路を上下動する大型エレベータ	北田明裕	40			
スパイラル状にずれる空間を実現する構造	金箱温春 + 望月泰宏	42			
施工計画 - 鉄骨躯体の建方管理	大和洋英	46			
家具のデザイン	藤森泰司	48			

日常環境			第5回 意匠計画	新宅昭文 + 信定稔久	182
日常に潜む危険な環境 その3	三好清隆	49	第6回 構造設計における荷重・外力	山崎好則 + 信定稔久	212
座談会			第7回 建築物の保全	川口健逸 + 信定稔久	76
座談会 本当のことをどう捉えるか			第8回 座談会 トールゲートにみる高速道路建築物の方法論		
	中田善久 + 黒沢亮平 + 田邊惠三 + 藤原孝宏	48		北村脩一 + 浅野雅彦 + 岡部則之 + 国武政司 + 赤坂俊幸 + 江尻憲泰 + 萬代恭博 + 北村紀史 + 新宅昭文 + 信定稔久	200
連載			第9回 鉄骨構造計算	山崎好則 + 信定稔久	196
石造民家再生の試み最前線			第10回 給排水衛生設備	川口健逸 + 信定稔久	66
第1回 スペイン・カタロニアの伝統的民家の修復・再生の概要とそのデザインの展開	入江正之	70	第11回 エイジング対応	古賀仁也 + 信定稔久	64
第2回 残存遺構と新設鉄架構統合体の構造計画	田中彌壽雄 + 入江正之	66	第12回 鉄筋コンクリート構造計算	山崎好則 + 信定稔久	66
第3回 材料・工法から考察するマジアの修復と再生	興石直幸	70	第13回 環境対策	石原幸典 + 信定稔久	54
第4回 建物における存在の持続あるいは保存の意義について	小松幸夫	64	第14回 パリアフリー対応	古賀仁也 + 信定稔久	64
第5回 マジアの温熱環境・空気質について	田辺新一 + 山形史人	54	第15回 保有水平耐力計算	山崎好則 + 信定稔久	66
最終回 マジアから日本の建築的文化遺産の可能性を探る	長谷見雄二	54			
建築検査学			一言居士	澤地孝男	187
第4回 法令・制度のなかの「建築検査学」	大場喜和	52	建築設計法を科学する	石井雄輔	195
第5回 法令・制度のなかの「建築検査学」	大場喜和	178	温室効果ガス削減に向けて	永富英夫	195
第6回 既存建物検査・検証について	大場喜和	184	施工管理と感性	小野 正	163
第7回 既存建物検査・検証について	大場喜和	180	急激な環境変化と、それへの備え	飯島真人	183
第8回 既存建物検査・検証について	大場喜和	58	建築施工技術の継承と教育	松井 勇	179
第9回 既存戸建検査・検証について	大場喜和	66	基準をつくるということ	河合直人	195
第10回 既存戸建検査・検証について	大場喜和	54	素地ごしらえの重要性	本橋健司	195
第11回 「建築検査学」が目指すもの(1)	大場喜和	60	あの技術は今?	谷垣正治	187
第12回 「建築検査学」が目指すもの(2)	大場喜和	54	ブラモデル理論 - 「考える」ということ	淵本正樹	179
新時代を拓く最新施工技術			斜陽族	田中直樹	195
第3回 RC造における長スパン化への取り組みと今後の展開	甲斐隆夫 + 小室 努	56	コミュニケーションから魅力ある品質へ	木谷宗一	195
第4回 情報化による生産合理化の展開	山 雄介 + 田淵統	212	OVERSEAS TOPICS		
第5回 超高層タワー解体工法 グリッドダウン工法	櫻井豊樹 + 柘井哲也 + 内藤 陽 + 嘉本敬樹	188	地震荷重を受けるコンクリート構造の信頼性評価		188
第6回 DOC (ワンデイワンサイクル) 工法の展開と進化	戸倉健太郎	68	既存高層アパートの耐震性と構造安全性評価		196
第7回 柱RC造梁S造とするハイブリッド構造工業化工法の開発と展開	佐々木仁	62	スペイン・ゲダラハラの高速道路横断歩道橋		196
第8回 高層マンション工事でのサイトPCa工法	岩下 智 + 遠藤 寛	58	鉄骨と鋼繊維補強コンクリートの合成梁の変形に関するパウジンガー効果の影響		164
第9回 多様な免震レトロフィット耐震改修技術	中村保則 + 石丸達朗 + 佐藤直樹	58	ベネチアの大運河に架かる第4の歩道橋		184
第10回 外付け耐震補強技術の進化KG (Key Grid) 構法と3次元CADの活用	野中康友 + 小林和義 + 佐竹知希 + 田口茂樹	52	クロアチアのスポーツホール		180
第11回 携帯端末を利用した配筋検査支援システム	金子智也	58	デンマークのアーチ型歩道橋		196
第12回 生産モニタリングによる建築生産の高度化	藤原進一郎	46	新しい二重床複合梁の開発		196
第13回 ダイレクトカラム構法	吉松賢二 + 石橋久義 + 濱田 真 + 中村省吾	56	アテネの文字と芸術の文化センター, Onassis House		188
第14回 更新性・変性を備えたクラディングシステムALCパネル無溶接工法について	林 徹	58	ユーロ・コードによる既存構造物の安全性評価基準		180
高速道路の建築技術			増打ちコンクリート補強柱における外郭コンクリート収縮の影響		196
第4回 改修等に対する配慮	川口健逸 + 信定稔久	64	繊維補強した木質円筒部材の軸圧縮下の挙動		196
			わたしの技術伝承ノート		
			第6回 構造工学研究と構造設計と	神田 順	190
			第7回 学生だった頃のこと	小松幸夫	198
			第8回 LC設計と研究施設でLC設計を実践したプロジェクトの紹介		
			第9回 技術者とは何ものか	大武通伯	198
			第10回 建築工事仕様書の国際化	小藤捷吾	166
			第11回 伝承すべき技術は何もないのでは	松本信二	186
			第12回 第9回日中建業構造技術交流会初の日本開催(2010年9月17日, 18日)にあたって	石福 昭	182
			第13回 建築物の下, 基礎も地盤も建築の一部ではないか!	安部重孝	198
			第14回 住宅用断熱材の開発で考えておくこと	石井 茂	198
			第15回 超高層建物への入力地震動の変遷	唐津智行	190
			第16回 施工管理教育の変遷と今後の提言	菅野 忠	182
			第17回 RC造と「雨の浸入」	吾川正明	198
				奈良利男	198

ザ・ボックス	イタリアと日本それぞれから学ぶ交流		
都市のあこがれ 東京大学楨文彦研究室のその後とこれから	イタリア - 日本「建築&デザイン2010」	陣内秀信	171
「楨研の本」編集委員会 編, 小泉雅生 評	ひとりの建築家の生涯から見えてくる近代という時代		169
近代建築論講義 鈴木博之+東京大学建築学科 編, 土居義岳 評	「建築家・本野精吾展 モダンデザインの先駆者」	門脇哲也	173
八二カムチューブ・アーキテクチャーテクノロジーブック	期待を超える変化「Living Form		201
HTA研究会・新建築社 編, 山梨知彦 評	- 生きている形 - チャック・ホバーマン」展	安田幸一	175
建築家の講義 ミース・ファン・デル・ローエ	都市建築における木材の復権		169
小林克弘 訳, 岡河 貢 評	木のシンポジウム「木材会館を設計して」より	山梨知彦	191
三低主義 隈研吾+三浦展 著, 伊礼智 評	新時代の「対震」をどう描くか		189
日本の伝統建築の構法 柔軟性と寿命	シンポジウム「建築学とデザイン力の融合による社会資産の創出」	角田 誠	185
内田祥哉 著, 大橋好光 評	より開かれた場所へ アーキニアリング・デザイン展 巡回展		201
構造計画の原理と実践 金箱温春 著, 斎藤公男 評	展覧会レポート	佐藤慎也	195
建築再生へ リファイン建築の「建築法規」正面突破作戦	木造建築のチカラ 木のまち・木のいえ推進フォーラム		193
青木茂 著, 鈴木博之 評	第2回全国大会レポート	相馬智明	189
著書解題 - 内藤廣対談集2	「今、なぜ木造建築か」 - 木材の視点でみる		201
内藤廣 著, 西村浩 評	NPO木の建築フォーラム集中講義	梶本敬大	191
かたちの劇場 丸山欣也造形教室 丸山欣也 著, 陶器浩一 評	記憶の継承 - 新宿区立 佐伯祐三アトリエ記念館	吉田多津雄	192
構造デザインの歩み 構造設計者が目指す建築の未来	構造設計のあるべき姿		201
JSCA構造デザインの歩み編集WG 編著, 小堀 徹 評	第56回構造工学シンポジウム	金田勝徳	203
うさぎのつばやき	都市建築の木造化への挑戦 ティンパライズ建築展		202
第13回 環境社会への飛翔 赤坂うさぎ	- 都市木造のフロンティア -	山田憲明	205
第14回 メタボリック株式会社 赤坂うさぎ	素の建築が問いかけるもの「竹原義二展 素の建築」		210
第15回 環境社会への飛翔 赤坂うさぎ	建築すること 荒川修作さんを悼む	阿久津友嗣	207
第16回 クールばかりが何故流行る? 物づくりが変わった!	創造までの最短距離「建築はどこにあるの?」	山口尚之	203
赤坂うさぎ	7つのインスタレーション」展	三浦文典	205
第17回 “喜・怒・哀・楽”が消えた? 憂・没個性の台頭	「建物公開」を通して広がる, 建築と地域との新しい関係性		194
赤坂うさぎ	Open! Architecture 2010	斉藤 理	207
第18回 丁々発止の時代へ喜・怒・哀・楽コミュニケーションのすすめ	巨匠から次世代建築家へのメッセージ		210
赤坂うさぎ	なぜ「高床」なのか - 日本型建築の歴史と未来像 -	原田敬美	195
第19回 コミュニケーションを考える 新旧組織論に学ぶ	「個の住」から「群の住」へ		210
赤坂うさぎ	「サステナブル住宅って、何?」第30回住総研シンポジウム		202
第20回 情けに報いる? うさぎ流情報論 赤坂うさぎ	約一世紀の歴史を重ねた「建築」と「社会」をつなぐ場	角陸順香	197
第21回 ふれあいコミュニケーション 時には強く, 時には優しく 赤坂うさぎ	日本建築協会と関西の建築界展	松隈 章	199
第22回 物事を分析して真実を見抜く!	2010年度JSCA賞受賞者を迎えて		210
つばやき最終章 PART1 洞察力 赤坂うさぎ	JSCAシンポジウム「構造デザイン その12」	山口和弘	187
第23回 即, 判断。感受性を豊かにトレンドを読む!	私性を越えた公共性	藤森照信展	189
つばやき最終章PART2 決断力・先見力 赤坂うさぎ	諏訪の記憶とフジモリ建築	柳澤 潤	191
最終回 世の中の動きを見て, 環境とうまく付き合う	過去に学び, 未来へ伝える 建設映像の可能性		207
つばやき最終章 PART3 環境対応力 赤坂うさぎ	第1回ニッポン建設映像祭	満田衛資	191
Column	イタリアの地方都市から発信する国際建築展		195
コロキウム構造形態の解析と創生2009「形態創生コンテスト」	「パルバラ・カボキン国際建築ビエンナーレ」日本巡回展	松井 淳	203
松尾智恵	実験を共有する, AAスクールから東京への発信世界の建築スクール展		197
Design touch + DESIGN TIDE TOKYOインフォメーションブレース「CH_air」	松原祐美子		199
大野博史	コンピューテーショナルデザインとデジタルファブリケーションの実践		203
三菱一号館美術館「一丁倫敦と丸の内スタイル」展 石神 森	蒸暑地域モデル住宅の宿泊体験と見学を通して	豊田啓介	207
近代建築史における蔵田周忠の足跡をみる	蒸暑地域シンポジウムin宮古島	赤司泰義	203
「蔵田周忠文庫展 建築家蔵田周忠の住宅を中心として」 阿部 寧	試行錯誤や挑戦の過程の共有 JSCA構造デザイン発表会2010		205
Timberize Tokyo 都市の木造建築展 腰原幹雄		大畑勝人	205
鉄板TV 1mm薄鋼板構造でつくられたインターネットTV局 清水裕二			207
幾何学が生み出す新たな領域			203
「『Eレメント』構造デザイナーセルシ・バルモンドの世界」展	BRI news&topics		203
柴田育秀	建築研究所からの情報発信		205
建築も人間もともに健康に	国土技術政策総合研究所における最近の話題について		218
「内井昭蔵の思想と建築」展 柴田いづみ	3月5日(金)に建築研究所講演会を開催		218
作品に見る「空間」と「断面」	平成22年度国土技術政策総合研究所新規研究課題の概要について		184
「束芋 断面の世代」展 高橋晶子			207

鋼管柱へのコンクリート充填管理を可視化	77	大容量除湿を実現する取着型調湿システムの開発プロジェクトの開始	
海上工事で水中転落者をICタグにより早期検知	86		86
GPSを用いて工事用車両をリアルタイムに管理	87	ビル空調用のタンク式中温冷水潜熱蓄熱システム	86
建物内におけるロボットの位置検出システム	89	建築廃材を工事現場での電力に還元するシステム	87
マスコンクリートの打設温度を制御する管理手法	75	新本社に採用する技術を全面採用した研究施設	89
2009年版SRC診断基準に対応した耐震診断プログラム	70	室内全体とデスク回りを効率的に温度制御する空調	90
短工期で地震時にも安全な高層ビルを切断解体工法	73	食品廃棄物をエネルギーとして再利用するシステム	91
瞬時に対象物を破砕する放電破砕工法	77	次世代型オフィスで省エネ効果を実証実験	85
打撃音を内蔵コンピュータで解析しタイル劣化を高速診断	79	室内環境を動的に変化させオフィスの会議を活性化	88
鉄筋・鉄骨の着磁部位を検出する機器	81	ストローベイル建築 藁塊と土による自然建築の試み	72
単身寮を災害時支援施設にリニューアル	83	空調廃熱を製品予熱に転換 冷熱源が不要なシステム	85
あらゆる計測器に対応できるWEBモニタリングシステム	86	水洗浄が容易なクリーンルーム向け空調機	86
障害物を移設せずに耐震補強工事を可能に	81	高回収率で水質制御が可能な脱塩技術	88
地震後の建物損傷度合いを検知するシステム	88	データセンターの省スペース、省電力を実現する冷却システム	89
大地震時の被害状況を予測し帰宅時間を算出	89	自動検知で漏れのない監視セキュリティシステム	91
モニタリング技術を農業分野に展開する試み	90	人を検知する照明・空調の最適制御システム	76
写真計測による3次元都市モデル作成システム	91	マンション長寿命化のための普及型・外配管システム	70
材料		エスカレータ乗降口付近の異常事態を検知するシステム	85
異形鉄筋機械式定着工法の採用を拡大するネットワーク確立	85	環境振動を増幅させ発電量を増加	87
コンクリートの塩害劣化を防止する線状陽極材	93	作業所の仮囲いに太陽光発電システムを設置	84
高靱性材料を用いた躯体構築工法	84	スマートグリッド対応の次世代型超環境オフィス	86
低ポリマー系プレミックスモルタルを開発し不燃材料の大臣認定を取得	79	生物多様性の豊かな里山環境の創造的再生への取組	87
		音・緑化・防耐火	
低温過熱蒸気でのアスベスト無害化処理技術の開発に目途	84	軽量小型透明ディスプレイに映像化した音を表示するシステム	95
高耐食でクロムフリーな表面処理の接合金物	82	合成スラブ1時間耐火構造で最軽量の大臣認定取得	81
PCa部材にICタグを埋込んだ部材管理の試み	75	会話プライバシーを保護するマスキングシステム	97
石灰石を超高強度コンクリートの骨材に使用	81	スパンドレルの選択可能な高断熱耐火構造認定工法を開発	78
特定の電磁波を遮蔽する鉄筋コンクリート壁	83	最軽量の1時間耐火合成スラブEco60の遮音性能を確認	73
実用的な200N/mm ² 超高強度コンクリートを開発	82	軽量床衝撃音低減性能の大きい石張り直床	81
収縮量と水和熱を低減させた水中不分散性コンクリート	83	大規模建造物に対応できる火災避難検証サービスを開始	77
内外装・仕上材		壁面緑化・ミスト噴霧の仮囲いを活用した野菜づくり	79
屋上基礎を施工するための雨仕舞い形成用の打込み型枠	85	床に伝わる微振動を回転運動に変換して吸収	79
組立や解体が簡単なアルミ製ブースユニット	97	バルコニーで騒音を低減し眺望や居住性を向上	83
フリープラン対応型乾式二重床を開発	90	解析技術・プログラム	
チタン瓦への葺き替えて浅草寺本堂の屋根を軽量化	98	携帯電話を利用した現場管理システムの展開	80
屋上防水層への雨水浸入を防ぐアルミ製笠木	76	混構造住宅に対応する機能をもつ構造計算システムが発売	83
室内レイアウトの変更が簡単で自在な可動間仕切り収納	84	施工時の杭心ずれに完全対応したプログラム	85
石材の荷重をパネルに負担させない工法	84	建築物の直撃雷被害を大幅減 3D受雷部設計確認システムを開発	
アルミ合金製屋根が危険物保安技術協会の性能評価を取得	77		95
「打ち水」効果によりヒートアイランド抑制に寄与する外装システム	60	「数値化・見える化」で判断可能な周辺環境エンジニアリングツール	
			75
壁面を有効活用できる太陽電池一体型外装システム	73	その他	
在来工法天井の脱落を防止する耐震クリップ	78	高さ215mに達した東京スカイツリー [®] の二つの高効率な揚重・搬送システム	
環境・設備			78
大規模クリーンルームにおける省エネ噴霧加湿システム	92	高さ213mのエレベータ研究塔「GITOWER」が4月に完成	86
システム天井の照明におけるワンタッチユニット配線工法	93	広帯域対応大型3次元振動試験システム	87
水幕による防火設備を地階鉄道駅に初適用	94	高速道路の休憩施設を自動清掃するロボットシステム	83
施工費と維持管理作業を低減する緑化工法	96	急速設計システムでマンション設計期間を半減	90
環境最先端テナントビルの建設に着手	91	締固め作業を向上させるスパイラル型バイブレータ	72
製造現場での粗粒子を可視化する安価なシステムの商品化	94	マンション設計期間を半減する急速設計システム	74
人と自然が共生できる環境づくりへの調査がスタート	95	外周部足場からの部材落下を防止する装置	76
東京駅の上家に太陽光パネルを設置しCO ₂ 排出量を削減	94		
中小ビルの空調・照明設備をコントローラーで連携制御	96		
RFIDタグによる情報を活用した省エネシステムの構築	81		
共通ソフトウェアを開発しスマートハウスで実証実験	86		
業界初のSaaS形式による設備点検業務支援システム	87		
エネルギー消費を半減した環境配慮型オフィス	80		
建築外装の要求性能を満たす太陽電池一体型外壁システム	81		
電気分解で除菌する自動制御の温泉水電解除菌システム	85		